

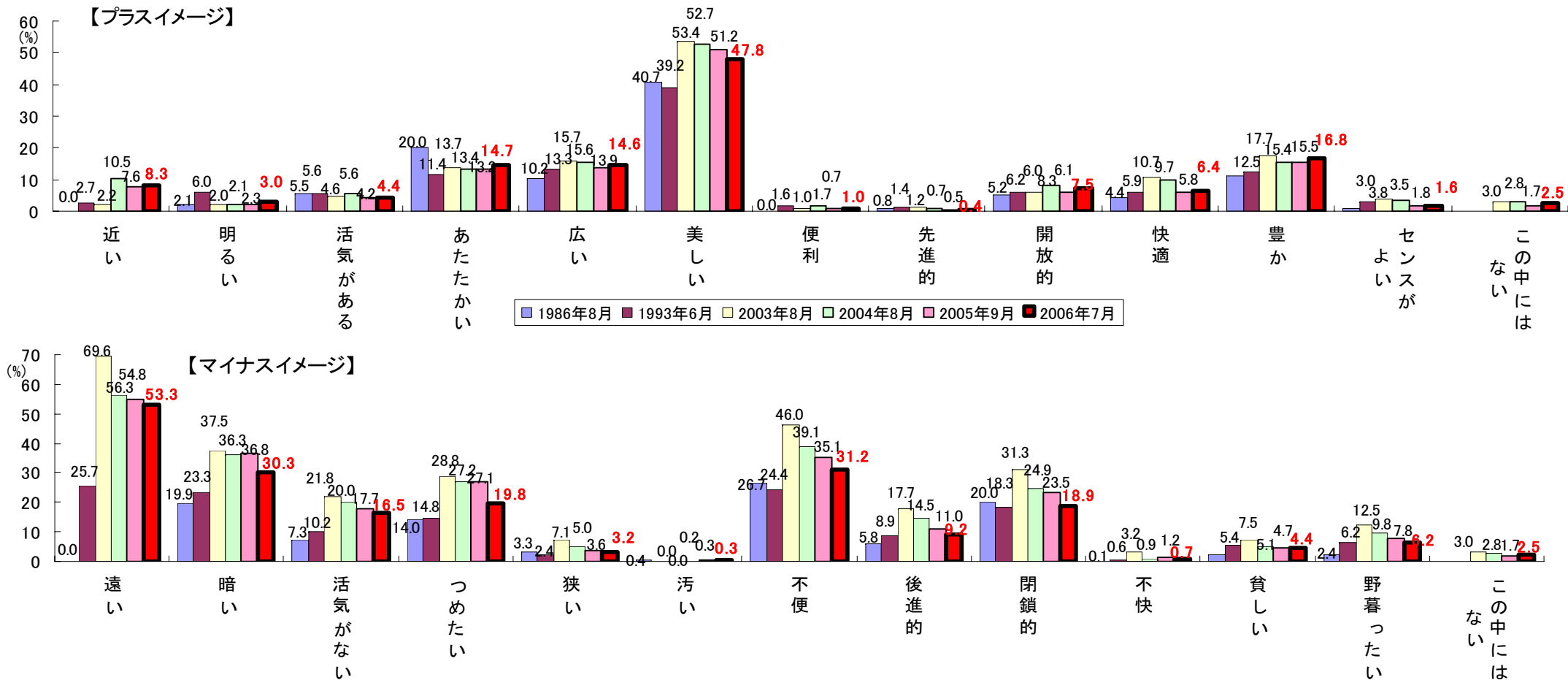
### Ⅲ 調査結果の詳細

#### 1. 北陸に対する印象・イメージ

##### Q 1 北陸全体に対する印象・イメージの現状

北陸に対するイメージを聞いたところ、プラスイメージで最も高いのは「美しい」の47.8%である。半数近くの人が回答しており、他のイメージを大きく上回って1位となっているものの、その割合は2003年の53.4%をピークにわずかながら減少の傾向がみられる。以下、昨年同様、「豊か」(16.8%)、「あたたかい」(14.7%)、「広い」(14.6%)がいずれも15%前後で続いている。特に「豊か」と「広い」は相反するマイナスイメージ「貧しい」(4.4%)や「狭い」(3.2%)を上回っている。

マイナスイメージでは「遠い」(53.3%)が5割を超えて最も高い。これに「不便」(31.2%)、「暗い」(30.3%)が約3割、「つめたい」(19.8%)、「閉鎖的」(18.9%)が約2割で続いている。いずれも相反するプラスイメージへの回答を大きく上回っており、利便性が低く、孤立した地域であるという印象が高くなっている。しかし、2003年以降の変化をみると、マイナスイメージへの回答は年々減少しており、特に「不便」「閉鎖的」「後進的」などは2003年以降一定割合での低下がみられる。



Q1 北陸地域イメージ (MA) プラスイメージ

		TOTAL	近い	明るい	活気がある	あたたかい	広い	美しい	便利	先進的	開放的	快適	豊か	センスが良い	その他	この中にはない	
TOTAL		1,546	8.3	3.0	4.4	14.7	14.6	47.8	1.0	0.4	7.5	6.4	16.8	1.6	8.3	2.5	
性・年代別	男性計	732	9.7	4.5	4.1	13.8	11.6	46.3	1.0	0.8	7.8	8.6	15.4	1.9	7.7	2.3	
	男性15～19才	79	8.9	11.4	11.4	8.9	26.6	36.7	0.0	2.5	13.9	8.9	21.5	0.0	5.1	1.3	
	男性20～29才	145	6.2	5.5	3.4	11.7	16.6	37.2	0.7	0.0	10.3	11.0	13.1	2.1	11.7	2.1	
	男性30～39才	143	8.4	2.8	5.6	14.7	14.7	54.5	0.0	0.7	9.1	8.4	16.1	2.8	8.4	1.4	
	男性40～49才	117	6.0	0.9	0.0	11.1	4.3	40.2	0.0	0.9	1.7	5.1	12.8	0.9	6.8	4.3	
	男性50～59才	139	14.4	4.3	0.7	17.3	5.0	51.1	0.7	0.7	7.2	8.6	14.4	2.9	5.8	2.2	
	男性60～69才	109	14.7	4.6	6.4	17.4	6.4	55.0	4.6	0.9	5.5	9.2	17.4	1.8	6.4	2.8	
	女性計	814	7.1	1.6	4.7	15.5	17.2	49.1	1.0	0.0	7.2	4.4	18.1	1.2	9.0	2.6	
	女性15～19才	91	1.1	2.2	7.7	20.9	37.4	31.9	0.0	0.0	18.7	9.9	27.5	1.1	4.4	5.5	
	女性20～29才	160	3.8	1.3	4.4	18.8	28.8	48.1	0.0	0.0	13.8	5.6	22.5	1.3	8.8	1.9	
	女性30～39才	133	3.8	1.5	2.3	12.8	12.0	47.4	0.0	0.0	3.8	1.5	19.5	1.5	13.5	5.3	
	女性40～49才	124	5.6	0.0	3.2	12.9	8.1	50.0	0.0	0.0	1.6	3.2	12.9	1.6	16.1	1.6	
	女性50～59才	167	9.6	1.2	2.4	15.0	6.0	54.5	2.4	0.0	2.4	1.8	8.4	0.0	7.2	0.0	
	女性60～69才	139	16.5	3.6	9.4	13.7	17.3	56.1	2.9	0.0	6.5	6.5	21.6	2.2	3.6	2.9	
職業別	会社役員・経営者	48	12.5	4.2	0.0	10.4	8.3	47.9	2.1	0.0	6.3	12.5	18.8	0.0	4.2	0.0	
	会社員・団体職員	455	8.8	3.1	3.7	17.8	12.3	47.5	0.2	0.4	7.5	6.8	16.9	1.3	7.9	1.8	
	公務員	47	8.5	0.0	0.0	12.8	10.6	48.9	2.1	2.1	4.3	2.1	10.6	4.3	6.4	6.4	
	商工自営業	63	7.9	4.8	4.8	9.5	7.9	54.0	0.0	0.0	4.8	7.9	12.7	0.0	4.8	4.8	
	農林漁業	4	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	自由業	51	13.7	2.0	2.0	11.8	9.8	58.8	2.0	0.0	2.0	3.9	19.6	2.0	11.8	5.9	
	派遣社員・契約社員	65	6.2	3.1	1.5	13.8	3.1	50.8	1.5	0.0	9.2	3.1	13.8	3.1	18.5	1.5	
	パートタイマー・アルバイト	170	8.8	1.8	2.4	12.9	17.1	55.3	1.2	0.0	7.6	7.1	15.9	1.2	11.8	1.2	
	専業主婦	317	9.1	2.2	5.0	13.6	13.6	49.2	1.6	0.0	4.7	3.2	15.1	1.3	8.2	2.5	
	学生	210	4.8	4.3	8.1	15.7	31.4	36.7	0.0	1.0	15.7	11.0	21.9	1.4	5.2	2.9	
	その他	31	9.7	6.5	12.9	12.9	9.7	48.4	0.0	0.0	6.5	6.5	12.9	3.2	16.1	3.2	
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	7.1	3.5	5.9	14.1	7.1	43.5	3.5	1.2	4.7	5.9	20.0	3.5	5.9	3.5	
	北陸と の関 連	自分・家族が北陸出身 ／住んでいたことがある	65	18.5	4.6	4.6	30.8	13.8	46.2	3.1	0.0	10.8	10.8	21.5	4.6	4.6	1.5
		何回か行ったことがある	721	13.2	4.0	4.9	15.3	11.1	53.7	1.8	0.7	6.5	7.1	18.2	1.5	8.6	2.1
一度行ったことがある		312	5.8	1.9	4.8	13.1	14.4	50.0	0.0	0.3	7.4	6.1	13.8	1.6	11.9	1.6	
行ったことはない		448	0.9	1.8	3.3	12.5	20.3	37.1	0.0	0.0	8.7	4.9	16.1	1.1	6.0	3.8	
北陸 来訪 意向	行ってみたい	442	14.3	6.1	9.0	22.9	17.9	64.0	2.0	0.7	11.5	9.5	24.2	3.6	9.7	1.6	
	まあ行ってみたい	705	7.4	2.4	3.3	14.6	15.2	50.4	0.9	0.4	7.2	6.7	17.2	0.7	7.8	1.7	
	どちらともいえない	282	3.9	0.7	1.4	7.1	10.6	29.1	0.0	0.0	4.3	3.2	7.8	1.1	7.8	4.6	
	あまり行きたくない	88	3.4	0.0	1.1	2.3	9.1	18.2	0.0	0.0	2.3	1.1	8.0	0.0	5.7	3.4	
	行きたくない	29	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	10.3	0.0	13.8	10.3	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、全体で1位の「美しい」は、女性の15～19才や男性の29才以下では30%台にとどまるが、男女とも60才以上では55%を超え(男:55.0%、女:56.1%)、高齢層ほど他のイメージとの差も広がっている、一方、「広い」や「開放的」といったイメージは男女とも若年層で高く、特に女性では「広い」が若年層ほど顕著に高くなっており、15～19才では37.4%と、「美しい」(31.9%)を上回って1位となっている。

北陸との関与度別にみると、「近い」「あたたかい」などは関与度が高い層ほど顕著に高くなっている。特に「あたたかい」に関しては、「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層では、30.8%と、相反するイメージ「つめたい」(7.7% 次ページ参照)を大きく上回り、全体の傾向とは異なった結果となっている。

Q1 北陸地域イメージ (MA) マイナスイメージ

	TOTAL	遠い	暗い	活気がない	つめたい	狭い	汚い	不便	後進的	閉鎖的	不快	貧しい	野暮つたい	その他	この中にはない	
TOTAL	1,546	53.3	30.3	16.5	19.8	3.2	0.3	31.2	9.2	18.9	0.7	4.4	6.2	8.3	2.5	
性・年代別	男性計	732	51.5	29.4	20.6	19.3	4.2	0.5	30.6	11.7	19.0	1.4	6.1	7.7	2.3	
	男性15~19才	79	53.2	8.9	17.7	26.6	1.3	2.5	31.6	15.2	10.1	2.5	8.9	6.3	5.1	
	男性20~29才	145	54.5	15.2	19.3	19.3	3.4	0.7	26.2	13.1	15.9	0.0	2.8	11.0	11.7	
	男性30~39才	143	62.2	28.0	23.8	20.3	1.4	0.0	35.0	9.1	18.2	0.7	7.0	2.8	8.4	
	男性40~49才	117	54.7	40.2	20.5	17.1	6.0	0.0	29.9	7.7	23.1	0.9	4.3	4.3	6.8	
	男性50~59才	139	43.9	43.9	21.6	18.7	5.8	0.0	28.1	12.9	23.7	2.2	7.2	10.8	5.8	
	男性60~69才	109	38.5	34.9	19.3	15.6	7.3	0.9	33.9	13.8	20.2	2.8	8.3	10.1	6.4	
	女性計	814	54.9	31.1	12.8	20.3	2.2	0.1	31.8	6.9	18.8	0.1	2.8	4.9	9.0	
	女性15~19才	91	63.7	13.2	15.4	25.3	1.1	0.0	26.4	4.4	11.0	0.0	4.4	5.5	4.4	
	女性20~29才	160	60.6	21.3	15.0	25.0	1.9	0.6	41.3	9.4	10.6	0.0	3.1	6.9	8.8	
	女性30~39才	133	57.1	27.8	9.8	13.5	0.8	0.0	30.8	5.3	15.8	0.0	2.3	4.5	13.5	
	女性40~49才	124	54.0	28.2	6.5	13.7	2.4	0.0	28.2	4.8	21.0	0.0	2.4	1.6	16.1	
	女性50~59才	167	50.3	53.9	17.4	16.2	3.0	0.0	35.3	9.6	31.7	0.6	3.0	5.4	7.2	
	女性60~69才	139	46.8	32.4	11.5	28.8	3.6	0.0	24.5	5.8	18.7	0.0	2.2	5.0	3.6	
職業別	会社役員・経営者	48	52.1	43.8	16.7	14.6	2.1	2.1	18.8	8.3	20.8	2.1	6.3	8.3	4.2	
	会社員・団体職員	455	56.3	30.5	19.1	18.2	3.5	0.0	32.3	10.5	19.1	0.9	4.2	6.4	7.9	
	公務員	47	40.4	31.9	21.3	6.4	0.0	0.0	27.7	17.0	6.4	0.0	4.3	2.1	6.4	
	商工自営業	63	41.3	33.3	20.6	22.2	0.0	0.0	31.7	6.3	23.8	0.0	4.8	6.3	4.8	
	農林漁業	4	75.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	自由業	51	47.1	41.2	17.6	25.5	3.9	0.0	25.5	11.8	25.5	0.0	7.8	9.8	11.8	
	派遣社員・契約社員	65	47.7	30.8	20.0	13.8	3.1	0.0	35.4	4.6	26.2	0.0	3.1	7.7	18.5	
	パートタイマー・アルバイト	170	48.8	30.0	11.8	19.4	4.1	0.6	30.0	5.9	20.0	0.6	2.9	8.2	11.8	
	専業主婦	317	55.8	34.7	10.1	20.5	2.5	0.0	30.6	7.6	19.9	0.3	3.8	3.5	8.2	
	学生	210	59.5	14.3	19.5	27.6	2.4	1.0	31.9	10.5	12.9	0.5	5.2	6.7	5.2	
	その他	31	58.1	32.3	16.1	22.6	9.7	0.0	35.5	6.5	22.6	0.0	0.0	3.2	16.1	
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	43.5	35.3	18.8	15.3	5.9	1.2	35.3	12.9	18.8	3.5	8.2	9.4	5.9	
	北陸 と 別 の 関 係	自分・家族が北陸出身 ／住んでいたことがある	65	41.5	30.8	10.8	7.7	3.1	0.0	26.2	7.7	27.7	1.5	3.1	7.7	4.6
		何回か行ったことがある	721	44.2	32.6	17.8	17.3	4.2	0.1	30.7	10.1	18.6	0.6	3.9	6.5	8.6
一度行ったことがある		312	60.9	33.0	13.5	23.4	2.6	0.0	29.8	8.0	19.9	0.6	5.4	4.2	11.9	
行ったことはない		448	64.3	24.6	17.4	23.0	2.0	0.9	33.9	8.7	17.4	0.9	4.7	6.9	6.0	
北 陸 来 訪 意 向	行ってみたい	442	46.2	22.9	12.0	13.6	2.9	0.2	22.2	6.6	15.8	0.9	3.2	3.8	9.7	
	まあ行ってみたい	705	54.3	31.3	16.2	20.9	3.4	0.1	32.1	8.9	19.4	0.9	3.8	7.0	7.8	
	どちらともいえない	282	59.2	35.8	18.1	23.0	2.5	0.4	35.5	8.9	17.7	0.0	5.0	5.7	7.8	
	あまり行きたくない	88	63.6	42.0	33.0	30.7	5.7	1.1	53.4	20.5	29.5	0.0	10.2	9.1	5.7	
	行きたくない	29	48.3	27.6	27.6	24.1	0.0	3.4	41.4	24.1	31.0	3.4	13.8	20.7	13.8	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、全体で1位の「遠い」は、女性の若年層で一層高くなっており、女性の29才以下では6割を超えている(15~19才:63.7%、20代:60.6%)。一方、「暗い」や「閉鎖的」は若年層よりも高齢層で高く、特に女性の50~59才では、「暗い」(53.9%)は5割を超えて1位となっているほか、「閉鎖的」(31.7%)も3割を超えている。また、男性の50~59才では、「暗い」が43.9%にのぼり、「遠い」(43.9%)とともに1位を占めている。全体的にみると、地理的な距離感は若年層ほど強いのに対し、高齢層特に50才代では心理的な距離感、閉ざされた印象が強くなっている。

北陸との関与度別にみると、関与の程度による違いが最も顕著にみられるのは「遠い」で、「一度行ったことがある」や「行ったことはない」層では6割を超えて一層高い(一度あり:60.9%、ない:64.3%)。また、「つめたい」と「閉鎖的」は全体ではいずれも約2割で並んでいるが、「つめたい」は、関与度が低い層で高く、「閉鎖的」は関与度が高い層で高くなっており、「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層では「つめたい」は7.7%にとどまるのに対し、「閉鎖的」(27.7%)は3割近くにのぼっている。

Q1 北陸地域イメージ (MA) プラスイメージ

	TOTAL	近い	明るい	活気がある	あたたかい	広い	美しい	便利	先進的	開放的	快適	豊か	センスが良い	その他	この中にはない
TOTAL	1,546	8.3	3.0	4.4	14.7	14.6	47.8	1.0	0.4	7.5	6.4	16.8	1.6	8.3	2.5
京浜 計	856	1.5	2.3	4.6	16.0	15.2	47.0	0.4	0.4	7.7	6.4	17.5	2.3	7.6	2.7
埼玉県	193	2.1	2.6	5.7	16.6	15.0	43.0	0.5	0.0	7.3	6.7	17.1	2.6	12.4	3.1
千葉県	133	1.5	2.3	6.0	17.3	15.8	44.4	0.8	0.8	7.5	6.0	17.3	3.0	6.8	3.0
東京都	312	1.3	1.9	3.8	15.1	14.7	47.8	0.0	0.3	7.1	5.1	18.9	1.6	5.1	2.6
神奈川県	218	1.4	2.8	3.7	16.1	15.6	50.9	0.5	0.5	9.2	8.3	16.1	2.8	7.3	2.3
東海 計	248	19.8	4.8	4.0	12.9	12.9	47.2	1.6	0.4	7.3	6.5	15.7	0.0	9.7	1.6
愛知県	198	22.2	4.5	4.0	13.6	12.6	48.0	1.5	0.0	8.1	4.5	15.2	0.0	10.1	2.0
三重県	50	10.0	6.0	4.0	10.0	14.0	44.0	2.0	2.0	4.0	14.0	18.0	0.0	8.0	0.0
京阪神 計	442	15.2	3.2	4.3	13.1	14.3	49.8	1.8	0.5	7.2	6.3	16.1	0.9	9.0	2.5
京都府	82	20.7	4.9	4.9	12.2	12.2	50.0	1.2	0.0	9.8	6.1	13.4	0.0	4.9	1.2
大阪府	227	13.7	4.0	4.4	14.5	16.3	52.4	2.2	0.9	7.0	6.6	15.0	1.3	9.3	2.2
兵庫県	133	14.3	0.8	3.8	11.3	12.0	45.1	1.5	0.0	6.0	6.0	19.5	0.8	11.3	3.8

【地域別傾向】  
 居住地域別にみると、地域による差が最も大きいのは「近い」「遠い」といった距離感覚で、「遠い」とする割合は、東海や京阪神地区の各県では4割前後にとどまり、愛知県や京都府では「近い」と感じる人も2割を超えている（愛知：22.2%、京都：20.7%）。一方、京浜地区では「遠い」と感じる人が6割前後を占め、「近い」とする人は1~2%にとどまっている。

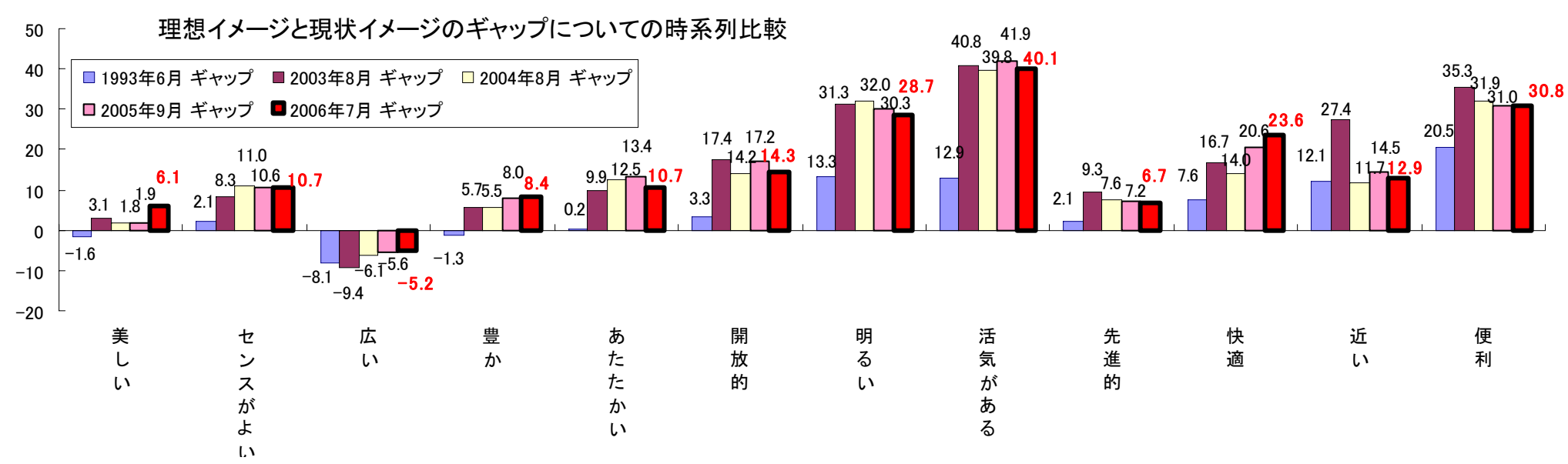
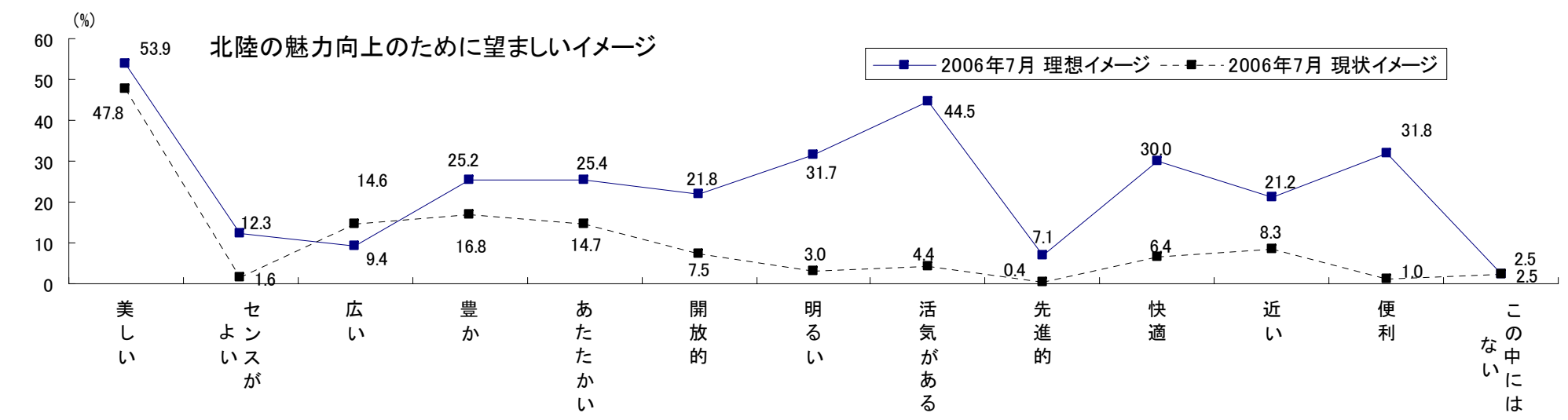
Q1 北陸地域イメージ (MA) マイナスイメージ

	TOTAL	遠い	暗い	活気がない	つめたい	狭い	汚い	不便	後進的	閉鎖的	不快	貧しい	野暮っぽい	その他	この中にはない
TOTAL	1,546	53.3	30.3	16.5	19.8	3.2	0.3	31.2	9.2	18.9	0.7	4.4	6.2	8.3	2.5
京浜 計	856	62.6	32.5	16.9	19.0	2.5	0.2	33.8	9.6	19.9	0.9	4.6	7.1	7.6	2.7
埼玉県	193	58.0	29.5	13.0	14.5	2.6	0.0	29.0	8.3	14.5	1.0	3.1	6.2	12.4	3.1
千葉県	133	64.7	36.8	21.1	24.1	3.0	0.8	34.6	9.0	16.5	2.3	6.8	10.5	6.8	3.0
東京都	312	65.7	33.0	17.0	19.9	1.9	0.3	33.7	9.9	22.8	0.6	5.4	6.7	5.1	2.6
神奈川県	218	61.0	31.7	17.9	18.8	2.8	0.0	37.6	10.6	22.5	0.5	3.2	6.4	7.3	2.3
東海 計	248	41.9	21.8	18.1	15.7	4.0	0.0	26.6	5.2	15.3	0.8	3.2	4.0	9.7	1.6
愛知県	198	39.9	19.2	18.2	13.6	3.5	0.0	30.8	5.6	16.7	1.0	3.5	4.0	10.1	2.0
三重県	50	50.0	32.0	18.0	24.0	6.0	0.0	10.0	4.0	10.0	0.0	2.0	4.0	8.0	0.0
京阪神 計	442	41.6	30.8	14.7	23.5	4.1	0.7	29.0	10.6	19.0	0.2	4.8	5.7	9.0	2.5
京都府	82	40.2	28.0	18.3	26.8	7.3	0.0	35.4	12.2	25.6	0.0	8.5	7.3	4.9	1.2
大阪府	227	41.0	30.0	13.7	23.3	2.2	1.3	29.5	11.0	15.9	0.4	5.3	5.7	9.3	2.2
兵庫県	133	43.6	33.8	14.3	21.8	5.3	0.0	24.1	9.0	20.3	0.0	1.5	4.5	11.3	3.8

Q2 北陸の魅力向上のために望ましいイメージ

北陸が魅力ある地域であるために望まれるイメージを聞いたところ、「美しい」が53.9%で最も高く、以下、「活気がある」が44.5%、「便利」(31.8%)、「明るい」(31.7%)、「快適」(30.0%)が約3割となっている。

これを現状イメージ(問1参照)とのギャップという視点でみると、現状イメージが理想イメージを上回っているのは「広い」のみである。残りのイメージの中では、理想イメージ、現状イメージともに1位の「美しい」はギャップが比較的小さい。しかし、理想のイメージ2位の「活気がある」に関しては、現状とのギャップが約40ポイント、理想のイメージ3位、4位の「便利」「明るい」も、現状とのギャップは約30ポイントと、いずれも現状との隔たりが大きい。



Q2 北陸の魅力向上のために望ましいイメージ (MA)

	TOTAL	美しい	活気がある	便利	明るい	快適	あたたかい	豊か	開放的	近い	センスが良い	広い	先進的	その他	この中にはない	
TOTAL	1,546	53.9	44.5	31.8	31.7	30.0	25.4	25.2	21.8	21.2	12.3	9.4	7.1	3.2	2.5	
性・年代別	男性計	732	50.7	41.5	28.7	30.9	29.1	22.1	22.4	21.6	22.7	12.7	7.1	8.9	3.4	2.7
	男性15~19才	79	50.6	40.5	29.1	30.4	25.3	17.7	24.1	19.0	13.9	11.4	19.0	17.7	1.3	5.1
	男性20~29才	145	47.6	40.7	23.4	26.9	29.7	17.9	20.7	18.6	26.2	13.8	9.7	11.7	3.4	4.1
	男性30~39才	143	49.0	37.8	26.6	28.7	25.9	18.9	23.1	19.6	28.7	14.0	6.3	7.7	2.8	1.4
	男性40~49才	117	46.2	41.9	29.9	23.9	22.2	23.1	23.1	13.7	19.7	6.0	4.3	6.8	6.8	4.3
	男性50~59才	139	56.1	43.2	31.7	36.7	30.2	24.5	23.7	32.4	24.5	14.4	4.3	7.9	2.9	0.7
	男性60~69才	109	55.0	45.9	33.0	39.4	41.3	31.2	20.2	24.8	17.4	15.6	2.8	3.7	2.8	1.8
	女性計	814	56.8	47.2	34.6	32.4	30.8	28.3	27.6	22.0	19.9	11.9	11.4	5.5	3.1	2.2
	女性15~19才	91	63.7	48.4	34.1	34.1	36.3	28.6	33.0	27.5	15.4	15.4	19.8	8.8	1.1	5.5
	女性20~29才	160	53.8	47.5	36.3	29.4	32.5	30.0	25.0	22.5	18.1	10.6	15.6	8.1	3.1	0.6
	女性30~39才	133	52.6	45.1	33.1	28.6	24.1	21.8	27.1	21.1	22.6	12.0	11.3	3.8	3.0	3.8
	女性40~49才	124	54.0	44.4	29.0	29.8	24.2	24.2	20.2	13.7	25.0	8.9	4.8	0.0	4.8	0.8
	女性50~59才	167	55.1	45.5	37.1	32.3	30.5	30.5	30.5	21.6	19.2	12.0	9.0	6.6	2.4	1.2
	女性60~69才	139	64.0	52.5	36.7	41.0	38.1	33.1	30.9	26.6	18.7	13.7	10.1	5.8	3.6	2.9
職業別	会社役員・経営者	48	47.9	33.3	22.9	45.8	27.1	22.9	29.2	29.2	35.4	12.5	4.2	6.3	6.3	0.0
	会社員・団体職員	455	53.0	38.5	28.4	27.5	29.5	22.9	23.7	21.3	22.4	9.9	9.0	8.4	3.7	1.8
	公務員	47	48.9	42.6	25.5	31.9	29.8	25.5	34.0	19.1	17.0	12.8	6.4	6.4	0.0	2.1
	商工自営業	63	47.6	39.7	30.2	31.7	25.4	22.2	19.0	14.3	33.3	9.5	3.2	1.6	4.8	3.2
	農林漁業	4	0.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0
	自由業	51	43.1	43.1	31.4	33.3	31.4	17.6	19.6	37.3	25.5	15.7	3.9	7.8	3.9	7.8
	派遣社員・契約社員	65	56.9	58.5	27.7	30.8	35.4	27.7	27.7	20.0	23.1	10.8	4.6	10.8	1.5	4.6
	パートタイマー・アルバイト	170	55.9	50.6	37.6	32.9	36.5	27.6	23.5	15.9	15.3	14.1	10.0	7.1	2.4	1.8
	専業主婦	317	55.8	48.9	37.5	33.1	29.7	29.0	26.5	22.4	21.5	11.0	9.5	3.5	2.8	1.6
	学生	210	57.6	44.3	27.6	32.9	28.6	23.8	27.6	22.9	17.6	14.8	18.1	11.0	1.9	4.8
	その他	31	61.3	54.8	38.7	32.3	32.3	32.3	32.3	41.9	19.4	22.6	6.5	0.0	3.2	0.0
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	52.9	47.1	36.5	36.5	25.9	29.4	22.4	20.0	17.6	16.5	5.9	9.4	5.9	2.4
	北陸と 関	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	65	46.2	41.5	27.7	27.7	32.3	20.0	23.1	16.9	16.9	10.8	7.7	13.8	0.0
何回か行ったことがある		721	56.4	48.4	31.8	35.0	30.2	24.0	25.5	22.5	22.7	12.1	8.6	6.9	3.7	1.1
一度行ったことがある		312	51.3	40.1	33.7	28.5	28.8	26.0	25.6	21.5	19.9	14.1	6.7	5.1	2.9	1.6
行ったことはない		448	52.7	41.7	31.3	29.2	30.1	27.9	24.6	21.7	20.3	11.6	12.7	7.8	3.1	5.4
北陸 来訪 意	行ってみたい	442	62.2	47.3	29.2	31.9	32.6	29.9	28.5	24.4	23.8	13.1	10.4	5.7	5.4	0.7
	まあ行ってみたい	705	55.6	43.5	32.6	30.2	30.2	23.3	25.2	21.0	20.4	10.2	8.7	5.8	2.8	1.4
	どちらともいえない	282	42.2	45.7	34.8	35.8	27.0	25.2	21.6	21.3	20.2	15.6	8.5	9.2	2.1	5.0
	あまり行きたくない 行きたくない	88 29	43.2 31.0	40.9 24.1	29.5 31.0	33.0 20.7	25.0 31.0	22.7 17.2	19.3 24.1	19.3 13.8	22.7 6.9	15.9 6.9	12.5 10.3	14.8 17.2	0.0 0.0	4.5 24.1

**【属性別傾向】**

性・年代別にみると、全体では4~5位の「快適」と「明るい」は、男女とも60~69才では約4割（快適：男41.3%、女38.1%、明るい：男39.4%、女41.0%）にのぼり、「便利」（男：33.0%、女：36.7%）を上回っている。一方、若年層で高くなる理想イメージに着目すると、男性では「広い」と「先進的」、女性では「広い」でその傾向がみられ、15~19才では「広い」をあげる人が約2割（男：19.0%、女19.8%）にのぼる。

職業別にみると、会社役員・経営者と商工自営業者では、「近い」をあげる人が3分の1を超え（順に35.4%、33.3%）、両職業とも3番目に高くなっている。そのほか、自由業における「開放的」（37.3%）、派遣社員・契約社員における「活気がある」（58.5%）なども他の職業に比べて10~20ポイント程度高くなっている。

北陸来訪意向別にみると、来訪意向が高い層ほど高いのは「美しい」で、「行ってみたい」層では62.2%にのぼっているのに対し、「行きたくない」層では31.0%にとどまる。そのほかの多くの項目においても、来訪意向が低い層ほど回答も少ないが、「先進的」のみは来訪意向が低い層ほど高くなっている。

Q2 北陸の魅力向上のために望ましいイメージ (MA)

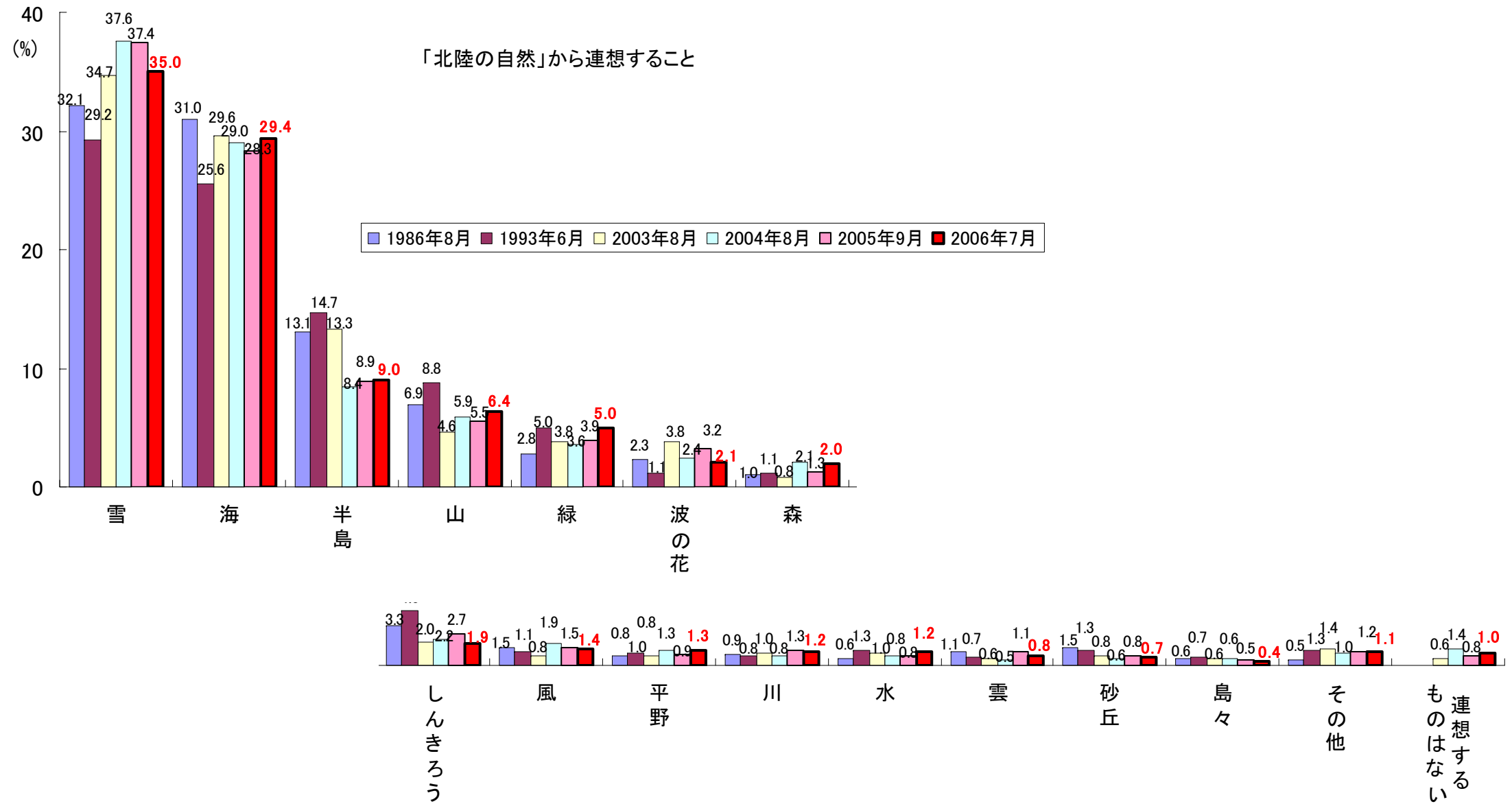
	TOTAL	美しい	活気がある	便利	明るい	快適	あたたかい	豊か	開放的	近い	センスが良い	広い	先進的	その他	この中にはない
TOTAL	1,546	53.9	44.5	31.8	31.7	30.0	25.4	25.2	21.8	21.2	12.3	9.4	7.1	3.2	2.5
京浜 計	856	56.8	43.2	31.9	30.4	30.0	26.9	27.1	21.4	21.5	13.2	9.6	6.7	3.9	3.2
埼玉県	193	52.3	39.9	32.1	26.9	26.4	24.4	26.4	20.2	21.2	13.0	9.3	6.7	5.7	3.6
千葉県	133	54.1	45.1	33.8	24.8	36.1	26.3	23.3	23.3	14.3	6.8	8.3	6.0	3.0	4.5
東京都	312	58.3	42.6	29.5	32.4	33.0	29.5	30.8	20.2	26.6	16.0	9.9	7.4	3.8	2.9
神奈川県	218	60.1	45.9	33.9	33.9	25.2	25.7	24.8	22.9	18.8	13.3	10.1	6.0	2.8	2.3
東海 計	248	48.4	46.4	33.5	32.7	29.0	22.2	16.9	19.8	16.5	12.9	5.6	7.3	3.2	1.6
愛知県	198	48.0	44.9	34.8	34.3	29.3	21.7	18.2	20.7	17.7	13.6	5.1	7.1	3.0	1.5
三重県	50	50.0	52.0	28.0	26.0	28.0	24.0	12.0	16.0	12.0	10.0	8.0	8.0	4.0	2.0
京阪神 計	442	51.4	45.9	30.8	33.7	30.5	24.2	26.0	23.8	23.3	10.2	11.1	7.9	2.0	1.6
京都府	82	57.3	47.6	24.4	28.0	35.4	30.5	29.3	24.4	18.3	6.1	14.6	8.5	1.2	2.4
大阪府	227	46.3	45.8	33.5	36.1	30.8	23.8	25.1	24.2	26.0	12.8	11.9	9.3	1.8	1.8
兵庫県	133	56.4	45.1	30.1	33.1	27.1	21.1	25.6	22.6	21.8	8.3	7.5	5.3	3.0	0.8

【地域別傾向】

居住地域別にみると、「美しい」は、京浜地区、特に東京都（58.3%）や神奈川県（60.1%）では約6割にのぼって一層高くなっている。一方、三重県では「活気がある」が52.0%と、「美しい」（50.0%）を上回って最も高くなっているほか、東海地方の三重県、愛知県とも「豊か」（三重：12.0%、愛知：18.2%）は15%前後と、他の地域に比べて低い。

Q3 「北陸の自然」から連想すること

「北陸の自然」から連想することを1つだけ選んでもらったところ、最も回答が多いのは「雪」で35.0%、次いで「海」が29.4%となっている。以下、「半島」(9.0%)、「山」(6.4%)と続いており、冬と海のイメージが特に強い様子が見える。時系列で見ると、若干の増減はあるものの、回答の高い順位に大きな変動はみられない。





Q3 「北陸の自然」から連想すること

		TOTAL	雪	海	半島	山	緑	波の花	森	蟹気楼	風	平野	川	水	雲	砂丘	島々	その他	連想するものはない	
TOTAL		1,546	35.0	29.4	9.0	6.4	5.0	2.1	2.0	1.9	1.4	1.3	1.2	1.2	0.8	0.7	0.4	1.1	1.0	
性・年代別	男性計	732	36.5	28.1	9.3	6.7	4.1	1.4	2.3	2.0	1.5	1.8	1.4	1.2	0.7	0.5	0.1	1.1	1.2	
	男性15～19才	79	48.1	11.4	5.1	10.1	7.6	0.0	6.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	2.5	0.0	0.0	0.0	2.5	
	男性20～29才	145	37.9	23.4	6.9	12.4	5.5	1.4	3.4	1.4	0.0	2.1	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	
	男性30～39才	143	43.4	29.4	4.9	6.3	4.2	0.0	2.1	0.0	1.4	2.8	1.4	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	2.1	0.7
	男性40～49才	117	27.4	38.5	12.0	6.8	4.3	0.0	0.0	3.4	1.7	0.9	0.9	1.7	0.0	0.0	0.0	0.9	1.7	
	男性50～59才	139	32.4	32.4	14.4	2.9	2.2	2.9	2.2	2.9	2.9	0.0	0.7	1.4	0.7	0.7	0.0	0.7	0.7	
	男性60～69才	109	32.1	28.4	11.9	1.8	1.8	3.7	0.9	3.7	1.8	3.7	1.8	0.0	0.9	2.8	0.9	2.8	0.9	
	女性計	814	33.7	30.6	8.7	6.1	5.9	2.8	1.7	1.8	1.2	0.9	1.1	1.1	0.9	0.9	0.6	1.1	0.9	
	女性15～19才	91	36.3	17.6	5.5	14.3	15.4	0.0	6.6	0.0	0.0	1.1	2.2	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	女性20～29才	160	33.8	23.1	6.3	11.9	7.5	1.9	3.8	0.6	0.6	1.9	1.9	0.6	0.6	1.9	1.3	1.3	1.3	
	女性30～39才	133	34.6	35.3	8.3	4.5	4.5	1.5	0.0	2.3	0.8	0.0	0.0	0.8	1.5	1.5	0.0	2.3	2.3	
	女性40～49才	124	26.6	45.2	13.7	3.2	2.4	0.8	0.8	3.2	0.0	0.8	0.8	0.8	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	
女性50～59才	167	34.7	29.9	13.2	3.0	2.4	4.8	0.0	2.4	3.0	0.6	1.8	0.6	0.6	0.6	0.0	1.8	0.6		
女性60～69才	139	36.0	30.9	4.3	2.2	6.5	6.5	0.7	2.2	2.2	0.7	0.0	2.9	2.2	0.7	0.7	0.7	0.7		
職業別	会社役員・経営者	48	33.3	43.8	8.3	0.0	0.0	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1	0.0	4.2	0.0	2.1	0.0	
	会社員・団体職員	455	35.2	31.0	9.7	7.0	3.7	1.5	2.2	1.8	1.5	1.5	1.1	0.9	0.0	0.4	0.0	1.1	1.3	
	公務員	47	42.6	27.7	8.5	4.3	4.3	2.1	2.1	4.3	2.1	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	商工自営業	63	23.8	41.3	6.3	4.8	6.3	1.6	0.0	3.2	1.6	0.0	0.0	1.6	4.8	1.6	0.0	0.0	3.2	
	農林漁業	4	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	自由業	51	27.5	39.2	11.8	3.9	2.0	0.0	2.0	3.9	3.9	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0	
	派遣社員・契約社員	65	35.4	30.8	7.7	6.2	3.1	1.5	0.0	3.1	3.1	1.5	3.1	1.5	1.5	1.5	0.0	0.0	0.0	
	パートタイマー・アルバイト	170	32.9	31.2	6.5	5.3	6.5	3.5	1.8	1.8	0.0	1.8	1.8	0.6	1.2	0.0	1.8	2.4	1.2	
	専業主婦	317	34.4	31.5	11.7	4.1	3.8	2.8	0.9	1.9	1.3	0.9	0.9	1.6	0.6	0.9	0.9	1.3	0.3	
	学生	210	41.9	16.7	4.8	12.4	11.9	0.5	5.7	0.5	0.5	0.5	1.4	1.9	0.0	0.5	0.0	0.0	1.0	
	その他	31	35.5	25.8	12.9	6.5	3.2	9.7	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
北陸と関係	仕事はしていない(専業主婦は除く)	85	32.9	21.2	10.6	5.9	2.4	3.5	0.0	3.5	3.5	3.5	2.4	0.0	3.5	1.2	0.0	3.5	2.4	
	自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある	65	38.5	23.1	1.5	10.8	6.2	4.6	1.5	6.2	1.5	1.5	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	
	何回か行ったことがある	721	33.8	32.6	10.4	4.2	4.9	2.9	1.0	1.7	1.1	1.5	1.0	1.5	0.4	0.4	0.4	1.8	0.4	
	一度行ったことがある	312	36.5	31.1	9.9	5.1	3.5	1.6	1.6	2.6	2.2	0.6	1.0	0.6	1.3	1.0	0.6	0.6	0.0	
北陸来訪意向別	行ったことはない	448	35.3	24.1	7.1	10.3	6.3	0.9	4.0	1.3	1.1	1.3	1.6	1.1	1.1	1.1	0.2	0.2	2.9	
	行ってみたい	442	34.6	33.0	7.9	4.3	5.9	2.5	1.8	2.7	1.6	1.4	1.4	0.5	0.5	0.5	0.2	1.4	0.0	
	まあ行ってみたい	705	34.8	30.4	8.5	7.4	4.7	2.6	1.8	1.7	1.6	1.0	1.3	1.4	0.7	0.7	0.4	0.9	0.3	
	どちらともいえない	282	34.8	25.9	11.7	6.7	4.6	1.1	2.5	2.1	1.1	2.1	0.0	1.4	0.7	0.4	0.7	1.4	2.8	
	あまり行きたくない	88	35.2	21.6	10.2	2.3	5.7	1.1	3.4	0.0	0.0	1.1	3.4	2.3	2.3	3.4	0.0	1.1	6.8	
行きたくない	29	48.3	10.3	6.9	24.1	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0		

【属性別傾向】  
 性・年代別にみると、男性の15～19才では、「雪」のイメージが48.1%と、顕著に高いのに対し、「海」のイメージは11.4%と、約1割にとどまり、「雪」のイメージのみが特に印象強い。一方、男女とも40～49才では「海」が4割前後にのぼって特に高く（男：38.5%、女：45.2%）、この年代は、「海」が「雪」を大きく上回って1位となっている。なお、「海」と「雪」以外のイメージは、年代別にみてもほとんどが1割未満にとどまっているが、女性の15～19才では「緑」（15.4%）や「山」（14.3%）がいずれも1割を超え、「海」（17.6%）と並んでいる。

北陸への来訪意向別にみると、「行きたくない」という層では、「雪」が48.3%と、5割近くにのぼって顕著に高く、次いで「山」（24.1%）も2割を超えており、海のイメージよりも雪や山のイメージが一層強くなっている。

Q3 「北陸の自然」から連想すること

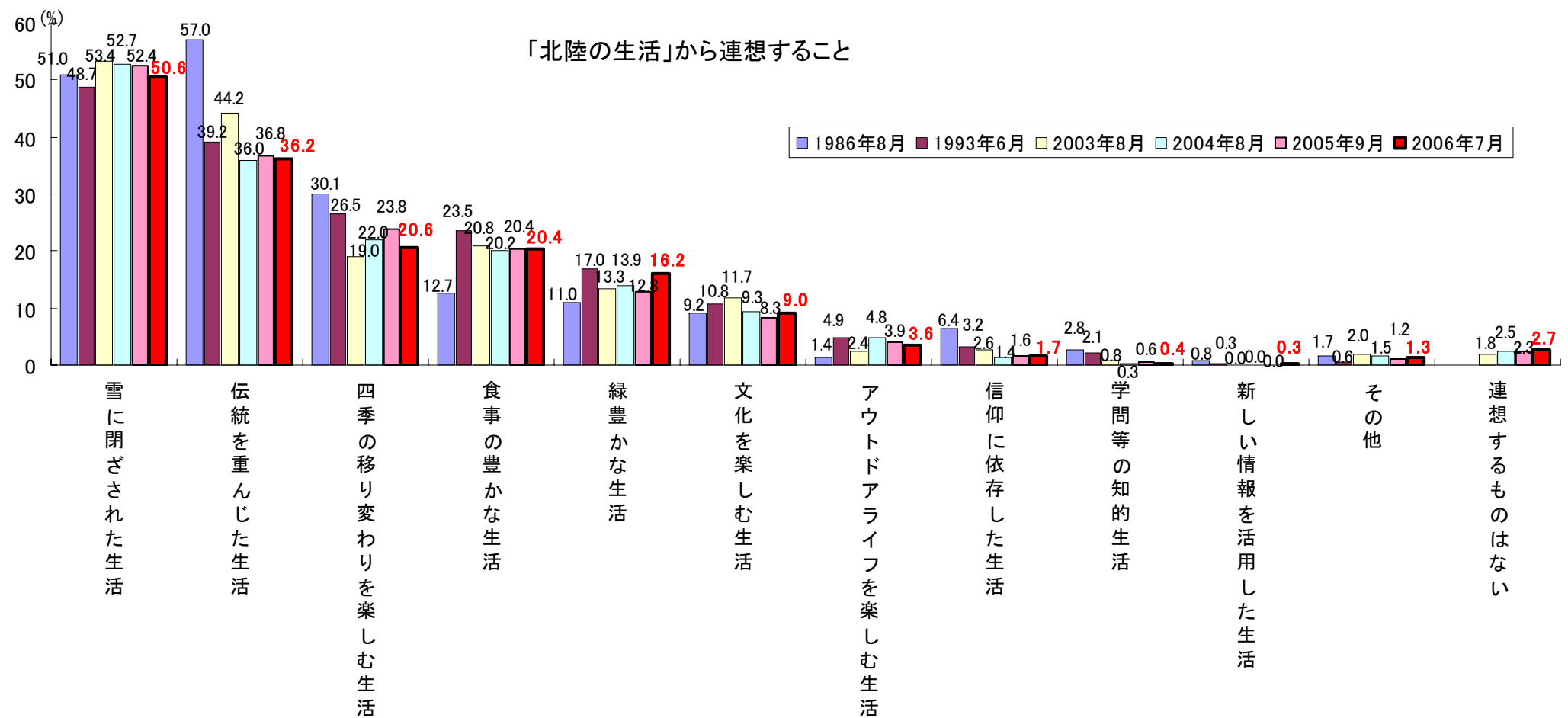
	TOTAL	雪	海	半島	山	緑	波の花	森	蜃気楼	風	平野	川	水	雲	砂丘	島々	その他	連想するものはない
TOTAL	1,546	35.0	29.4	9.0	6.4	5.0	2.1	2.0	1.9	1.4	1.3	1.2	1.2	0.8	0.7	0.4	1.1	1.0
京浜 計	856	32.8	29.7	8.9	7.7	5.3	2.1	1.9	2.1	1.3	1.1	1.5	1.2	1.1	0.8	0.6	0.8	1.3
埼玉県	193	30.1	31.1	9.8	9.3	4.7	1.0	3.1	2.1	1.6	1.0	1.6	0.0	1.0	0.0	0.0	2.1	1.6
千葉県	133	33.8	27.8	8.3	10.5	5.3	1.5	1.5	1.5	3.0	0.0	2.3	2.3	0.8	0.8	0.8	0.0	0.0
東京都	312	34.6	27.6	8.3	7.4	5.1	3.2	1.6	2.6	0.6	1.9	1.3	1.6	1.0	1.0	1.0	0.3	1.0
神奈川県	218	32.1	32.6	9.2	5.0	6.0	1.8	1.4	1.8	0.9	0.5	1.4	0.9	1.4	1.4	0.5	0.9	2.3
東海 計	248	33.5	33.9	8.9	2.4	5.6	2.4	1.6	2.4	1.6	0.8	1.6	0.8	0.8	0.4	0.4	2.0	0.8
愛知県	198	33.8	33.3	8.1	3.0	7.1	2.0	1.5	2.5	2.0	1.0	1.5	1.0	0.5	0.0	0.5	2.0	0.0
三重県	50	32.0	36.0	12.0	0.0	0.0	4.0	2.0	2.0	0.0	0.0	2.0	0.0	2.0	2.0	0.0	2.0	4.0
京阪神 計	442	40.0	26.5	9.3	6.1	4.3	2.0	2.5	1.4	1.4	2.0	0.5	1.4	0.2	0.7	0.0	1.1	0.7
京都府	82	31.7	26.8	11.0	6.1	9.8	4.9	1.2	1.2	1.2	2.4	0.0	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	1.2
大阪府	227	41.4	23.8	9.7	6.2	3.5	1.8	3.5	1.3	1.3	1.8	0.4	2.2	0.0	1.3	0.0	1.3	0.4
兵庫県	133	42.9	30.8	7.5	6.0	2.3	0.8	1.5	1.5	1.5	2.3	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	0.8

【属性別傾向】

居住地域別にみると、東海地区や京浜地区では「雪」と「海」がいずれも3割前後となっているが、京阪神地区では「海」(26.5%)よりも「雪」(40.0%)の方が高く、特に大阪府や兵庫県では「雪」(大阪：41.4%、兵庫：42.9%)は4割を超え、「海」(大阪：23.8%、兵庫：30.8%)を15ポイント程度上回っている。

Q 4 「北陸の生活」から連想すること

「北陸の生活」から連想することを2つまで選んでもらったところ、「雪に閉ざされた生活」(50.6%)が最も高く、全体の半数以上の方が回答している。以下、「伝統を重んじた生活」(36.2%)、「四季の移り変わりを楽しむ生活」(20.6%)、「食事の豊かな生活」(20.4%)と続いており、ここ数年の回答状況をみても、目立った変化はみられない。



Q4 「北陸の生活」から連想すること（2LA）

		TOTAL	雪に閉ざされた生活	伝統を重んじた生活	四季の移り変わりを楽しむ生活	食事の豊かな生活	緑豊かな生活	文化を楽しむ生活	アウトドアライフを楽しむ生活	信仰に依存した生活	学問等の知的生活	新しい情報を活用した生活	その他	連想するものはない
TOTAL		1,546	50.6	36.2	20.6	20.4	16.2	9.0	3.6	1.7	0.4	0.3	1.3	2.7
性・年代別	男性計	732	52.5	30.7	20.4	20.8	13.7	9.7	4.9	2.6	0.5	0.5	1.5	2.7
	男性15～19才	79	45.6	27.8	21.5	16.5	22.8	8.9	6.3	3.8	1.3	0.0	1.3	6.3
	男性20～29才	145	46.9	29.7	18.6	16.6	18.6	12.4	8.3	0.7	0.7	0.0	0.0	2.8
	男性30～39才	143	57.3	29.4	18.2	21.7	15.4	10.5	4.2	1.4	0.0	0.0	3.5	0.7
	男性40～49才	117	48.7	25.6	16.2	26.5	9.4	11.1	6.0	0.9	0.9	0.9	1.7	5.1
	男性50～59才	139	61.9	28.1	23.7	18.0	9.4	8.6	1.4	5.0	0.7	0.7	1.4	2.2
	男性60～69才	109	50.5	45.0	24.8	25.7	8.3	5.5	3.7	4.6	0.0	1.8	0.9	0.9
	女性計	814	49.0	41.0	20.8	20.0	18.6	8.4	2.3	0.9	0.2	0.1	1.1	2.6
	女性15～19才	91	42.9	39.6	13.2	13.2	33.0	12.1	3.3	2.2	0.0	0.0	0.0	2.2
	女性20～29才	160	35.0	33.8	23.1	16.9	33.1	11.9	5.6	0.6	0.0	0.0	2.5	3.1
	女性30～39才	133	44.4	39.1	21.8	21.1	14.3	12.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.8	5.3
	女性40～49才	124	53.2	41.1	18.5	26.6	10.5	8.1	0.8	0.8	0.0	0.0	0.8	1.6
女性50～59才	167	58.1	45.5	19.8	19.2	13.2	4.2	1.2	0.0	0.6	0.0	0.6	1.2	
女性60～69才	139	59.0	46.8	25.2	22.3	10.1	3.6	1.4	2.2	0.7	0.7	1.4	2.2	
職業別	会社役員・経営者	48	47.9	31.3	20.8	22.9	6.3	16.7	6.3	8.3	0.0	0.0	2.1	2.1
	会社員・団体職員	455	53.2	30.1	19.6	20.7	14.9	9.9	4.0	0.7	0.2	0.2	0.7	3.1
	公務員	47	48.9	34.0	23.4	21.3	12.8	6.4	4.3	2.1	0.0	2.1	4.3	0.0
	商工自営業	63	52.4	38.1	15.9	22.2	6.3	4.8	4.8	3.2	0.0	1.6	3.2	1.6
	農林漁業	4	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自由業	51	56.9	27.5	17.6	31.4	5.9	11.8	3.9	3.9	2.0	2.0	2.0	3.9
	派遣社員・契約社員	65	47.7	41.5	18.5	23.1	18.5	15.4	4.6	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5
	パートタイマー・アルバイト	170	49.4	38.8	18.8	20.6	20.6	11.8	4.1	1.8	0.6	0.0	1.8	1.8
	専業主婦	317	53.0	44.5	25.9	19.9	15.1	4.1	1.6	0.3	0.3	0.0	0.0	2.2
	学生	210	44.8	33.3	19.5	14.8	27.6	11.0	4.3	2.4	1.0	0.0	1.0	2.9
	その他	31	51.6	45.2	22.6	29.0	6.5	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	3.2
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	45.9	40.0	17.6	20.0	11.8	7.1	3.5	4.7	0.0	1.2	4.7	5.9
北陸との関	自分・家族が北陸出身／ 住んでいたことがある	65	36.9	33.8	33.8	33.8	15.4	4.6	1.5	0.0	1.5	0.0	4.6	4.6
	何回か行ったことがある	721	51.3	38.0	22.1	23.7	13.2	7.8	3.7	1.9	0.6	0.4	1.5	1.0
	一度行ったことがある	312	55.8	37.2	20.8	20.2	13.8	9.6	2.6	1.0	0.0	0.0	0.6	2.2
	行ったことはない	448	48.0	32.8	16.1	13.2	23.0	11.2	4.2	2.0	0.2	0.4	0.9	5.4
北陸来訪意向別	行ってみたい	442	39.1	38.7	30.1	30.5	16.5	10.6	3.6	1.8	0.5	0.5	1.1	0.2
	まあ行ってみたい	705	51.3	37.2	20.7	20.4	18.0	9.1	3.8	1.7	0.4	0.4	1.0	1.4
	どちらともいえない	282	62.1	32.3	9.9	9.9	12.8	7.4	2.8	1.1	0.4	0.0	1.8	7.1
	あまり行きたくない	88	61.4	35.2	11.4	8.0	10.2	6.8	2.3	2.3	0.0	0.0	3.4	6.8
	行きたくない	29	65.5	13.8	3.4	3.4	20.7	3.4	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	13.8

【属性別傾向】

性・年代別にみると、「伝統を重んじた生活」は女性の方が男性に比べて高く（男：30.7%、女：41.0%）、特に女性の60～69才では46.8%と、半数近くの人が連想している。また、全体では2割未満にとどまる「緑豊かな生活」は、若年層ほど高い。その傾向は女性において一層顕著にみられ、女性の15～19才（33.0%）や20～29才（33.1%）では3割を超えて3番目に高くなっている。

北陸との関与度別にみると、全体でみられるような「雪に閉ざされた生活」「伝統を重んじた生活」のみが高いという傾向は、「何回か行ったことがある」や「一度行ったことがある」層で顕著にみられる。一方、全体で3,4位の「四季の移り変わりを楽しむ生活」と「食事の豊かな生活」は、関与度が高い層ほど顕著に高くなっており、「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層では、「雪に閉ざされた生活」（36.9%）、「四季の移り変わりを楽しむ生活」（33.8%）、「食事の豊かな生活」（33.8%）、「伝統を重んじた生活」（33.8%）のいずれも3割強と、連想が広がっている。

北陸来訪意向別にみると、「雪に閉ざされた生活」は来訪意向が低い層ほど顕著に高く、「行きたくない」層では「雪に閉ざされた生活」のみが65.5%にのぼり、他の項目を大きく引き離している。一方、「食事の豊かな生活」や「四季の移り変わりを楽しむ生活」という好イメージは来訪意向が高い層ほど顕著に高くなっており、「行ってみたい」層では、「四季の移り変わりを楽しむ生活」（30.1%）、「食事の豊かな生活」（30.5%）、「雪に閉ざされた生活」（39.1%）、「伝統を重んじた生活」（38.7%）のいずれもが30%台となっている。

これらの結果を北陸との関与度別による結果とあわせてみると、「雪に閉ざされた生活」というイメージが北陸との距離感をつくっている状況もうかがえる。

Q4 「北陸の生活」から連想すること（2LA）

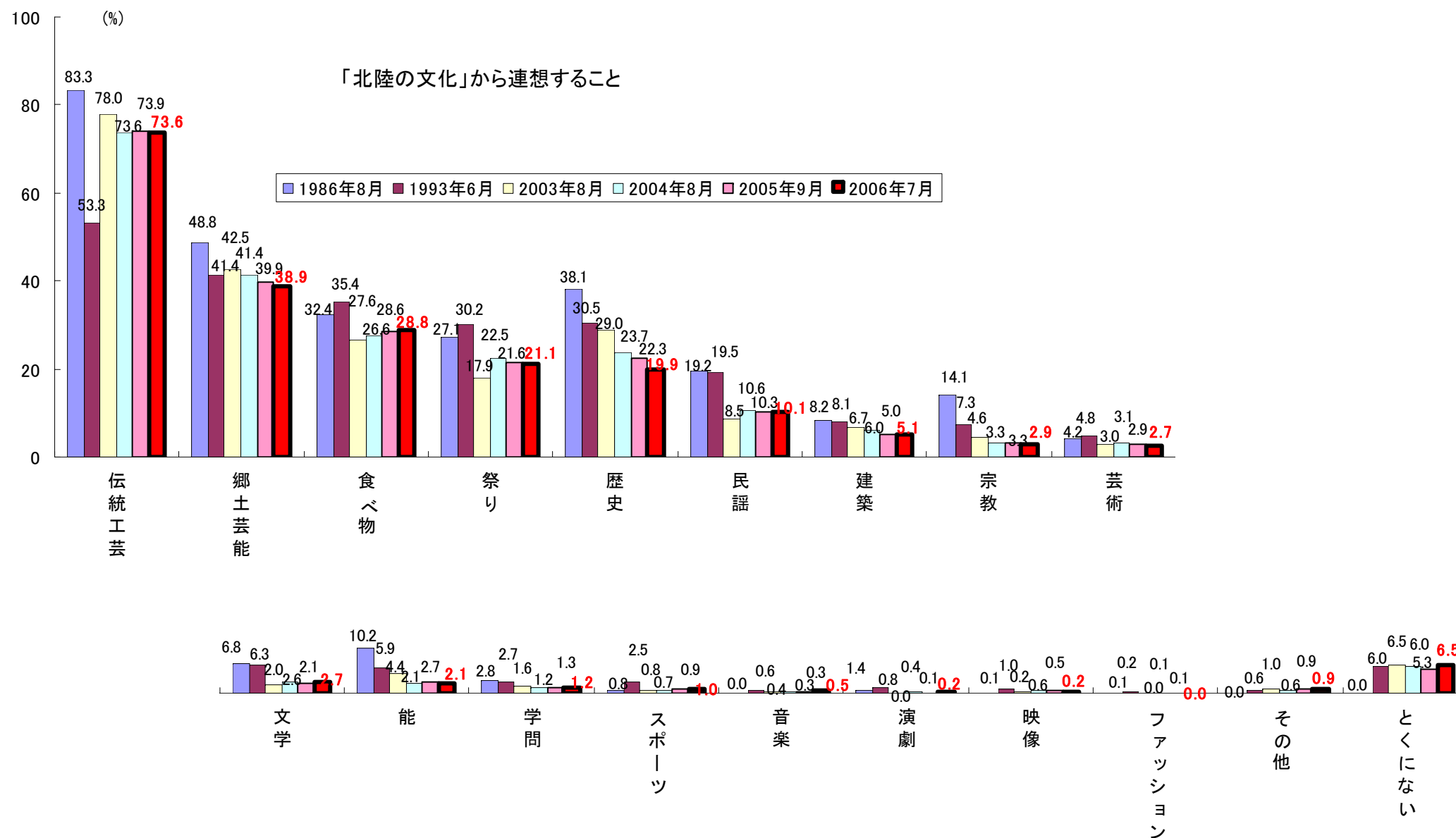
	TOTAL	雪に閉ざされた生活	伝統を重んじた生活	四季の移り変わりを楽しむ生活	食事の豊かな生活	緑豊かな生活	文化を楽しむ生活	アウトドアライフを楽しむ生活	信仰に依存した生活	学問等の知的生活	新しい情報を活用した生活	その他	連想するものはない
TOTAL	1,546	50.6	36.2	20.6	20.4	16.2	9.0	3.6	1.7	0.4	0.3	1.3	2.7
京浜計	856	50.6	38.3	19.4	21.6	16.0	9.0	2.8	1.8	0.2	0.4	0.2	2.9
埼玉県	193	51.3	34.2	18.7	22.8	18.1	7.8	3.6	1.0	0.0	0.5	0.0	4.1
千葉県	133	54.9	33.1	20.3	16.5	18.0	10.5	4.5	1.5	0.0	0.8	0.0	3.0
東京都	312	49.0	40.4	19.9	23.1	17.0	9.3	2.6	2.9	0.0	0.0	0.0	1.9
神奈川県	218	49.5	42.2	18.8	21.6	11.5	8.7	1.4	0.9	0.9	0.5	0.9	3.2
東海計	248	47.2	34.3	21.8	19.8	16.5	9.3	6.5	0.8	0.8	0.0	4.4	1.6
愛知県	198	46.0	34.3	22.2	18.7	17.2	9.1	7.1	1.0	0.5	0.0	5.1	1.0
三重県	50	52.0	34.0	20.0	24.0	14.0	10.0	4.0	0.0	2.0	0.0	2.0	4.0
京阪神計	442	52.7	33.0	22.2	18.3	16.5	8.8	3.4	2.0	0.5	0.5	1.6	2.7
京都府	82	58.5	34.1	17.1	18.3	14.6	7.3	2.4	1.2	0.0	0.0	1.2	3.7
大阪府	227	52.4	30.8	22.5	22.0	19.8	7.9	3.5	1.3	0.4	0.4	0.4	3.1
兵庫県	133	49.6	36.1	24.8	12.0	12.0	11.3	3.8	3.8	0.8	0.8	3.8	1.5

【地域別傾向】

居住地域別にみると、地区による差は顕著にはみられないが、「伝統を重んじた生活」は、東京都や神奈川県では4割を超えているのに対し（東京：40.4%、神奈川：42.2%）、大阪府では30.8%と、地域による差が若干見受けられる。

Q5 「北陸の文化」から連想すること

「北陸の文化」から連想することを3つまで選んでもらったところ、「伝統工芸」(73.6%)が最も高く、全体の約4分の3の人が回答している。以下、「郷土芸能」(38.9%)が約4割、「食べ物」(28.8%)が約3割、「祭り」(21.1%)、「歴史」(19.9%)が約2割で続いており、古くから伝わる固有の文化という印象が強い。また、時系列でみると、特に変化が明確にみられるのは「歴史」で、連想する人が一定の割合で低下している。



Q5 「北陸の文化」から連想すること(3LA)

	TOTAL	伝統工芸	郷土芸能	食べ物	祭り	歴史	民謡	建築	宗教	芸術	文学	能	学問	スポーツ	音楽	演劇	ファッション	映像	その他	ない 連想するものは	
TOTAL	1,546	73.6	38.9	28.8	21.1	19.9	10.1	5.1	2.9	2.7	2.7	2.1	1.2	1.0	0.5	0.2	0.0	0.0	0.9	6.5	
性・年代別	男性計	732	70.4	36.7	28.3	18.7	19.9	9.3	5.2	4.1	2.6	2.2	1.5	1.1	0.4	0.3	0.0	0.0	1.4	7.9	
	男性15~19才	79	57.0	30.4	24.1	21.5	11.4	8.9	10.1	1.3	2.5	3.8	1.3	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.7	
	男性20~29才	145	63.4	34.5	21.4	19.3	14.5	9.0	6.2	1.4	2.1	2.1	1.4	3.4	1.4	0.0	0.7	0.0	0.0	2.1	13.8
	男性30~39才	143	67.8	40.6	30.8	14.7	21.0	12.6	6.3	2.8	0.7	2.8	2.8	0.7	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	5.6
	男性40~49才	117	67.5	35.9	27.4	21.4	20.5	8.5	5.1	1.7	3.4	2.6	3.4	1.7	0.9	0.9	0.0	0.0	0.0	0.9	7.7
	男性50~59才	139	80.6	36.0	29.5	18.7	20.1	7.9	2.2	8.6	5.8	1.4	0.7	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	2.2	5.0
	男性60~69才	109	82.6	41.3	36.7	18.3	31.2	8.3	2.8	8.3	0.9	2.8	1.8	0.9	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7
	女性計	814	76.5	40.8	29.4	23.2	19.8	10.8	5.0	1.8	2.8	2.9	2.1	0.9	0.9	0.5	0.1	0.0	0.0	0.5	5.2
	女性15~19才	91	67.0	36.3	22.0	36.3	13.2	17.6	3.3	1.1	2.2	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	8.8
	女性20~29才	160	72.5	33.1	30.6	28.8	11.9	8.1	8.8	0.0	3.8	1.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	8.8
	女性30~39才	133	68.4	43.6	26.3	21.8	12.8	8.3	4.5	1.5	1.5	0.0	4.5	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	9.0
	女性40~49才	124	79.8	41.9	33.1	13.7	25.8	9.7	4.0	0.8	2.4	4.8	2.4	0.8	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	1.6
	女性50~59才	167	82.0	44.9	25.7	22.2	24.6	9.6	6.0	1.8	4.2	4.2	1.8	1.8	1.8	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	3.0
女性60~69才	139	85.6	43.9	36.7	19.4	28.8	14.4	2.2	5.8	2.2	6.5	2.9	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	
職業別	会社役員・経営者	48	72.9	37.5	41.7	18.8	20.8	8.3	6.3	2.1	4.2	8.3	0.0	0.0	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3
	会社員・団体職員	455	72.3	35.8	29.2	16.9	18.2	9.0	4.6	3.3	3.1	2.2	2.2	1.3	1.3	0.0	0.2	0.0	0.0	1.3	7.5
	公務員	47	76.6	44.7	27.7	19.1	21.3	8.5	8.5	0.0	4.3	4.3	2.1	2.1	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	4.3
	商工自営業	63	71.4	42.9	30.2	17.5	19.0	22.2	0.0	6.3	3.2	1.6	1.6	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	9.5
	農林漁業	4	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自由業	51	70.6	43.1	33.3	13.7	25.5	7.8	5.9	7.8	5.9	0.0	2.0	3.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.9	5.9
	派遣社員・契約社員	65	70.8	46.2	35.4	24.6	24.6	6.2	7.7	0.0	4.6	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	1.5
	パートタイマー・アルバイト	170	78.2	37.1	28.2	20.6	19.4	11.8	5.3	1.8	1.2	2.4	3.5	0.6	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
	専業主婦	317	79.2	45.1	30.3	24.3	21.8	9.1	4.1	3.2	1.6	3.5	2.2	0.6	0.6	0.3	0.3	0.0	0.0	0.3	4.4
	学生	210	65.7	33.8	20.5	30.5	12.4	11.9	8.1	1.0	2.4	1.9	1.0	1.4	0.5	0.5	0.5	0.0	0.0	0.5	9.0
その他	31	80.6	48.4	22.6	22.6	35.5	9.7	0.0	3.2	12.9	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
北陸 と 関 連 の 別	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	70.6	30.6	31.8	14.1	28.2	9.4	4.7	5.9	0.0	5.9	3.5	1.2	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	1.2	9.4
	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	65	78.5	38.5	38.5	23.1	21.5	6.2	3.1	1.5	4.6	6.2	7.7	1.5	1.5	1.5	1.5	0.0	0.0	0.0	7.7
	何回か行ったことがある	721	79.2	39.4	33.1	19.6	23.0	9.7	4.7	3.7	2.8	3.3	1.8	1.7	1.0	0.4	0.0	0.0	0.0	1.2	3.3
	一度行ったことがある	312	72.4	41.0	28.2	20.5	21.8	10.3	6.1	3.2	2.2	1.9	1.9	0.6	1.6	0.6	0.3	0.0	0.0	0.6	6.1
北陸 来 訪 意 向 別	行ったことはない	448	64.7	36.6	21.0	23.7	13.2	11.2	5.4	1.6	2.7	1.6	2.0	0.7	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	0.7	11.6
	行ってみたい	442	79.9	37.3	39.1	22.2	29.0	9.3	6.1	4.1	4.5	3.4	2.3	1.6	1.4	0.7	0.0	0.0	0.0	0.2	2.3
	まあ行ってみたい	705	76.5	40.4	28.1	23.4	19.0	10.1	4.8	3.1	2.6	2.7	2.3	1.1	0.6	0.3	0.3	0.0	0.0	1.3	4.5
	どちらともいえない	282	62.8	36.5	22.7	15.6	14.2	9.9	3.2	0.7	1.1	2.5	2.5	1.1	1.8	0.7	0.0	0.0	0.0	1.4	12.1
	あまり行きたくない	88	65.9	46.6	9.1	15.9	4.5	14.8	8.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	17.0
行きたくない	29	37.9	24.1	10.3	17.2	3.4	10.3	6.9	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.0	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、全体で1位の「伝統工芸」は、性別年齢を問わず1位を占めているが、男性より女性、また若年層より高齢層の方が高くなっており、男女とも50才以上では8割を超えている(男50代:80.6%、男60代:82.6%、女50代:82.0%、女60代:85.6%)。そのほか、高齢層ほど高くなっているのは「歴史」で、男女とも60~69才では約3割(男:31.2%、女:28.8%)にのぼって、「祭り」(男:18.3%、女:19.4%)を大きく上回っている。なお、「祭り」は女性の若年層で高くなっており、15~19才では36.6%にのぼって2位を占めている。

北陸への来訪意向別にみると、来訪意向が高い層ほど顕著に高くなっているのは「伝統工芸」「食べ物」「歴史」で、いずれも「行ってみたい」層と「行きたくない」層では20~40ポイントの開きがある。

Q5 「北陸の文化」から連想すること（3LA）

	TOTAL	伝統 工芸	郷土 芸能	食 べ物	祭 り	歴 史	民 謡	建 築	宗 教	芸 術	文 学	能	学 問	ス ポ ー ツ	音 楽	演 劇	フ ァ ッ シ ヨ ン	映 像	そ の 他	な い 連 想 す る も の は
TOTAL	1,546	73.6	38.9	28.8	21.1	19.9	10.1	5.1	2.9	2.7	2.7	2.1	1.2	1.0	0.5	0.2	0.0	0.0	0.9	6.5
京浜 計	856	73.5	40.3	28.3	21.3	21.7	9.8	6.2	3.3	3.0	2.6	2.1	1.2	1.1	0.7	0.1	0.0	0.0	0.8	6.4
埼玉県	193	75.1	36.8	30.6	19.7	22.3	6.2	6.2	1.6	3.1	3.1	2.1	0.0	1.6	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7
千葉県	133	71.4	42.9	22.6	28.6	21.1	12.0	7.5	3.0	3.0	2.3	3.0	1.5	1.5	0.8	0.0	0.0	0.0	1.5	3.8
東京都	312	76.0	41.0	30.4	17.3	21.2	11.2	5.8	3.8	3.5	1.9	2.2	1.0	0.6	0.3	0.0	0.0	0.0	1.0	7.1
神奈川県	218	69.7	40.8	26.6	23.9	22.5	9.6	6.0	4.1	2.3	3.2	1.4	2.3	0.9	0.9	0.5	0.0	0.0	0.9	6.9
東海 計	248	71.0	32.7	31.0	21.4	19.4	8.9	2.4	2.0	1.6	4.0	4.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	6.5
愛知県	198	68.7	32.8	31.3	22.2	18.7	8.1	2.0	2.0	1.0	4.5	4.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	7.1
三重県	50	80.0	32.0	30.0	18.0	22.0	12.0	4.0	2.0	4.0	2.0	4.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	4.0
京阪神 計	442	75.3	39.6	28.7	20.6	16.5	11.3	4.5	2.7	2.7	2.0	1.1	1.1	1.4	0.2	0.5	0.0	0.0	0.9	6.6
京都府	82	69.5	41.5	32.9	23.2	14.6	12.2	3.7	0.0	0.0	1.2	1.2	0.0	1.2	0.0	1.2	0.0	0.0	1.2	9.8
大阪府	227	75.8	38.8	25.1	21.1	14.1	11.0	6.6	3.1	3.1	2.6	1.8	0.9	1.3	0.4	0.4	0.0	0.0	0.9	6.2
兵庫県	133	78.2	39.8	32.3	18.0	21.8	11.3	1.5	3.8	3.8	1.5	0.0	2.3	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	5.3

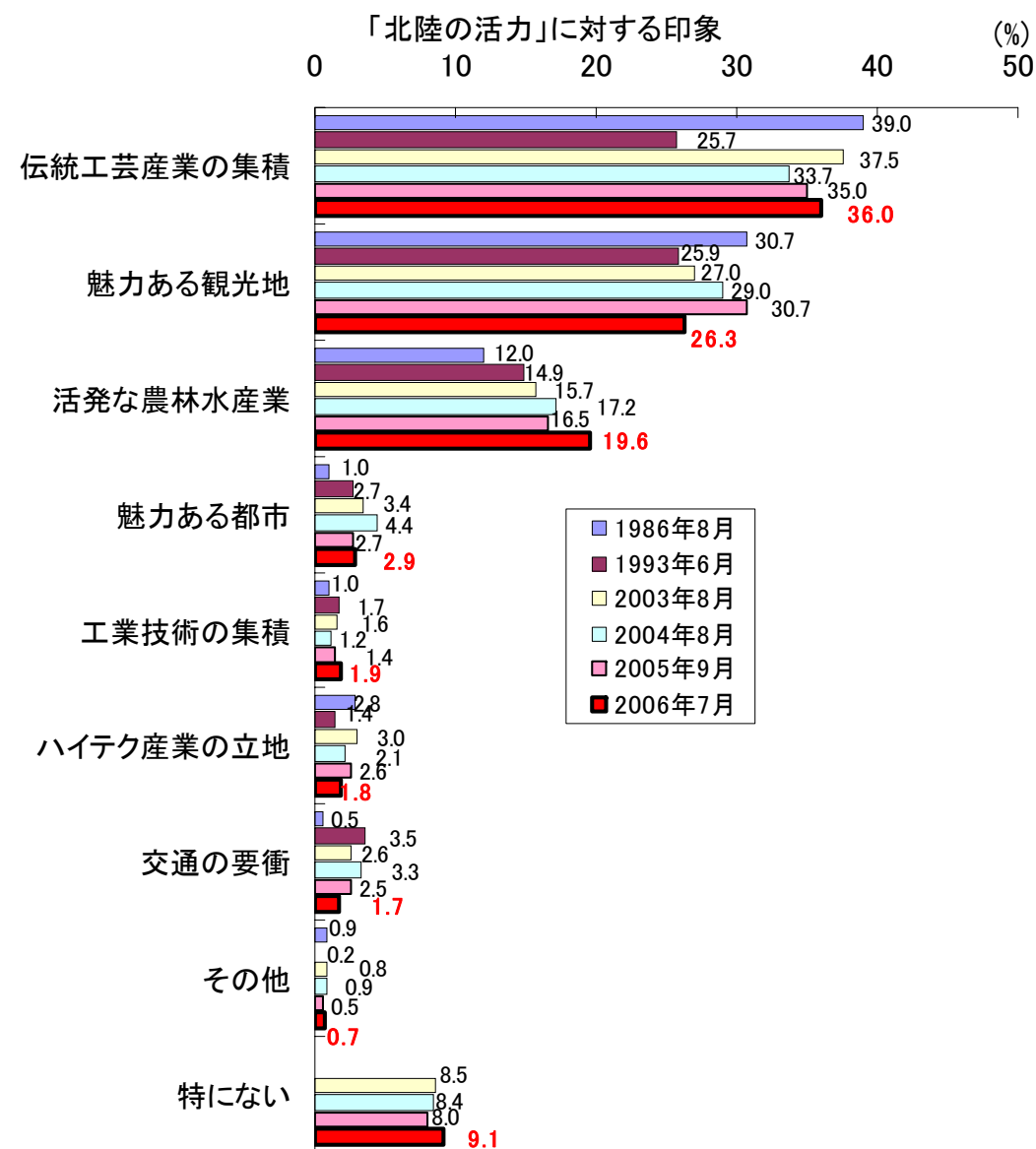
【地域別傾向】

居住地域別にみると、「郷土芸能」は全体では約4割にのぼっているが、東海地区では3割強（32.7%）と、他の地域に比べて若干低くなっている。また、「歴史」は、京都府（14.6%）と大阪府（14.1%）では15%未満と、他の地域に比べて若干低くなっている。



Q 6 北陸の活力に対する評価

「北陸の活力」がどのようなものであるかを1つだけ選んでもらったところ、「伝統工芸産業の集積」が36.0%で最も高く、これに「魅力ある観光地」が26.3%、「活発な農林水産業」が19.6%と続いているほかはいずれも5%未満にとどまっている。このような傾向は時系列でみても大きな変化はみられず、地域が従来からもっている資源に活力があるとする人が多く、都市的・現代的な機能への評価は低いものとなっている。



Q6 「北陸の活力」に対する印象

	TOTAL	伝統工芸産業の集積	魅力ある観光地	活発な農林水産業	魅力ある都市	工業技術の集積	ハイテク産業の立地	交通の要衝	その他	特にな	
TOTAL	1,546	36.0	26.3	19.6	2.9	1.9	1.8	1.7	0.7	9.1	
性・年代別	男性計	732	34.0	26.0	18.4	3.4	2.7	2.5	2.2	1.0	9.8
	男性15～19才	79	26.6	21.5	30.4	2.5	1.3	1.3	0.0	0.0	16.5
	男性20～29才	145	36.6	15.9	22.1	4.8	4.1	2.1	1.4	0.7	12.4
	男性30～39才	143	31.5	30.1	17.5	4.2	1.4	1.4	4.9	0.7	8.4
	男性40～49才	117	30.8	27.4	19.7	4.3	0.9	1.7	3.4	0.9	11.1
	男性50～59才	139	36.0	26.6	15.1	3.6	3.6	5.8	0.7	0.7	7.9
	男性60～69才	109	40.4	34.9	9.2	0.0	4.6	1.8	1.8	2.8	4.6
	女性計	814	37.7	26.5	20.6	2.5	1.2	1.2	1.4	0.5	8.4
	女性15～19才	91	31.9	22.0	29.7	3.3	0.0	0.0	1.1	0.0	12.1
	女性20～29才	160	40.6	17.5	26.3	1.3	1.3	0.0	2.5	0.6	10.0
	女性30～39才	133	36.8	23.3	21.8	3.0	0.0	0.8	0.8	0.0	13.5
	女性40～49才	124	37.1	31.5	18.5	2.4	1.6	0.8	1.6	0.8	5.6
女性50～59才	167	34.1	33.5	16.2	3.6	2.4	3.0	0.6	0.6	6.0	
女性60～69才	139	43.9	30.2	14.4	1.4	1.4	2.2	1.4	0.7	4.3	
職業別	会社役員・経営者	48	33.3	29.2	12.5	0.0	4.2	2.1	2.1	0.0	16.7
	会社員・団体職員	455	36.9	24.4	18.5	4.0	2.2	1.5	3.3	0.0	9.2
	公務員	47	34.0	29.8	19.1	4.3	4.3	2.1	0.0	0.0	6.4
	商工自営業	63	44.4	22.2	15.9	3.2	1.6	4.8	3.2	1.6	3.2
	農林漁業	4	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	自由業	51	29.4	17.6	27.5	3.9	2.0	3.9	2.0	5.9	7.8
	派遣社員・契約社員	65	29.2	35.4	20.0	3.1	0.0	1.5	0.0	1.5	9.2
	パートタイマー・アルバイト	170	40.0	30.6	15.9	2.4	3.5	0.6	0.6	0.6	5.9
	専業主婦	317	36.0	28.1	20.2	2.2	1.3	1.9	1.6	0.9	7.9
	学生	210	30.0	22.4	28.1	3.8	1.0	0.5	0.5	0.5	13.3
	その他	31	35.5	32.3	12.9	0.0	3.2	3.2	3.2	0.0	9.7
	仕事はしていない(専業主婦は除く)	85	42.4	25.9	15.3	0.0	1.2	4.7	0.0	1.2	9.4
北陸と度別の関	自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある	65	27.7	21.5	13.8	9.2	7.7	9.2	1.5	0.0	9.2
	何回か行ったことがある	721	38.0	29.3	19.0	2.2	1.9	1.9	1.7	1.0	5.0
	一度行ったことがある	312	33.7	27.6	19.9	3.2	1.6	1.3	1.9	0.6	10.3
	行ったことはない	448	35.5	21.2	21.2	2.9	1.3	0.9	1.8	0.4	14.7
北陸来訪意向別	行ってみたい	442	38.5	30.8	17.9	2.3	3.6	1.8	1.6	0.5	3.2
	まあ行ってみたい	705	37.0	28.7	20.3	2.8	1.3	1.8	1.6	0.9	5.7
	どちらともいえない	282	31.9	20.2	20.2	3.5	1.1	1.8	1.4	1.1	18.8
	あまり行きたくない	88	35.2	9.1	20.5	5.7	2.3	2.3	4.5	0.0	20.5
行きたくない	29	13.8	10.3	20.7	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	51.7	

	TOTAL	伝統工芸産業の集積	魅力ある観光地	活発な農林水産業	魅力ある都市	工業技術の集積	ハイテク産業の立地	交通の要衝	その他	特にな
TOTAL	1,546	36.0	26.3	19.6	2.9	1.9	1.8	1.7	0.7	9.1
京浜 計	856	37.0	23.9	19.6	2.7	2.2	1.5	2.3	0.7	9.9
埼玉県	193	38.3	22.8	19.2	3.6	3.1	1.0	1.0	0.5	10.4
千葉県	133	38.3	27.1	18.8	1.5	3.0	0.8	1.5	0.0	9.0
東京都	312	36.9	23.1	19.2	1.9	1.9	1.9	3.2	1.3	10.6
神奈川県	218	35.3	24.3	21.1	3.7	1.4	1.8	2.8	0.5	9.2
東海 計	248	30.2	33.1	19.4	2.0	2.0	2.8	0.8	0.4	9.3
愛知県	198	28.8	35.4	18.2	2.5	2.0	2.5	0.5	0.5	9.6
三重県	50	36.0	24.0	24.0	0.0	2.0	4.0	2.0	0.0	8.0
京阪神 計	442	37.1	26.9	19.7	3.8	1.4	1.8	1.1	0.9	7.2
京都府	82	30.5	20.7	29.3	6.1	0.0	1.2	0.0	3.7	8.5
大阪府	227	35.2	31.3	18.9	1.3	2.2	1.8	1.3	0.0	7.9
兵庫県	133	44.4	23.3	15.0	6.8	0.8	2.3	1.5	0.8	5.3

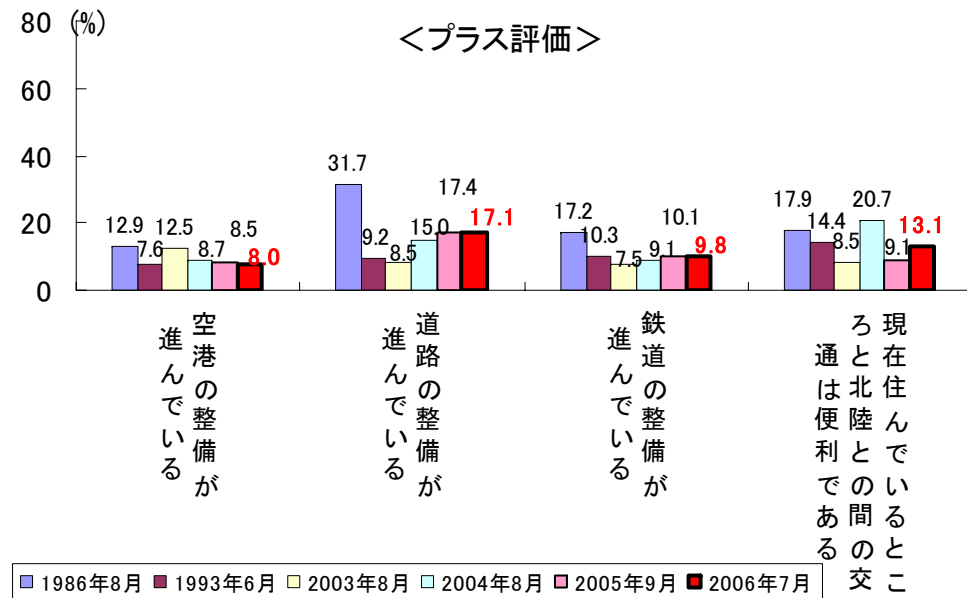
【属性別傾向】

性・年代別にみると、全体で3位の「活発な農林水産業」は、男女とも若年層ほど高くなっており、15～19才では男女とも約3割(男:30.4%、女:29.7%)にのぼり、「魅力ある観光地」(男:21.5%、女:22.0%)を上回っている。一方、全体で2位の「魅力ある観光地」は高齢層で高くなっており、男性の60～69才(34.9%)や女性の40才以上(40代:31.5%、50代:33.5%、60代:30.2%)では3割を超えている。

【地域別傾向】

居住地域別にみると、京浜地区や京阪神地区では「伝統工芸産業の集積」(京浜:37.0%、京阪神:37.1%)が37%にのぼり、2位の「魅力ある観光地」(京浜:23.9%、京阪神:26.9%)を10ポイント以上引き離して最も高いのに対し、東海地区では「魅力ある観光地」が33.1%と高く、「伝統工芸産業の集積」(30.2%)を若干上回って1位となっている。

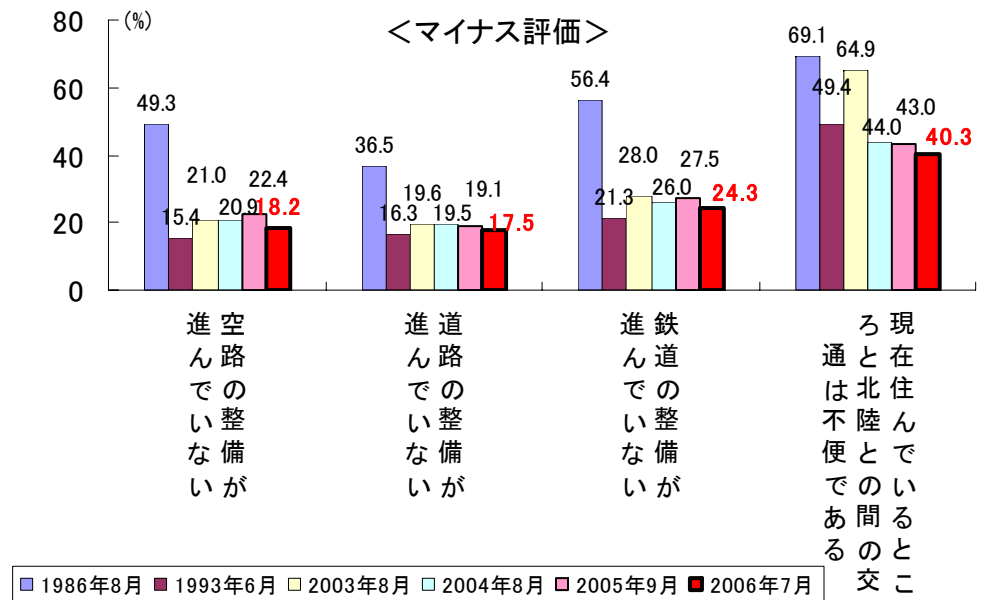
Q7 北陸の交通機関に対する評価



北陸の交通機関の整備状況について聞いたところ、空港整備、道路整備、鉄道整備、現居住地との交通の便の4項目すべてにおいて、プラス評価が2割を超えている項目はひとつもなく、いずれもプラス評価がマイナス評価を下回っている。中でもマイナス評価が最も高いのは『居住地と北陸との交通の便』で、全体の40.3%の人が「現在住んでいるところと北陸との間の交通は不便である」と回答しており、相対する評価である「現在住んでいるところと北陸との間の交通は便利である」(13.1%)とのギャップも30ポイント弱と、特に大きい。

以下、マイナス評価が高い順に、「鉄道の整備が進んでいない」(24.3%)、「空路の整備が進んでいない」(18.2%)となっており、いずれもマイナス評価がプラス評価を10～15ポイント程度上回っている。

一方、4項目の中で比較的评价が高いのは『道路の整備』で、「道路の整備が進んでいる」とする人が17.1%、「道路の整備が進んでいない」とする人が17.5%と、必ずしも低い評価とはいえない結果となっている。



Q7 北陸の交通機関に対する評価（MA）

		TOTAL	北陸は空港の整備が進んでいる	北陸は道路の整備が進んでいる	北陸は鉄道の整備が進んでいる	現在住んでいるところと北陸との間の交通は便利である	北陸は空港の整備が進んでいない	北陸は道路の整備が進んでいない	北陸は鉄道の整備が進んでいない	現在住んでいるところと北陸との間の交通は不便である	この中にはない
TOTAL		1,546	8.0	17.1	9.8	13.1	18.2	17.5	24.3	40.3	13.7
性・年代別	男性計	732	10.4	20.4	10.5	14.8	22.3	23.4	31.1	39.3	9.3
	男性15～19才	79	8.9	19.0	12.7	17.7	22.8	25.3	32.9	30.4	11.4
	男性20～29才	145	8.3	17.9	11.0	7.6	27.6	24.1	32.4	38.6	12.4
	男性30～39才	143	9.1	16.1	10.5	11.2	25.2	28.0	39.2	48.3	8.4
	男性40～49才	117	10.3	17.1	5.1	9.4	17.9	23.1	27.4	37.6	16.2
	男性50～59才	139	11.5	22.3	10.8	20.9	19.4	22.3	28.1	37.4	5.8
	男性60～69才	109	14.7	31.2	13.8	24.8	19.3	16.5	25.7	39.4	1.8
	女性計	814	5.9	14.3	9.1	11.5	14.5	12.3	18.2	41.2	17.7
	女性15～19才	91	3.3	8.8	8.8	4.4	19.8	14.3	20.9	28.6	26.4
	女性20～29才	160	5.6	6.9	8.8	6.9	16.9	14.4	23.1	42.5	25.0
	女性30～39才	133	2.3	9.0	3.0	8.3	8.3	12.8	18.8	44.4	24.1
	女性40～49才	124	4.0	9.7	8.1	12.9	9.7	6.5	13.7	46.8	18.5
女性50～59才	167	7.2	21.0	9.6	15.6	15.6	11.4	19.8	40.7	12.0	
女性60～69才	139	11.5	27.3	15.8	18.7	17.3	14.4	12.2	40.3	3.6	
職業別	会社役員・経営者	48	8.3	22.9	10.4	25.0	16.7	20.8	25.0	41.7	6.3
	会社員・団体職員	455	9.5	17.8	7.7	10.5	22.2	22.9	30.8	43.3	11.9
	公務員	47	10.6	14.9	8.5	8.5	19.1	25.5	29.8	40.4	10.6
	商工自営業	63	14.3	25.4	12.7	19.0	17.5	27.0	15.9	39.7	9.5
	農林漁業	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0
	自由業	51	7.8	15.7	11.8	23.5	19.6	17.6	27.5	45.1	9.8
	派遣社員・契約社員	65	6.2	15.4	4.6	12.3	16.9	12.3	21.5	43.1	16.9
	パートタイマー・アルバイト	170	4.1	14.7	8.8	18.2	12.4	13.5	18.8	39.4	16.5
	専業主婦	317	7.3	16.4	9.8	12.6	12.9	9.8	15.5	40.7	17.0
	学生	210	6.7	14.8	12.9	9.0	21.4	18.6	27.6	30.5	17.1
その他	31	12.9	19.4	9.7	12.9	12.9	9.7	25.8	45.2	12.9	
北陸と関与度別の関	仕事はしていない(専業主婦は除く)	85	8.2	20.0	16.5	14.1	23.5	17.6	28.2	42.4	5.9
	自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある	65	15.4	26.2	7.7	21.5	13.8	12.3	41.5	36.9	4.6
	何回か行ったことがある	721	10.0	24.3	12.9	19.1	19.0	17.3	25.4	36.8	9.0
	一度行ったことがある	312	7.4	11.5	7.4	10.6	16.7	16.7	22.8	44.9	12.5
	行ったことはない	448	4.2	8.3	6.7	3.8	18.5	19.2	21.2	43.3	23.4
北陸来訪意向別	行ってみたい	442	12.7	23.3	14.5	20.8	16.1	18.1	22.4	34.8	8.4
	まあ行ってみたい	705	7.2	17.4	9.8	12.9	17.2	16.2	23.7	39.6	14.8
	どちらともいえない	282	5.0	11.7	5.0	5.3	21.3	16.7	25.5	47.2	17.4
	あまり行きたくない	88	3.4	6.8	3.4	4.5	26.1	22.7	34.1	54.5	13.6
行きたくない	29	0.0	0.0	3.4	0.0	20.7	34.5	27.6	31.0	34.5	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、男女とも60～69才では、4項目すべてにおけるプラス評価が他の年代よりも高い。特に男性の60～69才では、「現在住んでいるところと北陸との間の交通は便利である」が24.8%、「北陸は道路の整備が進んでいる」が31.2%と、プラス評価をする人が2～3割にのぼっている。特に「北陸は道路の整備が進んでいる」に関しては、相反するマイナス評価「北陸は道路の整備が進んでいない」（16.5%）を約15ポイント上回っているなど、北陸の交通機関の利便性を評価する人が他の年代に比べて多くなっている。一方、男性の30～39才では、4項目すべてにおけるマイナス評価が他の年代よりも高く、「北陸は道路の整備が進んでいない」28.0%、「北陸は鉄道の整備が進んでいない」39.2%、「現在住んでいるところと北陸との間の交通は不便である」48.3%と、いずれも他の年代に比べて10ポイント前後高くなっており、北陸の交通機関に不便を感じている人が多くなっている。

北陸との関与度別にみると、関与度による違いが最も顕著に見られるのは『鉄道の整備』で、「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層では「北陸は鉄道の整備が進んでいない」は41.5%にのぼり、全体では最も高い「現在住んでいるところと北陸との間の交通は不便である」（36.9%）を上回っており、「北陸は鉄道の整備が進んでいる」（7.7%）とのギャップも顕著に高くなっている。

北陸来訪意向別にみると、来訪意向が低い層では、プラス評価とマイナス評価のギャップは一層大きくなっている。特にその傾向が顕著なのは『居住地と北陸との交通の便』で、「あまり行きたくない」層では「現在住んでいるところと北陸との間の交通は便利である」というプラス評価が4.5%であるのに対し、「現在住んでいるところと北陸との間の交通は不便である」というマイナス評価が54.5%と、そのギャップは50ポイントにのぼり、現在の居住地との交通の便が北陸への来訪意向へ大きく影響している状況がうかがえる。

Q 7 北陸の交通機関に対する評価 (MA)

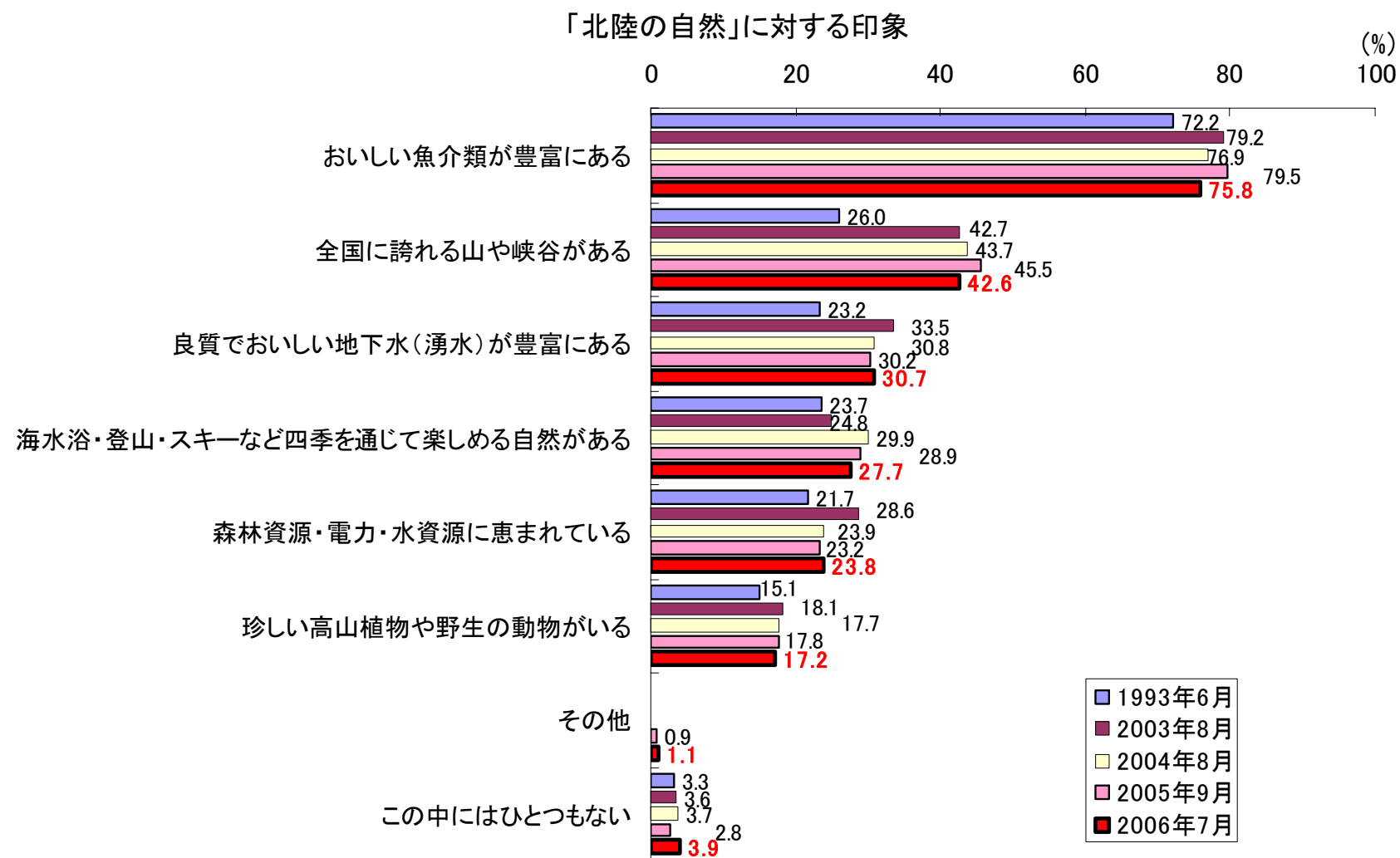
	TOTAL	北陸は空港の整備が進んでいる	北陸は道路の整備が進んでいる	北陸は鉄道の整備が進んでいる	現在住んでいるところと北陸との間の交通は便利である	北陸は空港の整備が進んでいる	北陸は道路の整備が進んでいる	北陸は鉄道の整備が進んでいる	現在住んでいるところと北陸との間の交通は不便である	この中にはない
TOTAL	1,546	8.0	17.1	9.8	13.1	18.2	17.5	24.3	40.3	13.7
京浜 計	856	11.8	14.0	9.0	5.4	16.9	18.9	24.6	48.5	14.0
埼玉県	193	8.8	14.5	9.8	4.7	11.4	17.1	23.8	47.2	17.1
千葉県	133	12.0	10.5	6.8	5.3	12.0	22.6	19.5	45.1	15.0
東京都	312	11.2	14.1	9.6	6.4	20.5	18.9	28.5	47.4	13.1
神奈川県	218	15.1	15.6	8.7	4.6	19.7	18.3	22.9	53.2	11.9
東海 計	248	4.0	19.4	4.8	26.6	14.5	15.7	25.4	31.0	11.7
愛知県	198	3.0	19.7	5.6	26.3	14.6	16.2	23.7	31.3	12.6
三重県	50	8.0	18.0	2.0	28.0	14.0	14.0	32.0	30.0	8.0
京阪神 計	442	2.9	21.9	14.0	20.4	22.6	15.8	23.1	29.6	14.3
京都府	82	3.7	30.5	18.3	25.6	13.4	15.9	24.4	24.4	12.2
大阪府	227	2.6	21.1	13.7	18.5	25.1	15.9	22.0	29.5	15.9
兵庫県	133	3.0	18.0	12.0	20.3	24.1	15.8	24.1	33.1	12.8

【地域別傾向】

居住地域別にみると、地域差が最も顕著にみられるのは『居住地と北陸との交通の便』で、京浜地区では「現在住んでいるところと北陸との間の交通は不便である」が48.5%と高く、中でも神奈川県では53.2%と5割以上にのぼっている。一方、東海地区や京阪神地区では「現在住んでいるところと北陸との間の交通は不便である」は約3割（東海：31.0%、京阪神：29.6%）にとどまり、中でも京都府では24.4%と、相反するプラスイメージである「現在住んでいるところと北陸との間の交通は便利である」（25.6%）を下回っている。次いで地域差がみられるのは『道路の整備』で、東海地区や京阪神地区ではいずれもプラスイメージの「北陸は道路の整備が進んでいる」が相反するマイナスイメージ「北陸は道路の整備が進んでいない」を上回っている。特に京都府では「北陸は道路の整備が進んでいる」が30.5%にのぼり、「北陸は道路の整備が進んでいない」の15.9%を大きく上回っている。一方、京浜地区の方が評価が高いのは『空港の整備』で、京浜地区では、プラス評価の「北陸は空港の整備が進んでいる」が11.8%、マイナス評価の「北陸は空港の整備が進んでいない」が16.9%と、大きな差はみられないのに対し、東海地区や京阪神地区では「北陸は空港の整備が進んでいる」（東海：4.0%、京阪神：2.9%）は5%未満にとどまっている。

Q 8 「北陸の自然」に対する印象

「北陸の自然」についての印象を聞いたところ、「おいしい魚介類が豊富にある」(75.8%) が最も高く、全体の4分の3の人が回答している。以下、「全国に誇れる山や峡谷がある」(42.6%)、「良質でおいしい地下水(湧水)が豊富にある」(30.7%)と続いており、ここ数年の回答状況をみても、ほとんど変化がみられない。



Q8 「北陸の自然」に対する印象（MA）

	TOTAL	ある おいしい魚介類が豊富にある	ある 全国に誇れる山や峡谷がある	豊富にある 良質でおいしい湧き水がある	海水浴、登山、スキーなど四季を通じて楽しめる	森林資源、電力、水資源に恵まれている	珍しい高山植物や野生動物がいる	その他	この中 にあてはまるもの はない	
TOTAL	1,546	75.8	42.6	30.7	27.7	23.8	17.2	1.1	3.9	
性・年代別	男性計	732	75.4	45.1	30.1	28.3	26.9	14.9	1.0	4.1
	男性15～19才	79	50.6	49.4	32.9	21.5	19.0	15.2	0.0	10.1
	男性20～29才	145	64.8	46.2	29.0	36.6	22.1	17.9	1.4	6.9
	男性30～39才	143	75.5	50.3	34.3	30.1	28.0	16.1	0.7	0.7
	男性40～49才	117	79.5	36.8	28.2	26.5	18.8	12.8	2.6	4.3
	男性50～59才	139	86.3	43.9	29.5	23.0	33.8	11.5	0.7	2.9
	男性60～69才	109	89.0	44.0	26.6	28.4	37.6	15.6	0.0	1.8
	女性計	814	76.2	40.3	31.2	27.3	21.0	19.3	1.2	3.8
	女性15～19才	91	51.6	47.3	29.7	25.3	19.8	26.4	0.0	6.6
	女性20～29才	160	60.6	43.8	33.1	36.9	17.5	25.6	1.9	4.4
	女性30～39才	133	80.5	33.8	28.6	26.3	9.8	11.3	1.5	6.0
	女性40～49才	124	90.3	33.1	32.3	26.6	20.2	12.9	0.8	0.8
女性50～59才	167	82.6	41.3	27.5	22.8	22.8	19.2	2.4	3.6	
女性60～69才	139	85.6	43.2	36.0	24.5	35.3	20.9	0.0	2.2	
職業別	会社役員・経営者	48	81.3	39.6	29.2	16.7	27.1	18.8	0.0	2.1
	会社員・団体職員	455	75.8	41.5	28.4	28.1	22.0	16.3	1.1	4.0
	公務員	47	83.0	48.9	34.0	40.4	38.3	12.8	0.0	0.0
	商工自営業	63	85.7	41.3	33.3	25.4	27.0	11.1	0.0	3.2
	農林漁業	4	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	自由業	51	88.2	49.0	43.1	31.4	25.5	21.6	2.0	2.0
	派遣社員・契約社員	65	73.8	49.2	38.5	29.2	23.1	18.5	1.5	1.5
	パートタイマー・アルバイト	170	72.4	41.2	34.7	31.8	20.6	24.7	1.8	4.7
	専業主婦	317	87.1	38.5	29.7	24.3	22.1	15.1	1.3	3.2
	学生	210	52.9	47.1	31.9	28.6	24.8	21.0	0.5	6.7
	その他	31	83.9	32.3	19.4	25.8	16.1	12.9	6.5	3.2
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	75.3	50.6	24.7	27.1	35.3	10.6	0.0	4.7
北陸との 関与度別	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	65	84.6	40.0	32.3	35.4	27.7	12.3	1.5	0.0
	何回か行ったことがある	721	84.7	47.3	30.8	34.5	28.7	17.2	1.1	1.8
	一度行ったことがある	312	78.8	40.4	30.1	22.4	19.6	18.6	1.6	3.2
	行ったことはない	448	58.0	36.8	30.6	19.4	18.3	17.0	0.7	8.5
北陸 来訪意 向別	行ってみたい	442	87.6	51.6	36.7	34.8	28.1	18.8	0.9	0.2
	まあ行ってみたい	705	79.0	41.7	31.2	27.0	24.7	18.6	1.3	2.1
	どちらともいえない	282	61.7	35.8	25.2	23.4	19.1	13.5	0.7	9.6
	あまり行きたくない 行きたくない	88 29	52.3 27.6	30.7 27.6	20.5 10.3	19.3 6.9	13.6 13.8	13.6 6.9	1.1 3.4	12.5 24.1

【属性別傾向】

性・年代別にみると、「おいしい魚介類が豊富にある」は、男女とも年齢の上昇にともなって一層高くなっており、男性の50才以上や女性の30才以上では8割以上、特に女性の40～49才では90.3%と、9割以上の回答がみられるなど、2位以下との差が広がっている。一方、男女とも15～19才や20～29才では、「おいしい魚介類が豊富にある」が5～6割であるのに対し、「全国に誇れる山や峡谷がある」は45%前後と、高齢層にみられるような「おいしい魚介類が豊富にある」との大差はみられない。そのほか、全体では2割程度にとどまっている「森林資源、電力、水資源に恵まれている」は男性の50才以上や女性の60才以上では3割を超えている(男50代:33.8%、男60代:37.6%、女60代:35.3%)。

北陸との関与度別にみると、関与の程度が高いほど顕著に高くなっているのは「おいしい魚介類が豊富にある」や「海水浴、登山、スキーなど四季を通じて楽しめる」で、いずれも「行ったことはない」層と「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層では20ポイント前後の開きがある。

北陸来訪意向別にみると、すべての項目において来訪意向が高い層ほど回答が多くなっている。特にその傾向が顕著なのは「おいしい魚介類が豊富にある」で、「行ってみたい」層では87.6%と、9割近くにのぼっている。次いで来訪意向による差が大きいのは「海水浴、登山、スキーなど四季を通じて楽しめる」で、「行きたくない」層と「行ってみたい」層の間で30ポイント近くの開きがみられ、レジャーとして楽しむことのできる要素が来訪意向へ大きく影響している状況がうかがえる。

Q8 「北陸の自然」に対する印象（MA）

	TOTAL	おいしい魚介類が豊富にある	ある 全国に誇れる山や峡谷がある	豊富にある 良質でおいしい湧き水が	海水浴、登山、スキーなど四季を通じて楽しめる	森林資源、電力、水資源に恵まれている	珍しい高山植物や野生の動物がいる	その他	この中にあてはまるものはない
TOTAL	1,546	75.8	42.6	30.7	27.7	23.8	17.2	1.1	3.9
京浜 計	856	75.1	43.9	31.7	20.6	24.2	19.0	0.8	4.7
埼玉県	193	74.1	43.0	24.9	17.6	20.7	17.1	1.0	4.7
千葉県	133	72.9	41.4	27.8	18.0	23.3	12.8	0.8	5.3
東京都	312	73.4	43.9	33.3	23.4	24.7	19.2	0.6	5.1
神奈川県	218	79.8	46.3	37.6	20.6	27.1	24.3	0.9	3.7
東海 計	248	81.5	33.1	25.8	35.1	19.4	8.5	1.2	3.2
愛知県	198	81.3	33.8	25.3	34.8	20.2	7.1	1.0	3.0
三重県	50	82.0	30.0	28.0	36.0	16.0	14.0	2.0	4.0
京阪神 計	442	74.0	45.2	31.4	37.6	25.6	18.6	1.6	2.9
京都府	82	73.2	47.6	28.0	35.4	23.2	15.9	1.2	4.9
大阪府	227	71.8	42.7	33.9	38.8	25.1	17.6	1.8	3.5
兵庫県	133	78.2	48.1	29.3	36.8	27.8	21.8	1.5	0.8

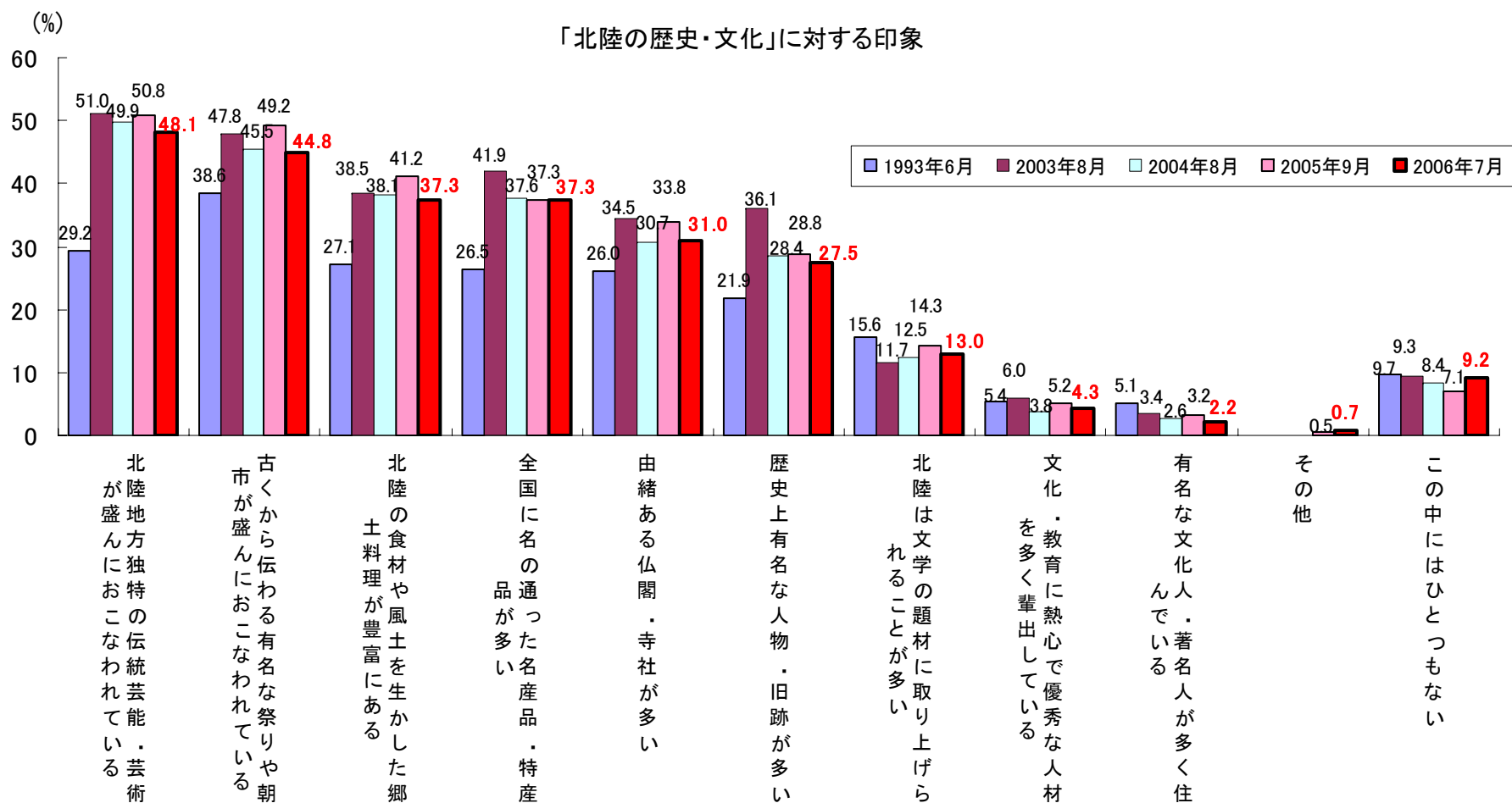
【地域別傾向】

居住地域別にみると、地域による差が最も顕著にみられるのは「海水浴、登山、スキーなど四季を通じて楽しめる」で、京浜地区では2割前後にとどまるが、東海地区や京阪神地区では35%前後、特に大阪府では38.8%など、京浜地区に比べて10～20ポイント高くなっている。



Q9 「北陸の歴史・文化」に対する印象

「北陸の歴史・文化」についての印象を聞いたところ、「北陸地方独特の伝統芸能・芸術が盛んにおこなわれている」(48.1%)が約5割で最も高く、これに「古くから伝わる有名な祭りや朝市が盛んにおこなわれている」(44.8%)が続いており、古くから伝わる文化や歴史のあるまちというイメージが強い。これに、「北陸の食材や風土を生かした郷土料理が豊富にある」(37.3%)、「全国に名の通った名産品・特産品が多い」(37.3%)など地域の特産品に関わる内容がいずれも4割弱で続いている。また、ここ数年の回答状況をみても、回答の高い順位において目立った変化はみられない。



Q9 「北陸の歴史・文化」に対する印象（MA）

	TOTAL	北陸地方独特の伝統芸能、芸術が盛んである	古くから伝わる有名な祭りや朝市が盛んである	産品が多い 全国に名の通った名産品・特産品が多い	郷土料理が豊富にある 北陸の食材や風土を生かした	由緒ある仏閣、寺社が多い	い 歴史上有名な人物、旧跡が多い	北陸は文学の題材に取り上げられることが多い	文化、教育に熱心で優秀な人材を多く出している	住んでいて 有名な文化人、著名人が多く	その他	い この中にあてはまるものはな	
TOTAL	1,546	48.1	44.8	37.3	37.3	31.0	27.5	13.0	4.3	2.2	0.7	9.2	
性・年代別	男性計	732	44.3	40.7	36.3	35.9	33.1	28.4	11.6	4.0	2.5	10.4	
	男性15～19才	79	35.4	38.0	39.2	21.5	15.2	13.9	6.3	2.5	1.3	19.0	
	男性20～29才	145	37.9	31.0	29.0	34.5	26.2	29.7	11.7	4.1	2.8	16.6	
	男性30～39才	143	39.2	35.0	36.4	27.3	29.4	29.4	8.4	2.8	2.8	9.1	
	男性40～49才	117	45.3	36.8	29.1	34.2	29.1	29.9	12.0	4.3	1.7	9.4	
	男性50～59才	139	46.8	47.5	41.0	41.0	38.1	29.5	14.4	2.9	2.9	6.5	
	男性60～69才	109	61.5	58.7	45.9	55.0	57.8	33.0	15.6	7.3	2.8	3.7	
	女性計	814	51.5	48.4	38.1	38.5	29.2	26.7	14.3	4.5	2.0	0.9	8.1
	女性15～19才	91	41.8	45.1	28.6	35.2	11.0	14.3	3.3	1.1	2.2	0.0	15.4
	女性20～29才	160	40.0	35.0	30.0	40.0	20.6	20.6	7.5	1.3	1.3	2.5	13.8
	女性30～39才	133	48.9	38.3	34.6	28.6	22.6	21.8	9.0	3.0	0.8	0.0	12.8
	女性40～49才	124	55.6	45.2	37.1	41.1	31.5	30.6	13.7	5.6	0.8	0.0	4.8
	女性50～59才	167	54.5	63.5	44.9	41.3	35.9	24.6	20.4	5.4	3.0	0.6	3.0
	女性60～69才	139	66.2	60.4	49.6	42.4	47.5	45.3	27.3	10.1	3.6	1.4	1.4
職業別	会社役員・経営者	48	41.7	47.9	35.4	33.3	37.5	29.2	12.5	2.1	2.1	10.4	
	会社員・団体職員	455	45.3	38.5	33.6	33.8	28.8	27.0	10.8	3.3	2.2	11.0	
	公務員	47	44.7	42.6	40.4	38.3	42.6	42.6	14.9	10.6	6.4	2.1	
	商工自営業	63	50.8	49.2	49.2	39.7	41.3	30.2	17.5	4.8	3.2	9.5	
	農林漁業	4	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
	自由業	51	49.0	39.2	39.2	45.1	47.1	31.4	15.7	7.8	2.0	2.0	11.8
	派遣社員・契約社員	65	46.2	47.7	33.8	50.8	30.8	26.2	18.5	4.6	1.5	0.0	6.2
	パートタイマー・アルバイト	170	51.8	49.4	41.8	40.6	27.1	24.1	17.6	3.5	2.9	0.6	6.5
	専業主婦	317	53.3	53.0	40.4	38.5	34.4	29.7	15.1	6.0	2.2	0.9	5.7
	学生	210	41.9	38.1	33.8	30.5	18.1	20.5	5.7	2.9	1.9	0.0	15.2
	その他	31	54.8	64.5	38.7	41.9	45.2	35.5	16.1	0.0	0.0	3.2	3.2
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	52.9	45.9	36.5	45.9	40.0	31.8	15.3	4.7	0.0	1.2	8.2
	北陸との関与度別	自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある	65	43.1	50.8	33.8	44.6	36.9	35.4	15.4	7.7	4.6	4.6
		何回か行ったことがある	721	52.6	50.1	43.7	42.0	39.7	31.8	16.5	5.4	2.4	4.3
一度行ったことがある		312	45.2	48.1	39.1	35.6	28.5	27.2	10.9	3.2	1.9	8.3	
行ったことはない		448	43.5	33.0	26.1	29.7	18.1	19.6	8.5	2.7	1.8	18.3	
北陸来訪意向別	行ってみたい	442	57.7	53.6	48.6	52.5	43.4	33.5	19.9	7.5	2.9	1.8	
	まあ行ってみたい	705	48.2	47.5	37.7	35.6	29.6	28.5	12.8	3.4	1.7	7.0	
	どちらともいえない	282	37.6	33.3	25.9	24.5	20.9	21.6	5.7	2.8	2.5	17.4	
	あまり行きたくない	88	42.0	27.3	18.2	26.1	17.0	12.5	5.7	0.0	1.1	25.0	
	行きたくない	29	17.2	6.9	20.7	3.4	17.2	13.8	6.9	3.4	3.4	48.3	

【属性別傾向】

性・年代別のうち、性別に着目すると、上位2項目である「北陸地方独特の伝統芸能・芸術が盛んである」と「古くから伝わる有名な祭りや朝市が盛んである」は、いずれも男性（順に44.3%、40.7%）に比べて女性（順に51.5%、48.4%）の方が高い。また、年代別に着目すると、ほとんどすべての項目において、年齢の上昇にともなって回答も高くなるという傾向が顕著にみられる。特にその傾向が男女ともに顕著にみられるのは「由緒ある仏閣、寺社が多い」で、15～19才では1割強（男：15.2%、女：11.0%）であるのに対し、60～69才では5～6割（男：57.8%、女：47.5%）にのぼっている。そのほか、女性では「歴史上有名な人物、旧跡が多い」で、男性では「北陸の食材や風土を生かした郷土料理が豊富にある」などで年齢による差が特に顕著となっており、15～19才と60～69才で30ポイント以上の開きがみられる。

北陸との関与度別にみると、全体で上位の「北陸地方独特の伝統芸能・芸術が盛んである」や「全国に名の通った名産品・特産品が多い」は、「何回か行ったことがある」層では4～5割にのぼり（伝統芸能：52.6%、名産品：43.7%）、「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層よりも約10ポイント高くなっている。一方、関与度が高い層ほど高くなっているのは、「北陸の食材や風土を生かした郷土料理が豊富にある」や「歴史上有名な人物、旧跡が多い」などである。

Q9 「北陸の歴史・文化」に対する印象（MA）

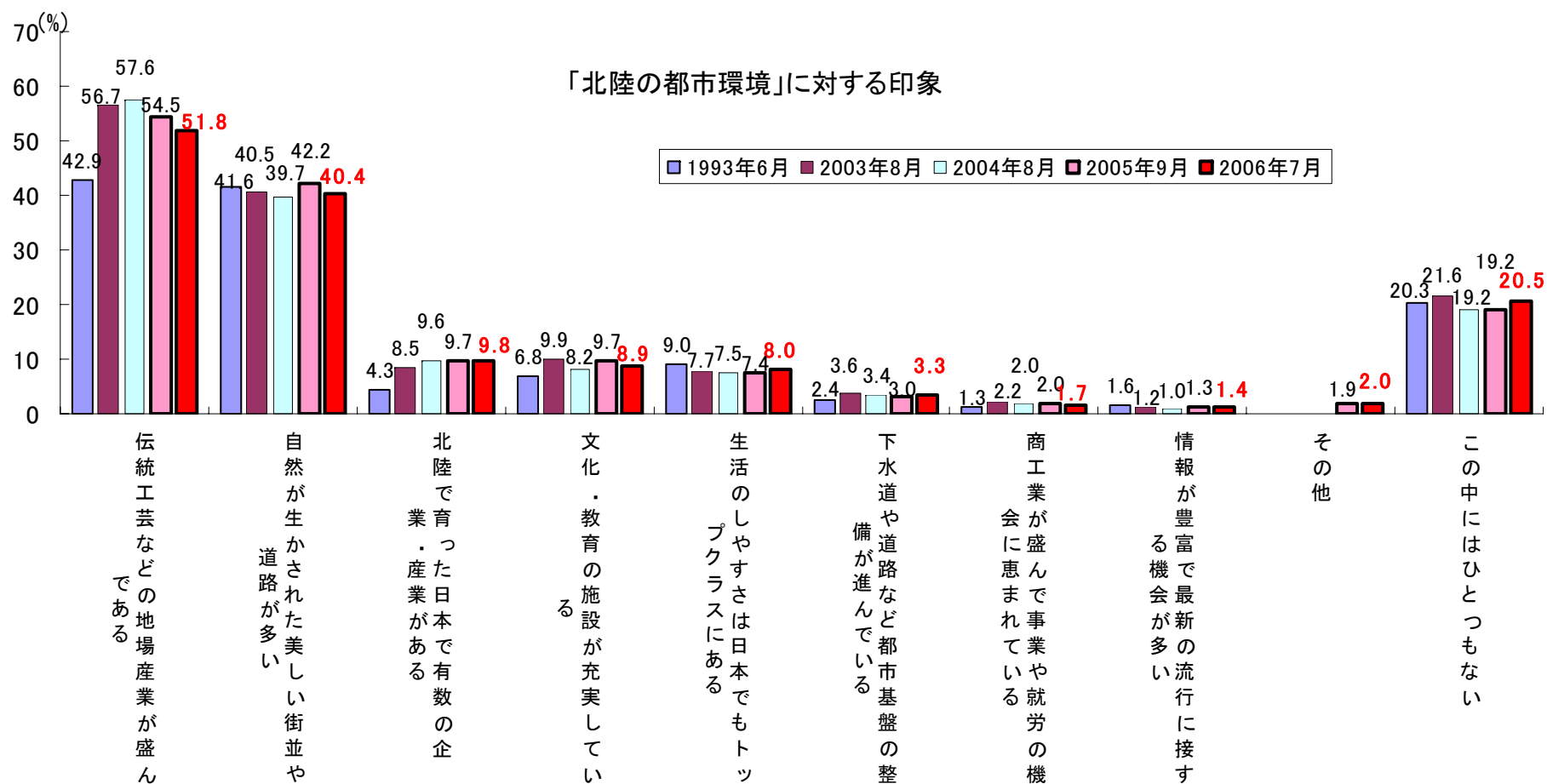
	TOTAL	北陸地方独特の伝統芸能、芸術が盛んである	古くから伝わる有名な祭りや朝市が盛んである	全国に名の通った名産品・特産品が多い	北陸の食材や風土を生かした郷土料理が豊富にある	由緒ある仏閣、寺社が多い	歴史上有名な人物、旧跡が多い	北陸は文学の題材に取り上げられることが多い	文化、教育に熱心で優秀な人材を多く出している	有名な文化人、著名人が多く住んでいる	その他	この中にあてはまるものはない
TOTAL	1,546	48.1	44.8	37.3	37.3	31.0	27.5	13.0	4.3	2.2	0.7	9.2
京浜 計	856	50.7	46.4	37.9	39.4	31.5	27.8	13.3	4.9	1.9	0.5	9.6
埼玉県	193	50.3	45.6	36.3	42.0	31.1	25.4	11.4	4.7	3.6	0.0	9.3
千葉県	133	47.4	46.6	38.3	36.1	28.6	30.1	14.3	4.5	0.8	0.8	8.3
東京都	312	54.8	43.3	39.4	39.7	30.4	28.2	11.9	5.8	1.3	0.6	11.2
神奈川県	218	47.2	51.4	36.7	38.5	35.3	28.0	16.5	4.1	1.8	0.5	8.3
東海 計	248	40.7	40.3	35.9	31.9	32.7	27.0	11.7	2.4	2.4	1.2	9.7
愛知県	198	37.9	40.4	33.8	31.8	31.8	28.3	13.1	3.0	2.5	1.5	11.1
三重県	50	52.0	40.0	44.0	32.0	36.0	22.0	6.0	0.0	2.0	0.0	4.0
京阪神 計	442	47.1	44.1	36.9	36.2	29.2	27.1	13.1	4.1	2.7	0.9	8.1
京都府	82	48.8	41.5	36.6	35.4	20.7	24.4	15.9	6.1	3.7	1.2	11.0
大阪府	227	45.4	45.4	36.1	37.9	30.0	26.9	13.7	4.0	4.0	0.4	7.5
兵庫県	133	48.9	43.6	38.3	33.8	33.1	29.3	10.5	3.0	0.0	1.5	7.5

【地域別傾向】

居住地域別にみると、全体で1位の「北陸地方独特の伝統芸能・芸術が盛んにおこなわれている」は愛知県では37.9%と、4割未満、また、「由緒ある仏閣・寺社が多い」は京都府では20.7%と、約2割にとどまり、いずれも他の地域に比べて低くなっている。

Q10 「北陸の都市環境」に対する印象

「北陸の都市環境」についての印象を聞いたところ、「伝統工芸などの地場産業が盛んである」(51.8%)が最も高く、全体の半数以上の人回答している。これに「自然が生かされた美しい街並や道路が多い」が40.4%で続いているほかは、いずれも1割未満にとどまる。また、「この中にはひとつもない」(20.5%)と回答した人も2割程度みられる。2003年以降の推移を時系列でみると、1位の「伝統工芸などの地場産業が盛んである」において若干の減少傾向がみられる。



Q10 「北陸の都市環境」に対する印象 (MA)

	TOTAL	伝統工芸などの地場産業が盛んである	自然が生かされた美しい街並みや道路が多い	北陸で育った日本の有数の企業・産業がある	文化、教育の施設が充実している	生活のしやすさは日本でもトップクラスである	下水道や道路など都市基盤の整備が進んでいる	商工業が盛んで事業や就労の機会に恵まれている	情報が豊富で最新の流行に接する機会が多い	その他	この中にあてはまるものはない	
TOTAL	1,546	51.8	40.4	9.8	8.9	8.0	3.3	1.7	1.4	2.0	20.5	
性・年代別	男性計	732	50.3	38.8	10.5	10.4	10.2	4.0	2.0	1.4	20.2	
	男性15～19才	79	35.4	34.2	1.3	7.6	3.8	11.4	5.1	1.3	0.0	27.8
	男性20～29才	145	46.2	33.1	7.6	11.7	11.0	6.2	2.1	2.1	0.7	22.8
	男性30～39才	143	42.0	41.3	9.1	9.8	7.7	1.4	1.4	0.7	3.5	21.7
	男性40～49才	117	40.2	32.5	11.1	8.5	12.0	2.6	2.6	2.6	1.7	24.8
	男性50～59才	139	59.7	44.6	10.1	12.9	7.2	2.9	1.4	0.7	0.7	17.3
	男性60～69才	109	76.1	45.9	22.9	10.1	19.3	1.8	0.9	0.9	0.9	8.3
	女性計	814	53.2	41.9	9.2	7.6	6.0	2.7	1.5	1.4	2.6	20.8
	女性15～19才	91	44.0	35.2	4.4	7.7	4.4	3.3	1.1	2.2	1.1	26.4
	女性20～29才	160	41.3	48.1	5.6	4.4	2.5	3.8	0.6	0.0	3.8	24.4
	女性30～39才	133	39.1	30.8	3.8	5.3	5.3	0.0	0.8	1.5	3.8	34.6
	女性40～49才	124	57.3	41.1	8.1	5.6	7.3	2.4	0.8	0.8	3.2	16.1
女性50～59才	167	62.3	40.1	12.0	11.4	6.6	3.6	1.2	0.6	1.8	15.6	
女性60～69才	139	71.9	52.5	19.4	10.8	10.1	2.9	4.3	3.6	1.4	10.1	
職業別	会社役員・経営者	48	56.3	35.4	2.1	12.5	10.4	4.2	0.0	2.1	2.1	20.8
	会社員・団体職員	455	46.6	38.0	9.7	9.9	7.5	2.6	2.2	1.5	2.9	21.3
	公務員	47	53.2	36.2	10.6	12.8	10.6	6.4	0.0	2.1	2.1	14.9
	商工自営業	63	57.1	38.1	11.1	7.9	9.5	0.0	3.2	0.0	0.0	28.6
	農林漁業	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	自由業	51	56.9	41.2	21.6	9.8	9.8	0.0	0.0	0.0	2.0	17.6
	派遣社員・契約社員	65	50.8	52.3	7.7	7.7	13.8	6.2	0.0	3.1	1.5	21.5
	パートタイマー・アルバイト	170	54.1	47.6	10.6	5.9	8.2	2.4	1.2	0.6	1.2	17.6
	専業主婦	317	56.5	41.3	11.0	8.5	6.9	3.2	1.9	1.6	2.8	19.6
	学生	210	44.3	38.6	3.8	10.0	7.1	7.1	2.9	1.4	0.5	21.9
	その他	31	61.3	45.2	9.7	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	6.5	16.1
	仕事はしていない(専業主婦は除く)	85	64.7	36.5	17.6	8.2	9.4	1.2	1.2	1.2	0.0	20.0
北陸との関	自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある	65	49.2	33.8	21.5	20.0	20.0	7.7	1.5	1.5	0.0	15.4
	何回か行ったことがある	721	57.4	44.2	12.1	10.4	10.5	3.1	2.2	1.2	2.4	15.4
	一度行ったことがある	312	53.8	42.0	6.7	6.1	6.1	2.2	1.0	2.2	1.3	20.8
	行ったことはない	448	41.7	34.2	6.7	6.9	3.6	3.8	1.6	0.9	2.2	29.2
北陸来訪意向別	行ってみたい	442	59.7	52.7	14.7	14.3	13.1	3.4	2.3	2.0	2.7	9.0
	まあ行ってみたい	705	55.5	41.6	9.5	8.4	7.9	3.5	1.6	1.3	2.1	15.9
	どちらともいえない	282	38.3	29.8	5.3	5.3	2.8	2.8	1.8	1.1	1.4	35.8
	あまり行きたくない	88	37.5	14.8	5.7	1.1	2.3	3.4	0.0	0.0	0.0	47.7
行きたくない	29	17.2	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	75.9	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、全体で最も高い「伝統工芸などの地場産業が盛んである」は、男女とも年齢の上昇に伴って高くなっており、60～69才では7割を超えている(男:76.1%、女:71.9%)。全体で2番目に高い「自然が生かされた美しい街並みや道路が多い」は、女性の60～69才では52.5%と、半数を超えている。また、全体では1割未満にとどまる項目のうち、「北陸で育った日本の有数の企業・産業がある」と「生活のしやすさは日本でもトップクラスである」は、男性の60～69才では約2割(有数の企業:22.9%、生活のしやすさ:19.3%)と、若干高くなっている。

北陸との関与度別にみると、関与度が高いほど高くなっているのは「北陸で育った日本の有数の企業・産業がある」「生活のしやすさは日本でもトップクラスである」「文化・教育の施設が充実している」で、「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層ではいずれも2割を超えている(有数の企業:21.5%、生活のしやすさ:20.0%、文化・教育:20.0%)。

北陸来訪意向別にみると、ほとんどの項目において、意向が高いほど高くなっているが、特にその傾向が顕著にみられるのは「自然が生かされた美しい街並みや道路が多い」で、「行ってみたい」層と「行きたくない」層では45ポイント以上の開きがある。

Q10 「北陸の都市環境」に対する印象 (MA)

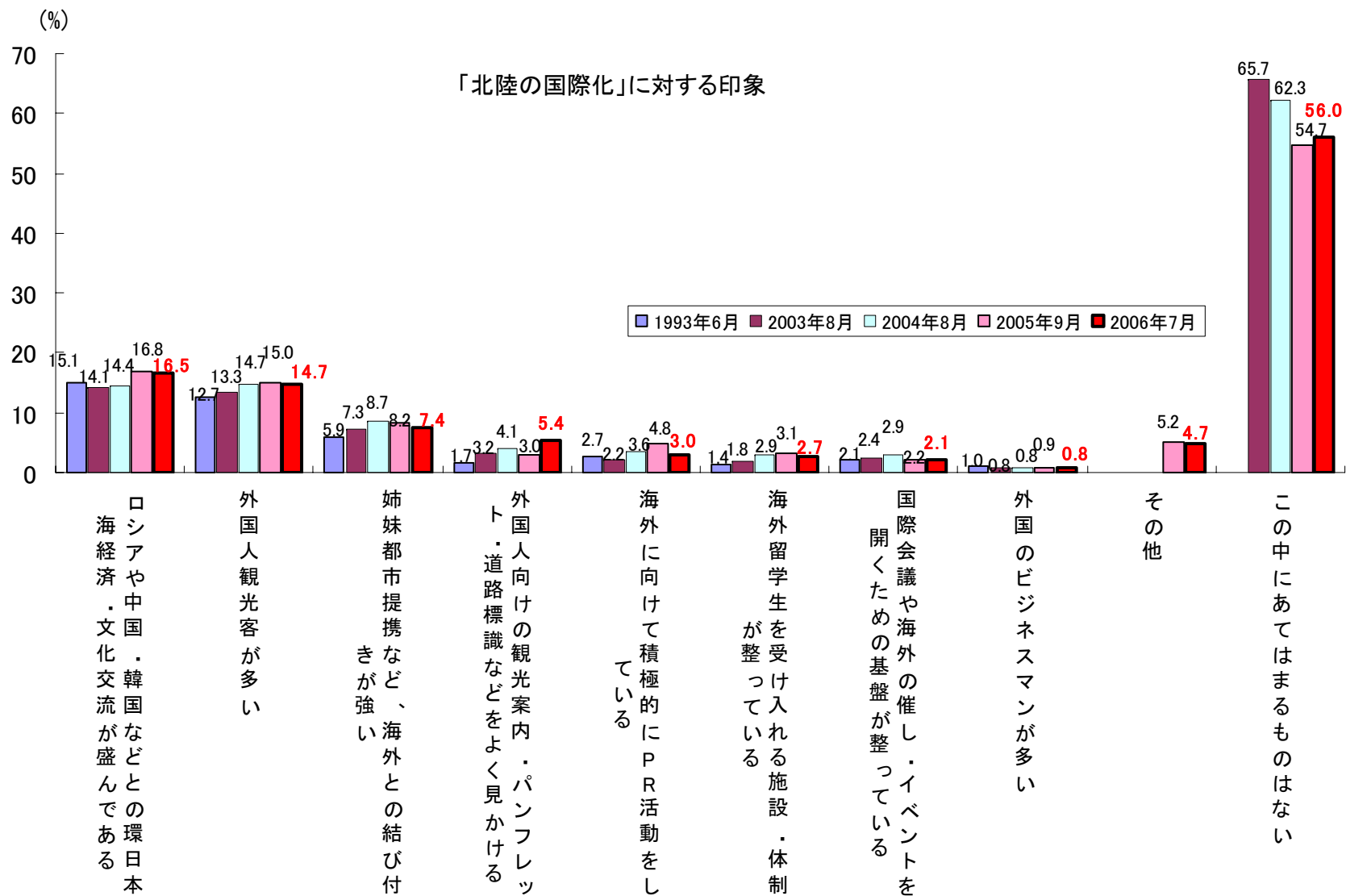
	TOTAL	伝統工芸などの地場産業が盛んである	自然が生かされた美しい街並みや道路が多い	北陸で育った日本の有数の企業・産業がある	文化、教育の施設が充実している	生活のしやすさは日本でもトップクラスである	下水道や道路など都市基盤の整備が進んでいる	商工業が盛んで事業や就労の機会に恵まれている	情報が豊富で最新の流行に接する機会が多い	その他	この中にあてはまるものはない
TOTAL	1,546	51.8	40.4	9.8	8.9	8.0	3.3	1.7	1.4	2.0	20.5
京浜 計	856	52.7	40.1	11.0	8.2	7.6	3.9	1.8	1.3	1.8	21.4
埼玉県	193	50.3	38.9	7.8	4.7	8.3	3.1	1.6	1.0	1.0	24.9
千葉県	133	53.4	34.6	12.8	8.3	9.0	3.8	2.3	2.3	2.3	23.3
東京都	312	54.8	41.3	10.3	8.0	5.4	3.2	1.9	0.6	2.2	20.8
神奈川県	218	51.4	42.7	13.8	11.5	9.2	5.5	1.4	1.8	1.4	17.9
東海 計	248	47.2	39.1	8.9	8.9	5.6	1.2	1.2	2.0	2.4	21.0
愛知県	198	48.5	39.4	7.1	9.6	5.6	0.5	1.5	1.0	2.5	20.2
三重県	50	42.0	38.0	16.0	6.0	6.0	4.0	0.0	6.0	2.0	24.0
京阪神 計	442	52.7	41.9	8.1	10.4	10.2	3.4	2.0	1.1	2.3	18.6
京都府	82	51.2	42.7	14.6	12.2	17.1	4.9	0.0	0.0	3.7	19.5
大阪府	227	53.7	43.2	7.9	11.5	7.5	1.3	2.6	1.8	0.9	18.9
兵庫県	133	51.9	39.1	4.5	7.5	10.5	6.0	2.3	0.8	3.8	17.3

【地域別傾向】

居住地域別では顕著な違いはみられない。

Q 1 1 「北陸の国際化」に対する印象

北陸の「国際化」についての印象を聞いたところ、「この中にあてはまるものはない」とする人が 56.0%と、半数以上を占め、北陸に対して、「国際化」という印象が薄い状況がうかがえる。回答のあった項目では、「ロシアや中国、韓国などとの環日本海経済・文化交流が盛んである」(16.5%)と「外国人観光客が多い」(14.7%)が15%程度見られるほかはいすれも1割未満にとどまっている。時系列でみると、「この中にあてはまるものはない」とする人は若干減少の傾向はみられるものの、特に印象が強まっている項目はみられない。



Q11 北陸の「国際化」に対する印象（MA）

	TOTAL	ロシアや中国、韓国などの経済・文化交流が盛ん	外国人観光客が多い	姉妹都市提携など、海外との結び付きが強い	外国人向けの観光案内などをよく見かける	海外に向けて積極的にPR活動をしている	海外留学生を受け入れる施設、体制が整っている	国際会議や海外イベントを開くための基盤が整っている	外国のビジネスマンが多い	その他	この中にあてはまるものはない	
TOTAL	1,546	16.5	14.7	7.4	5.4	3.0	2.7	2.1	0.8	4.7	56.0	
性・年代別	男性計	732	19.9	12.8	6.8	5.5	2.9	3.0	1.1	3.4	55.9	
	男性15～19才	79	8.9	10.1	10.1	6.3	2.5	1.3	3.8	5.1	1.3	59.5
	男性20～29才	145	11.7	15.9	5.5	9.0	3.4	6.2	2.8	1.4	0.7	62.8
	男性30～39才	143	16.8	14.0	4.9	4.2	2.8	1.4	1.4	0.0	2.8	60.1
	男性40～49才	117	17.9	12.8	3.4	3.4	1.7	0.9	0.0	0.0	5.1	57.3
	男性50～59才	139	28.8	12.9	7.2	5.8	1.4	1.4	2.9	0.0	5.8	50.4
	男性60～69才	109	33.9	9.2	11.9	3.7	5.5	6.4	0.9	1.8	4.6	44.0
	女性計	814	13.4	16.5	8.0	5.4	3.2	2.3	2.2	0.6	5.9	56.1
	女性15～19才	91	8.8	13.2	7.7	7.7	1.1	0.0	1.1	1.1	3.3	65.9
	女性20～29才	160	5.6	15.0	5.0	4.4	1.9	3.1	3.1	1.3	4.4	68.8
	女性30～39才	133	9.8	13.5	7.5	3.0	0.8	1.5	2.3	0.0	8.3	59.4
	女性40～49才	124	5.6	16.9	4.0	0.8	2.4	1.6	0.0	0.0	7.3	65.3
	女性50～59才	167	20.4	19.2	7.8	6.0	1.8	1.2	1.8	0.6	3.6	50.3
	女性60～69才	139	27.3	19.4	15.8	10.8	10.8	5.8	4.3	0.7	8.6	30.9
職業別	会社役員・経営者	48	20.8	14.6	8.3	4.2	4.2	4.2	2.1	0.0	6.3	50.0
	会社員・団体職員	455	15.6	16.5	6.8	5.7	2.6	2.4	2.2	0.4	4.0	57.4
	公務員	47	36.2	10.6	10.6	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	42.6
	商工自営業	63	28.6	3.2	3.2	1.6	3.2	1.6	0.0	0.0	4.8	58.7
	農林漁業	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0
	自由業	51	17.6	11.8	9.8	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	5.9	58.8
	派遣社員・契約社員	65	10.8	15.4	9.2	7.7	1.5	3.1	3.1	0.0	4.6	60.0
	パートタイマー・アルバイト	170	14.1	15.9	7.6	2.4	4.1	3.5	2.4	0.0	4.7	55.3
	専業主婦	317	14.8	16.1	7.6	7.3	3.5	1.6	2.2	1.3	6.9	54.9
	学生	210	10.5	13.8	6.2	8.1	2.4	2.4	1.9	2.4	1.9	61.4
	その他	31	19.4	16.1	16.1	0.0	6.5	3.2	0.0	0.0	12.9	38.7
北陸との関係	仕事はしていない(専業主婦は除く)	85	28.2	11.8	8.2	4.7	4.7	7.1	3.5	1.2	4.7	50.6
	自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある	65	24.6	12.3	16.9	12.3	4.6	3.1	4.6	1.5	0.0	49.2
	何回か行ったことがある	721	21.4	16.5	8.2	5.7	3.1	3.5	2.2	1.0	5.4	48.8
	一度行ったことがある	312	13.1	14.7	5.8	4.8	4.2	1.3	1.6	1.0	3.8	62.2
北陸来訪意向別	行ったことはない	448	9.8	12.3	6.0	4.5	2.0	2.2	1.8	0.4	4.9	64.3
	行ってみたい	442	21.5	21.9	10.9	6.8	4.5	3.6	4.5	1.6	7.7	41.2
	まあ行ってみたい	705	18.2	14.8	6.5	6.1	2.6	2.6	1.3	0.9	4.1	55.2
	どちらともいえない	282	7.4	7.8	5.7	2.8	2.1	1.8	1.1	0.0	2.8	72.7
	あまり行きたくない	88	11.4	4.5	5.7	2.3	3.4	1.1	0.0	0.0	1.1	72.7
行きたくない	29	3.4	3.4	0.0	3.4	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	89.7	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、国際化を示す多くの項目において、高齢層の方が若干高めという傾向がみられる。特にその傾向が顕著にみられるのは「ロシアや中国、韓国などとの経済・文化交流が盛ん」で、男性の50才以上（50代：28.8%、60代：33.9%）や女性の60～69才（27.3%）では約3割の人が回答している。一方、若年層では「ロシアや中国、韓国などとの経済・文化交流が盛ん」は低く、男性の15～19才や女性の50才未満では1割未満（男15～19才：8.9%、女15～19才：8.8%、女20代：5.6%、女30代：9.8%、女40代：5.6%）にとどまり、「外国人観光客が多い」（男15～19才：10.1%、女15～19才：13.2%、女20代：15.0%、女30代：13.5%、女40代：16.9%）が15%前後で1位を占めている。

北陸来訪意向別にみると、国際化を示す項目のほとんどは来訪意向が高いほど高くなっており、「行ってみたい」層では「ロシアや中国、韓国などとの経済・文化交流が盛ん」（21.5%）と「外国人観光客が多い」（21.9%）がいずれも2割を超えている。



Q11 北陸の「国際化」に対する印象（MA）

	TOTAL	ロシアや中国、韓国などの経済・文化交流が盛ん	外国人観光客が多い	姉妹都市提携など、海外との結び付きが強い	外国人向けの観光案内などをよく見かける	海外に向けて積極的にPR活動をしている	海外留学生を受け入れる施設、体制が整っている	国際会議や海外イベントを開くための基盤が整っている	外国のビジネスマンが多い	その他	この中にあてはまるものはない
TOTAL	1,546	16.5	14.7	7.4	5.4	3.0	2.7	2.1	0.8	4.7	56.0
京浜 計	856	15.9	16.1	7.7	4.4	3.2	1.6	1.8	0.8	4.9	56.8
埼玉県	193	12.4	14.5	5.7	4.1	3.1	2.1	0.5	0.5	4.7	61.1
千葉県	133	17.3	19.5	5.3	4.5	2.3	1.5	1.5	2.3	3.0	58.6
東京都	312	17.6	15.7	8.0	4.2	4.8	1.3	1.6	0.3	6.4	52.9
神奈川県	218	15.6	16.1	10.6	5.0	1.4	1.8	3.2	0.9	4.1	57.3
東海 計	248	16.5	12.9	5.6	7.7	3.2	3.2	1.2	1.6	3.6	55.6
愛知県	198	15.7	13.1	5.1	8.1	2.5	3.0	1.5	1.0	4.0	57.1
三重県	50	20.0	12.0	8.0	6.0	6.0	4.0	0.0	4.0	2.0	50.0
京阪神 計	442	17.6	13.1	7.9	6.1	2.7	4.3	3.2	0.5	5.0	54.8
京都府	82	19.5	8.5	14.6	6.1	1.2	2.4	0.0	1.2	4.9	56.1
大阪府	227	18.1	15.4	6.2	6.6	3.1	6.6	4.0	0.0	4.0	53.3
兵庫県	133	15.8	12.0	6.8	5.3	3.0	1.5	3.8	0.8	6.8	56.4

【地域別傾向】

居住地域別にみると、東海地区および大阪府や兵庫県では、全体同様「ロシアや中国、韓国などとの経済・文化交流が盛ん」「外国人観光客が多い」の順となっているが、京浜地区では「外国人観光客が多い」が若干高く、「ロシアや中国、韓国などとの経済・文化交流が盛ん」とほぼ並んで上位を占める。なお、京都府では「外国人観光客が多い」は8.5%と、1割未満にとどまり、「姉妹都市提携など、海外との結び付きが強い」（14.6%）が2番目に高くなっている。

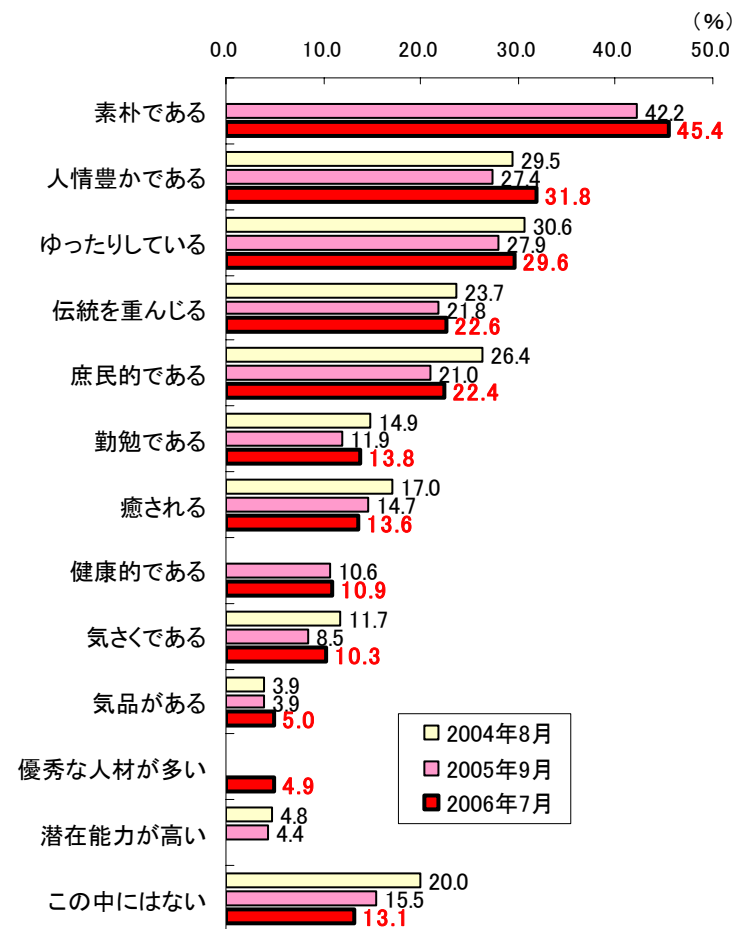
Q12 北陸3県に対する印象・イメージの現状

北陸3県に対する印象・イメージを県別に聞いたところ、富山県と福井県ではいずれも「素朴である」が約45%（富山：45.4%、福井：44.7%）で最も高い。以下、富山県では、「人情豊かである」（31.8%）、「ゆったりしている」（29.6%）が約3割で、福井県では「ゆったりしている」「庶民的である」（いずれも26.7%）、「人情豊かである」（26.1%）がいずれも26%台で続いており、両県はイメージ的には類似した傾向がみられる。

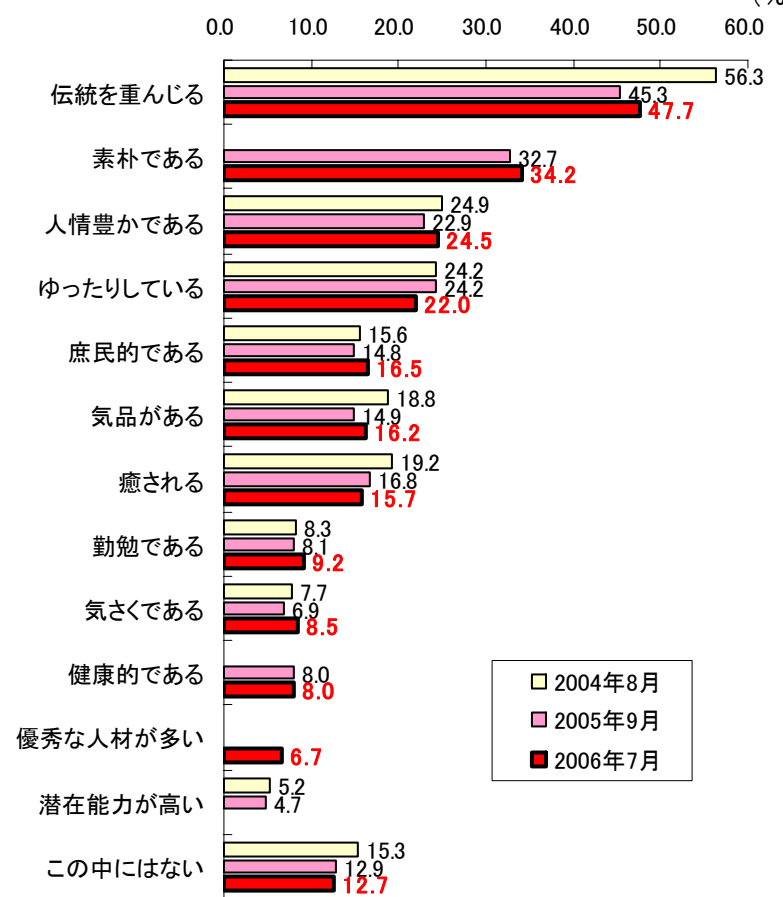
一方、石川県で最も高いのは「伝統を重んじる」の47.7%で、全体の半数近くが回答している。次いで「素朴である」が34.2%となっており、他の2県に比べて「伝統を重んじる」というイメージが顕著に高く、「素朴である」とのイメージが若干低くなっている。

なお、前年調査までの「潜在能力が高い」という選択肢は、今回調査より「優秀な人材が多い」という表現に改めているが、回答は3県とも5%前後と、前回調査の結果と大きな差はみられない。

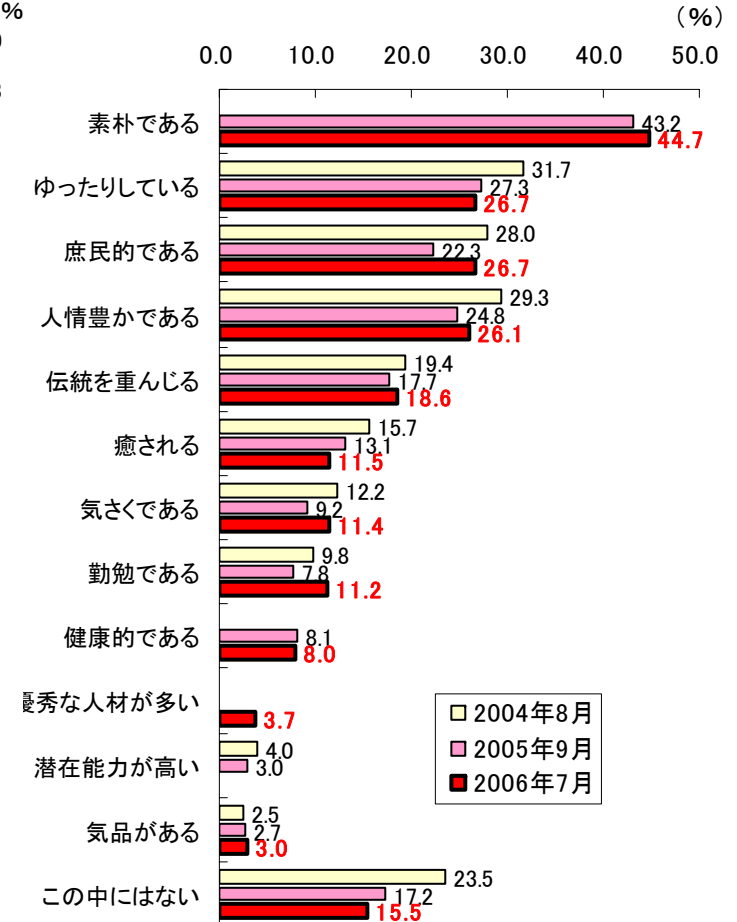
富山県に対する印象・イメージ



石川県に対する印象・イメージ



福井県に対する印象・イメージ



Q12 北陸3県に対する印象・イメージ (MA) 【富山県】

	TOTAL	素朴である	人情豊かである	ゆったりしている	伝統を重んじる	庶民的である	勤勉である	癒される	健康的である	気さくである	気品がある	優秀な人材が多い	この中にはない		
TOTAL	1,546	45.4	31.8	29.6	22.6	22.4	13.8	13.6	10.9	10.3	5.0	4.9	13.1		
性・年代別	男性計	732	41.0	32.0	30.5	22.4	22.3	16.0	14.8	12.3	10.7	6.6	6.4	14.6	
	男性15~19才	79	34.2	24.1	30.4	21.5	19.0	7.6	17.7	16.5	3.8	10.1	3.8	17.7	
	男性20~29才	145	37.2	26.2	29.0	18.6	20.0	11.7	15.9	15.2	9.0	8.3	9.0	22.1	
	男性30~39才	143	43.4	28.7	32.9	25.9	26.6	9.8	21.0	11.9	12.6	6.3	4.9	13.3	
	男性40~49才	117	39.3	30.8	31.6	17.1	18.8	16.2	11.1	4.3	7.7	5.1	5.1	12.8	
	男性50~59才	139	44.6	34.5	22.3	21.6	24.5	19.4	6.5	7.2	11.5	4.3	5.0	12.9	
	男性60~69才	109	45.0	47.7	38.5	30.3	22.9	31.2	17.4	21.1	17.4	6.4	10.1	8.3	
	女性計	814	49.4	31.6	28.9	22.9	22.5	11.9	12.5	9.7	10.0	3.7	3.4	11.8	
	女性15~19才	91	41.8	17.6	24.2	15.4	18.7	9.9	13.2	7.7	7.7	6.6	0.0	27.5	
	女性20~29才	160	46.9	26.3	37.5	20.0	27.5	4.4	8.8	11.3	10.6	3.1	2.5	15.6	
	女性30~39才	133	46.6	27.1	24.1	20.3	24.1	9.0	6.8	10.5	11.3	2.3	2.3	13.5	
	女性40~49才	124	58.9	25.8	27.4	17.7	21.0	13.7	13.7	8.9	10.5	4.0	2.4	12.1	
	女性50~59才	167	49.7	38.9	26.9	25.1	19.8	13.8	12.0	6.6	7.8	3.0	6.6	3.6	
	女性60~69才	139	51.1	47.5	30.2	35.3	22.3	20.9	21.6	12.9	11.5	4.3	5.0	5.0	
職業別	会社役員・経営者	48	37.5	33.3	29.2	18.8	14.6	14.6	4.2	12.5	4.2	6.3	8.3	14.6	
	会社員・団体職員	455	40.7	29.9	31.2	22.2	21.8	12.3	13.6	9.5	10.3	6.2	5.5	14.1	
	公務員	47	42.6	31.9	29.8	29.8	29.8	17.0	14.9	10.6	4.3	6.4	8.5	10.6	
	商工自営業	63	49.2	33.3	28.6	22.2	19.0	25.4	15.9	11.1	11.1	3.2	3.2	9.5	
	農林漁業	4	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
	自由業	51	56.9	41.2	19.6	23.5	39.2	25.5	11.8	17.6	17.6	2.0	9.8	15.7	
	派遣社員・契約社員	65	52.3	36.9	33.8	29.2	40.0	10.8	13.8	3.1	18.5	1.5	4.6	9.2	
	パートタイマー・アルバイト	170	50.6	35.3	28.8	26.5	26.5	12.9	17.1	11.8	11.2	3.5	4.7	12.4	
	専業主婦	317	53.0	33.8	29.7	22.1	18.6	13.9	11.7	10.1	11.4	3.5	3.5	7.6	
	学生	210	38.6	22.9	28.1	18.6	20.5	10.0	14.8	13.3	7.6	8.6	3.8	21.0	
	その他	31	45.2	29.0	32.3	19.4	22.6	9.7	6.5	16.1	9.7	6.5	6.5	3.2	
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	41.2	40.0	30.6	24.7	16.5	18.8	17.6	14.1	7.1	3.5	3.5	17.6	
	北陸 と 関 連 の 別	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	65	40.0	29.2	29.2	18.5	26.2	36.9	12.3	12.3	10.8	3.1	12.3	9.2
		何回か行ったことがある	721	45.6	36.2	33.1	24.3	25.0	15.3	15.8	12.8	12.2	6.0	5.5	9.7
一度行ったことがある		312	50.3	31.7	25.0	25.3	18.9	14.4	14.1	9.0	8.7	5.4	4.8	12.8	
行ったことはない		448	42.4	25.0	27.2	18.8	20.1	7.8	9.8	9.2	8.3	3.6	2.7	19.4	
北 陸 来 訪 意 向 別	行ってみたい	442	49.5	47.7	41.0	28.7	31.0	19.9	23.5	17.4	17.2	8.8	8.4	5.2	
	まあ行ってみたい	705	45.0	29.8	27.7	22.3	20.1	13.5	12.8	10.1	9.6	3.8	3.8	11.5	
	どちらともいえない	282	43.6	21.6	21.6	18.1	18.8	8.5	4.3	6.7	4.6	2.8	2.1	21.6	
	あまり行きたくない	88	45.5	6.8	21.6	14.8	13.6	8.0	3.4	2.3	2.3	4.5	2.3	20.5	
	行きたくない	29	10.3	10.3	6.9	6.9	6.9	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	10.3	69.0	

**【属性別傾向】**

富山県に対するイメージを性・年代別にみると、上位項目のうち「素朴である」と「ゆったりしている」に関しては、年齢を問わず回答は多くなっている、しかし全体で2位の「人情豊かである」は、男女とも年齢の上昇に伴って高くなっており、60~69才では約5割(男:47.7%、女:47.5%)を占め、男性では「素朴である」(45.0%)を超えて1位を占めている。そのほか、女性の60~69才では「伝統を重んじる」(35.3%)、男性の60~69才では「勤勉である」(31.2%)や「健康的である」(21.1%)が59才以下の層に比べて顕著に高くなっている。

北陸との関与度別にみると、関与度による差が最も顕著にみられるのは「勤勉である」で、「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層では、「勤勉である」(36.9%)というイメージを抱く人が4割近くにのぼって2番目に高くなっている。

北陸来訪意向別にみると、ほとんどの項目において、来訪意向が高い層ほど回答は高くなっているが、その傾向が特に顕著にみられるのは「人情豊かである」や「ゆったりしている」などで、「行ってみたい」層では、47.7%、41.0%と、いずれも「素朴である」(49.5%)と並んで4割を超えている。

Q12 北陸3県に対する印象・イメージ (MA) 【石川県】

	TOTAL	伝統を重んじる	素朴である	人情豊かである	ゆったりしている	庶民的である	気品がある	癒される	勤勉である	気さくである	健康的である	優秀な人材が多い	この中にはない		
TOTAL	1,546	47.7	34.2	24.5	22.0	16.5	16.2	15.7	9.2	8.5	8.0	6.7	12.7		
性・年代別	男性計	732	44.4	34.2	27.2	22.7	17.2	15.0	16.3	11.6	8.5	9.8	7.4	14.8	
	男性15~19才	79	32.9	22.8	20.3	24.1	16.5	13.9	19.0	6.3	2.5	11.4	6.3	21.5	
	男性20~29才	145	35.9	31.7	20.7	24.1	17.2	7.6	13.1	6.9	10.3	11.7	7.6	22.8	
	男性30~39才	143	44.1	39.2	29.4	26.6	22.4	11.2	20.3	8.4	10.5	11.9	4.2	11.9	
	男性40~49才	117	41.0	33.3	18.8	23.1	12.0	15.4	14.5	12.0	5.1	3.4	5.1	13.7	
	男性50~59才	139	52.5	33.8	28.1	16.5	16.5	15.8	9.4	14.4	7.9	5.8	6.5	11.5	
	男性60~69才	109	57.8	40.4	45.9	22.0	17.4	29.4	23.9	22.0	11.9	15.6	15.6	8.3	
	女性計	814	50.6	34.2	22.0	21.4	15.8	17.3	15.1	7.1	8.5	6.4	6.0	10.8	
	女性15~19才	91	28.6	28.6	13.2	20.9	25.3	7.7	11.0	4.4	5.5	6.6	2.2	25.3	
	女性20~29才	160	41.3	35.6	16.3	28.1	18.1	14.4	13.1	1.9	9.4	8.8	3.1	15.6	
	女性30~39才	133	50.4	32.3	15.8	21.1	11.3	19.5	11.3	3.8	3.8	3.8	4.5	12.0	
	女性40~49才	124	55.6	41.1	18.5	15.3	13.7	18.5	13.7	6.5	7.3	6.5	4.0	7.3	
	女性50~59才	167	59.9	28.1	25.7	19.2	13.2	22.8	15.6	10.2	7.8	4.2	7.8	6.0	
	女性60~69才	139	60.4	38.8	38.8	22.3	16.5	17.3	24.5	15.1	15.8	8.6	12.9	3.6	
職業別	会社役員・経営者	48	58.3	20.8	20.8	10.4	16.7	14.6	8.3	2.1	14.6	8.3	12.5		
	会社員・団体職員	455	43.5	33.4	25.3	23.1	17.4	15.4	14.7	9.2	9.2	6.8	5.9	13.8	
	公務員	47	38.3	38.3	23.4	23.4	12.8	17.0	12.8	17.0	4.3	12.8	10.6	8.5	
	商工自営業	63	50.8	44.4	27.0	19.0	20.6	15.9	17.5	19.0	9.5	12.7	7.9	7.9	
	農林漁業	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
	自由業	51	52.9	39.2	31.4	25.5	23.5	19.6	19.6	13.7	5.9	13.7	13.7	11.8	
	派遣社員・契約社員	65	53.8	41.5	29.2	24.6	27.7	24.6	21.5	7.7	12.3	6.2	6.2	10.8	
	パートタイマー・アルバイト	170	55.9	29.4	23.5	20.0	17.1	21.8	14.7	7.1	8.2	4.7	7.1	11.2	
	専業主婦	317	54.3	38.8	23.7	22.7	12.9	15.1	16.7	8.5	11.0	6.3	6.3	7.3	
	学生	210	35.7	27.6	17.6	22.4	20.0	10.0	13.8	4.8	5.7	11.4	2.4	21.4	
	その他	31	51.6	38.7	29.0	16.1	9.7	16.1	12.9	6.5	6.5	6.5	9.7	6.5	
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	47.1	34.1	34.1	17.6	8.2	21.2	18.8	16.5	7.1	8.2	12.9	16.5	
	北陸 と 関 連 の 別	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	65	49.2	30.8	30.8	30.8	13.8	38.5	21.5	20.0	21.5	7.7	7.7	10.8
		何回か行ったことがある	721	53.3	33.3	27.9	23.4	17.6	19.0	18.7	10.7	9.8	8.7	8.7	
一度行ったことがある		312	49.7	34.9	23.4	18.3	14.4	16.3	14.1	10.6	5.8	5.4	6.4	12.8	
行ったことはない		448	37.1	35.5	18.8	21.0	16.5	8.5	10.9	4.5	6.3	6.9	3.3	19.2	
北 陸 来 訪 意 向 別	行ってみたい	442	59.0	38.2	38.5	31.0	21.0	25.1	27.4	14.5	16.1	12.4	11.5	5.2	
	まあ行ってみたい	705	49.6	31.8	22.3	20.0	15.2	16.7	14.0	8.2	7.0	6.2	9.8		
	どちらともいえない	282	33.0	34.8	16.3	18.4	15.2	6.7	5.7	6.0	3.2	5.3	2.1	22.3	
	あまり行きたくない	88	30.7	40.9	4.5	10.2	12.5	3.4	6.8	4.5	2.3	4.5	2.3	22.7	
	行きたくない	29	20.7	3.4	3.4	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	72.4	

【属性別傾向】

石川県に対するイメージを性・年代別にみると、若年層ではいずれも1~3割程度にとどまり、他の年齢層にみられるように顕著に高いイメージはない。全体で上位を占める「伝統を重んじる」と「人情豊かである」は高齢層ほど顕著に高くなっており、「伝統を重んじる」は60~69才では約6割(男:57.8%、女:60.4%)、「人情豊かである」も60~69才では約4割(男:45.9%、女:38.8%)と、15~19才の2倍前後の回答がある。また、全体では1割未満にとどまる「勤勉である」も、男女とも高齢層ほど高くなっており、特に男性の60~69才では22.0%と2割を超えている。

北陸との関与度別にみると、多くの項目において、北陸との関与度が高い層ほど高くなっているが、その傾向が特に顕著にみられるのは「気品がある」で、「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層では38.5%にのぼって2番目に高くなっている。そのほか「人情豊かである」「癒される」「勤勉である」「気さくである」なども関与度が高い層ほど高い。一方、「素朴である」や「庶民的である」などは関与度による違いがほとんどみられない。

北陸来訪意向別にみると、ほとんどの項目において、来訪意向が高い層ほど回答は高くなっているが、その傾向が特に顕著にみられるのは、関与度別の傾向と同様、「伝統を重んじる」「人情豊かである」「ゆったりしている」「癒される」「気品がある」などである。

Q12 北陸3県に対する印象・イメージ(MA)【福井県】

	TOTAL	素朴である	ゆったりしている	庶民的である	人情豊かである	伝統を重んじる	癒される	気さくである	勤勉である	健康的である	優秀な人材が多い	気品がある	この中にはない		
TOTAL	1,546	44.7	26.7	26.7	26.1	18.6	11.5	11.4	11.2	8.0	3.7	3.0	15.5		
性・年代別	男性計	732	39.6	27.5	27.7	29.0	18.7	12.0	12.2	12.3	8.3	4.1	4.4	16.9	
	男性15~19才	79	29.1	25.3	20.3	20.3	21.5	12.7	6.3	5.1	13.9	3.8	5.1	20.3	
	男性20~29才	145	33.1	27.6	24.8	20.7	15.2	15.2	11.7	9.0	9.0	5.5	3.4	25.5	
	男性30~39才	143	42.0	29.4	29.4	28.0	20.3	16.8	10.5	9.8	8.4	2.8	4.2	18.2	
	男性40~49才	117	45.3	34.2	19.7	20.5	10.3	6.0	6.8	13.7	5.1	3.4	1.7	12.0	
	男性50~59才	139	41.7	22.3	27.3	33.1	18.7	5.0	15.1	12.9	3.6	2.2	4.3	15.1	
	男性60~69才	109	44.0	25.7	44.0	51.4	28.4	16.5	21.1	22.9	12.8	7.3	8.3	9.2	
	女性計	814	49.3	26.0	25.8	23.6	18.6	11.1	10.8	10.2	7.7	3.3	1.8	14.1	
	女性15~19才	91	42.9	20.9	26.4	15.4	11.0	6.6	11.0	4.4	9.9	1.1	0.0	28.6	
	女性20~29才	160	42.5	33.1	28.1	18.1	15.0	10.0	11.9	5.0	9.4	0.6	1.3	18.1	
	女性30~39才	133	41.4	24.1	28.6	17.3	15.8	6.0	12.0	6.8	4.5	3.8	0.8	18.0	
	女性40~49才	124	58.1	20.2	24.2	16.9	16.1	9.7	9.7	8.1	9.7	1.6	1.6	12.9	
	女性50~59才	167	54.5	26.3	21.6	25.7	19.2	13.8	8.4	12.6	5.4	4.8	3.0	6.6	
	女性60~69才	139	54.7	28.1	26.6	44.6	31.7	18.0	12.2	22.3	8.6	7.2	3.6	6.5	
職業別	会社役員・経営者	48	33.3	25.0	22.9	29.2	16.7	2.1	10.4	6.3	8.3	4.2	2.1	16.7	
	会社員・団体職員	455	39.6	30.5	28.1	24.4	17.4	10.5	10.5	10.8	5.7	3.3	4.0	17.6	
	公務員	47	46.8	27.7	21.3	29.8	14.9	14.9	8.5	17.0	10.6	4.3	4.3	6.4	
	商工自営業	63	49.2	30.2	30.2	28.6	15.9	11.1	14.3	14.3	9.5	4.8	1.6	12.7	
	農林漁業	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	
	自由業	51	45.1	17.6	45.1	33.3	21.6	15.7	15.7	19.6	15.7	7.8	2.0	23.5	
	派遣社員・契約社員	65	49.2	36.9	32.3	30.8	21.5	15.4	13.8	9.2	6.2	0.0	3.1	12.3	
	パートタイマー・アルバイト	170	47.1	21.8	24.7	28.8	20.0	12.9	11.2	8.8	8.8	5.3	2.4	11.2	
	専業主婦	317	54.6	27.1	23.0	25.2	20.2	12.0	12.0	13.6	6.9	2.8	1.3	10.4	
	学生	210	37.6	22.9	25.7	18.6	15.7	10.0	9.5	5.7	11.9	2.4	2.4	23.3	
	その他	31	64.5	16.1	22.6	29.0	19.4	12.9	19.4	6.5	9.7	0.0	3.2	0.0	
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	40.0	23.5	29.4	38.8	25.9	14.1	12.9	17.6	7.1	9.4	9.4	21.2	
	北陸と関係の関	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	65	41.5	21.5	24.6	30.8	7.7	6.2	18.5	20.0	7.7	1.5	0.0	16.9
		何回か行ったことがある	721	46.0	30.5	31.2	29.7	19.3	14.4	13.2	13.5	9.4	5.0	4.2	11.4
一度行ったことがある		312	46.5	23.1	22.8	23.1	22.8	11.5	10.3	12.5	8.0	3.5	2.2	16.3	
行ったことはない		448	41.7	23.9	22.5	21.9	16.3	7.6	8.5	5.4	5.8	2.0	2.2	21.2	
北陸来訪意向別	行ってみたい	442	49.1	33.3	35.7	39.1	26.5	18.6	21.3	18.6	12.0	5.4	5.2	6.6	
	まあ行ってみたい	705	45.8	26.0	25.8	24.5	17.2	11.1	9.8	9.8	7.7	4.1	2.1	13.6	
	どちらともいえない	282	40.4	23.8	19.5	17.7	13.8	5.3	3.9	6.7	5.0	1.1	3.2	24.5	
	あまり行きたくない	88	38.6	14.8	17.0	6.8	11.4	3.4	3.4	3.4	3.4	1.1	0.0	28.4	
	行きたくない	29	10.3	10.3	10.3	6.9	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	69.0	

【属性別傾向】

福井県に対するイメージを性・年代別にみると、全体では4位の「人情豊かである」は、男女とも年齢の上昇に伴って顕著に高くなっている。特に男性の60~69才では51.4%と、半数以上にのぼり、「素朴である」を上回って最も高くなっている。また、全体で1位の「素朴である」は、男性(39.6%)よりも女性(49.3%)、更に高齢層で一層高くなっており、男性の29才以下では3割前後にとどまり、2位以下の他のイメージと大きな差は見られないのに対し、女性の40才以上では5割を超え、他のイメージへの回答を大きく上回っている。そのほか年代別にみて高いイメージは、男性60~69才における「勤勉である」(22.9%)や「庶民的である」(44.0%)、「気さくである」(21.1%)、「伝統を重んじる」(28.4%)、また、女性60~69才における「勤勉である」(22.3%)や「伝統を重んじる」(31.7%)などで、いずれも59才以下に比べて高くなっている。

北陸との関与度別にみると関与度が高い層ほど高くなっているのは「人情豊かである」で、「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層では30.8%にのぼって2位を占めている。一方、「伝統を重んじる」は「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層では7.7%と、1割未満にとどまり、関与度の低い層との差が顕著にみられる。

北陸来訪意向別にみると、ほとんどの項目において来訪意向が高い層ほど高くなっているが、その傾向が特に顕著にみられるのは「人情豊かである」で、「行ってみたい」層では、39.1%にのぼり、「素朴である」(49.1%)に次いで高い。

Q 1 2 北陸3県に対する印象・イメージ (MA) 【富山県】

	TOTAL	素朴である	人情豊かである	ゆったりしている	伝統を重んじる	庶民的である	勤勉である	癒される	健康的である	気さくである	気品がある	優秀な人材が多い	この中にはない
TOTAL	1,546	45.4	31.8	29.6	22.6	22.4	13.8	13.6	10.9	10.3	5.0	4.9	13.1
京浜 計	856	45.6	30.6	29.6	23.9	23.5	14.8	14.4	10.3	9.9	4.8	4.9	14.3
埼玉県	193	37.8	27.5	28.0	21.2	16.6	11.4	11.9	7.8	5.2	5.2	4.1	19.7
千葉県	133	51.1	35.3	31.6	19.5	27.8	11.3	15.0	9.8	8.3	0.8	6.8	15.0
東京都	312	48.1	28.5	31.1	25.6	24.4	19.2	14.4	11.9	11.9	3.5	4.5	12.2
神奈川県	218	45.4	33.5	27.5	26.6	25.7	13.8	16.1	10.6	12.4	8.7	5.0	11.9
東海 計	248	43.5	34.7	29.4	19.8	19.0	10.5	11.3	12.9	8.5	4.8	4.0	12.9
愛知県	198	44.4	35.4	28.8	21.2	19.7	10.1	12.1	12.6	9.6	6.1	4.0	13.1
三重県	50	40.0	32.0	32.0	14.0	16.0	12.0	8.0	14.0	4.0	0.0	4.0	12.0
京阪神 計	442	46.2	32.4	29.9	21.7	22.2	13.8	13.3	11.1	12.0	5.7	5.2	11.1
京都府	82	43.9	40.2	30.5	22.0	25.6	14.6	14.6	4.9	12.2	8.5	2.4	8.5
大阪府	227	45.4	30.4	31.3	22.9	22.0	16.7	15.9	14.1	12.3	6.6	7.0	12.3
兵庫県	133	48.9	30.8	27.1	19.5	20.3	8.3	8.3	9.8	11.3	2.3	3.8	10.5

Q 1 2 北陸3県に対する印象・イメージ (MA) 【石川県】

	TOTAL	伝統を重んじる	素朴である	人情豊かである	ゆったりしている	庶民的である	気品がある	癒される	勤勉である	気さくである	健康的である	優秀な人材が多い	この中にはない
TOTAL	1,546	47.7	34.2	24.5	22.0	16.5	16.2	15.7	9.2	8.5	8.0	6.7	12.7
京浜 計	856	48.5	35.0	24.2	23.1	16.8	16.0	15.2	9.3	8.2	7.8	6.1	13.8
埼玉県	193	46.6	32.1	21.2	24.4	11.4	14.0	13.5	9.3	7.8	7.3	3.1	16.6
千葉県	133	44.4	36.1	31.6	24.8	18.8	18.0	16.5	5.3	6.8	7.5	5.3	15.8
東京都	312	51.3	36.5	23.1	22.4	18.9	15.1	17.0	10.9	7.7	7.1	6.7	11.5
神奈川県	218	48.6	34.9	23.9	22.0	17.4	17.9	13.3	9.6	10.1	9.6	8.3	13.3
東海 計	248	47.2	29.0	29.4	22.2	15.7	15.7	12.9	7.3	9.3	8.9	4.0	11.3
愛知県	198	47.5	31.3	30.3	22.7	16.2	16.2	13.6	7.1	9.6	9.1	4.5	11.6
三重県	50	46.0	20.0	26.0	20.0	14.0	14.0	10.0	8.0	8.0	8.0	2.0	10.0
京阪神 計	442	46.4	35.3	22.2	19.7	16.3	17.0	18.1	10.2	8.6	7.9	9.3	11.3
京都府	82	42.7	37.8	25.6	17.1	18.3	17.1	17.1	11.0	8.5	2.4	11.0	9.8
大阪府	227	44.9	34.4	20.3	20.7	16.3	16.3	21.1	10.6	9.3	9.7	10.1	12.3
兵庫県	133	51.1	35.3	23.3	19.5	15.0	18.0	13.5	9.0	7.5	8.3	6.8	10.5

Q 1 2 北陸3県に対する印象・イメージ (MA) 【福井県】

	TOTAL	素朴である	ゆったりしている	庶民的である	人情豊かである	伝統を重んじる	癒される	気さくである	勤勉である	健康的である	優秀な人材が多い	気品がある	この中にはない
TOTAL	1,546	44.7	26.7	26.7	26.1	18.6	11.5	11.4	11.2	8.0	3.7	3.0	15.5
京浜 計	856	45.4	28.4	24.4	25.0	19.7	10.4	10.5	11.3	7.6	3.6	3.6	18.1
埼玉県	193	40.9	21.8	18.7	21.8	25.4	11.4	6.7	8.3	6.7	4.1	4.1	21.8
千葉県	133	50.4	30.8	25.6	30.1	15.8	7.5	9.0	6.8	6.8	3.8	1.5	18.8
東京都	312	44.6	31.1	26.0	23.4	21.8	11.5	11.5	14.7	6.7	2.2	2.6	15.7
神奈川県	218	47.7	28.9	26.6	27.1	14.2	9.6	13.3	11.9	10.1	5.0	6.0	17.9
東海 計	248	41.5	24.2	25.0	27.8	18.1	12.9	10.9	8.1	10.1	5.6	3.2	14.1
愛知県	198	40.9	23.2	25.8	27.8	20.7	12.6	11.1	6.6	9.1	5.1	3.5	15.2
三重県	50	44.0	28.0	22.0	28.0	8.0	14.0	10.0	14.0	14.0	8.0	2.0	10.0
京阪神 計	442	45.0	24.9	32.1	27.4	16.7	12.9	13.6	12.7	7.7	2.7	1.8	11.1
京都府	82	53.7	19.5	43.9	30.5	14.6	12.2	13.4	13.4	3.7	1.2	2.4	8.5
大阪府	227	44.1	26.0	30.4	26.4	20.3	13.7	15.0	10.6	9.3	4.0	2.2	11.9
兵庫県	133	41.4	26.3	27.8	27.1	12.0	12.0	11.3	15.8	7.5	1.5	0.8	11.3

【地域別傾向】

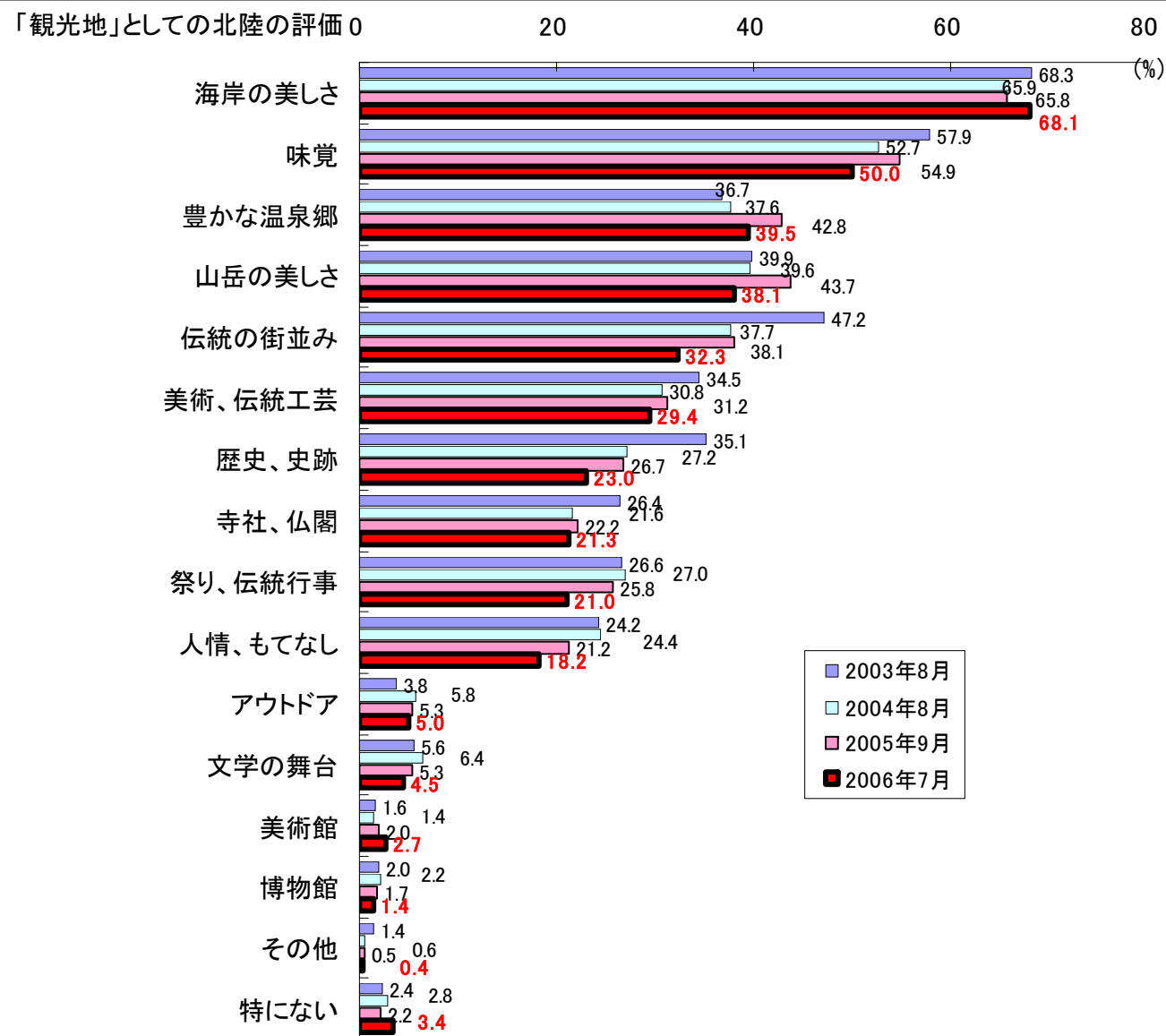
富山県に対するイメージを居住地域別にみると、全体で2位の「人情豊かである」は京都府では40.2%と、4割を超え、他の地域に比べて若干高くなっている。

石川県に対するイメージを居住地域別にみると、「人情豊かである」は、千葉県(31.6%)と愛知県(30.3%)では3割を超えているなど、富山県と同様、地域間の差が若干見受けられる。また、三重県では「素朴である」が20.0%と、他の地域に比べて低くなっている。

福井県に対するイメージを居住地域別にみると、特に特徴がみられるのは京都府で、1位の「素朴である」は53.7%と、5割を超えて特に高く、これに、全体では3割未満の「庶民的である」が43.9%で続いており、全体で2位の「ゆったりしている」(19.5%)は2割未満にとどまっている。

Q 13 「観光地」としての北陸の評価

北陸における「観光地」としての魅力を聞いたところ、最も回答が多いのは「海岸の美しさ」(68.1%)で、全体の7割近くの人が魅力を感じている。以下、「味覚」(50.0%)、「豊かな温泉郷」(39.5%)、「山岳の美しさ」(38.1%)と続いており、文化的建造物や伝統文化等よりも、海や山といった自然に対する魅力が高い状況がうかがえる。時系列でみても、「海岸の美しさ」「豊かな温泉郷」「山岳の美しさ」といった自然の魅力への評価は概ね横ばいで推移しているのに対し、「伝統の街並み」「美術、伝統工芸」「歴史、史跡」「祭り、伝統行事」「寺社・仏閣」といった名所・旧跡や伝統文化などへの評価は年々減少の傾向が見られ、時系列変化でみても、北陸の魅力は自然への評価によるところが大きくなっている状況がうかがえる。



Q13 「観光地」としての北陸の評価 (MA)

		TOTAL	海岸の美しさ	味覚	豊かな温泉郷	山岳の美しさ	伝統の街並み	美術、伝統工芸	歴史、史跡	寺社、仏閣	祭り、伝統行事	人情、もてなし	アウトドア	文学の舞台	美術館	博物館	その他	特にな
TOTAL		1,546	68.1	50.0	39.5	38.1	32.3	29.4	23.0	21.3	21.0	18.2	5.0	4.5	2.7	1.4	0.4	3.4
性・年代別	男性計	732	68.4	47.3	41.7	41.7	28.7	26.6	23.1	21.4	18.6	17.1	6.6	3.3	2.0	1.2	0.5	3.3
	男性15～19才	79	51.9	27.8	24.1	51.9	19.0	16.5	13.9	6.3	26.6	15.2	5.1	1.3	0.0	2.5	0.0	7.6
	男性20～29才	145	58.6	32.4	26.2	36.6	29.0	22.1	17.9	12.4	11.7	16.6	8.3	3.4	2.8	2.8	1.4	5.5
	男性30～39才	143	65.0	48.3	38.5	47.6	30.8	18.9	18.2	21.0	14.7	11.2	7.0	2.1	2.1	0.0	0.0	3.5
	男性40～49才	117	70.1	53.0	43.6	36.8	28.2	23.1	17.9	18.8	16.2	12.0	6.8	4.3	1.7	0.9	1.7	1.7
	男性50～59才	139	77.0	57.6	55.4	39.6	26.6	32.4	26.6	30.2	19.4	19.4	4.3	2.2	2.9	0.7	0.0	2.2
	男性60～69才	109	85.3	60.6	59.6	41.3	35.8	46.8	44.0	36.7	28.4	29.4	7.3	6.4	1.8	0.9	0.0	0.0
	女性計	814	67.8	52.5	37.6	34.9	35.6	31.9	22.9	21.1	23.2	19.2	3.7	5.5	3.2	1.5	0.2	3.4
	女性15～19才	91	34.1	33.0	17.6	37.4	25.3	25.3	16.5	9.9	22.0	24.2	1.1	0.0	3.3	0.0	0.0	9.9
	女性20～29才	160	49.4	44.4	31.9	40.0	36.3	14.4	21.3	16.3	21.9	20.6	6.9	0.6	2.5	3.1	0.0	4.4
	女性30～39才	133	63.2	54.9	33.8	33.1	35.3	27.1	13.5	12.8	24.8	17.3	5.3	0.8	1.5	0.8	0.0	6.8
	女性40～49才	124	80.6	62.1	36.3	33.9	34.7	32.3	18.5	21.8	16.9	10.5	5.6	6.5	1.6	0.8	1.6	0.8
女性50～59才	167	84.4	53.3	43.1	30.5	35.9	43.7	26.9	25.1	28.7	19.2	1.8	10.2	4.2	1.2	0.0	1.2	
女性60～69才	139	84.2	62.6	55.4	35.3	42.4	46.8	36.7	36.7	23.0	23.7	0.7	12.9	5.8	2.2	0.0	0.0	
職業別	会社役員・経営者	48	81.3	52.1	41.7	39.6	31.3	37.5	33.3	22.9	22.9	12.5	6.3	6.3	4.2	0.0	0.0	6.3
	会社員・団体職員	455	65.7	48.1	40.0	38.9	28.4	23.3	18.9	19.8	16.5	16.0	5.1	2.2	2.4	0.9	0.4	3.5
	公務員	47	76.6	48.9	40.4	38.3	48.9	21.3	17.0	36.2	14.9	17.0	12.8	8.5	2.1	4.3	0.0	0.0
	商工自営業	63	77.8	68.3	61.9	39.7	27.0	31.7	22.2	22.2	17.5	4.8	9.5	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6
	農林漁業	4	50.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	自由業	51	80.4	62.7	49.0	41.2	35.3	31.4	33.3	33.3	25.5	27.5	11.8	3.9	5.9	2.0	2.0	2.0
	派遣社員・契約社員	65	58.5	63.1	40.0	38.5	44.6	30.8	21.5	18.5	30.8	24.6	3.1	3.1	4.6	1.5	1.5	1.5
	パートタイマー・アルバイト	170	68.2	52.9	39.4	41.2	37.1	35.3	24.7	21.2	18.8	19.4	4.7	5.9	2.4	2.9	0.0	3.5
	専業主婦	317	79.5	56.5	41.3	32.2	35.6	34.7	23.3	23.3	23.0	17.7	3.5	7.3	2.8	0.3	0.3	1.9
	学生	210	46.2	29.0	20.5	41.9	25.7	21.9	18.1	10.0	23.8	20.5	5.7	1.0	1.4	1.9	0.5	7.1
	その他	31	71.0	38.7	45.2	35.5	54.8	58.1	35.5	25.8	35.5	19.4	6.5	6.5	9.7	6.5	0.0	0.0
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	72.9	55.3	51.8	38.8	24.7	36.5	34.1	34.1	22.4	16.5	2.4	5.9	1.2	1.2	0.0	2.4
北陸 度と 関	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	65	67.7	49.2	52.3	43.1	32.3	29.2	26.2	24.6	15.4	21.5	3.1	10.8	7.7	0.0	0.0	1.5
	何回か行ったことがある	721	77.8	56.7	51.0	41.1	32.7	33.7	26.6	28.0	22.7	18.9	7.2	5.7	3.6	1.9	0.7	0.8
	一度行ったことがある	312	69.2	53.2	35.6	34.6	35.9	29.2	22.4	18.6	22.4	16.7	3.2	3.2	2.2	1.6	0.0	1.3
	行ったことはない	448	51.8	37.1	21.9	35.0	29.2	22.8	17.0	11.8	18.1	17.6	3.1	2.5	0.7	0.4	0.2	9.2
北陸 来訪 意向別	行ってみたい	442	78.1	66.1	52.7	43.0	40.5	37.6	34.6	31.7	29.9	25.8	6.3	7.9	4.8	1.8	0.7	0.2
	まあ行ってみたい	705	70.1	50.1	40.0	38.0	33.9	27.8	21.8	21.0	19.9	18.0	4.8	3.8	2.4	1.4	0.0	1.7
	どちらともいえない	282	58.2	34.8	25.2	34.8	22.7	25.2	12.8	11.3	13.5	11.0	4.3	2.5	0.4	0.4	1.1	6.0
	あまり行きたくない	88	48.9	30.7	22.7	27.3	18.2	23.9	13.6	10.2	14.8	8.0	4.5	0.0	2.3	1.1	0.0	12.5
行きたくない	29	24.1	10.3	17.2	31.0	6.9	3.4	0.0	0.0	6.9	6.9	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	37.9	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、「山岳の美しさ」は、男性の方が女性に比べて高い(男:41.7%、女:34.9%)。一方、女性の方が男性に比べて高いのは「伝統の街並み」(男:28.7%、女:35.6%)などである。全体で最も高い「海岸の美しさ」への評価は男女とも年齢の上昇ともなっていく層高くなっており、男性の60～69才(85.3%)や女性の40才以上(40代:80.6%、50代:84.4%、60代:84.2%)では8割以上の人が魅力を感じている。そのほかにも、年齢の上昇に伴って高くなっている項目は多数みられ、「味覚」「豊かな温泉郷」「美術、伝統工芸」「歴史、史跡」「寺社、仏閣」などでは、男女とも15～19才と60～69才間で20ポイント以上の開きがある。

北陸との関与度別にみると、「何回か行ったことがある」や「一度行ったことがある」層では、「海岸の美しさ」(順に77.8%、69.2%)に「味覚」(順に56.7%、53.2%)が5割強で続いている。関与度による違いが最も顕著にみられるのは「豊かな温泉郷」で、「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層では52.3%と、半数を超え、「海岸の美しさ」(67.7%)に次いで高い。そのほか、関与度の高い層で評価が高い傾向は、「山岳の美しさ」「歴史、史跡」「寺社、仏閣」などでもみられる。

北陸来訪意向別にみると、ほとんどの項目において意向が高いほど顕著に高くなっているが、その傾向が特に顕著にみられるのは「味覚」で、「行ってみたい」層では66.1%と、「行きたくない」層における回答(10.3%)の6倍以上となっている。



Q13 「観光地」としての北陸の評価（MA）

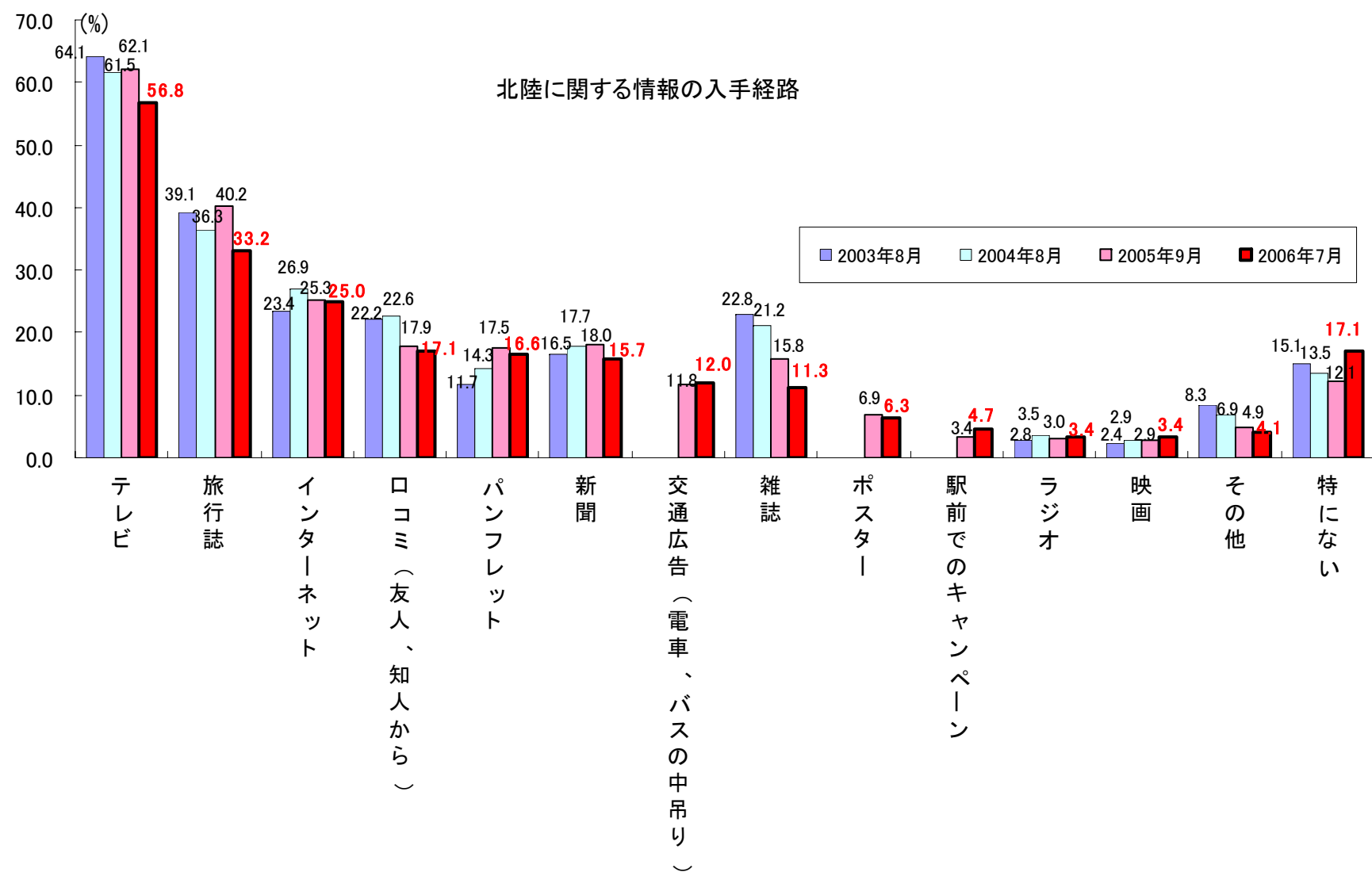
	TOTAL	海岸の美しさ	味覚	豊かな温泉郷	山岳の美しさ	伝統の街並み	美術、伝統工芸	歴史、史跡	寺社、仏閣	祭り、伝統行事	人情、もてなし	アウトドア	文学の舞台	美術館	博物館	その他	特になし
TOTAL	1,546	68.1	50.0	39.5	38.1	32.3	29.4	23.0	21.3	21.0	18.2	5.0	4.5	2.7	1.4	0.4	3.4
京浜 計	856	65.4	51.3	33.9	39.6	36.6	30.3	24.5	23.2	23.0	18.8	2.9	4.8	2.8	1.6	0.4	3.9
埼玉県	193	64.8	51.8	31.1	38.9	31.6	28.5	18.7	24.9	21.2	20.2	3.1	4.7	2.6	2.1	0.0	4.1
千葉県	133	60.2	53.4	33.1	40.6	33.1	24.8	25.6	24.1	18.8	18.0	3.0	4.5	3.8	0.8	0.0	3.0
東京都	312	66.3	51.0	33.0	40.1	39.7	34.9	26.3	20.5	21.8	17.3	1.9	4.5	2.9	1.9	1.0	4.2
神奈川県	218	67.9	50.0	38.1	39.0	38.5	28.4	26.6	25.2	28.9	20.2	4.1	5.5	2.3	1.4	0.0	3.7
東海 計	248	74.6	47.2	42.7	31.0	28.2	28.2	21.4	18.1	16.5	19.0	5.6	4.4	2.8	1.2	0.4	2.4
愛知県	198	72.2	48.5	41.9	32.8	26.8	28.8	22.2	18.7	15.7	18.7	5.6	4.0	2.5	1.0	0.5	2.5
三重県	50	84.0	42.0	46.0	24.0	34.0	26.0	18.0	16.0	20.0	20.0	6.0	6.0	4.0	2.0	0.0	2.0
京阪神 計	442	69.7	49.1	48.6	39.1	26.5	28.5	20.8	19.2	19.7	16.5	8.8	3.8	2.3	0.9	0.5	2.9
京都府	82	74.4	53.7	54.9	31.7	26.8	25.6	17.1	11.0	19.5	20.7	12.2	3.7	2.4	1.2	1.2	3.7
大阪府	227	69.6	47.1	50.2	44.1	23.3	26.9	20.3	18.5	20.3	15.9	8.8	4.8	2.2	0.4	0.4	3.1
兵庫県	133	66.9	49.6	42.1	35.3	31.6	33.1	24.1	25.6	18.8	15.0	6.8	2.3	2.3	1.5	0.0	2.3

【地域別傾向】

居住地域別にみると、地域による差が最も大きいのは「豊かな温泉郷」で、京都府や大阪府では5割を超えているのに対し（京都：54.9%、大阪：50.2%）、京浜地区の都県ではいずれも30%台にとどまっている。そのほか、三重県では「山岳の美しさ」（24.0%）、京都府では「寺社、仏閣」（11.0%）などが他の地域に比べて低くなっている。

Q 1 4 北陸に関する情報の入手経路

北陸に関する情報をどのような方法で入手しているかを聞いたところ、「テレビ」が 56.8%で最も高く、これに「旅行誌」(33.2%)、「インターネット」(25.0%)が続いている。時系列でみると、上位 3 項目の順位については変化がみられないが、「テレビ」「旅行誌」は若干低下しており、3 位の「インターネット」との開きが小さくなっている。また、「雑誌」の減少が顕著にみられ、2003 年時点では 2 割強にのぼり、「インターネット」や「ロコミ」と並んで上位を占めていたのに対し、今回調査では 11.3%と、「パンフレット」「新聞」を下回る結果となっている。



Q 1 4 北陸に関する情報の入手経路 (MA)

	TOTAL	テレビ	旅行誌	インターネット	ロコミ(友人、知人から)	パンフレット	新聞	交通広告(電車、バスの中吊り)	雑誌	ポスター	駅前でのキャンペーン	ラジオ	映画	その他	特にない	
TOTAL	1,546	56.8	33.2	25.0	17.1	16.6	15.7	12.0	11.3	6.3	4.7	3.4	3.4	4.1	17.1	
性・年代別	男性計	732	55.2	30.6	32.1	14.1	14.5	16.4	10.2	10.5	5.7	4.6	4.5	3.3	4.6	16.4
	男性15~19才	79	50.6	12.7	25.3	12.7	5.1	11.4	8.9	2.5	6.3	6.3	5.1	2.5	3.8	29.1
	男性20~29才	145	49.0	20.7	27.6	18.6	14.5	9.0	9.7	5.5	4.1	3.4	3.4	0.0	3.4	24.1
	男性30~39才	143	50.3	30.8	31.5	14.0	13.3	11.2	7.0	9.8	4.2	4.9	4.9	1.4	5.6	14.0
	男性40~49才	117	59.0	27.4	29.9	12.0	12.8	15.4	14.5	11.1	2.6	2.6	6.0	2.6	3.4	16.2
	男性50~59才	139	59.7	39.6	38.8	10.1	18.0	20.9	12.2	15.8	10.1	6.5	2.2	5.0	5.8	9.4
	男性60~69才	109	63.3	48.6	37.6	16.5	20.2	32.1	9.2	16.5	7.3	4.6	6.4	9.2	5.5	9.2
	女性計	814	58.2	35.5	18.6	19.9	18.6	15.1	13.6	12.0	6.9	4.7	2.3	3.4	3.6	17.8
	女性15~19才	91	38.5	15.4	14.3	11.0	5.5	1.1	14.3	6.6	4.4	4.4	0.0	1.1	1.1	39.6
	女性20~29才	160	56.3	25.0	18.8	20.0	13.1	10.0	15.0	14.4	6.3	3.8	1.9	1.9	4.4	18.8
	女性30~39才	133	53.4	33.8	12.8	22.6	21.1	8.3	12.8	4.5	1.5	4.5	0.0	0.8	2.3	15.8
	女性40~49才	124	57.3	33.1	17.7	18.5	16.9	14.5	14.5	9.7	3.2	3.2	0.0	3.2	4.0	23.4
女性50~59才	167	62.3	46.7	19.2	18.6	24.0	17.4	11.4	16.8	7.2	4.2	3.6	5.4	3.6	14.4	
女性60~69才	139	74.1	51.1	26.6	25.9	25.9	34.5	14.4	12.2	11.5	7.9	7.2	7.2	5.0	3.6	
職業別	会社役員・経営者	48	56.3	43.8	33.3	14.6	8.3	20.8	12.5	22.9	4.2	4.2	4.2	8.3	10.4	12.5
	会社員・団体職員	455	53.6	31.9	30.5	15.6	15.4	13.2	12.5	11.0	7.3	4.6	4.0	2.4	3.7	16.5
	公務員	47	63.8	40.4	38.3	23.4	17.0	19.1	10.6	14.9	6.4	8.5	10.6	0.0	4.3	8.5
	商工自営業	63	65.1	39.7	33.3	11.1	22.2	22.2	11.1	9.5	12.7	3.2	6.3	11.1	4.8	12.7
	農林漁業	4	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自由業	51	49.0	23.5	33.3	11.8	19.6	17.6	13.7	13.7	2.0	7.8	5.9	3.9	11.8	15.7
	派遣社員・契約社員	65	61.5	40.0	24.6	27.7	21.5	9.2	18.5	13.8	1.5	3.1	1.5	1.5	6.2	16.9
	パートタイマー・アルバイト	170	54.7	35.3	18.2	23.5	23.5	13.5	16.5	10.0	8.2	4.7	4.1	3.5	3.5	18.2
	専業主婦	317	65.6	41.6	16.1	17.7	22.1	21.1	7.9	13.9	6.6	5.0	1.9	3.2	2.8	12.6
	学生	210	47.6	15.7	20.0	15.2	6.2	7.6	12.4	4.8	3.3	4.8	2.4	1.0	2.9	29.0
	その他(仕事はしていない(専業主婦は除く))	31	58.1	25.8	38.7	22.6	9.7	19.4	12.9	12.9	9.7	0.0	0.0	6.5	3.2	12.9
北陸と関与度別の関	自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある	65	52.3	20.0	21.5	23.1	9.2	18.5	6.2	7.7	4.6	3.1	6.2	3.1	16.9	13.8
	何回か行ったことがある	721	59.4	45.4	35.9	21.6	21.4	20.8	13.3	13.5	8.2	5.3	5.3	4.0	5.7	8.5
	一度行ったことがある	312	57.4	32.1	17.6	17.0	18.9	15.4	13.5	12.8	6.4	4.5	1.6	3.5	1.6	16.3
	行ったことはない	448	52.9	16.3	12.9	9.2	8.5	7.4	9.8	7.4	3.6	4.0	1.1	2.2	1.3	32.1
北陸来訪意向別	行ってみたい	442	66.3	48.4	37.3	26.9	24.0	24.9	16.7	16.1	9.0	6.6	4.5	5.4	7.2	4.8
	まあ行ってみたい	705	59.3	32.5	24.7	15.6	16.9	13.6	10.2	10.1	5.1	3.8	3.1	3.4	3.0	14.5
	どちらともいえない	282	47.2	20.6	14.2	9.6	9.2	10.6	10.6	9.2	6.0	5.0	2.8	1.4	2.8	29.1
	あまり行きたくない	88	31.8	13.6	8.0	8.0	6.8	8.0	10.2	6.8	4.5	1.1	2.3	0.0	1.1	45.5
行きたくない	29	20.7	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	3.4	3.4	3.4	3.4	0.0	0.0	3.4	69.0	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、全体で最も高い「テレビ」は、男女とも年齢の上昇にともなって一層高くなっており、女性の60~69才では74.1%と、4人に3人はテレビから北陸に関する情報を入手している。全体で2位の「旅行誌」は、男性(30.6%)よりも女性(35.5%)の方が、若年層よりも高齢層の方が顕著に高く、男性の60才以上や女性の50才以上では半数程度(男60代:48.6%、女50代:46.7%、女60代:51.1%)が情報の入手経路としている。一方、全体で3位の「インターネット」は、女性(18.6%)よりも男性(32.1%)の方が顕著に高く、男性の中でも高齢層ほど高くなっており、男性の50才以上では4割近く(50代:38.8%、60代:37.6%)にのぼっている。性・年代別に主な情報収集経路をみると、男性の50才未満では「テレビ」「インターネット」「旅行誌」の順、50才以上では「テレビ」「旅行誌」「インターネット」の順となっている。一方、女性の20代から40代までは「テレビ」「旅行誌」「ロコミ」の順、50代では「テレビ」「旅行誌」「パンフレット」、60代では「テレビ」「旅行誌」「新聞」の順となっている。

北陸との関与度別にみると、「自分や家族が北陸出身/住んでいたことがある」層では「旅行誌」(20.0%)よりも「ロコミ」(23.1%)の方が高くなっている。また、「何回か行ったことがある」層では、「インターネット」(35.9%)や「旅行誌」(45.4%)が他の層に比べて高くなっている。

北陸来訪意向別にみると、ほとんどの収集経路において、意向が高い層ほど顕著に高くなっているが、その傾向が最も顕著なのは「旅行誌」である。

Q14 北陸に関する情報の入手経路 (MA)

	TOTAL	テレビ	旅行誌	インターネット	口コミ(友人、知人から)	パンフレット	新聞	交通広告(電車、バスの中吊り)	雑誌	ポスター	駅前でのキャンペーン	ラジオ	映画	その他	特にない
TOTAL	1,546	56.8	33.2	25.0	17.1	16.6	15.7	12.0	11.3	6.3	4.7	3.4	3.4	4.1	17.1
京浜 計	856	59.7	33.5	23.6	16.6	17.3	15.3	11.9	11.2	5.5	4.9	3.0	4.0	3.6	17.3
埼玉県	193	62.7	34.7	26.9	17.6	18.7	15.0	11.4	13.5	5.7	2.6	4.7	2.6	3.1	19.2
千葉県	133	57.1	30.1	15.8	12.8	12.0	12.0	8.3	9.0	3.0	6.0	2.3	6.0	2.3	19.5
東京都	312	56.1	32.4	24.4	16.0	19.2	13.8	13.1	11.5	6.4	6.1	2.9	4.2	4.2	18.6
神奈川県	218	63.8	36.2	24.3	18.8	16.5	19.7	12.8	10.1	5.5	4.6	2.3	3.7	4.1	12.4
東海 計	248	50.4	33.1	27.4	16.9	14.1	17.3	7.7	12.1	5.6	1.2	6.5	1.6	5.6	16.1
愛知県	198	49.0	33.3	26.3	15.7	16.2	19.2	7.6	12.1	6.1	1.5	6.1	2.0	5.1	16.2
三重県	50	56.0	32.0	32.0	22.0	6.0	10.0	8.0	12.0	4.0	0.0	8.0	0.0	8.0	16.0
京阪神 計	442	54.8	32.6	26.2	18.3	16.7	15.6	14.7	11.1	8.4	6.1	2.3	3.2	4.1	17.4
京都府	82	48.8	31.7	30.5	18.3	19.5	17.1	11.0	8.5	13.4	4.9	1.2	0.0	2.4	22.0
大阪府	227	59.5	33.0	26.4	20.3	20.7	15.9	12.3	12.8	8.4	7.0	3.5	4.8	3.5	15.9
兵庫県	133	50.4	32.3	23.3	15.0	8.3	14.3	21.1	9.8	5.3	5.3	0.8	2.3	6.0	17.3

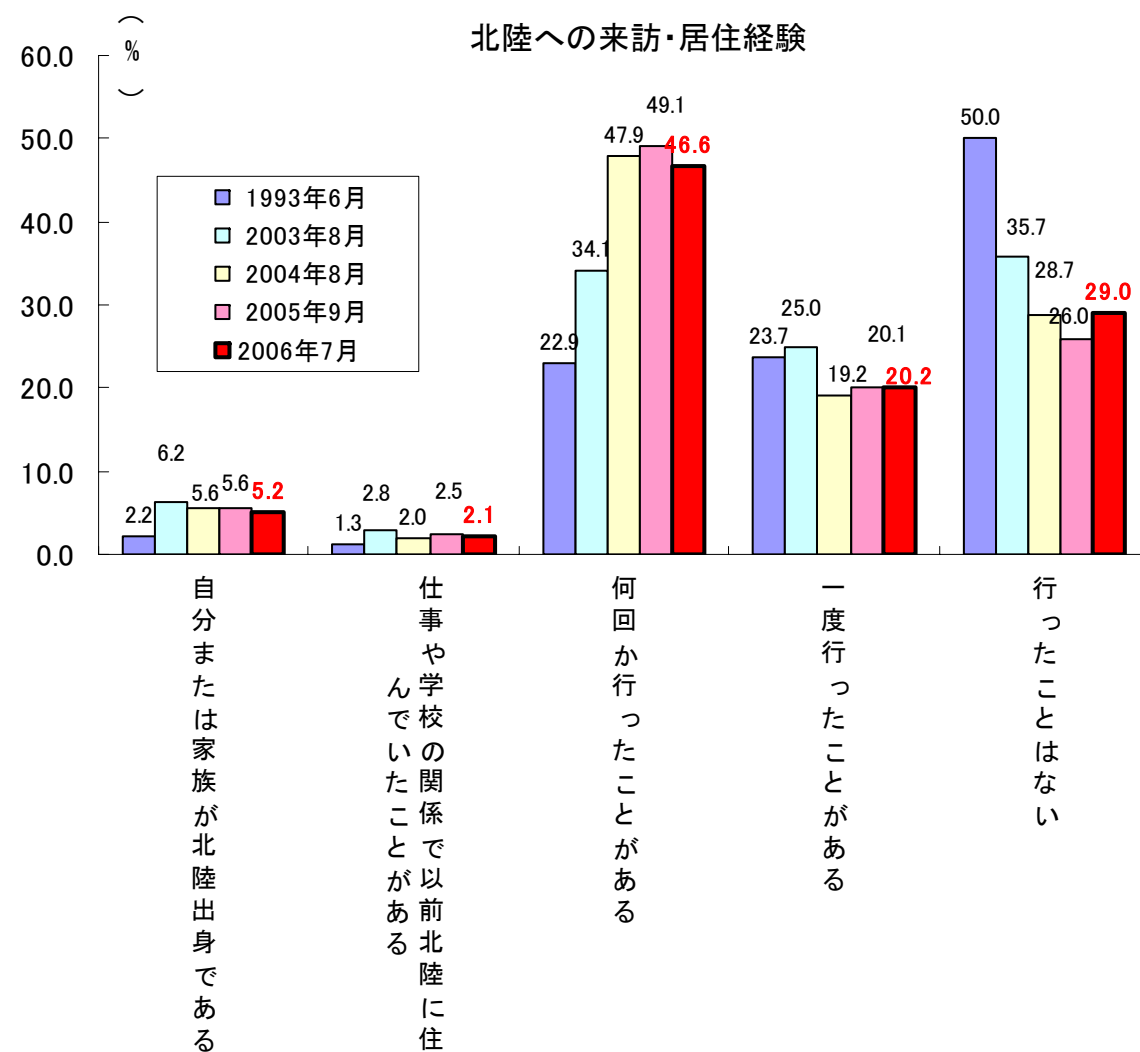
【地域別傾向】

居住地域別にみると、全体で1位の「テレビ」は、京浜地区では59.7%と、いずれの都県でも6割前後にのぼり、東海地区(50.4%)や京阪神地区(54.8%)に比べて一層高くなっている。また、「インターネット」は三重県と京都府では3割を超え(三重:32.0%、京都:30.5%)、他の地域に比べて高い。そのほか、京都府における「ポスター」(13.4%)や兵庫県における「交通広告」(21.1%)などは、情報入手の経路となっている割合が他の地域に比べて高い。

## 2. 北陸への来訪・居留意向

### Q 15 北陸への来訪・居住経験

北陸への居住経験および来訪経験の有無を聞いたところ、「行ったことはない」とする人は 29.0%で、全体の約 7 割は、北陸を訪れた経験や北陸との関わりを持っている。特に、「何回か行ったことがある」(46.6%) という人が多く、全体の半数近くを占める。なお、「自分または家族が北陸出身である」は 5.2%、「仕事や学校の関係で以前北陸に住んでいたことがある」は 2.1%である。



Q15 北陸への来訪・居住経験 (MA)

		TOTAL	自分または家族が北陸出身である	仕事や学校の関係で以前北陸に住んでいたことがある	何回か行ったことがある	一度行ったことがある	行ったことはない	
TOTAL		1,546	5.2	2.1	46.6	20.2	29.0	
性・年代別	男性計	732	5.3	2.6	54.1	17.1	24.3	
	男性15～19才	79	8.9	0.0	21.5	24.1	49.4	
	男性20～29才	145	4.8	2.1	39.3	17.9	37.2	
	男性30～39才	143	4.2	0.7	53.8	17.5	26.6	
	男性40～49才	117	3.4	5.1	52.1	17.1	24.8	
	男性50～59才	139	5.0	5.0	68.3	15.8	10.1	
	男性60～69才	109	7.3	1.8	81.7	11.9	3.7	
	女性計	814	5.0	1.7	39.9	23.0	33.2	
	女性15～19才	91	2.2	1.1	15.4	16.5	65.9	
	女性20～29才	160	3.1	2.5	25.6	17.5	53.1	
	女性30～39才	133	6.8	0.8	31.6	25.6	36.8	
	女性40～49才	124	4.0	1.6	42.7	35.5	19.4	
	女性50～59才	167	6.0	3.0	57.5	17.4	19.2	
	女性60～69才	139	7.2	0.7	56.8	26.6	14.4	
職業別	会社役員・経営者	48	6.3	2.1	66.7	12.5	16.7	
	会社員・団体職員	455	5.7	3.3	49.7	18.7	26.4	
	公務員	47	0.0	6.4	63.8	23.4	8.5	
	商工自営業	63	4.8	1.6	60.3	19.0	17.5	
	農林漁業	4	0.0	0.0	75.0	0.0	25.0	
	自由業	51	3.9	2.0	60.8	15.7	19.6	
	派遣社員・契約社員	65	1.5	1.5	46.2	26.2	26.2	
	パートタイマー・アルバイト	170	4.7	1.2	44.7	17.1	34.1	
	専業主婦	317	6.6	1.3	41.0	28.4	26.2	
	学生	210	5.2	1.9	22.9	17.6	55.2	
	その他	31	3.2	0.0	67.7	16.1	12.9	
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	4.7	1.2	65.9	14.1	18.8	
	北陸と 別の関	自分・家族が北陸出身 ／住んでいたことがある	65	66.2	36.9	0.0	0.0	0.0
		何回か行ったことがある	721	4.6	1.2	100.0	0.0	0.0
一度行ったことがある		312	1.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
行ったことはない		448	0.2	0.0	0.0	0.0	100.0	
北陸 来訪 意向別	行ってみたい	442	8.8	3.2	57.2	15.2	21.0	
	まあ行ってみたい	705	4.1	1.8	48.1	20.4	27.8	
	どちらともいえない	282	2.8	0.7	39.7	25.2	33.7	
	あまり行きたくない 行きたくない	88 29	4.5 0.0	4.5 0.0	17.0 6.9	28.4 17.2	47.7 75.9	

		TOTAL	自分または家族が北陸出身である	仕事や学校の関係で以前北陸に住んでいたことがある	何回か行ったことがある	一度行ったことがある	行ったことはない
TOTAL		1,546	5.2	2.1	46.6	20.2	29.0
京浜 計		856	5.8	1.8	36.4	22.8	37.0
埼玉県		193	6.2	2.1	33.7	24.4	37.8
千葉県		133	8.3	1.5	31.6	27.1	36.1
東京都		312	5.1	1.0	35.9	22.4	37.8
神奈川県		218	5.0	2.8	42.7	19.3	35.8
東海 計		248	3.6	1.6	62.9	18.1	14.5
愛知県		198	4.5	2.0	61.6	19.2	13.6
三重県		50	0.0	0.0	68.0	14.0	18.0
京阪神 計		442	4.8	3.2	57.2	16.3	21.5
京都府		82	6.1	6.1	64.6	6.1	19.5
大阪府		227	4.0	2.2	56.4	19.4	20.3
兵庫県		133	5.3	3.0	54.1	17.3	24.8

【属性別傾向】

性・年代別にみると、「行ったことはない」とする割合は、男性よりも女性、高齢層よりも若年層ほど高く、男性の15～19才や女性の30才未満では、「行ったことはない」人が5～6割を占め、来訪経験のある人は半数以下となっている。男女とも年齢の上昇にともなって「行ったことはない」とする割合は顕著に低下し、「何回か行ったことがある」とする割合が高くなっており、男性の60～69才では来訪経験のある人が約95%を占める（「行ったことはない」が3.7%より）。

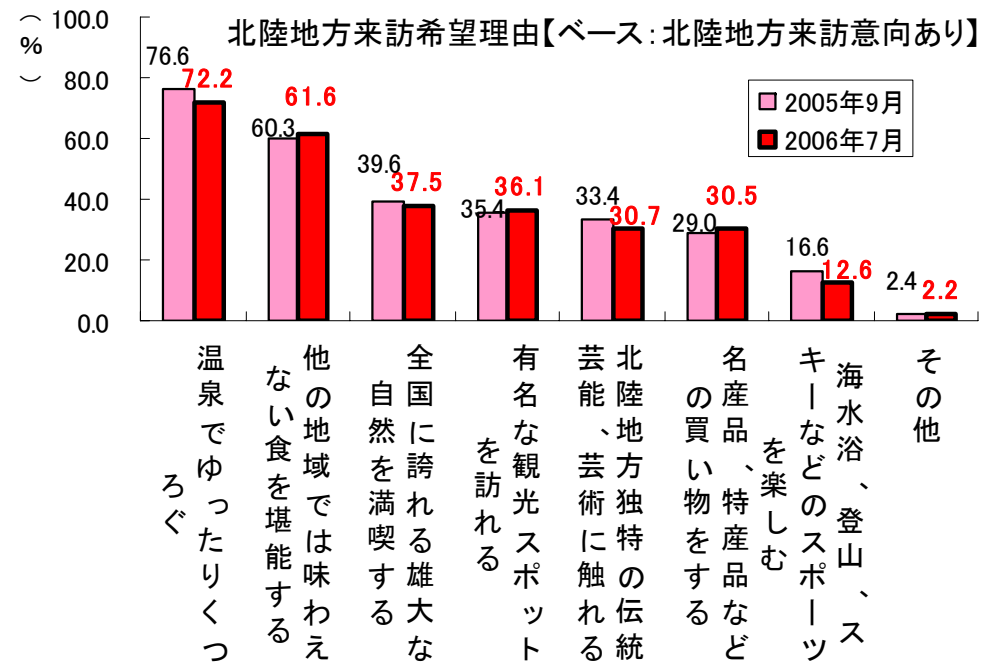
【地域別傾向】

居住地域別にみると、京浜地区の各県では「行ったことはない」が35～40%を占め、来訪経験のある人は6割程度にとどまっている。一方、来訪経験のある割合が高いのは東海地区の各県と京都府で、「何回か行ったことがある」人が65%前後を占めるなど、来訪経験のある割合が8割を超えている（「行ったことはない」が15%前後より）。

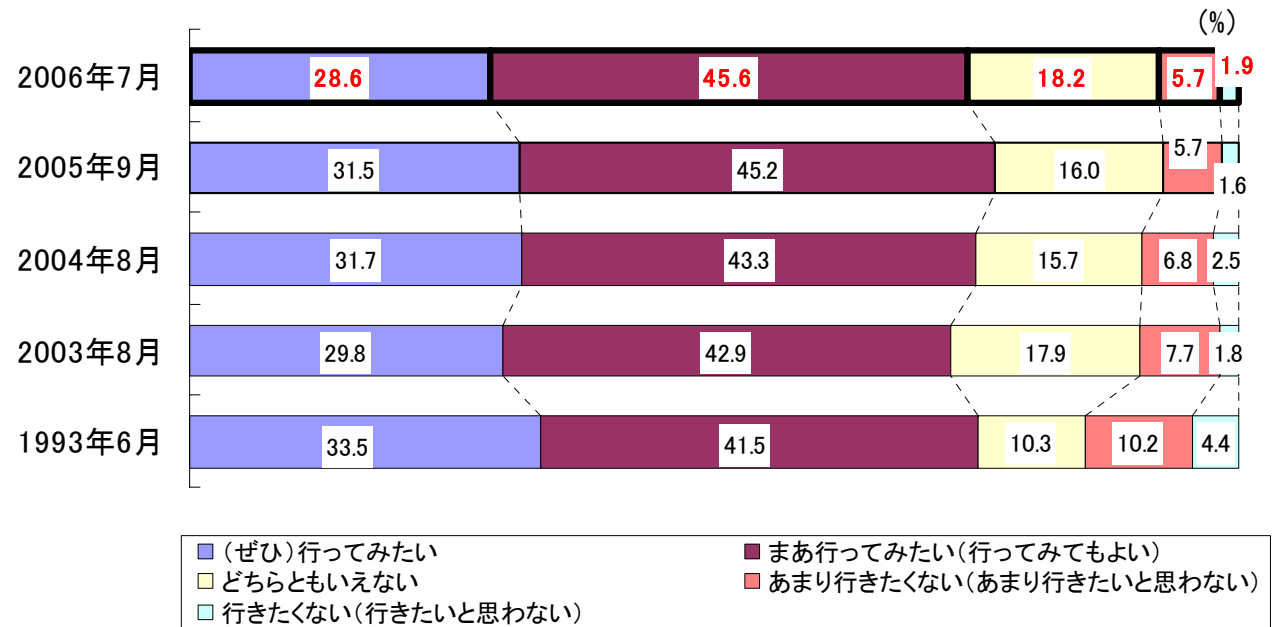
Q16~Q18 北陸（3県）への来訪意向とその理由

北陸方面へ行ってみたいかどうかを聞いたところ、「(ぜひ) 行ってみたい」(28.6%) という人は約3割で、これに「まあ行ってみたい(行ってみてもよい)」(45.6%)を合わせた、来訪意向があると解釈できる人は74.2%と、約4分の3を占める。一方、「あまり行きたくない」(5.7%)や「行きたくない」(1.9%)とする人は7.6%と、1割弱みられる。これらの結果を時系列でも、調査開始時点から顕著な変化はみられない。

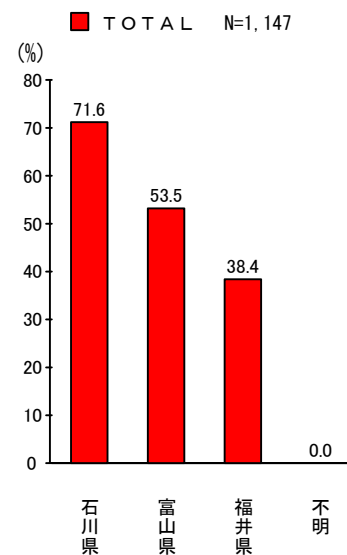
北陸への来訪意向がある人(「行ってみたい」と「まあ行ってみたい」の合計)に、何を求めていきたいと思うのかを聞いたところ、「温泉でゆったりくつろぐ」(72.2%)が最も高く、これに「他の地域では味わえない食を堪能する」(61.6%)が続いており、いずれも半数以上の方が回答している。以下、ほとんどが3割前後となっており、来訪の目的が多様である様子がうかがえる。



北陸への来訪意向



北陸3県のうち来訪意向の県【ベース：北陸地方来訪意向あり】



北陸への来訪意向がある人(「行ってみたい」と「まあ行ってみたい」の合計)に、3県のうちどの県に行きたいと思うかを複数回答で聞いたところ、「石川県」が71.6%で最も高く、次いで「富山県」の53.5%となっている。

Q16 北陸への来訪意向

		TOTAL	行ってみたい(+2)	まあ行ってみたい(+1)	どちらともいえない(±0)	あまり行きたくない(-1)	行きたくない(-2)	平均	
TOTAL		1,546	28.6	45.6	18.2	5.7	1.9	0.93	
性・年代別	男性計	732	29.1	42.2	20.2	6.1	2.3	0.90	
	男性15~19才	79	26.6	35.4	16.5	12.7	8.9	0.58	
	男性20~29才	145	24.1	42.8	20.0	8.3	4.8	0.73	
	男性30~39才	143	26.6	40.6	27.3	4.9	0.7	0.87	
	男性40~49才	117	28.2	41.0	23.9	5.1	1.7	0.89	
	男性50~59才	139	28.1	49.6	16.5	5.8	0.0	1.00	
	男性60~69才	109	43.1	40.4	14.7	1.8	0.0	1.25	
	女性計	814	28.1	48.6	16.5	5.3	1.5	0.97	
	女性15~19才	91	16.5	40.7	30.8	6.6	5.5	0.56	
	女性20~29才	160	16.9	60.0	13.8	8.1	1.3	0.83	
	女性30~39才	133	28.6	48.9	14.3	7.5	0.8	0.97	
	女性40~49才	124	29.0	42.7	23.4	3.2	1.6	0.94	
	女性50~59才	167	32.9	47.3	13.2	5.4	1.2	1.05	
	女性60~69才	139	41.7	47.5	10.1	0.7	0.0	1.30	
職業別	会社役員・経営者	48	20.8	41.7	29.2	4.2	4.2	0.71	
	会社員・団体職員	455	24.8	46.2	20.7	7.0	1.3	0.86	
	公務員	47	29.8	51.1	12.8	4.3	2.1	1.02	
	商工自営業	63	33.3	46.0	15.9	4.8	0.0	1.08	
	農林漁業	4	0.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.00	
	自由業	51	37.3	43.1	9.8	7.8	2.0	1.06	
	派遣社員・契約社員	65	33.8	44.6	18.5	1.5	1.5	1.08	
	パートタイマー・アルバイト	170	35.9	43.5	15.3	3.5	1.8	1.08	
	専業主婦	317	29.3	51.7	14.5	3.5	0.9	1.05	
	学生	210	21.4	41.4	21.9	10.0	5.2	0.64	
	その他	31	38.7	35.5	19.4	6.5	0.0	1.06	
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	37.6	40.0	17.6	3.5	1.2	1.09	
	北陸 度と 別の 関	自分・家族が北陸出身 ／住んでいたことがある	65	44.6	40.0	6.2	9.2	0.0	1.20
		何回か行ったことがある	721	35.1	47.0	15.5	2.1	0.3	1.15
一度行ったことがある		312	21.5	46.2	22.8	8.0	1.6	0.78	
行ったことはない		448	20.8	43.8	21.2	9.4	4.9	0.66	

		TOTAL	行ってみたい(+2)	まあ行ってみたい(+1)	どちらともいえない(±0)	あまり行きたくない(-1)	行きたくない(-2)	平均
TOTAL		1,546	28.6	45.6	18.2	5.7	1.9	0.93
京浜 計		856	28.0	45.1	18.2	6.4	2.2	0.90
埼玉県		193	30.6	44.0	16.6	7.3	1.6	0.95
千葉県		133	25.6	49.6	12.8	7.5	4.5	0.84
東京都		312	28.2	42.9	21.2	5.8	1.9	0.90
神奈川県		218	27.1	46.3	18.8	6.0	1.8	0.91
東海 計		248	29.0	44.8	19.4	4.8	2.0	0.94
愛知県		198	30.8	44.4	17.2	5.1	2.5	0.96
三重県		50	22.0	46.0	28.0	4.0	0.0	0.86
京阪神 計		442	29.4	47.1	17.6	4.8	1.1	0.99
京都府		82	32.9	46.3	12.2	7.3	1.2	1.02
大阪府		227	26.4	46.7	22.0	3.5	1.3	0.93
兵庫県		133	32.3	48.1	13.5	5.3	0.8	1.06

【属性別傾向】

性・年代別にみると、来訪意向の平均値は男女とも高齢層ほど高くなっており、「行ってみたい」とする割合は、60~69才（男：43.1%、女：41.7%）では4割を超えている。

北陸との関与度別にみると、「行ってみたい」とする割合は、北陸との関与度が高い層ほど高く、「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層では44.6%と、半数近くにのぼっている。なお、「何回か行ったことがある」層や「一度行ったことがある」層では、「まあ行ってみたい」とする人が5割弱（何回か：47.0%、一度：46.2%）を占めて最も高くなっている。

【地域別傾向】

居住地域別では顕著な違いはみられない。



Q17 北陸三県のうち来訪意向のある県（MA）

		TOTAL	石川 県	富山 県	福井 県
TOTAL		1,147	71.6	53.5	38.4
性・年代別	男性計	522	72.4	56.3	41.0
	男性15～19才	49	65.3	49.0	42.9
	男性20～29才	97	67.0	56.7	37.1
	男性30～39才	96	81.3	52.1	37.5
	男性40～49才	81	71.6	60.5	39.5
	男性50～59才	108	68.5	55.6	42.6
	男性60～69才	91	78.0	61.5	47.3
	女性計	625	70.9	51.2	36.3
	女性15～19才	52	71.2	48.1	36.5
	女性20～29才	123	67.5	47.2	33.3
	女性30～39才	103	68.0	59.2	35.0
	女性40～49才	89	80.9	46.1	29.2
	女性50～59才	134	73.9	53.7	38.1
	女性60～69才	124	66.1	50.8	43.5
職業別	会社役員・経営者	30	90.0	46.7	46.7
	会社員・団体職員	323	73.7	56.0	34.4
	公務員	38	71.1	47.4	50.0
	商工自営業	50	70.0	56.0	38.0
	農林漁業	1	0.0	0.0	100.0
	自由業	41	75.6	61.0	39.0
	派遣社員・契約社員	51	68.6	45.1	31.4
	パートタイマー・アルバイト	135	69.6	59.3	41.5
	専業主婦	257	68.5	47.9	38.5
	学生	132	68.9	50.0	35.6
	その他	23	87.0	73.9	56.5
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	66	71.2	59.1	45.5
	北陸との 関与度別	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	55	78.2	50.9
何回か行ったことがある		592	70.9	57.4	42.7
一度行ったことがある		211	75.4	44.1	36.0
北陸 向別 来訪 意向	行ったことはない	289	68.9	52.9	32.5
	行ってみたい	442	75.6	59.5	44.6
	まあ行ってみたい	705	69.1	49.8	34.6
	どちらともいえない	0	0.0	0.0	0.0
	あまり行きたくない	0	0.0	0.0	0.0
	行きたくない	0	0.0	0.0	0.0

		TOTAL	石川 県	富山 県	福井 県
TOTAL		1,147	71.6	53.5	38.4
京浜 計		626	74.4	57.0	34.8
埼玉県		144	71.5	59.7	31.9
千葉県		100	76.0	59.0	38.0
東京都		222	76.1	55.4	34.7
神奈川県		160	73.8	55.6	35.6
東海 計		183	63.9	45.4	48.6
愛知県		149	62.4	45.0	47.7
三重県		34	70.6	47.1	52.9
京阪神 計		338	70.4	51.5	39.6
京都府		65	67.7	53.8	38.5
大阪府		166	66.3	54.8	42.2
兵庫県		107	78.5	44.9	36.4

【属性別傾向】

性・年代別にみると、意向の高い順は、すべての層において「石川県」「富山県」「福井県」となっており、顕著な差はみられないが、全体で1位の「石川県」は、男性の30～39才と女性の40～49才では8割を超えて一層高くなっている（男性30代：81.3%、女性40代：80.9%）。また、全体では3位の「福井県」は、男性の50才以上や女性の60才以上では4割を超えている（男50代：42.6%、男60代：47.3%、女60代：43.5%）。

北陸との関与度別にみると、「何回か行ったことがある」層では、「富山県」（57.4%）や「福井県」（42.7%）への来訪意向が他の層に比べて高くなっている。

【地域別傾向】

居住地域別にみると、東海地区では、「福井県」（48.6%）への来訪意向が約5割にのぼり、他の地域に比べても高いだけでなく、「富山県」（45.4%）との回答を若干上回っている。

Q18 北陸への来訪希望理由 (MA)

	TOTAL	温泉でゆったりくつろぐ	他の地域では味わえない食を堪能する	全国に誇れる雄大な自然を満喫する	有名な観光スポットを訪れる	北陸地方独特の伝統芸能、芸術に触れる	名産品、特産品などの買い物をする	海水浴、登山、スキーなどのスポーツを楽しむ	その他	
TOTAL	1,147	72.2	61.6	37.5	36.1	30.7	30.5	12.6	2.2	
性・年代別	男性計	522	70.9	58.8	36.4	37.2	29.5	27.0	14.9	1.5
	男性15~19才	49	63.3	42.9	38.8	38.8	14.3	18.4	18.4	2.0
	男性20~29才	97	57.7	62.9	33.0	37.1	25.8	25.8	19.6	0.0
	男性30~39才	96	72.9	60.4	36.5	34.4	25.0	28.1	15.6	3.1
	男性40~49才	81	77.8	64.2	29.6	30.9	28.4	21.0	18.5	3.7
	男性50~59才	108	75.0	53.7	36.1	38.9	30.6	32.4	12.0	0.0
	男性60~69才	91	75.8	62.6	45.1	42.9	46.2	30.8	7.7	1.1
	女性計	625	73.3	63.8	38.4	35.2	31.7	33.4	10.7	2.7
	女性15~19才	52	67.3	46.2	50.0	28.8	23.1	38.5	21.2	0.0
	女性20~29才	123	79.7	61.8	37.4	43.1	22.8	33.3	15.4	0.8
	女性30~39才	103	73.8	61.2	31.1	35.0	28.2	32.0	11.7	5.8
	女性40~49才	89	76.4	70.8	39.3	36.0	32.6	41.6	10.1	4.5
女性50~59才	134	67.9	68.7	36.6	34.3	35.1	26.9	8.2	3.0	
女性60~69才	124	72.6	65.3	41.9	30.6	42.7	33.9	4.0	1.6	
職業別	会社役員・経営者	30	76.7	60.0	40.0	30.0	36.7	20.0	6.7	3.3
	会社員・団体職員	323	77.4	62.8	35.3	33.7	28.2	32.2	13.6	2.5
	公務員	38	60.5	55.3	44.7	39.5	28.9	15.8	26.3	0.0
	商工自営業	50	68.0	70.0	38.0	40.0	36.0	32.0	10.0	6.0
	農林漁業	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自由業	41	73.2	65.9	39.0	24.4	43.9	22.0	7.3	2.4
	派遣社員・契約社員	51	76.5	68.6	43.1	45.1	21.6	33.3	13.7	0.0
	パートタイマー・アルバイト	135	70.4	56.3	44.4	37.8	35.6	37.0	13.3	2.2
	専業主婦	257	74.3	71.2	31.5	34.6	30.4	33.1	9.3	1.9
	学生	132	66.7	44.7	43.9	36.4	20.5	28.8	20.5	0.8
	その他	23	56.5	56.5	43.5	43.5	43.5	26.1	8.7	4.3
北陸との関	仕事はしていない(専業主婦は除く)	66	62.1	54.5	31.8	45.5	43.9	19.7	4.5	3.0
	自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある	55	67.3	52.7	25.5	29.1	29.1	30.9	18.2	5.5
	何回か行ったことがある	592	75.3	60.6	38.7	33.1	31.4	29.9	15.7	3.2
	一度行ったことがある	211	72.0	68.2	34.6	44.1	31.3	31.8	7.6	0.5
北陸来訪意向別	行ったことはない	289	66.8	60.2	39.4	37.7	29.1	30.8	9.0	0.7
	行ってみたい	442	74.7	66.5	46.8	39.1	38.5	34.8	14.0	2.9
	まあ行ってみたい	705	70.6	58.4	31.6	34.2	25.8	27.8	11.8	1.7
	どちらともいえない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	あまり行きたくない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
行きたくない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、「他の地域では味わえない食を堪能する」(男：58.8%、女：63.8%)と「名産品、特産品などの買い物をする」(男：27.0%、女：33.4%)は、男性よりも女性の方が高く、前者の「他の地域では味わえない食を堪能する」は、特に女性の40~49才(70.8%)や50~59才(68.7%)では約7割にのぼり、50~59才では1位の「温泉でゆったりくつろぐ」(67.9%)を上回って最も高くなっている。また、後者の「名産品、特産品などの買い物をする」は、女性の15~19才(38.5%)や40~49才(41.6%)では約4割にのぼって3~4位を占めている。一方、年代による差が最も顕著にみられるのは「北陸地方独特の伝統芸能、芸術に触れる」で、男女とも高齢層ほど高くなっており、60~69才では4割を超えて(男：46.2%、女：42.7%)3位を占めている。

北陸との関与度別にみると、関与の程度にかかわらず「温泉でゆったりくつろぐ」「他の地域では味わえない食を堪能する」が上位2位を占める。3番目に高い項目については、「一度行ったことがある」層では「有名な観光スポットを訪れる」(44.1%)であるのに対し、「何回か行ったことがある」層では「全国に誇れる雄大な自然を満喫する」(38.7%)となっている。また、「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層ではほとんどが関与度の低い層よりも低く、特に全体で3位の「全国に誇れる雄大な自然を満喫する」は25.5%にとどまり、全体で最も低い「海水浴、登山、スキーなどのスポーツを楽しむ」(18.2%)のみが、他の層に比べて若干高くなっている。

Q18 北陸への来訪希望理由（MA）

	TOTAL	温泉でゆったりくつろぐ	他の地域では味わえない食を堪能する	全国に誇れる雄大な自然を満喫する	有名な観光スポットを訪れる	北陸地方独特の伝統芸能、芸術に触れる	名産品、特産品などの買い物をする	海水浴、登山、スキーなどのスポーツを楽しむ	その他
TOTAL	1,147	72.2	61.6	37.5	36.1	30.7	30.5	12.6	2.2
京浜 計	626	70.4	63.9	38.0	38.7	34.3	34.0	9.1	1.8
埼玉県	144	66.0	62.5	36.1	35.4	33.3	32.6	8.3	2.8
千葉県	100	73.0	58.0	35.0	51.0	29.0	35.0	9.0	2.0
東京都	222	70.3	66.2	39.2	37.8	40.1	37.8	9.0	1.4
神奈川県	160	73.1	65.6	40.0	35.0	30.6	29.4	10.0	1.3
東海 計	183	71.6	53.0	30.6	35.5	24.6	27.3	18.0	3.8
愛知県	149	73.8	53.7	32.9	34.2	26.2	28.9	16.8	3.4
三重県	34	61.8	50.0	20.6	41.2	17.6	20.6	23.5	5.9
京阪神 計	338	75.7	61.8	40.2	31.7	27.2	25.7	16.3	2.1
京都府	65	81.5	69.2	36.9	16.9	20.0	18.5	15.4	3.1
大阪府	166	77.7	60.2	42.8	39.2	29.5	30.7	19.9	1.8
兵庫県	107	69.2	59.8	38.3	29.0	28.0	22.4	11.2	1.9

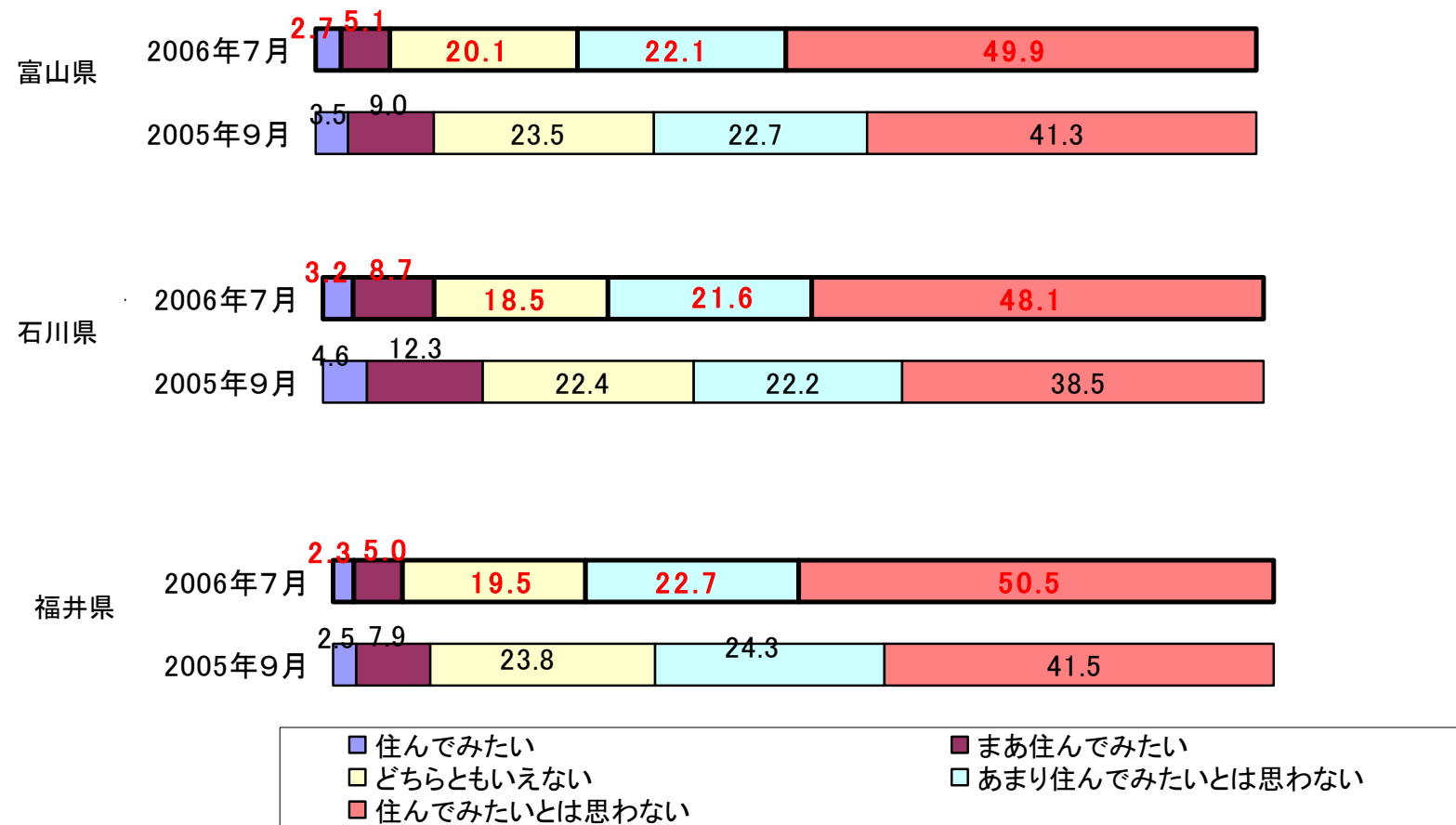
【地域別傾向】

居住地域別にみると、「有名な観光スポットを訪れる」「北陸地方独特の伝統芸能、芸術に触れる」「名産品、特産品などの買い物をする」といった北陸特有の資源を求めることを目的とする人は、京浜地区の方が高くなっている。特に千葉県では「有名な観光スポットを訪れる」が51.0%と5割を超えている。一方、「海水浴、登山、スキーなどのスポーツを楽しむ」は京浜地区よりも京阪神地区や東海地区の方が高い。また、全体で2～3位の「他の地域では味わえない食を堪能する」「全国に誇れる雄大な自然を満喫する」は、京浜地区（順に63.9%、38.0%）や京阪神地区（順に61.8%、40.2%）に比べて東海地区（順に53.0%、30.6%）では10ポイント程度低くなっている。

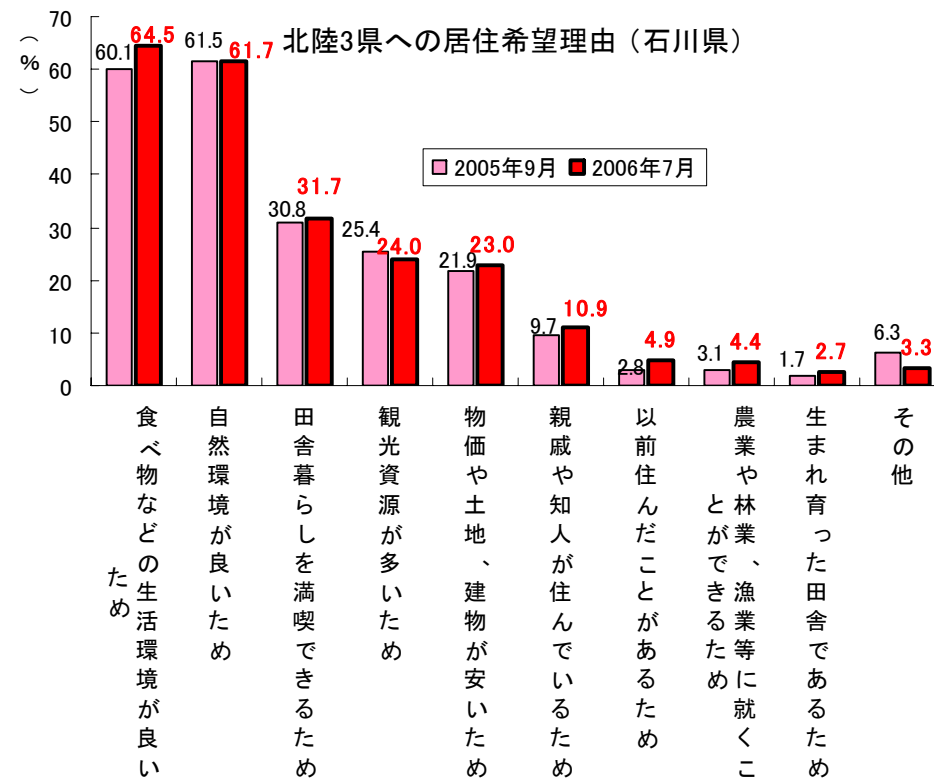
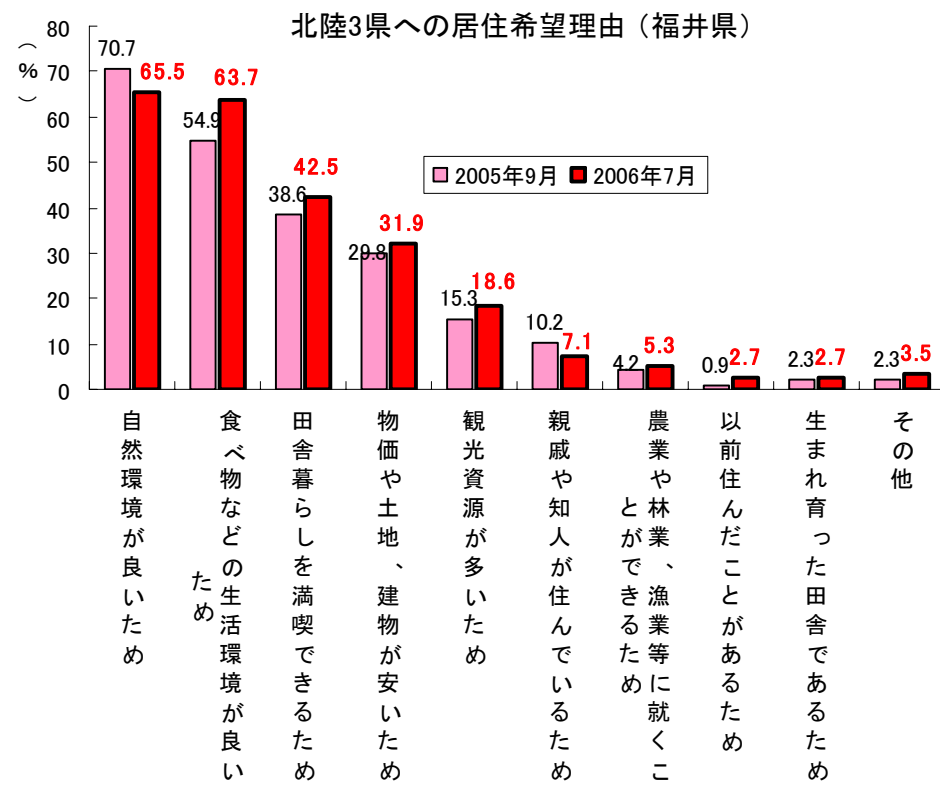
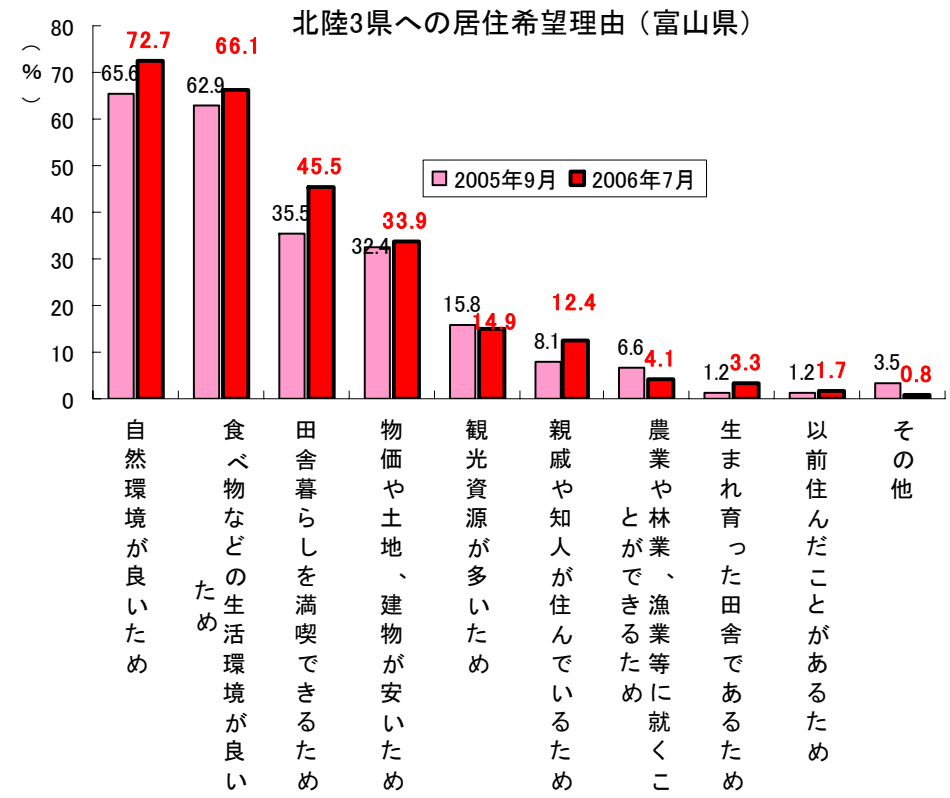
Q19～20 北陸3県への居留意向とその理由

富山県、石川県、福井県のそれぞれについて、住んでみたいと思うかどうかを聞いた結果、「住んでみたい」とする人は3県とも2～3%（富山：2.7%、石川：3.2%、福井：2.3%）にとどまり、これに「まあ住んでみたい」を合わせた割合でも、石川県では11.9%と、1割を超えているものの、富山県（7.8%）や福井県（7.3%）では7～8%にとどまる。なお、昨年の結果と比較すると、3県すべてにおいて、「住んでみたいとは思わない」とする人が約10ポイント増えており、「住んでみたい」「まあ住んでみたい」といった居留意向を持っている人は若干減少している。

北陸3県への居留意向



各県への居住希望を持っている人（「住んでみたい」と「まあ住んでみたい」の合計）にその理由を聞いた。その結果、3 県とも「自然環境が良いため」（福井：65.5%、富山：72.7%、石川：61.7%）と「食べ物などの生活環境が良いため」（福井：63.7%、富山：66.1%、石川：64.5%）が6割を超えて上位2位を占めている。特に富山県への居住希望理由では「自然環境が良いため」（72.7%）とする人が7割を超えている。3位以下に関しては県による特徴が若干みられ、福井県と富山県では、3位は「田舎暮らしを満喫できるため」（福井：42.5%、富山：45.5%）で4割強、4位は「物価や土地、建物が安い」（福井：31.9%、富山：33.9%）で3割強となっており、暮らしやすさへの意識が高い。一方、石川県では、3位は「田舎暮らしを満喫できるため」（31.7%）で約3割、次いで「観光資源が多いから」（24.0%）と「物価や土地、建物が安い」（23.0%）がいずれも2割強となっており、他の2県に比べて、暮らしやすさよりも観光資源を魅力とする傾向が見受けられる。



富山県への居留意向

	TOTAL	住んでみたい (+2)	まあ住んでみたい (+1)	どちらともいえない (±0)	あまり住んでみたいとは思わない (-1)	住んでみたいとは思わない (-2)	平均
TOTAL	1,546	2.7	5.1	20.1	22.1	49.9	-1.11
男性計	732	3.6	7.0	23.2	22.7	43.6	-0.96
男性15～19才	79	6.3	5.1	24.1	21.5	43.0	-0.90
男性20～29才	145	2.8	6.9	22.8	22.8	44.8	-1.00
男性30～39才	143	3.5	4.9	21.0	24.5	46.2	-1.05
男性40～49才	117	1.7	7.7	27.4	18.8	44.4	-0.97
男性50～59才	139	4.3	9.4	19.4	23.7	43.2	-0.92
男性60～69才	109	3.7	7.3	26.6	23.9	38.5	-0.86
女性計	814	2.0	3.4	17.3	21.6	55.7	-1.26
女性15～19才	91	3.3	4.4	23.1	17.6	51.6	-1.10
女性20～29才	160	0.6	3.8	16.3	23.1	56.3	-1.31
女性30～39才	133	1.5	2.3	18.0	16.5	61.7	-1.35
女性40～49才	124	1.6	3.2	20.2	19.4	55.6	-1.24
女性50～59才	167	3.6	4.2	13.2	22.8	56.3	-1.24
女性60～69才	139	1.4	2.9	16.5	28.1	51.1	-1.24
会社役員・経営者	48	4.2	0.0	25.0	16.7	54.2	-1.17
会社員・団体職員	455	2.4	5.5	20.4	24.0	47.7	-1.09
公務員	47	2.1	12.8	23.4	21.3	40.4	-0.85
商工自営業	63	3.2	9.5	17.5	19.0	50.8	-1.05
農林漁業	4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-2.00
自由業	51	3.9	5.9	23.5	23.5	43.1	-0.96
派遣社員・契約社員	65	4.6	3.1	20.0	20.0	52.3	-1.12
パートタイマー・アルバイト	170	2.4	5.9	22.4	24.7	44.7	-1.04
専業主婦	317	1.9	3.5	14.5	22.1	58.0	-1.31
学生	210	4.3	4.8	22.4	20.0	48.6	-1.04
その他	31	6.5	3.2	16.1	29.0	45.2	-1.03
仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	0.0	5.9	27.1	17.6	49.4	-1.11
北陸 度と 別の 関 向別							
自分・家族が北陸出身 ／住んでいたことがある	65	6.2	6.2	33.8	18.5	35.4	-0.71
何回か行ったことがある	721	3.3	6.4	22.1	23.9	44.4	-1.00
一度行ったことがある	312	3.2	4.5	17.3	22.1	52.9	-1.17
行ったことはない	448	0.9	3.3	17.0	19.9	58.9	-1.33
北陸 来訪 意							
行ってみたい	442	8.1	9.5	27.4	24.4	30.5	-0.60
まあ行ってみたい	705	0.7	4.5	19.7	24.5	50.5	-1.20
どちらともいえない	282	0.4	1.8	17.7	18.1	62.1	-1.40
あまり行きたくない	88	0.0	0.0	1.1	11.4	87.5	-1.86
行きたくない	29	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-2.00

【属性別傾向】

性・年代別にみると、居留意向は男性の方が若干高く、男性では「住んでみたいとは思わない」(43.6%)は4割強にとどまり、「住んでみたい」(3.6%)、「まあ住んでみたい」(7.0%)とする人は合わせて約1割(10.6%)みられる。また、居留意向を平均ポイントで見ると、男性の高齢層ほど高くなっており、60～69才では「住んでみたいとは思わない」(38.5%)人は4割未満にとどまり、男性の60代では居留意向が若干高くなっている。一方、女性では「住んでみたいとは思わない」(55.7%)が5割以上を占め、「住んでみたい」(2.0%)、「まあ住んでみたい」(3.4%)とする人は合わせても5.4%にとどまる。また、平均ポイントで見ると、女性の30～39才では特に低くなっており、「住んでみたいとは思わない」(61.7%)が6割を超え、女性の30代では居留意向が最も低くなっている。

北陸との関与度別にみると、関与度が最も高い「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層では、「住んでみたい」(6.2%)や「まあ住んでみたい」(6.2%)人は12.4%で、「住んでみたいとは思わない」「あまり住んでみたいとは思わない」とする人が過半数(53.9%)を占めている。

	TOTAL	住んでみたい (+2)	まあ住んでみたい (+1)	どちらともいえない (±0)	あまり住んでみたいとは思わない (-1)	住んでみたいとは思わない (-2)	平均
TOTAL	1,546	2.7	5.1	20.1	22.1	49.9	-1.11
京浜 計	856	2.1	4.9	19.5	21.0	52.5	-1.17
埼玉県	193	3.1	2.6	18.7	20.7	54.9	-1.22
千葉県	133	0.8	5.3	21.1	25.6	47.4	-1.14
東京都	312	1.0	5.1	22.1	20.2	51.6	-1.16
神奈川県	218	3.7	6.4	15.6	19.7	54.6	-1.15
東海 計	248	3.6	3.2	23.8	23.4	46.0	-1.05
愛知県	198	3.5	3.0	23.2	24.2	46.0	-1.06
三重県	50	4.0	4.0	26.0	20.0	46.0	-1.00
京阪神 計	442	3.4	6.6	19.2	23.5	47.3	-1.05
京都府	82	3.7	11.0	24.4	23.2	37.8	-0.80
大阪府	227	3.5	5.7	15.4	22.0	53.3	-1.16
兵庫県	133	3.0	5.3	22.6	26.3	42.9	-1.01

北陸来訪意向別にみると、来訪意向が最も高い「行ってみたい」層では、「住んでみたい」が8.1%にのぼり、これに「まあ住んでみたい」(9.5%)を合わせると17.6%と、居留意向を持っている人が約2割いる。

【地域別傾向】

居住地域別にみると、京都府では「住んでみたいとは思わない」(37.8%)人が4割未満と低く、「住んでみたい」(3.7%)や「まあ住んでみたい」(11.0%)といった居留意向を持っている人が14.7%と、他の地域に比べて若干多くなっている。一方、京浜地区では「住んでみたいとは思わない」が5割を超え、東海地区や京阪神地区に比べて居留意向は一層低くなっている。

富山県への居住希望理由（MA）

		TOTAL	自然環境が良いため	食べ物などの生活環境が良いため	田舎暮らしを満喫できるため	物価や土地・建物が安い	観光資源が多い	親戚や知人が住んでいる	農業や林業・漁業等に就くことができる	生まれ育った田舎である	以前住んだことがある	その他
TOTAL		121	72.7	66.1	45.5	33.9	14.9	12.4	4.1	3.3	1.7	0.8
性・年代別	男性計	77	70.1	68.8	48.1	37.7	16.9	11.7	3.9	5.2	1.3	1.3
	男性15～19才	9	66.7	66.7	66.7	0.0	11.1	22.2	0.0	11.1	11.1	0.0
	男性20～29才	14	42.9	64.3	42.9	35.7	21.4	14.3	14.3	7.1	0.0	7.1
	男性30～39才	12	66.7	66.7	50.0	41.7	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性40～49才	11	81.8	90.9	45.5	36.4	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0
	男性50～59才	19	84.2	57.9	42.1	47.4	15.8	15.8	5.3	0.0	0.0	0.0
	男性60～69才	12	75.0	75.0	50.0	50.0	41.7	8.3	0.0	8.3	0.0	0.0
	女性計	44	77.3	61.4	40.9	27.3	11.4	13.6	4.5	0.0	2.3	0.0
	女性15～19才	7	100.0	57.1	42.9	28.6	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
	女性20～29才	7	85.7	42.9	42.9	71.4	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性30～39才	5	60.0	60.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性40～49才	6	83.3	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性50～59才	13	69.2	76.9	46.2	23.1	15.4	30.8	7.7	0.0	7.7	0.0
女性60～69才	6	66.7	66.7	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
職業別	会社役員・経営者	2	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	会社員・団体職員	36	66.7	69.4	41.7	41.7	8.3	19.4	0.0	2.8	0.0	0.0
	公務員	7	85.7	42.9	28.6	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
	商工自営業	8	100.0	87.5	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	農林漁業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自由業	5	80.0	100.0	20.0	80.0	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	派遣社員・契約社員	5	80.0	80.0	60.0	60.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	パートタイマー・アルバイト	14	78.6	50.0	50.0	28.6	21.4	14.3	0.0	0.0	7.1	0.0
	専業主婦	17	64.7	58.8	58.8	23.5	11.8	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0
	学生	19	78.9	73.7	47.4	21.1	15.8	21.1	5.3	10.5	5.3	0.0
	その他	3	66.7	66.7	33.3	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
北陸との関与別	仕事はしていない（専業主婦は除く）	5	40.0	60.0	0.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
	自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある	8	62.5	75.0	50.0	50.0	12.5	50.0	0.0	50.0	25.0	0.0
	何回か行ったことがある	70	78.6	65.7	41.4	37.1	20.0	14.3	4.3	0.0	0.0	1.4
	一度行ったことがある	24	66.7	62.5	45.8	29.2	12.5	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0
北陸来訪意向別	行ったことはない	19	63.2	68.4	57.9	21.1	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0
	行ってみたい	78	79.5	69.2	46.2	33.3	19.2	15.4	2.6	3.8	2.6	0.0
	まあ行ってみたい	37	64.9	64.9	43.2	37.8	8.1	5.4	5.4	2.7	0.0	0.0
	どちらともいえない	6	33.3	33.3	50.0	16.7	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7
	あまり行きたくない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
行きたくない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

		TOTAL	自然環境が良いため	食べ物などの生活環境が良いため	田舎暮らしを満喫できるため	物価や土地・建物が安い	観光資源が多い	親戚や知人が住んでいる	農業や林業・漁業等に就くことができる	生まれ育った田舎である	以前住んだことがある	その他
TOTAL		121	72.7	66.1	45.5	33.9	14.9	12.4	4.1	3.3	1.7	0.8
京浜計		60	71.7	75.0	43.3	33.3	15.0	8.3	6.7	5.0	1.7	0.0
埼玉県		11	100.0	81.8	36.4	27.3	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
千葉県		8	75.0	62.5	37.5	37.5	12.5	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0
東京都		19	57.9	73.7	47.4	26.3	15.8	10.5	0.0	10.5	5.3	0.0
神奈川県		22	68.2	77.3	45.5	40.9	13.6	9.1	13.6	0.0	0.0	0.0
東海計		17	70.6	52.9	35.3	29.4	17.6	17.6	0.0	0.0	5.9	0.0
愛知県		13	69.2	53.8	46.2	30.8	15.4	15.4	0.0	0.0	7.7	0.0
三重県		4	75.0	50.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
京阪神計		44	75.0	59.1	52.3	36.4	13.6	15.9	2.3	2.3	0.0	2.3
京都府		12	50.0	66.7	58.3	50.0	8.3	16.7	8.3	0.0	0.0	8.3
大阪府		21	85.7	57.1	52.4	42.9	19.0	19.0	0.0	4.8	0.0	0.0
兵庫県		11	81.8	54.5	45.5	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0

【属性別傾向】

性別にみると、回答の多い順位に関しては顕著な差は見られない。しかし、1位の「自然環境が良いため」は女性の方が若干高く（女：77.3%、男：70.1%）、以下続く「食べ物などの生活環境が良いため」（女：61.4%、男：68.8%）、「田舎暮らしを満喫できるため」（女：40.9%、男：48.1%）、「物価や土地、建物が安いため」（女：27.3%、男：37.7%）に関しては、いずれも男性の方が女性に比べて10ポイント近く高くなっている。

北陸との関与度別にみると、「田舎暮らしを満喫できるため」は関与度が低い層で高く、「物価や土地、建物が安いため」は関与度が高い層ほど高くなっている。

【地域別傾向】

居住地域別にみると、京浜地区では「食べ物などの生活環境が良いため」が75.0%と、「自然環境が良いため」（71.7%）を上回って1位を占め、他の地区に比べても10ポイント以上高くなっている。

\*年代別、県別の集計結果については、各サンプルが20未満であるため、分析からはずしている。

石川県への居住意向

	TOTAL	(+2) 住んでみたい	(+1) まあ住んでみたい	(±0) どちらともいえない	(-1) 思わない	(-2) あまり住んでみたいとは思わない	平均
TOTAL	1,546	3.2	8.7	18.5	21.6	48.1	-1.03
性・年代別							
男性計	732	4.6	10.5	20.8	21.9	42.2	-0.86
男性15～19才	79	3.8	10.1	20.3	22.8	43.0	-0.91
男性20～29才	145	5.5	7.6	20.7	24.1	42.1	-0.90
男性30～39才	143	6.3	8.4	18.9	23.8	42.7	-0.88
男性40～49才	117	2.6	10.3	23.1	18.8	45.3	-0.94
男性50～59才	139	5.0	14.4	17.3	22.3	41.0	-0.80
男性60～69才	109	3.7	12.8	25.7	18.3	39.4	-0.77
女性計	814	1.8	7.0	16.5	21.4	53.3	-1.17
女性15～19才	91	1.1	9.9	20.9	17.6	50.5	-1.07
女性20～29才	160	1.9	5.6	16.9	21.9	53.8	-1.20
女性30～39才	133	1.5	6.0	15.0	18.8	58.6	-1.27
女性40～49才	124	1.6	8.9	16.9	20.2	52.4	-1.13
女性50～59才	167	2.4	8.4	13.2	21.6	54.5	-1.17
女性60～69才	139	2.2	4.3	18.0	26.6	48.9	-1.16
職業別							
会社役員・経営者	48	2.1	12.5	16.7	16.7	52.1	-1.04
会社員・団体職員	455	4.8	9.0	18.5	22.9	44.8	-0.94
公務員	47	4.3	17.0	21.3	17.0	40.4	-0.72
商工自営業	63	3.2	11.1	15.9	17.5	52.4	-1.05
農林漁業	4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-2.00
自由業	51	3.9	11.8	19.6	25.5	39.2	-0.84
派遣社員・契約社員	65	4.6	10.8	13.8	20.0	50.8	-1.02
パートタイマー・アルバイト	170	2.9	9.4	20.6	23.5	43.5	-0.95
専業主婦	317	1.6	5.4	15.1	23.0	54.9	-1.24
学生	210	1.9	8.6	21.4	20.5	47.6	-1.03
その他	31	6.5	9.7	12.9	22.6	48.4	-0.97
北陸との関							
北陸出身 自分・家族が北陸出身 ／住んでいたことがある	65	15.4	18.5	20.0	20.0	26.2	-0.23
何回か行ったことがある	721	3.5	11.1	20.9	21.6	42.9	-0.89
一度行ったことがある	312	2.6	7.4	15.4	24.0	50.6	-1.13
行ったことはない	448	1.3	4.2	16.5	20.1	57.8	-1.29
北陸 向別							
行ってみたい	442	9.5	16.7	23.1	22.2	28.5	-0.43
まあ行ってみたい	705	0.9	7.1	19.0	24.4	48.7	-1.13
どちらともいえない	282	0.4	3.5	17.4	17.7	61.0	-1.35
あまり行きたくない	88	0.0	0.0	1.1	14.8	84.1	-1.83
行きたくない	29	0.0	0.0	0.0	3.4	96.6	-1.97

【属性別傾向】

性・年代別にみると、居住意向は男性の方が若干高く、男性では「住んでみたいとは思わない」(42.2%)は4割強にとどまり、「住んでみたい」(4.6%)、「まあ住んでみたい」(10.5%)とする人は合わせて約15.1%みられる。また、居住意向を平均ポイントで見ると、男性の高齢層ほど高くなっており、60～69才では「住んでみたいとは思わない」(39.4%)人は4割未満にとどまり、男性の60代では居住意向が若干高くなっている。一方、女性では「住んでみたいとは思わない」(53.3%)が5割以上を占め、「住んでみたい」(1.8%)、「まあ住んでみたい」(7.0%)とする人は合わせても8.8%にとどまる。また、平均ポイントで見ると、女性の30～39才では特に低くなっており、「住んでみたいとは思わない」(58.6%)が6割近くを占め、女性の30代では居住意向が最も低くなっている。

北陸との関与度別にみると、関与度が最も高い「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層では、「住んでみたい」(15.4%)、「まあ住んでみたい」(18.5%)人は33.9%と、3分の1にのぼり、福井県や富山県に「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層の居住意向に比べて顕著に高い。

北陸来訪意向別にみると、来訪意向が最も高い「行ってみたい」層では、「住んでみたい」が9.5%にのぼり、これに「まあ住んでみたい」(16.7%)を合わせると26.2%と、居住意向を持っている人が3割近くいる。

	TOTAL	(+2) 住んでみたい	(+1) まあ住んでみたい	(±0) どちらともいえない	(-1) 思わない	(-2) あまり住んでみたいとは思わない	平均
TOTAL	1,546	3.2	8.7	18.5	21.6	48.1	-1.03
京浜 計	856	2.7	7.9	17.6	21.1	50.6	-1.09
埼玉県	193	3.1	9.3	13.5	20.7	53.4	-1.12
千葉県	133	1.5	9.0	17.3	24.8	47.4	-1.08
東京都	312	2.2	6.4	21.8	21.2	48.4	-1.07
神奈川県	218	3.7	8.3	15.6	19.3	53.2	-1.10
東海 計	248	4.0	9.3	21.0	21.4	44.4	-0.93
愛知県	198	4.0	9.1	19.2	23.2	44.4	-0.95
三重県	50	4.0	10.0	28.0	14.0	44.0	-0.84
京阪神 計	442	3.6	9.7	18.8	22.6	45.2	-0.96
京都府	82	6.1	15.9	20.7	20.7	36.6	-0.66
大阪府	227	3.1	10.6	12.8	21.6	52.0	-1.09
兵庫県	133	3.0	4.5	27.8	25.6	39.1	-0.93

【地域別傾向】

居住地域別にみると、京都府では「住んでみたいとは思わない」(36.6%)人が4割未満と低く、「住んでみたい」(6.1%)や「まあ住んでみたい」(15.9%)といった居住意向を持っている人が22.0%と、他の地域に比べて多くなっている。一方、京浜地区では「住んでみたいとは思わない」が5割を超え、東海地区や京阪神地区に比べて居住意向は一層低くなっている。



石川県への居住希望理由（MA）

		TOTAL	食べ物などの生活環境が良いため	自然環境が良いため	田舎暮らしを満喫できるため	観光資源が多いため	物価や土地・建物が安い	親戚や知人が住んでいる	以前住んだことがあるため	農業や林業・漁業等に就くことができるため	生まれ育った田舎である	その他
TOTAL		183	64.5	61.7	31.7	24.0	23.0	10.9	4.9	4.4	2.7	3.3
性・年代別	男性計	111	66.7	64.9	36.0	26.1	27.9	8.1	3.6	3.6	1.8	4.5
	男性15～19才	11	81.8	45.5	54.5	9.1	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性20～29才	19	68.4	63.2	36.8	26.3	26.3	5.3	0.0	5.3	5.3	5.3
	男性30～39才	21	52.4	52.4	47.6	19.0	38.1	9.5	0.0	4.8	4.8	4.8
	男性40～49才	15	80.0	80.0	26.7	20.0	26.7	6.7	13.3	6.7	0.0	13.3
	男性50～59才	27	51.9	66.7	18.5	22.2	37.0	7.4	7.4	3.7	0.0	0.0
	男性60～69才	18	83.3	77.8	44.4	55.6	22.2	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6
	女性計	72	61.1	56.9	25.0	20.8	15.3	15.3	6.9	5.6	4.2	1.4
	女性15～19才	10	50.0	70.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	10.0	0.0	10.0
	女性20～29才	12	58.3	58.3	16.7	0.0	33.3	33.3	8.3	0.0	8.3	0.0
	女性30～39才	10	60.0	60.0	60.0	10.0	20.0	20.0	10.0	10.0	10.0	0.0
	女性40～49才	13	61.5	61.5	15.4	23.1	0.0	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0
	女性50～59才	18	72.2	50.0	16.7	38.9	16.7	0.0	5.6	11.1	0.0	0.0
	女性60～69才	9	55.6	44.4	11.1	44.4	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0
職業別	会社役員・経営者	7	57.1	42.9	14.3	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3
	会社員・団体職員	63	58.7	58.7	31.7	23.8	31.7	9.5	6.3	4.8	3.2	1.6
	公務員	10	70.0	70.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0
	商工自営業	9	100.0	88.9	33.3	22.2	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1
	農林漁業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	自由業	8	87.5	62.5	12.5	12.5	62.5	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0
	派遣社員・契約社員	10	50.0	60.0	50.0	20.0	40.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	パートタイマー・アルバイト	21	57.1	57.1	38.1	38.1	14.3	19.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	専業主婦	22	63.6	59.1	45.5	13.6	9.1	9.1	13.6	9.1	9.1	0.0
	学生	22	77.3	63.6	36.4	4.5	9.1	13.6	0.0	4.5	0.0	4.5
	その他	5	40.0	80.0	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	仕事はしていない（専業主婦は除く）	6	66.7	66.7	16.7	50.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3
	北陸と関係	自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある	22	68.2	54.5	18.2	13.6	9.1	36.4	36.4	0.0	18.2
何回か行ったことがある		105	65.7	61.9	30.5	33.3	26.7	7.6	1.0	4.8	1.0	3.8
一度行ったことがある		31	71.0	61.3	35.5	16.1	16.1	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0
行ったことはない		25	48.0	68.0	44.0	4.0	28.0	12.0	0.0	8.0	0.0	8.0
北陸来訪意向別	行ってみたい	116	65.5	63.8	35.3	27.6	20.7	12.9	6.9	4.3	4.3	1.7
	まあ行ってみたい	56	69.6	57.1	26.8	21.4	25.0	8.9	1.8	3.6	0.0	1.8
	どちらともいえない	11	27.3	63.6	18.2	0.0	36.4	0.0	0.0	9.1	0.0	27.3
	あまり行きたくない 行きたくない	0 0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0

		TOTAL	食べ物などの生活環境が良いため	自然環境が良いため	田舎暮らしを満喫できるため	観光資源が多いため	物価や土地・建物が安い	親戚や知人が住んでいる	以前住んだことがあるため	農業や林業・漁業等に就くことができるため	生まれ育った田舎である	その他
TOTAL		183	64.5	61.7	31.7	24.0	23.0	10.9	4.9	4.4	2.7	3.3
京浜 計		91	69.2	61.5	28.6	19.8	24.2	14.3	5.5	3.3	3.3	3.3
埼玉県		24	95.8	66.7	25.0	8.3	12.5	8.3	0.0	0.0	0.0	4.2
千葉県		14	57.1	64.3	28.6	21.4	35.7	21.4	0.0	0.0	7.1	7.1
東京都		27	59.3	51.9	29.6	25.9	22.2	14.8	11.1	0.0	3.7	0.0
神奈川県		26	61.5	65.4	30.8	23.1	30.8	15.4	7.7	11.5	3.8	3.8
東海 計		33	51.5	51.5	30.3	42.4	12.1	9.1	3.0	3.0	3.0	3.0
愛知県		26	50.0	50.0	30.8	42.3	15.4	7.7	3.8	3.8	3.8	3.8
三重県		7	57.1	57.1	28.6	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
京阪神 計		59	64.4	67.8	37.3	20.3	27.1	6.8	5.1	6.8	1.7	3.4
京都府		18	83.3	55.6	27.8	11.1	27.8	16.7	0.0	5.6	0.0	5.6
大阪府		31	51.6	77.4	38.7	22.6	32.3	3.2	9.7	6.5	3.2	3.2
兵庫県		10	70.0	60.0	50.0	30.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0

【属性別傾向】

性別にみると、回答の多い順位に関しては顕著な差は見られない。しかし、ほとんどすべてのことにおいて、男性の方が女性に比べて5～10ポイント程度高い。

北陸との関与度別にみると、「田舎暮らしを満喫できるため」「自然環境が良いため」とも関与度が低い層ほど高くなっている。なお、関与度が高い層に着目すると、地域特性への魅力を理由とする人は他の層に比べて少なく、「親戚や知人が住んでいるため」（36.4%）や「以前住んだことがあるため」（36.4%）の高さが目立つ。

【地域別傾向】

居住地域別にみると、京浜地区では「食べ物などの生活環境が良いため」が69.2%と、2位の「自然環境が良いため」（61.5%）と比べても、また他の地域に比べても一層高い。一方、京阪神地区では「自然環境が良いため」（67.8%）が最も高くなっているほか、「田舎暮らしを満喫できるため」（37.3%）も他の地域に比べて高い。また、東海地区では「食べ物などの生活環境が良いため」と「自然環境が良いため」は51.5%にとどまり、「観光資源が多いため」（42.4%）が4割を超えている。

福井県への居留意向

	TOTAL	(+2) 住んでみたい	(+1) まあ住んでみたい	(±0) どちらともいえない	(-1) あまり住んでみたいとは思わない	(-2) 住んでみたいとは思わない	平均	
TOTAL	1,546	2.3	5.0	19.5	22.7	50.5	-1.14	
性・年代別	男性計	732	3.3	7.2	21.6	23.4	44.5	-0.99
	男性15～19才	79	3.8	3.8	24.1	22.8	45.6	-1.03
	男性20～29才	145	5.5	6.2	18.6	25.5	44.1	-0.97
	男性30～39才	143	2.1	6.3	18.9	27.3	45.5	-1.08
	男性40～49才	117	1.7	6.0	23.1	22.2	47.0	-1.07
	男性50～59才	139	2.9	10.1	20.1	20.9	46.0	-0.97
	男性60～69才	109	3.7	10.1	27.5	20.2	38.5	-0.80
	女性計	814	1.4	3.1	17.6	22.1	55.9	-1.28
	女性15～19才	91	3.3	2.2	24.2	20.9	49.5	-1.11
	女性20～29才	160	1.3	3.1	14.4	23.1	58.1	-1.34
	女性30～39才	133	0.8	3.8	17.3	18.8	59.4	-1.32
	女性40～49才	124	0.0	2.4	19.4	20.2	58.1	-1.34
女性50～59才	167	0.6	4.2	16.8	21.6	56.9	-1.30	
女性60～69才	139	2.9	2.2	16.5	27.3	51.1	-1.22	
職業別	会社役員・経営者	48	2.1	6.3	18.8	14.6	58.3	-1.21
	会社員・団体職員	455	1.5	6.4	19.1	24.8	48.1	-1.12
	公務員	47	10.6	6.4	23.4	21.3	38.3	-0.70
	商工自営業	63	6.3	7.9	15.9	17.5	52.4	-1.02
	農林漁業	4	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-2.00
	自由業	51	2.0	5.9	23.5	27.5	41.2	-1.00
	派遣社員・契約社員	65	1.5	3.1	18.5	23.1	53.8	-1.25
	パートタイマー・アルバイト	170	1.8	4.1	22.9	23.5	47.6	-1.11
	専業主婦	317	1.6	2.8	15.5	22.7	57.4	-1.32
	学生	210	2.9	4.8	21.4	22.4	48.6	-1.09
	その他	31	3.2	6.5	19.4	22.6	48.4	-1.06
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	1.2	5.9	24.7	17.6	50.6	-1.11
	北陸と 関	自分・家族が北陸出身 ／住んでいたことがある	65	1.5	4.6	26.2	27.7	40.0
何回か行ったことがある		721	3.3	6.7	21.8	23.2	45.1	-1.00
一度行ったことがある		312	1.3	4.8	16.7	23.7	53.5	-1.23
行ったことはない		448	1.3	2.7	16.7	20.5	58.7	-1.33
北陸 向別 来訪意	行ってみたい	442	6.1	9.7	27.6	23.5	33.0	-0.68
	まあ行ってみたい	705	0.9	4.5	18.3	26.0	50.4	-1.20
	どちらともいえない	282	0.7	1.1	17.4	18.4	62.4	-1.41
	あまり行きたくない	88	0.0	0.0	1.1	13.6	85.2	-1.84
行きたくない	29	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	-2.00	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、居留意向は男性の方が若干高く、男性では「住んでみたいとは思わない」(44.5%)は4割強にとどまり、「住んでみたい」(3.3%)、「まあ住んでみたい」(7.2%)とする人は合わせて約1割(10.5%)みられる。また、居留意向を平均ポイントで見ると、男性の高齢層で高くなっており、60～69才では「住んでみたいとは思わない」(38.5%)人は4割未満にとどまり、男性の60代では居留意向が若干高くなっている。一方、女性では「住んでみたいとは思わない」(55.9%)が5割以上を占め、「住んでみたい」(1.4%)、「まあ住んでみたい」(3.1%)とする人は合わせても4.5%にとどまる。また、平均ポイントで見ると、女性の20代から40代では特に低く、「住んでみたいとは思わない」(20代：58.1%、30代：59.4%、40代：58.1%)が約6割を占め、女性の20～40代では居留意向が一層低くなっている。

北陸との関与度別にみると、関与度による違いは他の2県ほど明確には見られず、関与度が最も高い「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層における居留意向を見ても、「住んでみたい」(1.5%)、「まあ住んでみたい」(4.6%)を合わせて6.1%と、全体と比べても顕著な差は見られない。

	TOTAL	(+2) 住んでみたい	(+1) まあ住んでみたい	(±0) どちらともいえない	(-1) あまり住んでみたいとは思わない	(-2) 住んでみたいとは思わない	平均
TOTAL	1,546	2.3	5.0	19.5	22.7	50.5	-1.14
京浜 計	856	1.6	4.6	18.7	22.1	53.0	-1.20
埼玉県	193	1.6	5.2	16.6	22.3	54.4	-1.23
千葉県	133	0.8	3.8	19.5	26.3	49.6	-1.20
東京都	312	0.6	4.5	21.8	21.5	51.6	-1.19
神奈川県	218	3.7	4.6	15.6	20.2	56.0	-1.20
東海 計	248	3.6	2.0	23.8	24.6	46.0	-1.07
愛知県	198	3.5	1.0	23.2	26.3	46.0	-1.10
三重県	50	4.0	6.0	26.0	18.0	46.0	-0.96
京阪神 計	442	2.7	7.7	18.6	22.9	48.2	-1.06
京都府	82	2.4	12.2	25.6	24.4	35.4	-0.78
大阪府	227	2.2	8.4	12.8	21.1	55.5	-1.19
兵庫県	133	3.8	3.8	24.1	24.8	43.6	-1.01

北陸来訪意向別にみると、来訪意向が最も高い「行ってみたい」層では、「住んでみたい」(6.1%)と「まあ住んでみたい」(9.7%)を合わせると15.8%と、他の層に比べて若干多いものの、他の2県における「行ってみたい」層の居留意向に比べると低い。

【地域別傾向】

居住地域別にみると、京都府では「住んでみたいと思わない」(35.4%)人が4割未満と低く、「住んでみたい」(2.4%)や「まあ住んでみたい」(12.2%)といった居留意向を持っている人が14.6%と、他の地域に比べて若干多くなっている。一方、京浜地区では「住んでみたいと思わない」が5割を超え、東海や京阪神地区に比べて一層低くなっている。

福井県への居住希望理由（MA）

		TOTAL	自然環境が良いため	食べ物などの生活環境が良いため	田舎暮らしを満喫できるため	物価や土地・建物が安い	観光資源が多い	親戚や知人が住んでいる	農業や林業・漁業等に就くことができる	生まれ育った田舎である	以前住んだことがある	その他	
TOTAL		113	65.5	63.7	42.5	31.9	18.6	7.1	5.3	2.7	2.7	3.5	
性・年代別	男性計	77	64.9	66.2	44.2	29.9	20.8	5.2	5.2	2.6	2.6	1.3	
	男性15～19才	6	50.0	66.7	66.7	0.0	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	
	男性20～29才	17	52.9	52.9	47.1	23.5	17.6	5.9	5.9	0.0	5.9	5.9	
	男性30～39才	12	50.0	66.7	58.3	33.3	25.0	8.3	8.3	0.0	0.0	0.0	
	男性40～49才	9	77.8	66.7	11.1	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	男性50～59才	18	83.3	72.2	33.3	44.4	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
	男性60～69才	15	66.7	73.3	53.3	33.3	46.7	6.7	13.3	0.0	6.7	0.0	
	女性計	36	66.7	58.3	38.9	36.1	13.9	11.1	5.6	2.8	2.8	8.3	
	女性15～19才	5	100.0	40.0	40.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	
	女性20～29才	7	71.4	57.1	42.9	71.4	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	
	女性30～39才	6	66.7	66.7	50.0	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	
	女性40～49才	3	33.3	33.3	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	女性50～59才	8	50.0	75.0	25.0	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	
	女性60～69才	7	71.4	57.1	42.9	14.3	28.6	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	
職業別	会社役員・経営者	4	25.0	75.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
	会社員・団体職員	36	55.6	66.7	44.4	36.1	13.9	11.1	5.6	2.8	0.0	0.0	
	公務員	8	100.0	75.0	12.5	37.5	12.5	0.0	12.5	0.0	12.5	0.0	
	商工自営業	9	88.9	66.7	44.4	22.2	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	農林漁業	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	自由業	4	100.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	派遣社員・契約社員	3	33.3	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	
	パートタイマー・アルバイト	10	80.0	60.0	40.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	専業主婦	14	64.3	57.1	64.3	28.6	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	
	学生	16	62.5	68.8	43.8	12.5	12.5	12.5	6.3	6.3	6.3	6.3	
	その他	3	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	6	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	
	北陸との 関与度別	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	4	50.0	75.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
		何回か行ったことがある	72	72.2	65.3	37.5	36.1	22.2	8.3	4.2	1.4	2.8	4.2
一度行ったことがある		19	47.4	68.4	57.9	15.8	15.8	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	
行ったことはない		18	61.1	50.0	55.6	38.9	5.6	0.0	11.1	5.6	0.0	5.6	
北陸 向別 来訪意	行ってみたい	70	71.4	60.0	51.4	27.1	21.4	5.7	2.9	2.9	2.9	1.4	
	まあ行ってみたい	38	60.5	73.7	28.9	44.7	13.2	10.5	10.5	2.6	2.6	5.3	
	どちらともいえない	5	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	
	あまり行きたくない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	行きたくない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

		TOTAL	自然環境が良いため	食べ物などの生活環境が良いため	田舎暮らしを満喫できるため	物価や土地・建物が安い	観光資源が多い	親戚や知人が住んでいる	農業や林業・漁業等に就くことができる	生まれ育った田舎である	以前住んだことがある	その他
TOTAL		113	65.5	63.7	42.5	31.9	18.6	7.1	5.3	2.7	2.7	3.5
京浜 計		53	60.4	67.9	45.3	32.1	15.1	5.7	7.5	1.9	1.9	3.8
埼玉県		13	61.5	92.3	30.8	15.4	7.7	7.7	7.7	0.0	7.7	0.0
千葉県		6	50.0	16.7	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7
東京都		16	43.8	62.5	43.8	37.5	25.0	6.3	0.0	6.3	0.0	6.3
神奈川県		18	77.8	72.2	55.6	38.9	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0
東海 計		14	78.6	57.1	50.0	21.4	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1
愛知県		9	88.9	66.7	44.4	22.2	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1
三重県		5	60.0	40.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
京阪神 計		46	67.4	60.9	37.0	34.8	19.6	10.9	4.3	4.3	4.3	2.2
京都府		12	58.3	50.0	16.7	33.3	25.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3
大阪府		24	83.3	70.8	45.8	41.7	12.5	4.2	8.3	0.0	4.2	0.0
兵庫県		10	40.0	50.0	40.0	20.0	30.0	30.0	0.0	20.0	10.0	0.0

【属性別傾向】

性別にみると、「食べ物などの生活環境が良いため」（男：66.2%、女：58.3%）、「田舎暮らしを満喫できるため」（男：44.2%、女：38.9%）、「観光資源が多いため」（男：20.8%、女：13.9%）は男性の方が高く、特に「食べ物などの生活環境が良いため」は7割近くにのぼり、男性の居住希望理由の1位となっている。一方、男性に比べて女性の方が高いのは「物価や土地、建物が安い」（男：29.9%、女：36.1%）である。

北陸との関与度別にみると、「田舎暮らしを満喫できるため」は関与度が低い層ほど高く、「食べ物などの生活環境が良いため」や「観光資源が多いため」は関与度が高い層ほど高くなっている。

【地域別傾向】

居住地域別にみると、京浜地区では「食べ物などの生活環境が良いため」（67.9%）が最も高いのに対し、東海地区と京阪神地区では「自然環境が良いため」（東海：78.6%、京阪神：67.4%）が最も高くなっている。

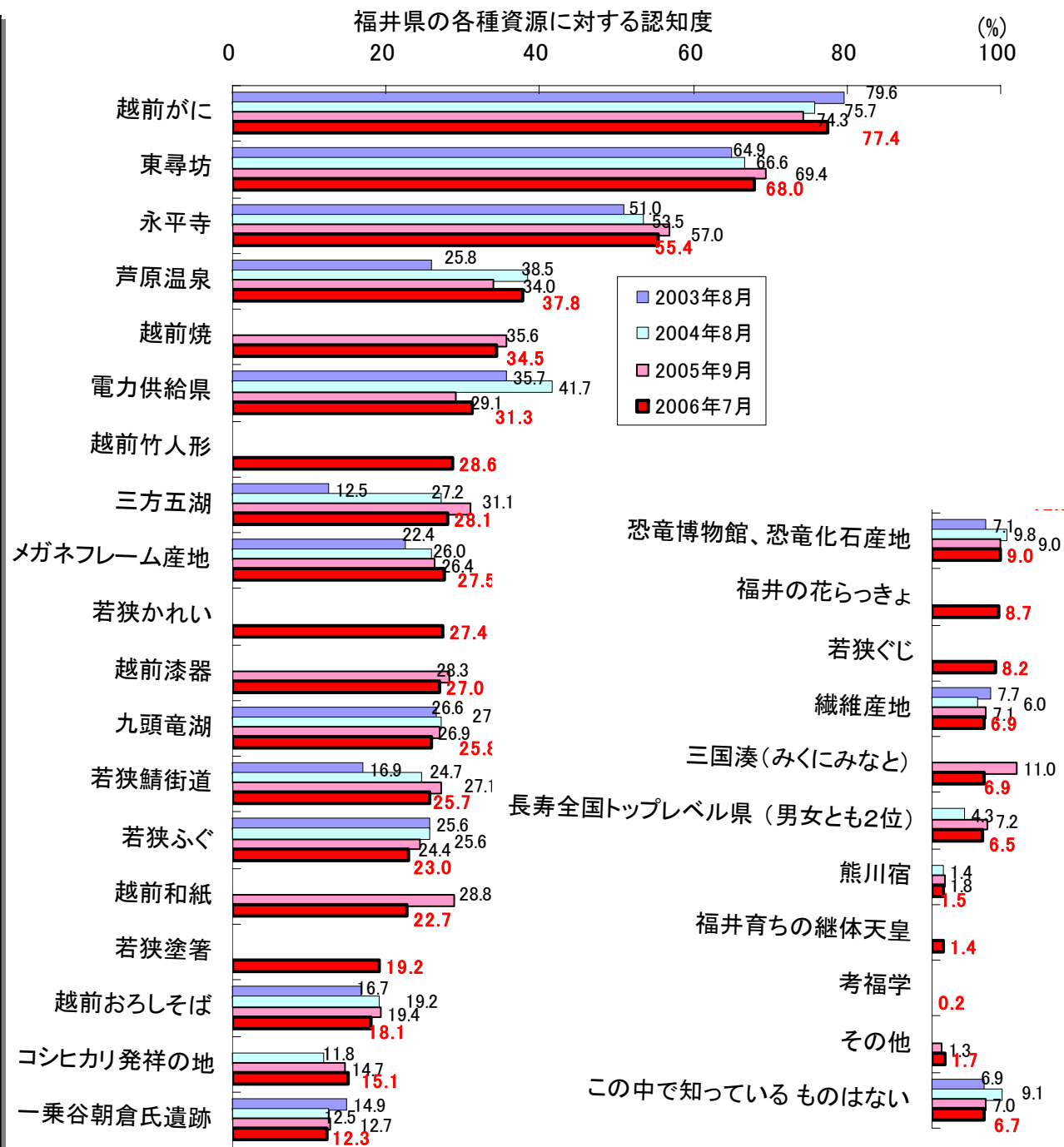
### 3. 北陸の各種資源の認知度および訪問・購買等意向

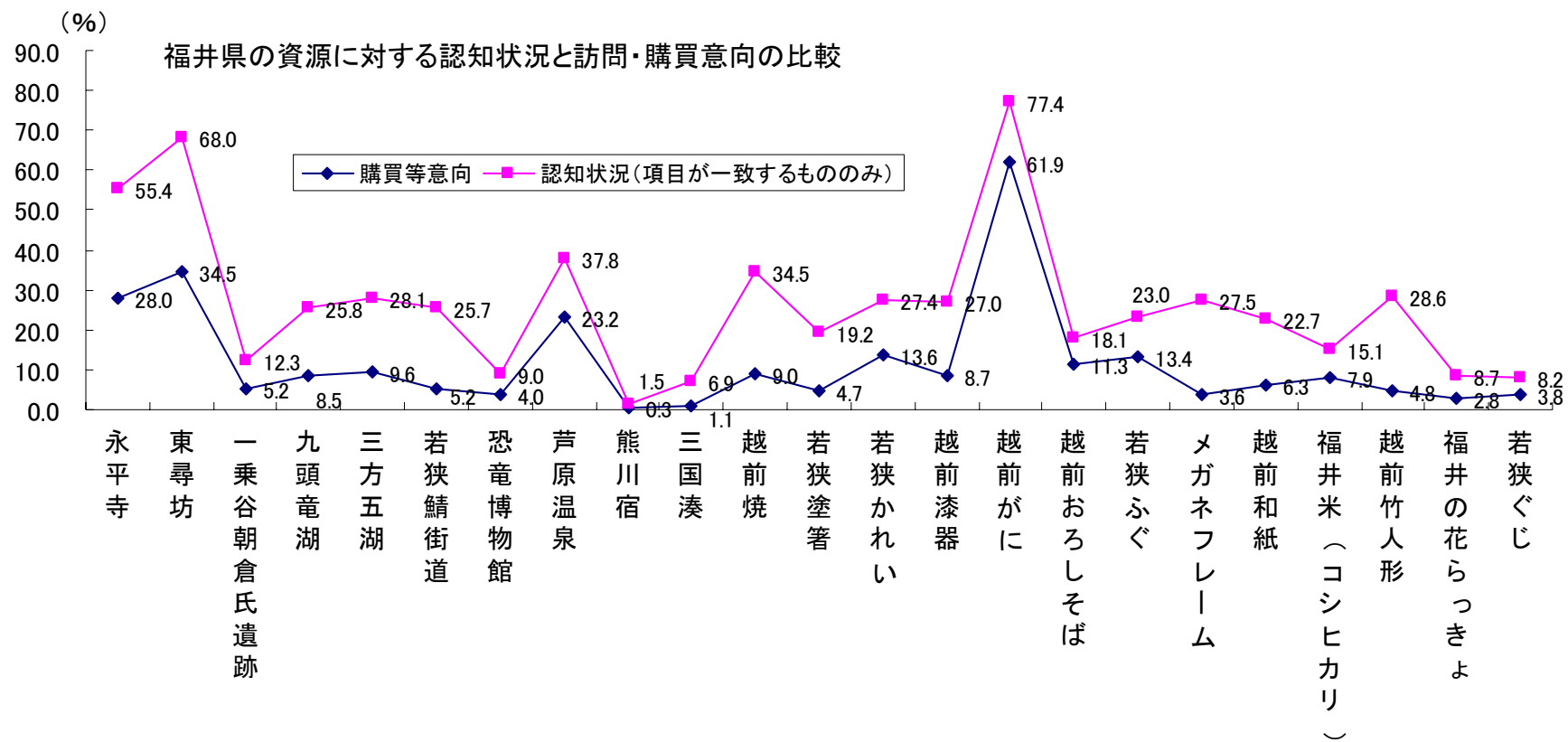
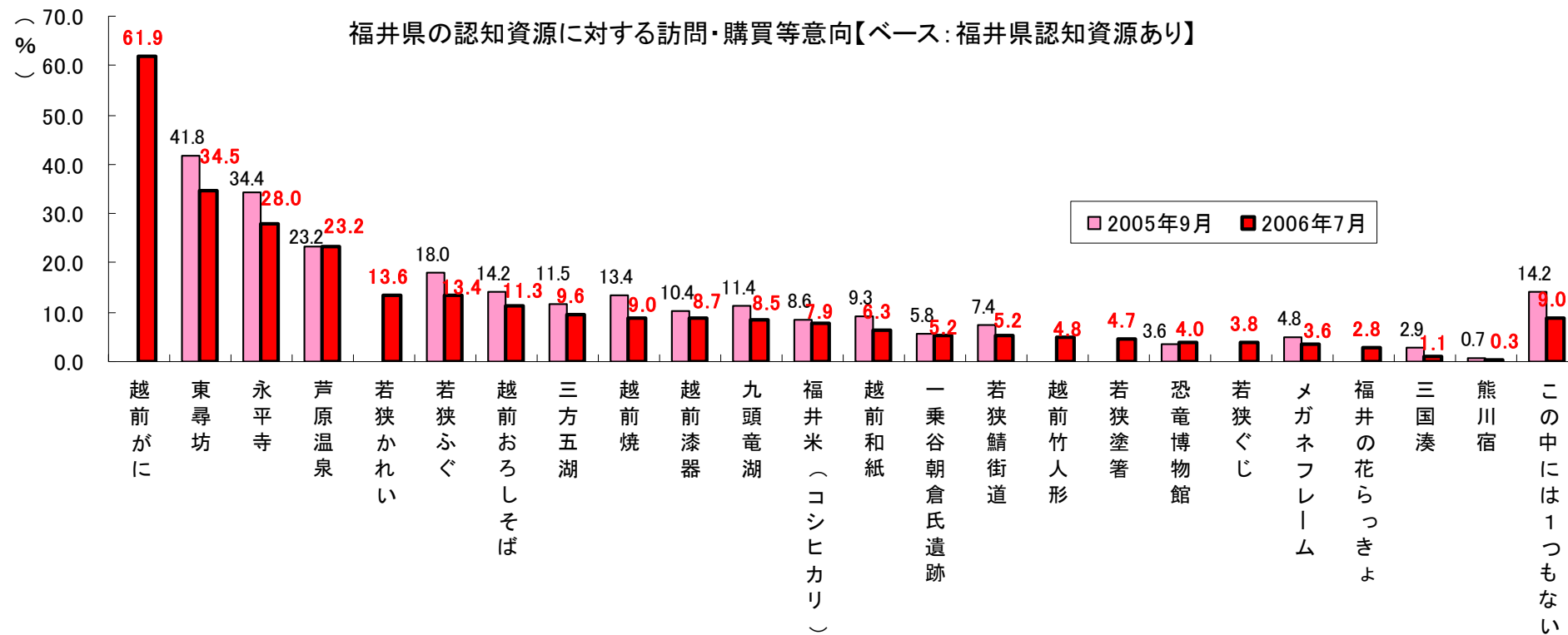
#### Q 2 1 ~ Q 2 2 福井県の各種資源に対する認知度および訪問・購買等意向

福井県の各種資源を知っているかどうか聞いたところ、認知度が最も高いのは「越前がに」の77.4%である。次いで「東尋坊」(68.0%)、「永平寺」(55.4%)となっており、いずれも半数以上に認知されている。以下、認知率が3割を超える資源は、「芦原温泉」(37.8%)、「越前焼」(34.5%)、「電力供給県」(31.3%)である。なお、今回調査より選択肢の中に新たに7項目の資源を加えているが、新たな選択肢の中で認知率が高かったのは「越前竹人形」(28.6%)、「若狭かれい」(27.4%)で、いずれも3割近くの人に認知されている。なお、時系列でみると、昨年調査より認知率が大きく低下した「電力供給県」は、今回調査では31.3%と、「三方五湖」(28.1%)を上回るなど若干持ち直したものの、従来に比べると約10ポイント低いままでの推移となっている。

福井県の各種資源を知っているという人に、その訪問・購買意向を聞いたところ、「越前がに」が61.9%で顕著に高く、以下「東尋坊」(34.5%)、「永平寺」(28.0%)、「芦原温泉」(23.2%)となっている。なお、昨年との比較でみると、「芦原温泉」と「恐竜博物館」を除くすべての資源において訪問・購買意向は若干低下しているが、その理由としては、「越前がに」や「若狭かれい」など新たに数種類の選択肢が設定されたことも関係していると推測される。

なお、各種資源に対する認知状況と訪問・購買意向を比較すると、知っている割合と利用したい割合に近い(=認知している人の利用意向が高い)のは「越前がに」「若狭ふぐ」「越前おろしそば」「福井米(コシヒカリ)」といった地域の味覚や「芦原温泉」で、利用したいとする割合は、認知している割合の半数以上にのぼっている。一方、知っている割合と利用したい割合の差が大きい(=知っている人の利用意向がそれほど高くない)のは「越前焼」「若狭塗箸」「越前漆器」「越前和紙」「越前竹人形」といった伝統工芸品や「若狭鯖街道」「九頭竜湖」といった自然の観光地で、利用したいとする割合は、認知している割合の1/3~1/4程度にとどまる。







Q 2 1 福井県の各種資源に対する認知度 (MA)

	TOTAL	越前がに	東尋坊	永平寺	芦原温泉	越前焼	電力供給県	越前竹人形	三方五湖	メガネフレーム産地	若狭かれい	越前漆器	九頭竜湖	若狭鯖街道	若狭ふぐ	越前和紙	若狭塗箸	越前おろしそば	コシヒカリ発祥の地	一乗谷朝倉氏遺跡	地恐竜博物館、恐竜化石産地	福井の花らっきょ	若狭ぐじ	三国湊	繊維産地	(長寿全国トップレベル県(男女とも2位))	熊川宿	福井育ちの継体天皇	考福学	その他	はい	この中で知っているものはない
TOTAL	1,546	77.4	68.0	55.4	37.8	34.5	31.3	28.6	28.1	27.5	27.4	27.0	25.8	25.7	23.0	22.7	19.2	18.1	15.1	12.3	9.0	8.7	8.2	6.9	6.9	6.5	1.5	1.4	0.2	1.7	6.7	
京浜 計	856	78.3	61.4	50.2	23.7	33.3	24.5	25.9	13.4	21.1	24.4	26.3	22.2	16.0	19.9	22.0	16.9	14.3	12.3	11.9	6.0	6.1	7.4	5.1	6.5	6.3	0.9	0.9	0.1	1.2	7.7	
埼玉県	193	74.1	53.9	48.7	21.8	32.1	22.8	24.4	12.4	17.6	23.8	23.8	22.3	16.6	21.8	20.7	16.6	11.4	11.4	13.0	3.1	4.7	7.8	6.2	5.7	5.2	1.0	0.5	0.0	1.6	10.4	
千葉県	133	76.7	61.7	47.4	22.6	35.3	27.8	28.6	13.5	18.8	18.8	21.1	21.1	15.0	18.0	17.3	18.8	9.0	6.8	14.3	8.3	7.5	3.8	3.8	4.5	8.3	2.3	0.0	0.8	3.0	6.8	
東京都	312	77.6	63.5	51.3	25.3	34.0	24.4	27.6	13.8	24.7	27.6	28.8	20.5	17.0	17.9	25.6	18.3	16.7	12.8	11.2	5.8	6.1	8.7	3.5	7.7	4.8	0.6	1.6	0.0	0.6	7.7	
神奈川県	218	83.9	65.1	51.8	23.9	32.1	24.3	23.4	13.8	20.6	23.9	28.0	25.2	14.7	22.0	20.6	14.2	16.5	15.6	10.6	7.3	6.4	7.3	6.9	8.3	0.5	0.9	0.0	0.5	6.0		
東海 計	248	71.4	81.0	64.5	50.8	30.2	27.8	31.0	47.6	41.9	22.6	23.8	37.9	25.4	24.6	23.0	17.3	23.8	12.5	12.9	12.5	9.7	5.6	9.3	8.1	6.9	1.2	2.0	0.4	2.4	7.7	
愛知県	198	72.2	82.8	65.2	50.5	30.3	26.8	29.3	50.0	39.9	22.7	25.8	39.9	23.2	24.7	24.7	17.7	22.7	13.6	11.6	12.1	8.6	5.6	10.6	7.6	6.6	1.0	2.0	0.5	1.5	7.1	
三重県	50	68.0	74.0	62.0	52.0	30.0	32.0	38.0	50.0	22.0	16.0	30.0	34.0	24.0	16.0	16.0	28.0	8.0	18.0	14.0	14.0	6.0	4.0	10.0	8.0	2.0	2.0	0.0	6.0	10.0		
京阪神 計	442	79.2	73.5	60.2	57.9	39.4	46.4	32.4	45.7	31.7	35.7	30.1	26.0	44.6	28.3	24.0	24.7	22.4	21.9	12.7	12.9	13.1	11.1	9.0	6.8	6.6	2.7	1.8	0.2	2.5	4.1	
京都府	82	84.1	75.6	65.9	59.8	35.4	52.4	30.5	61.0	37.8	39.0	25.6	26.8	54.9	39.0	26.8	25.6	29.3	19.5	15.9	11.0	15.9	20.7	8.5	4.9	6.1	4.9	3.7	0.0	4.9	2.4	
大阪府	227	77.5	73.1	55.9	55.5	40.1	44.9	32.2	44.1	29.5	31.3	28.6	26.4	41.0	26.0	22.0	20.7	21.6	21.1	10.1	13.2	14.5	8.8	8.4	6.6	6.6	2.6	1.3	0.4	1.8	5.3	
兵庫県	133	78.9	72.9	63.9	60.9	40.6	45.1	33.8	39.1	31.6	41.4	35.3	24.8	44.4	25.6	25.6	30.8	19.5	24.8	15.0	13.5	9.0	9.0	10.5	8.3	6.8	1.5	1.5	0.0	2.3	3.0	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、女性に比べて男性の方が高いのは「電力供給県」(男：39.8%、女 23.7%)や「メガネフレーム産地」(男：33.1%、女：22.5%)、「九頭竜湖」(男：30.5%、女 21.6%)などで、いずれも男性のみで見ると3割を超えている。一方、男性に比べて女性の方が高いのは「越前竹人形」(男：25.0%、女 31.8%)や「越前漆器」(男：24.3%、女 29.4%)、「若狭塗箸」(男：14.1%、女：23.8%)といった伝統工芸品などである。年代による差に着目すると、ほとんどの資源において、認知率は高齢層ほど顕著に高くなっており、50才以上になると、全資源の半数近くは認知率が4割を超えている。また、全体の認知率は5割未満であるが特定の層でのみ7~8割にのぼる資源は、男性60~69才における「芦原温泉」(69.7%)、男女60~69才における「越前竹人形」(男：68.8%、女：74.1%)で、全体の認知率は2割未満であるが特定の層でのみ5割を超えている資源は、女性の60~69才における「若狭塗箸」(53.2%)である。

北陸との関与度別にみると、ほとんどの資源において、「何回か行ったことがある」層での認知率が最も高くなっている。「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層の認知率が「何回か行ったことがある」層の認知率を大きく上回っているのは、「越前おろしそば」「一乗谷朝倉氏遺跡」「福井の花らっきょ」「繊維産地」など、比較的認知度の低い資源である。

【地域別傾向】

居住地域別にみると、ほとんどの資源において、京浜地区に比べて東海地区や京阪神地区の方が認知率は高い。その傾向は、伝統工芸品や地域の味覚よりも観光名所において一層顕著となっている。地域間の差が最も大きいのは「芦原温泉」と「三方五湖」で、東海地方、京阪神地方における認知率は概ね5割前後にのぼっている。また、「電力供給県」と「若狭鯖街道」の認知率は京阪神地区、東海地区、京浜地区の順に高く、特に京都府では5割を超えている(電源：52.4%、鯖街道：54.9%)。一方、東海地区での認知率が高いのは「東尋坊」「九頭竜湖」「メガネフレーム産地」で、「東尋坊」「九頭竜湖」は愛知県での認知率(東尋坊：82.8%、九頭：39.9%)が高く、「メガネフレーム産地」は三重県での認知率(50.0%)が特に高くなっている。

Q 2 2 福井県の認知資源に対する訪問・購買等意向 (MA)

	TOTAL	越前がに	東尋坊	永平寺	芦原温泉	若狭かれい	若狭ふぐ	越前おろしそば	三方五湖	越前焼	越前漆器	九頭竜湖	福井米 (コシヒカリ)	越前和紙	一乗谷朝倉氏遺跡	若狭鯖街道	越前竹人形	若狭塗箸	恐竜博物館	若狭ぐじ	メガネフレーム	福井の花らっきよ	三国湊	熊川宿	この中には1つもない		
TOTAL	1,430	61.9	34.5	28.0	23.2	13.6	13.4	11.3	9.6	9.0	8.7	8.5	7.9	6.3	5.2	5.2	4.8	4.7	4.0	3.8	3.6	2.8	1.1	0.3	9.0		
性・年代別	男性計	676	61.4	34.6	27.5	25.7	13.3	12.3	11.8	9.8	6.4	7.5	9.2	7.2	3.4	6.8	6.4	4.7	2.1	3.3	4.0	3.8	1.6	1.3	0.6	10.5	
	男性15~19才	62	53.2	8.1	6.5	14.5	3.2	14.5	1.6	3.2	4.8	3.2	6.5	14.5	0.0	3.2	1.6	1.6	1.6	3.2	0.0	4.8	1.6	1.6	0.0	27.4	
	男性20~29才	121	55.4	32.2	16.5	11.6	4.1	11.6	15.7	5.8	5.0	9.1	7.4	8.3	2.5	4.1	5.8	0.8	0.0	2.5	5.0	4.1	4.1	0.0	0.0	14.0	
	男性30~39才	133	60.2	30.1	22.6	22.6	11.3	16.5	8.3	6.0	6.8	6.0	10.5	9.8	2.3	6.0	7.5	1.5	1.5	3.0	0.8	1.5	0.0	0.0	0.8	11.3	
	男性40~49才	113	67.3	39.8	26.5	29.2	17.7	11.5	15.0	8.0	8.0	5.3	5.3	4.4	1.8	8.0	5.3	1.8	2.7	4.4	5.3	5.3	0.9	0.0	0.0	8.0	
	男性50~59才	138	65.2	42.8	37.7	36.2	15.9	9.4	15.2	15.2	3.6	7.2	13.0	7.2	6.5	8.0	9.4	6.5	3.6	2.9	5.8	4.3	0.7	4.3	0.7	6.5	
	男性60~69才	109	63.3	42.2	45.9	34.9	23.9	11.0	10.1	17.4	10.1	12.8	10.1	1.8	5.5	10.1	5.5	15.6	2.8	3.7	5.5	3.7	2.8	1.8	1.8	3.7	
	女性計	754	62.3	34.4	28.4	21.0	13.9	14.3	10.7	9.4	11.4	9.7	8.0	8.5	8.9	3.7	4.1	4.9	7.0	4.6	3.7	3.3	3.8	0.9	0.1	7.7	
	女性15~19才	64	50.0	10.9	9.4	6.3	4.7	10.9	9.4	0.0	9.4	3.1	6.3	10.9	12.5	4.7	0.0	1.6	0.0	1.6	3.1	0.0	1.6	0.0	0.0	23.4	
	女性20~29才	143	60.8	27.3	14.0	23.1	4.2	16.8	6.3	6.3	10.5	8.4	7.0	9.8	7.7	2.1	0.7	0.7	2.1	1.4	0.0	2.1	1.4	0.7	0.0	11.9	
	女性30~39才	124	67.7	29.8	21.8	12.9	8.1	8.1	10.5	3.2	8.1	10.5	8.1	7.3	3.2	4.0	0.8	0.0	0.8	4.8	1.6	7.3	2.4	0.0	0.0	8.1	
	女性40~49才	121	66.1	38.8	28.1	23.1	14.9	10.7	10.7	10.7	9.1	9.1	6.6	10.7	6.6	4.1	9.1	2.5	9.1	5.0	3.3	3.3	2.5	0.8	0.0	5.8	
	女性50~59才	165	58.2	39.4	38.2	21.8	22.4	14.5	10.9	10.3	15.8	10.9	7.3	7.9	11.5	2.4	4.8	7.9	10.3	7.9	7.9	3.0	4.8	0.6	0.6	4.8	
女性60~69才	137	66.4	46.7	46.7	29.9	22.6	21.9	16.1	20.4	13.1	12.4	11.7	5.8	12.4	5.8	7.3	13.9	15.3	5.1	5.1	2.9	8.8	2.9	0.0	0.7		
職業別	会社役員・経営者	47	61.7	31.9	31.9	14.9	12.8	10.6	10.6	12.8	4.3	12.8	8.5	10.6	2.1	6.4	14.9	2.1	6.4	2.1	0.0	4.3	0.0	2.1	0.0	2.1	
	会社員・団体職員	422	63.0	34.1	25.1	25.4	12.3	13.0	12.6	6.9	7.6	7.3	8.3	8.1	3.8	4.7	4.7	2.8	2.8	3.3	2.8	3.1	1.4	0.7	0.2	10.9	
	公務員	45	48.9	46.7	33.3	28.9	11.1	13.3	11.1	17.8	8.9	11.1	13.3	4.4	2.2	8.9	17.8	4.4	2.2	8.9	8.9	4.4	0.0	0.0	0.0	2.2	
	商工自営業	62	69.4	45.2	38.7	25.8	21.0	12.9	12.9	8.1	6.5	3.2	9.7	4.8	4.8	9.7	9.7	8.1	4.8	1.6	8.1	6.5	0.0	3.2	1.6	3.2	
	農林漁業	4	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
	自由業	50	60.0	36.0	30.0	26.0	18.0	10.0	18.0	10.0	12.0	16.0	10.0	2.0	14.0	12.0	10.0	8.0	4.0	2.0	8.0	10.0	2.0	2.0	2.0	10.0	
	派遣社員・契約社員	61	68.9	45.9	31.1	18.0	6.6	9.8	6.6	6.6	9.8	9.8	13.1	11.5	9.8	6.6	1.6	1.6	4.9	3.3	1.6	6.6	3.3	0.0	0.0	4.9	
	パートタイマー・アルバイト	162	56.8	37.7	25.9	18.5	11.7	14.2	12.3	9.9	14.2	6.8	10.5	6.8	9.9	4.9	4.3	6.8	6.8	3.7	6.2	3.1	6.2	0.6	0.0	5.6	
	専業主婦	304	68.8	36.8	34.2	26.3	19.1	15.8	10.9	13.2	8.6	10.5	7.2	9.2	7.6	3.0	3.3	5.9	8.6	5.6	3.0	3.0	4.6	1.6	0.3	4.3	
	学生	164	53.0	14.0	8.5	11.6	3.7	12.2	6.7	2.4	9.1	5.5	5.5	12.2	6.7	5.5	0.6	1.2	0.6	1.8	1.2	1.8	1.8	0.6	0.0	24.4	
	その他	29	58.6	34.5	44.8	37.9	24.1	24.1	6.9	13.8	13.8	13.8	6.9	3.4	10.3	3.4	17.2	13.8	6.9	17.2	13.8	6.9	6.9	3.4	0.0	3.4	
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	80	58.8	41.3	40.0	31.3	20.0	10.0	13.8	18.8	8.8	12.5	10.0	1.3	3.8	5.0	5.0	11.3	3.8	3.8	5.0	2.5	2.5	1.3	1.3	7.5	
	北陸との関係	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	60	58.3	33.3	23.3	28.3	15.0	5.0	16.7	8.3	0.0	0.0	3.3	6.7	3.3	5.0	5.0	6.7	3.3	3.3	3.3	6.7	3.3	0.0	0.0	10.0
		何回か行ったことがある	707	62.9	37.5	34.1	33.4	17.4	16.1	13.7	14.1	9.9	9.8	11.5	9.1	8.1	6.5	8.1	6.1	5.5	5.5	5.9	4.8	3.0	1.7	0.7	5.1
一度行ったことがある		292	62.7	36.3	28.8	16.1	12.0	12.3	11.0	6.8	9.2	7.5	6.8	6.8	6.5	4.5	3.1	4.8	4.5	2.1	2.4	1.7	2.4	0.3	0.0	8.2	
北陸来訪意向	行ったことはない	371	59.8	27.5	16.4	8.6	7.5	10.2	5.9	3.2	8.6	8.9	5.1	6.7	3.2	3.2	1.3	2.2	3.5	2.7	1.1	2.7	2.2	0.3	0.0	17.0	
	行ってみたい	431	65.4	46.6	42.9	35.5	21.6	17.6	17.4	13.7	15.8	12.8	13.2	11.4	11.1	7.7	9.0	9.7	9.3	7.7	7.4	5.3	4.2	2.8	0.7	3.0	
	まあ行ってみたい	666	64.0	34.7	26.3	21.5	11.6	12.3	10.4	9.5	6.6	8.6	8.3	6.8	4.8	5.3	4.1	3.0	4.1	3.0	2.9	3.0	2.7	0.5	0.2	7.5	
	どちらともいえない	245	56.3	20.0	15.5	12.2	9.0	12.7	5.3	5.7	5.7	3.3	2.9	5.3	2.9	1.6	3.3	2.4	0.0	1.2	1.2	1.2	1.6	0.4	0.4	15.9	
	あまり行きたくない	74	45.9	14.9	2.7	8.1	4.1	2.7	5.4	1.4	2.7	4.1	2.7	6.8	4.1	2.7	0.0	1.4	0.0	1.4	1.4	6.8	0.0	0.0	0.0	27.0	
行きたくない	14	35.7	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0		



Q 2 2 福井県の認知資源に対する訪問・購買等意向 (MA)

	TOTAL	越前がに	東尋坊	永平寺	芦原温泉	若狭かれい	若狭ふぐ	越前おろしそば	三方五湖	越前焼	越前漆器	九頭竜湖	福井米(コシヒカリ)	越前和紙	一乗谷朝倉氏遺跡	若狭鯖街道	越前竹人形	若狭塗箸	恐竜博物館	若狭ぐじ	メガネフレーム	福井の花らっきよ	三国湊	熊川宿	この中には1つもない
TOTAL	1,430	61.9	34.5	28.0	23.2	13.6	13.4	11.3	9.6	9.0	8.7	8.5	7.9	6.3	5.2	5.2	4.8	4.7	4.0	3.8	3.6	2.8	1.1	0.3	9.0
京浜 計	782	65.5	35.8	29.3	14.5	13.4	12.3	9.6	5.8	10.7	9.1	8.1	6.5	7.5	5.2	4.0	5.0	5.1	2.6	3.3	3.2	2.0	1.0	0.1	8.8
埼玉県	171	63.7	30.4	29.8	13.5	15.2	12.3	7.6	7.0	11.1	7.0	9.4	7.0	5.3	7.6	5.8	6.4	7.0	1.2	2.3	2.9	1.8	0.6	0.0	12.3
千葉県	121	65.3	37.2	28.1	16.5	9.1	12.4	8.3	5.8	8.3	7.4	9.1	3.3	4.1	4.1	3.3	2.5	3.3	4.1	1.7	1.7	2.5	0.8	0.8	13.2
東京都	287	65.2	35.5	30.0	15.0	12.9	10.8	11.1	5.2	13.2	10.8	6.3	5.9	12.2	4.9	3.8	6.6	4.9	3.5	4.2	4.5	1.7	1.0	0.0	7.0
神奈川県	203	67.5	39.9	28.6	13.3	15.3	14.3	9.9	5.4	8.4	9.4	8.9	8.9	4.9	4.4	3.0	3.0	4.9	1.5	3.9	2.5	2.5	1.5	0.0	5.9
東海 計	227	55.9	33.9	22.5	33.0	9.7	15.0	12.8	14.5	5.7	5.7	9.7	5.7	5.3	4.4	5.7	4.4	3.5	5.7	3.1	4.8	2.6	0.9	0.4	8.8
愛知県	182	55.5	36.3	24.2	33.0	9.9	14.3	11.0	14.3	6.0	6.6	9.9	6.0	6.6	4.9	5.5	3.8	2.7	4.9	2.7	3.3	2.2	1.1	0.5	9.9
三重県	45	57.8	24.4	15.6	33.3	8.9	17.8	20.0	15.6	4.4	2.2	8.9	4.4	0.0	2.2	6.7	6.7	6.7	8.9	4.4	11.1	4.4	0.0	0.0	4.4
京阪神 計	421	58.4	32.3	28.5	34.2	16.2	14.5	13.5	14.0	7.6	9.5	8.8	11.6	4.5	5.5	7.1	4.8	4.5	5.7	5.2	3.6	4.3	1.4	0.7	9.5
京都府	80	60.0	27.5	28.8	35.0	15.0	22.5	17.5	18.8	6.3	7.5	5.0	6.3	5.0	11.3	7.5	6.3	3.8	6.3	8.8	1.3	2.5	0.0	0.0	10.0
大阪府	213	58.7	31.5	25.8	31.5	14.6	13.1	11.7	14.1	8.0	6.1	9.4	12.7	5.2	5.2	6.6	4.2	5.2	5.6	3.3	3.8	3.8	2.8	0.9	11.3
兵庫県	128	57.0	36.7	32.8	38.3	19.5	11.7	14.1	10.9	7.8	16.4	10.2	13.3	3.1	2.3	7.8	4.7	3.9	5.5	6.3	4.7	6.3	0.0	0.8	6.3

【属性別傾向】

性・年代別にみると、訪問・購買意向は、性別による差よりも年代による差が顕著となっている。また、年代による差がより顕著にみられるのは「東尋坊」「永平寺」などの名所や「芦原温泉」といった観光地で、「東尋坊」や「永平寺」に訪問意向がある人は、男女とも15~19才では1割前後（東尋坊／男：8.1%、女：10.9% 永平寺／男：6.5%、女：9.4%）にとどまるのに対し、60~69才では、5割近く（東尋坊／男：42.2%、女：46.7% 永平寺／男：45.9%、女：46.7%）にのぼっている。一方、「越前がに」や「若狭ふぐ」「越前おろしそば」などの地域の味覚における年代差は比較的小さい。

北陸との関与度別にみると、訪問・購買意向の高い順においては顕著な差はみられないが、ほとんどすべての資源において、「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層よりも「何回か行ったことがある」層における意向の方が高くなっている。「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層における意向の方が高いのは「越前おろしそば」（16.7%）などの数資源のみである。

【地域別傾向】

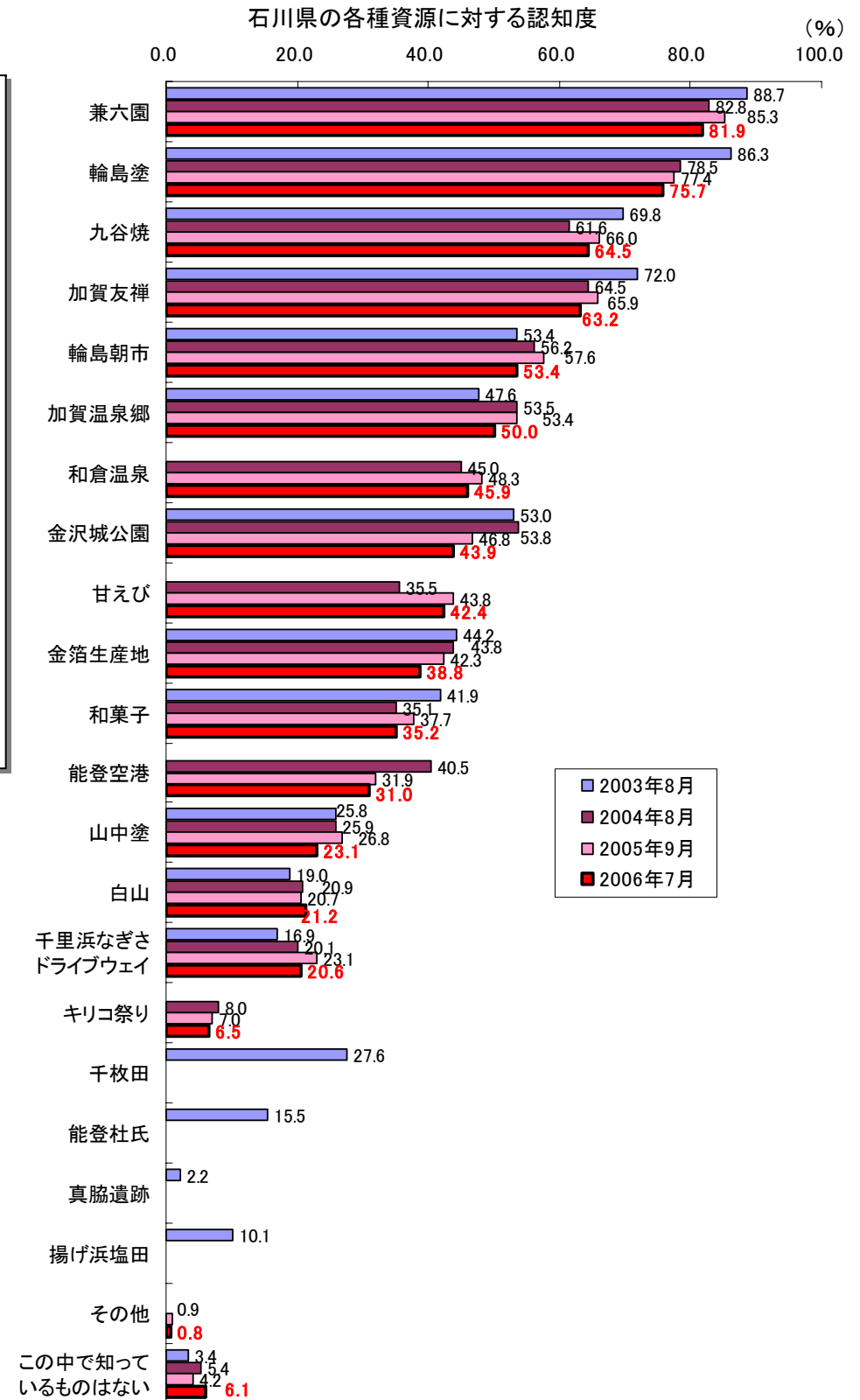
居住地域別にみると、居住地域による差が最も大きいのは「芦原温泉」で、京浜地区では1割強（14.5%）にとどまっているのに対し、東海地区や京阪神地区では35%前後（東海：33.0%、京阪神：34.2%）にのぼる

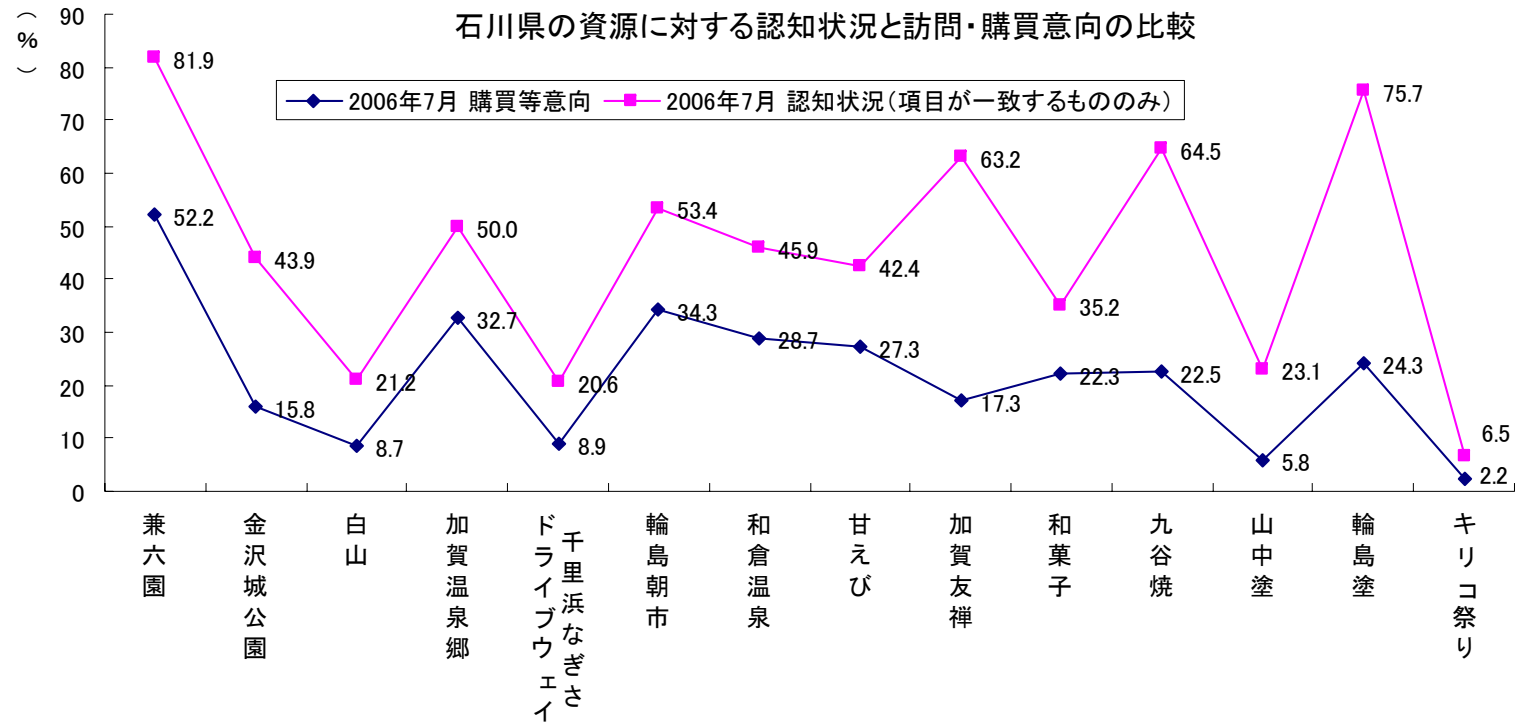
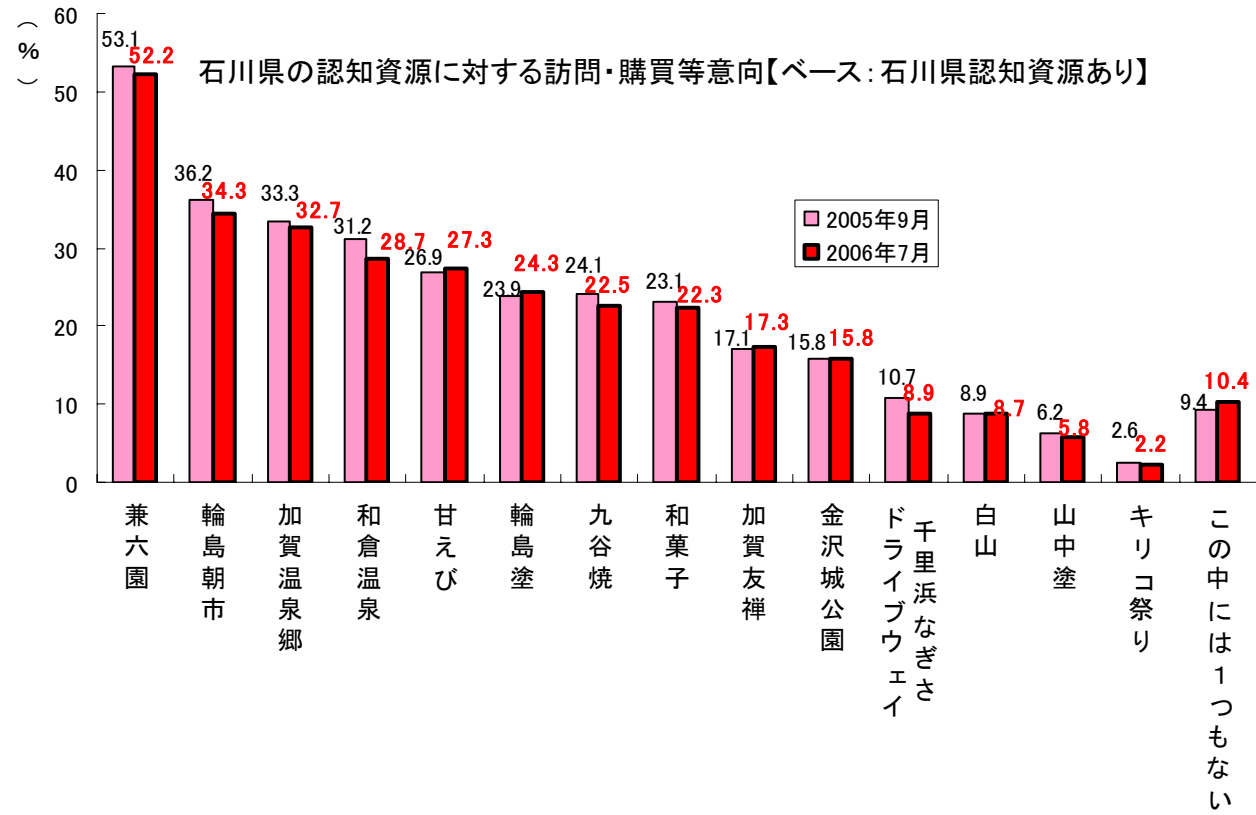
Q 2 3 ~ Q 2 4 石川県の各種資源に対する認知度および訪問・購買等意向

石川県の各種資源を知っているかどうか聞いたところ、認知度が最も高いのは「兼六園」(81.9%)で、8割以上の人を知っている。これに、「輪島塗」(75.7%)、「九谷焼」(64.5%)、「加賀友禅」(63.2%)といった伝統工芸品が続いており、いずれも3分の2前後の人が知っている。以下、「輪島朝市」(53.4%)、「加賀温泉郷」(50.0%)が5割を超えているほか、多くの資源において認知率は3割を超えており、他の2県に比べて広く知られている資源が多い。なお、時系列でみると、昨年調査より認知率が大きく低下した「能登空港」は、今回調査では31.0%と、低下したままでの推移となっている。また、2004年以前には5割を超えていた「金沢城公園」においても若干の低下傾向がみられる。

石川県の各種資源を知っているという人に、その訪問・購買意向を聞いたところ、「兼六園」(52.2%)が最も高く、以下、「輪島朝市」(34.3%)、「加賀温泉郷」(32.7%)、「和倉温泉」(28.7%)と、観光地や温泉が続いており、昨年調査の結果と比べても顕著な差はみられない。

なお、各種資源に対する認知状況と訪問・購買意向を比較すると、知っている割合と利用したい割合の差が大きい(=知っている人の利用意向がそれほど高くない)のは、「九谷焼」「輪島塗」「加賀友禅」といった伝統工芸品である。





Q 2 3 石川県の各種資源に対する認知度 (MA)

		TOTAL	兼六園	輪島塗	九谷焼	加賀友禪	輪島朝市	加賀温泉郷	和倉温泉	金沢城公園	甘えび	金箔生産地	和菓子	能登空港	山中塗	白山	イ千里浜なぎさドライブウェイ	キリコ祭り	その他	ない	この中で知っているものは
TOTAL		1,546	81.9	75.7	64.5	63.2	53.4	50.0	45.9	43.9	42.4	38.8	35.2	31.0	23.1	21.2	20.6	6.5	0.8	6.1	
性・年代別	男性計	732	80.3	73.4	60.0	54.6	49.5	48.4	43.7	44.3	40.0	34.6	27.2	34.2	15.7	22.4	20.8	5.9	1.0	6.8	
	男性15~19才	79	35.4	50.6	30.4	24.1	10.1	11.4	13.9	17.7	21.5	13.9	16.5	21.5	3.8	6.3	3.8	3.8	1.3	26.6	
	男性20~29才	145	66.2	62.1	45.5	39.3	26.2	26.2	21.4	29.0	26.2	24.1	17.9	36.6	6.9	13.8	11.7	4.8	0.0	12.4	
	男性30~39才	143	83.9	67.8	53.8	52.4	35.7	48.3	28.7	44.1	35.0	30.8	23.1	37.1	10.5	16.1	12.6	3.5	2.8	4.2	
	男性40~49才	117	87.2	73.5	61.5	53.8	57.3	51.3	43.6	43.6	46.2	39.3	24.8	36.8	10.3	21.4	21.4	3.4	0.9	3.4	
	男性50~59才	139	97.1	89.9	76.3	71.9	76.3	67.6	68.3	57.6	46.8	46.0	38.8	33.1	22.3	31.7	34.5	10.1	0.0	0.7	
	男性60~69才	109	98.2	90.8	86.2	78.9	84.4	77.1	83.5	67.9	63.3	48.6	40.4	34.9	40.4	43.1	37.6	9.2	0.9	0.0	
	女性計	814	83.3	77.8	68.6	70.9	57.0	51.5	47.8	43.6	44.5	42.6	42.4	28.3	29.7	20.0	20.4	7.1	0.6	5.5	
	女性15~19才	91	27.5	59.3	28.6	37.4	8.8	8.8	3.3	8.8	14.3	13.2	18.7	11.0	2.2	3.3	2.2	3.3	0.0	20.9	
	女性20~29才	160	67.5	62.5	48.1	50.6	28.1	36.9	26.9	24.4	25.6	31.9	25.6	26.9	5.6	11.9	7.5	5.0	0.6	11.3	
	女性30~39才	133	91.7	76.7	68.4	74.4	49.6	51.9	42.9	44.4	48.9	47.9	39.8	36.8	12.0	15.0	15.8	6.0	0.8	4.5	
	女性40~49才	124	98.4	86.3	82.3	79.0	73.4	63.7	60.5	41.1	49.2	54.8	48.4	23.4	31.5	26.6	29.8	11.3	1.6	0.0	
女性50~59才	167	98.2	89.2	86.8	87.4	84.4	67.7	68.3	64.1	58.7	54.5	58.1	29.3	58.1	29.3	34.1	7.8	0.6	0.0		
女性60~69才	139	98.6	87.1	84.2	85.6	81.3	65.5	69.8	65.5	60.4	54.0	55.4	36.0	56.8	28.1	26.6	8.6	0.0	1.4		
職業別	会社役員・経営者	48	89.6	77.1	70.8	66.7	70.8	62.5	54.2	50.0	56.3	52.1	47.9	27.1	31.3	22.9	27.1	4.2	0.0	2.1	
	会社員・団体職員	455	84.2	73.6	60.4	59.6	51.2	49.2	41.1	42.9	39.3	35.8	28.1	34.9	15.6	21.8	21.8	5.9	0.7	6.2	
	公務員	47	89.4	72.3	74.5	51.1	61.7	55.3	40.4	53.2	44.7	40.4	36.2	34.0	12.8	23.4	23.4	8.5	2.1	2.1	
	商工自営業	63	93.7	87.3	79.4	63.5	73.0	63.5	63.5	57.1	52.4	46.0	31.7	33.3	27.0	27.0	33.3	7.9	3.2	1.6	
	農林漁業	4	75.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	75.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	自由業	51	92.2	80.4	72.5	76.5	58.8	60.8	51.0	60.8	51.0	41.2	41.2	35.3	17.6	29.4	23.5	3.9	2.0	2.0	
	派遣社員・契約社員	65	81.5	76.9	67.7	67.7	49.2	53.8	46.2	47.7	38.5	40.0	44.6	35.4	18.5	23.1	18.5	3.1	0.0	3.1	
	パートタイマー・アルバイト	170	86.5	81.8	74.1	70.6	58.2	57.1	47.6	40.6	45.9	44.1	35.9	25.3	27.6	24.7	25.3	8.2	0.0	5.9	
	専業主婦	317	95.3	79.8	74.1	77.3	69.7	58.4	59.6	50.8	52.1	46.4	48.3	31.9	41.0	21.8	22.7	8.2	1.3	1.9	
	学生	210	38.6	61.0	34.8	37.1	11.0	14.3	11.9	19.0	19.5	20.0	21.0	22.4	4.3	4.8	3.3	3.8	0.5	19.0	
	その他	31	93.5	87.1	90.3	93.5	80.6	64.5	71.0	67.7	67.7	48.4	54.8	38.7	51.6	25.8	35.5	9.7	0.0	0.0	
	仕事はしていない(専業主婦は除く)	85	90.6	81.2	68.2	62.4	61.2	62.4	71.8	51.8	43.5	44.7	36.5	31.8	29.4	35.3	20.0	9.4	0.0	5.9	
北陸と度別の関	自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある	65	89.2	83.1	80.0	80.0	63.1	67.7	70.8	67.7	69.2	58.5	56.9	49.2	44.6	53.8	44.6	20.0	0.0	4.6	
	何回か行ったことがある	721	93.3	84.5	77.7	73.4	68.9	68.1	62.8	57.1	54.4	49.0	43.8	36.2	32.6	30.7	33.6	9.3	1.1	1.0	
	一度行ったことがある	312	84.0	74.0	61.9	60.3	54.8	41.0	42.0	40.1	38.5	35.9	33.7	28.2	18.6	13.1	11.5	3.8	0.6	5.1	
北陸来訪意向別	行ったことはない	448	60.9	61.6	42.9	46.4	26.1	24.6	17.6	21.9	21.9	21.7	19.2	22.1	7.8	6.7	2.5	2.0	0.4	15.4	
	行ってみたい	442	91.2	84.2	76.0	76.9	68.3	67.0	63.1	60.4	56.3	51.6	51.1	40.5	35.1	34.6	31.2	13.3	1.4	1.8	
	まあ行ってみたい	705	83.5	78.2	66.7	64.8	54.2	50.4	45.8	43.4	42.3	38.0	34.3	31.3	22.7	19.4	20.6	5.0	0.4	4.0	
	どちらともいえない	282	73.4	66.0	51.8	46.1	39.7	35.1	32.6	30.1	29.4	27.3	18.4	21.6	11.0	10.6	10.3	2.1	1.1	11.7	
	あまり行きたくない	88	61.4	60.2	44.3	51.1	31.8	25.0	14.8	21.6	26.1	29.5	26.1	19.3	12.5	8.0	4.5	1.1	0.0	14.8	
行きたくない	29	44.8	27.6	20.7	17.2	6.9	3.4	6.9	6.9	6.9	6.9	3.4	3.4	6.9	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	44.8	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、男性に比べて女性の方が認知率の高い資源が多く、「九谷焼」(男:60.0%、女:68.6%)、「加賀友禪」(男:54.6%、女:70.9%)、「輪島朝市」(男:49.5%、女:57.0%)、「金箔生産地」(男:34.6%、女:42.6%)、「和菓子」(男:27.2%、女:42.4%)、「山中塗」(男15.7%、女:29.7%)は、いずれも女性の方が男性よりも10ポイント前後高くなっている。一方、女性に比べて男性の方が高いのは「能登空港」(男:34.2%、女:28.3%)である。また、認知率は、ほとんどの資源において年齢の上昇に伴って顕著に高くなっている。この年代による差は、女性において一層顕著にみられ、女性の15~19才では、上位4項目以外はほとんどが1割未満にとどまっているのに対し、50才以上では、下位の数項目以外はすべて5割を超えている。なお、15~19才における認知率が5割を超えているのは「輪島塗」(男:50.6%、女:59.3%)のみで、「輪島塗」は、全体で1位の「兼六園」よりも広い年齢層において知名度が高くなっている。

北陸との関与度別にみると、ほとんどの資源において、関与度が高い層ほど認知率は高くなっており、「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層では、「キリコ祭り」(20.0%)、「千里浜なぎさドライブウェイ」(44.6%)、「山中塗」(44.6%)を除くすべての資源において、認知率は概ね5割を超えている。なお、「兼六園」と「輪島朝市」は、「何回か行ったことがある」層の認知率が「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層よりも若干高くなっている。

Q 2 3 石川県の各種資源に対する認知度 (MA)

	TOTAL	兼六園	輪島塗	九谷焼	加賀友禅	輪島朝市	加賀温泉郷	和倉温泉	金沢城公園	甘えび	金箔生産地	和菓子	能登空港	山中塗	白山	千里浜なぎさドライブウェイ	キリコ祭り	その他	この中で知っているものはない
TOTAL	1,546	81.9	75.7	64.5	63.2	53.4	50.0	45.9	43.9	42.4	38.8	35.2	31.0	23.1	21.2	20.6	6.5	0.8	6.1
京浜 計	856	81.1	75.2	63.1	61.6	53.0	43.7	41.4	46.1	40.8	38.1	35.5	36.0	20.8	18.8	16.8	6.8	0.5	7.2
埼玉県	193	78.8	71.0	58.0	56.0	49.2	40.4	35.8	42.0	34.7	32.6	35.2	35.2	19.2	16.6	16.6	5.7	0.0	9.3
千葉県	133	81.2	70.7	64.7	60.2	53.4	41.4	42.9	39.8	39.8	33.8	27.8	32.3	18.8	16.5	14.3	5.3	0.8	5.3
東京都	312	82.1	76.9	64.4	64.7	54.8	43.6	42.9	47.4	43.3	41.3	40.1	34.0	21.8	18.9	16.7	7.7	0.6	8.0
神奈川県	218	81.7	79.4	64.7	62.8	53.7	48.2	43.1	51.8	43.1	40.8	33.9	41.7	22.0	22.0	18.8	7.3	0.5	5.5
東海 計	248	85.9	78.6	62.5	62.9	53.2	53.6	51.2	41.1	41.9	41.5	30.6	22.2	23.0	19.0	25.4	7.3	1.6	4.0
愛知県	198	86.4	74.2	61.6	60.6	51.5	54.5	51.0	39.9	40.9	42.4	30.3	20.7	21.7	19.7	24.7	8.1	1.0	4.5
三重県	50	84.0	96.0	66.0	72.0	60.0	50.0	52.0	46.0	46.0	38.0	32.0	28.0	28.0	16.0	28.0	4.0	4.0	2.0
京阪神 計	442	81.2	74.9	68.3	66.5	54.3	60.2	51.6	41.2	45.7	38.7	37.1	26.5	27.6	26.9	25.1	5.7	0.9	5.2
京都府	82	76.8	75.6	67.1	69.5	58.5	64.6	54.9	41.5	52.4	39.0	40.2	23.2	26.8	32.9	30.5	7.3	0.0	7.3
大阪府	227	80.6	72.2	66.5	64.8	49.3	59.0	49.8	42.3	44.1	39.2	35.7	30.4	26.4	27.3	25.1	6.2	1.3	6.2
兵庫県	133	85.0	78.9	72.2	67.7	60.2	59.4	52.6	39.1	44.4	37.6	37.6	21.8	30.1	22.6	21.8	3.8	0.8	2.3

【地域別傾向】

居住地域別にみると、「加賀温泉郷」「和倉温泉」などの温泉地は、京浜地区に比べて東海地区や京阪神地区の方が認知率が高く、京浜地区（加賀：43.7%、和倉：41.4%）ではいずれも4割強であるのに対し、東海地区では5割強（加賀：53.6%、和倉：51.2%）、京阪神地区では5～6割（加賀：60.2%、和倉：51.6%）にのぼり、特に京都では、3人に2人が「加賀温泉郷」（64.6%）を知っている。京都府ではそのほかにも「甘えび」（52.4%）や「白山」（32.9%）などにおいて、他の地域に比べて高い認知率がみられる。一方、京浜地区の方が東海や京阪神地区に比べて認知率が高いのは「能登空港」で、京浜地区では36.0%、特に神奈川県では41.7%と、4割を超えている。

Q24 石川県の認知資源に対する訪問・購買等意向（MA）

	TOTAL	兼六園	輪島朝市	加賀温泉郷	和倉温泉	甘えび	輪島塗	九谷焼	和菓子	加賀友禪	金沢城公園	千里浜なぎさドライブウェイ	白山	山中塗	キリコ祭り	この中には1つもない	
TOTAL	1,442	52.2	34.3	32.7	28.7	27.3	24.3	22.5	22.3	17.3	15.8	8.9	8.7	5.8	2.2	10.4	
性・年代別	男性計	676	50.1	30.9	32.0	28.3	26.9	24.7	19.5	14.5	14.3	9.3	9.5	3.8	1.8	11.5	
	男性15～19才	54	29.6	3.7	9.3	11.1	22.2	14.8	5.6	16.7	5.6	1.9	5.6	3.7	1.9	38.9	
	男性20～29才	126	50.8	13.5	14.3	11.1	21.4	23.0	11.9	12.7	7.1	14.3	7.9	3.2	1.6	2.4	17.5
	男性30～39才	137	54.0	23.4	32.1	18.2	24.8	22.6	17.5	10.9	9.5	16.1	5.1	6.6	5.1	0.7	13.1
	男性40～49才	112	53.6	31.3	32.1	26.8	31.3	15.2	21.4	10.7	4.5	13.4	11.6	6.3	0.9	0.0	10.7
	男性50～59才	138	49.3	47.1	43.5	41.3	27.5	29.0	21.7	18.1	13.0	12.3	13.0	13.0	2.9	2.2	2.2
	男性60～69才	109	52.3	53.2	48.6	54.1	33.0	38.5	33.0	19.3	11.9	20.2	12.8	21.1	9.2	3.7	1.8
	女性計	766	54.0	37.2	33.4	29.1	27.5	24.0	25.2	29.1	24.7	17.1	8.6	8.1	7.4	2.6	9.4
	女性15～19才	70	22.9	5.7	2.9	2.9	14.3	21.4	10.0	18.6	24.3	2.9	2.9	1.4	0.0	4.3	35.7
	女性20～29才	142	52.8	19.0	31.7	21.8	20.4	19.7	18.3	21.1	23.2	12.0	4.2	2.8	0.7	2.1	13.4
	女性30～39才	126	61.9	28.6	33.3	23.0	38.9	22.2	22.2	23.8	28.6	19.0	9.5	3.2	4.0	2.4	9.5
	女性40～49才	124	61.3	41.1	43.5	37.1	30.6	28.2	24.2	29.0	26.6	16.1	12.1	9.7	12.1	2.4	4.0
	女性50～59才	167	50.3	52.1	33.5	36.5	29.3	25.7	34.1	39.5	23.4	18.6	11.4	12.0	12.0	1.8	5.4
女性60～69才	137	62.0	58.4	41.6	39.4	26.3	25.5	32.8	35.0	22.6	27.0	8.8	15.3	11.7	3.6	1.5	
職業別	会社役員・経営者	47	40.4	34.0	29.8	27.7	19.1	25.5	21.3	29.8	10.6	10.6	6.4	10.6	6.4	2.1	6.4
	会社員・団体職員	426	53.3	34.3	33.6	27.0	28.9	23.5	21.8	14.8	15.3	14.3	10.1	6.1	4.0	1.2	10.1
	公務員	46	60.9	26.1	34.8	23.9	26.1	17.4	26.1	10.9	13.0	23.9	13.0	8.7	0.0	2.2	8.7
	商工自営業	62	59.7	48.4	41.9	38.7	32.3	24.2	29.0	11.3	6.5	16.1	12.9	14.5	8.1	1.6	6.5
	農林漁業	4	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	自由業	49	42.9	40.8	36.7	24.5	36.7	22.4	16.3	30.6	28.6	16.3	2.0	10.2	8.2	2.0	10.2
	派遣社員・契約社員	63	66.7	33.3	44.4	38.1	30.2	38.1	30.2	27.0	23.8	19.0	12.7	11.1	11.1	1.6	7.9
	パートタイマー・アルバイト	160	56.9	36.9	34.4	25.6	25.6	23.1	26.9	23.1	21.3	15.0	11.3	8.1	5.6	2.5	5.6
	専業主婦	310	56.5	43.2	36.5	35.5	30.6	21.9	24.5	32.3	21.0	18.7	8.4	10.6	7.7	2.6	6.5
	学生	164	31.1	4.9	8.5	7.3	17.7	25.6	7.9	20.1	15.9	6.7	2.4	2.4	1.2	3.7	29.3
	その他	31	51.6	54.8	41.9	48.4	35.5	32.3	41.9	38.7	29.0	22.6	12.9	12.9	19.4	6.5	9.7
北陸との関与度別	仕事はしていない (専業主婦は除く)	80	56.3	38.8	40.0	45.0	20.0	30.0	25.0	22.5	8.8	25.0	10.0	20.0	7.5	2.5	6.3
	自分・家族が北陸出身/ 住んでいたことがある	61	36.1	29.5	44.3	36.1	42.6	19.7	14.8	34.4	11.5	9.8	16.4	19.7	1.6	1.6	11.5
	何回か行ったことがある	710	52.5	43.4	42.5	38.3	31.4	27.3	25.5	25.9	18.6	18.6	13.7	13.4	8.6	3.1	5.1
	一度行ったことがある	296	52.7	33.1	28.0	25.3	25.7	25.0	24.0	19.6	17.9	14.2	5.4	4.1	5.4	1.7	10.8
北陸来訪意向別	行ったことはない	375	53.9	18.7	16.0	12.0	18.1	18.9	17.1	15.5	15.5	12.8	1.6	1.9	1.3	1.1	20.0
	行ってみたい	433	60.5	49.7	49.4	44.6	33.7	33.7	32.1	33.5	25.9	23.8	14.3	17.1	11.5	3.9	3.7
	まあ行ってみたい	675	54.7	33.5	31.4	27.0	27.7	22.5	21.2	19.9	16.3	15.0	7.9	6.7	3.7	2.1	8.0
	どちらともいえない	247	38.9	17.0	15.4	13.8	19.8	15.0	14.6	11.7	8.5	8.5	4.9	2.4	2.0	0.0	19.8
	あまり行きたくない	71	32.4	15.5	11.3	7.0	15.5	21.1	8.5	16.9	9.9	4.2	2.8	1.4	4.2	1.4	26.8
行きたくない	16	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、訪問・購買意向1位の「兼六園」は、15～19才でのみ20%台（男：29.6%、女：22.9%）と、20才以上では5割を超えているのに比べて顕著に低い。また、全体で2～4位の「輪島朝市」「加賀温泉郷」「和倉温泉」の訪問意向は、男女とも15～19才では数%～10%程度と顕著に低いが、年齢の上昇にともなって徐々に高くなり、60～69才ではいずれも5割前後にのぼっている。なお、全体で5位以下の資源に関しては、年代別にみても、訪問・購買意向が5割を超える資源はない。他の層に比べて意向が高い資源という視点でみると、「輪島塗」は男性の60～69才で38.5%、「九谷焼」は男性60～69才（33.0%）や女性の50才以上（50代：34.1%、60代：32.8%）で3割強、「金沢城公園」は女性の60～69才で27.0%、「和菓子」は女性の50才以上で4割弱（50代：39.5%、60代：35.0%）などとなっている。

また、性別に着目すると、男性に比べて女性の方が高いのは「和菓子」（男：14.5%、女：29.1%）、「加賀友禪」（男：9.0%、女：24.7%）、「九谷焼」（男：19.5%、女：25.2%）、「輪島朝市」（男：30.9%、女：37.2%）で、前者2資源は約15ポイント、後者2資源は約5ポイント女性の方が高くなっている。

北陸との関与度別にみると、「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層では、「兼六園」や「輪島朝市」は他の層ほど高くはなく、1位「加賀温泉郷」（44.3%）、2位「甘えび」（42.6%）で、以下「兼六園」「和倉温泉」（ともに36.1%）、「和菓子」（34.4%）となっている。

Q24 石川県の認知資源に対する訪問・購買等意向（MA）

	TOTAL	兼六園	輪島朝市	加賀温泉郷	和倉温泉	甘えび	輪島塗	九谷焼	和菓子	加賀友禅	金沢城公園	千里浜なぎさドライブウェイ	白山	山中塗	キリコ祭り	この中には1つもない
TOTAL	1,442	52.2	34.3	32.7	28.7	27.3	24.3	22.5	22.3	17.3	15.8	8.9	8.7	5.8	2.2	10.4
京浜 計	790	55.1	35.1	30.6	27.0	28.0	27.7	24.3	22.9	19.0	18.2	8.0	7.1	5.7	2.3	9.7
埼玉県	175	53.1	34.3	28.6	23.4	22.9	28.6	21.1	25.1	19.4	14.3	8.0	8.0	5.1	1.1	11.4
千葉県	124	52.4	38.7	31.5	30.6	29.8	21.0	21.0	19.4	11.3	15.3	7.3	8.9	5.6	3.2	13.7
東京都	285	60.0	34.0	30.2	27.7	30.2	32.6	30.9	25.6	24.9	20.7	7.7	6.3	6.0	2.5	7.0
神奈川県	206	51.5	35.0	32.5	26.7	28.2	24.3	19.9	19.4	15.0	19.9	8.7	6.3	5.8	2.4	9.7
東海 計	235	50.2	31.1	31.1	29.8	21.7	17.9	17.9	16.2	14.5	13.6	8.1	5.5	4.7	2.6	12.8
愛知県	186	51.1	31.7	34.4	30.6	22.0	17.2	18.3	15.1	16.1	13.4	6.5	4.8	5.4	2.7	11.8
三重県	49	46.9	28.6	18.4	26.5	20.4	20.4	16.3	20.4	8.2	14.3	14.3	8.2	2.0	2.0	16.3
京阪神 計	417	48.0	34.5	37.6	31.4	29.0	21.6	21.8	24.5	15.8	12.5	11.3	13.7	6.5	1.9	10.3
京都府	75	38.7	29.3	36.0	30.7	37.3	25.3	20.0	22.7	13.3	5.3	6.7	20.0	6.7	2.7	10.7
大阪府	212	49.1	32.1	37.3	31.6	30.2	17.0	22.2	25.5	15.6	15.1	13.2	13.7	6.1	1.4	10.8
兵庫県	130	51.5	41.5	39.2	31.5	22.3	26.9	22.3	23.8	17.7	12.3	10.8	10.0	6.9	2.3	9.2

【地域別傾向】

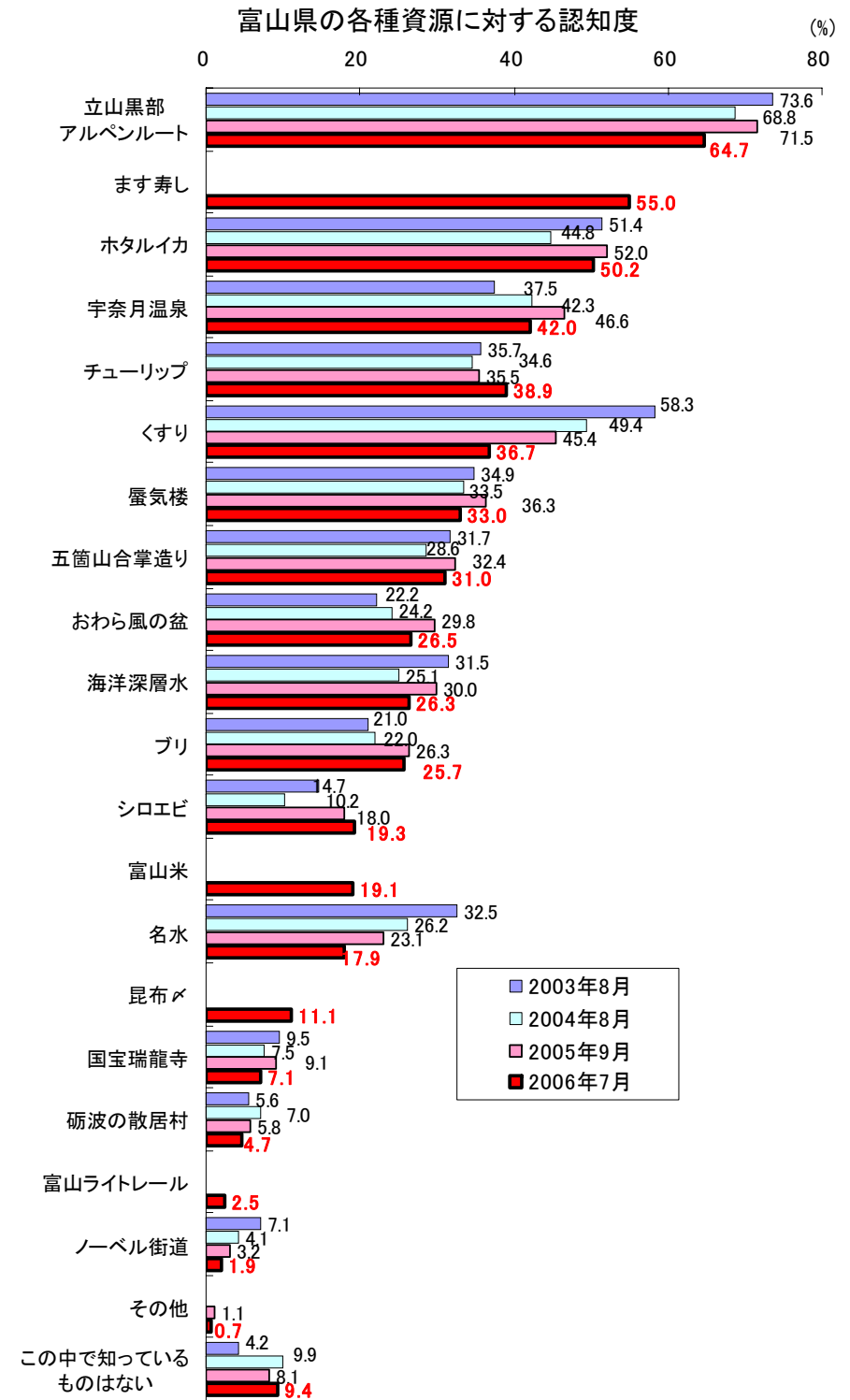
居住地域別にみると、全体で1位の「兼六園」への訪問意向は、京浜地区では55.1%と、東海地区や京阪神地区では約5割（東海：50.2%、京阪神：48.0%）であるのに比べて若干高くなっている。特に京都府では38.7%と、4割未満にとどまっているが、京都府をみると、「金沢城公園」も5.3%と、他の地区に比べて顕著に低く、「甘えび」（37.3%）や「白山」（20.0%）が他の地域に比べて10ポイント程度高くなっている。また、「輪島塗」や「九谷焼」「加賀友禅」などの伝統工芸品に関しては、京浜地区における購買意向（輪島：27.7%、九谷：24.3%、加賀：19.0%）の方が東海地区（輪島：17.9%、九谷：17.9%、加賀：14.5%）や京阪神地区（輪島：21.6%、九谷：21.8%、加賀：15.8%）に比べて高く、特に東京都（輪島：32.6%、九谷：30.9%、加賀：24.9%）では一層高くなっている。

Q 2 5 ~ Q 2 6 富山県の各種資源に対する認知度および訪問・購買等意向

富山県の各種資源を知っているかどうか聞いたところ、認知度が最も高いのは「立山黒部アルペンルート」(64.7%)で、3分の2近くの人を知っている。次いで「ます寿し」(55.0%)、「ホタルイカ」(50.2%)となっており、いずれも半数以上に認知されている。以下、認知率が3割を超える資源は、「宇奈月温泉」(42.0%)、「チューリップ」(38.9%)、「くすり」(36.7%)、「蜃気楼」(33.0%)、「五箇山合掌造り」(31.0%)である。今回調査より選択肢の中に新たに4項目の資源を加えているが、新たな選択肢の中で認知率が高かったのは「ます寿し」の55.0%、次いで「富山米」の19.1%である。なお、時系列でみると、「くすり」と「名水」の認知率の低下が特に顕著に見られるほか、1位の「立山黒部アルペンルート」でも若干の低下傾向がみられる。一方、認知率の上昇は「シロエビ」で若干みられる程度にとどまる。

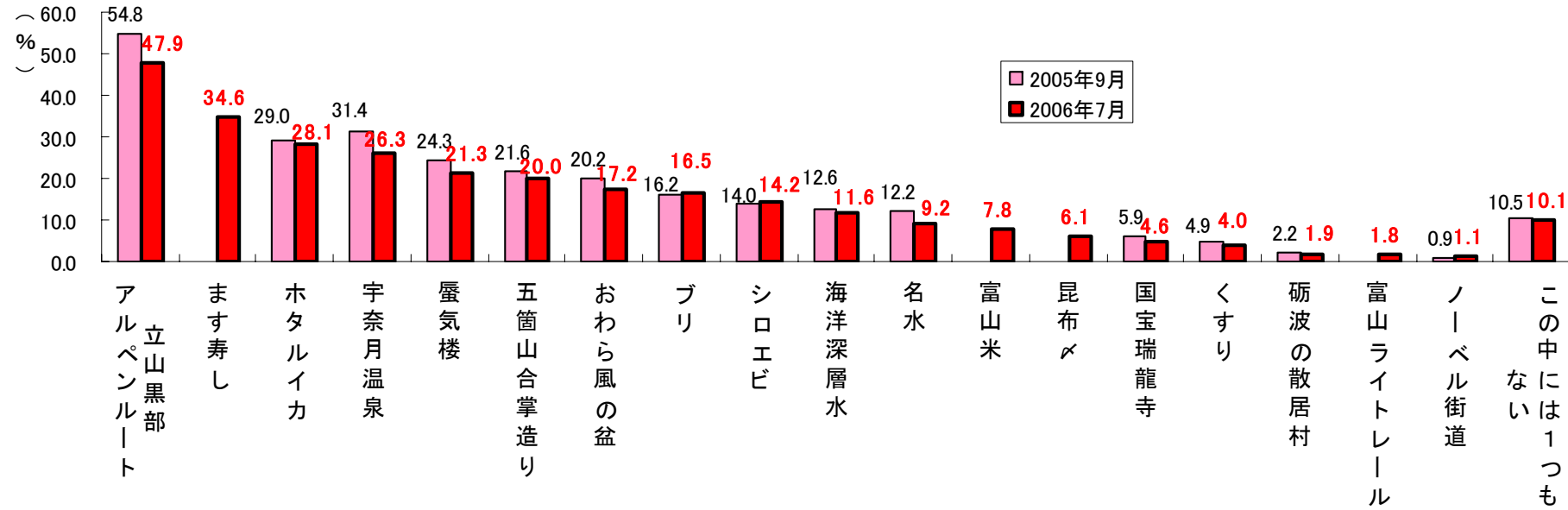
富山県の各種資源を知っているという人に、その訪問・購買意向を聞いたところ、「立山黒部アルペンルート」(47.9%)が最も高く、以下、「ます寿し」(34.6%)、「ホタルイカ」(28.1%)、「宇奈月温泉」(26.3%)と続いている。前回調査と比較すると、「ホタルイカ」「ブリ」「シロエビ」といった地域の味覚の購買意向は概ね横ばいで推移しているが、「立山黒部アルペンルート」や「宇奈月温泉」「蜃気楼」などの観光名所への訪問意向はいずれも若干の低下となっている。

なお、各種資源に対する認知状況と訪問・購買意向を比較すると、知っている割合と利用したい割合の差が大きい(=知っている人の利用意向がそれほど高くない)のは「くすり」である。また、知っている割合と利用したい割合に近い(=認知している人の利用意向が高い)資源は「シロエビ」や「国宝瑞龍寺」のほか多数みられ、認知している人の利用意向は、他の2県に比べて若干高くなっている。

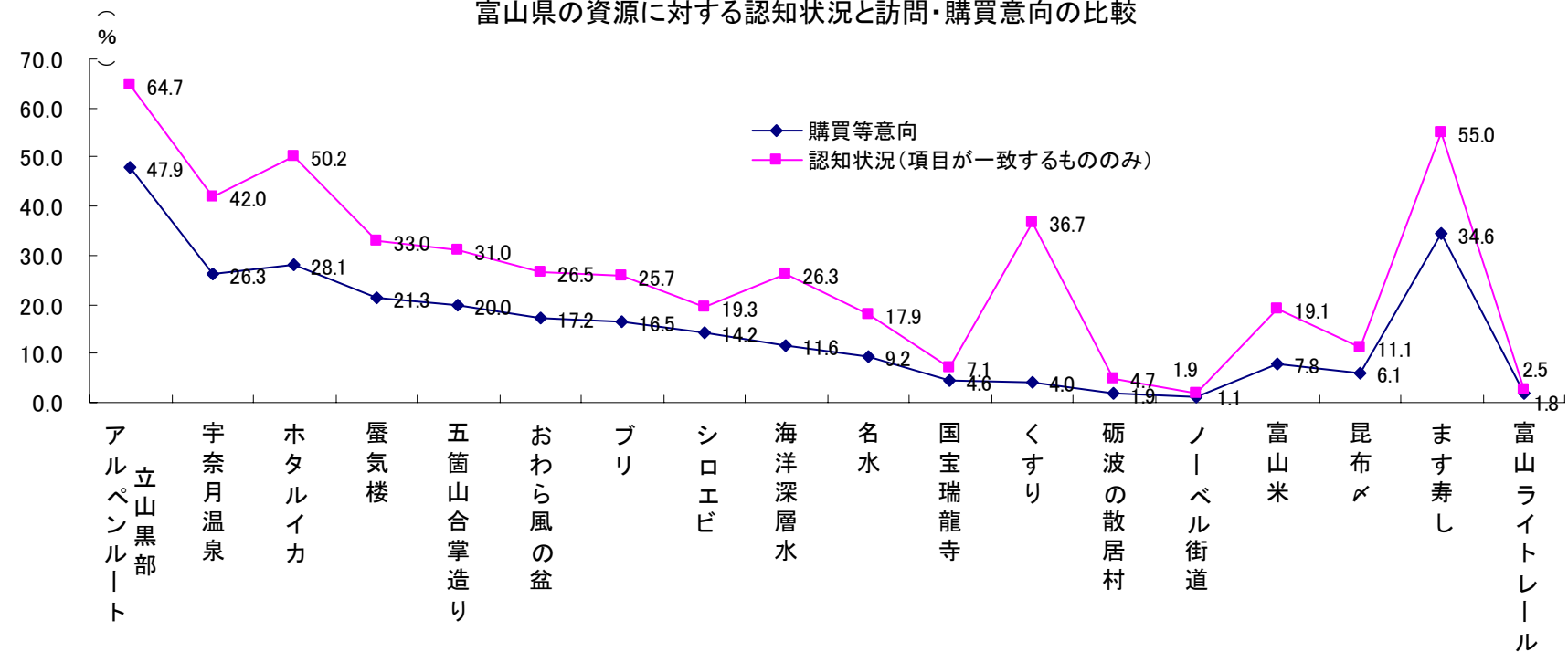




富山県の認知資源に対する訪問・購買等意向【ベース：富山県認知資源あり】



富山県の資源に対する認知状況と訪問・購買意向の比較



Q25 富山県の各種資源に対する認知度 (MA)

		TOTAL	立山黒部アルペンルート	ます寿し	ホテルイカ	宇奈月温泉	チューリップ	くすり	蜃気楼	五箇山合掌造り	おわら風の盆	海洋深層水	ブリ	シロエビ	富山米	名水	昆布	国宝瑞龍寺	砺波の散居村	富山ライトレール	ノーベル街道	その他	いこの中で知っているものはな
TOTAL		1,546	64.7	55.0	50.2	42.0	38.9	36.7	33.0	31.0	26.5	26.3	25.7	19.3	19.1	17.9	11.1	7.1	4.7	2.5	1.9	0.7	9.4
性・年代別	男性計	732	61.9	51.5	51.9	42.5	33.5	36.1	35.2	30.6	19.9	23.9	27.5	18.7	16.1	17.9	10.8	6.1	4.9	4.4	2.2	0.4	10.1
	男性15~19才	79	29.1	32.9	30.4	13.9	22.8	11.4	12.7	17.7	6.3	20.3	17.7	6.3	10.1	12.7	8.9	2.5	2.5	5.1	2.5	0.0	32.9
	男性20~29才	145	40.0	41.4	33.1	11.7	25.5	32.4	14.5	13.1	5.5	24.8	20.0	14.5	13.8	16.6	9.0	3.4	2.8	6.2	3.4	0.7	18.6
	男性30~39才	143	57.3	54.5	46.9	29.4	28.0	35.0	24.5	19.6	9.8	28.0	24.5	20.3	23.8	21.7	10.5	5.6	2.8	8.4	1.4	0.0	8.4
	男性40~49才	117	67.5	57.3	59.8	48.7	26.5	39.3	34.2	24.8	12.0	21.4	35.0	26.5	15.4	17.9	9.4	7.7	3.4	3.4	0.0	0.9	6.0
	男性50~59才	139	84.9	59.7	66.9	72.7	46.8	43.2	60.4	46.8	39.6	25.2	31.7	19.4	13.7	18.7	16.5	5.8	8.6	2.2	2.2	0.7	0.7
	男性60~69才	109	85.3	57.8	71.6	76.1	49.5	47.7	62.4	63.3	45.9	21.1	34.9	22.0	17.4	17.4	9.2	11.9	9.2	0.0	3.7	0.0	0.9
	女性計	814	67.2	58.1	48.6	41.6	43.7	37.3	31.0	31.3	32.3	28.4	24.2	19.9	21.7	17.9	11.4	7.9	4.5	0.7	1.6	1.0	8.7
	女性15~19才	91	18.7	24.2	23.1	2.2	24.2	9.9	6.6	8.8	1.1	17.6	12.1	6.6	5.5	7.7	4.4	1.1	1.1	0.0	3.3	0.0	35.2
	女性20~29才	160	51.3	52.5	35.6	16.3	28.8	26.3	15.0	15.6	7.5	31.3	15.0	8.1	15.6	15.0	9.4	5.0	2.5	1.3	1.9	0.6	15.0
	女性30~39才	133	72.9	62.4	46.6	33.1	41.4	43.6	21.8	19.5	17.3	23.3	25.6	21.8	18.0	18.8	14.3	7.5	0.8	0.8	0.8	1.5	7.5
	女性40~49才	124	80.6	71.8	52.4	53.2	46.0	45.2	31.5	28.2	33.1	30.6	22.6	25.0	27.4	16.1	9.7	4.8	6.5	0.8	1.6	1.6	0.8
女性50~59才	167	84.4	68.9	62.9	64.1	60.5	44.9	50.9	53.3	64.1	35.3	34.1	26.3	29.3	22.2	9.0	11.4	9.6	1.2	0.6	0.6	1.2	
女性60~69才	139	79.1	57.6	61.9	67.6	54.0	46.0	49.6	51.8	56.8	26.6	30.9	28.1	28.8	23.7	20.1	14.4	5.0	0.0	2.2	1.4	1.4	
職業別	会社役員・経営者	48	75.0	56.3	62.5	50.0	41.7	41.7	50.0	37.5	31.3	25.0	29.2	18.8	20.8	18.8	10.4	10.4	4.2	4.2	4.2	0.0	2.1
	会社員・団体職員	455	63.1	54.7	48.6	40.4	34.9	36.0	31.2	26.4	17.4	25.1	26.2	20.2	16.0	18.5	11.0	7.0	4.8	2.6	1.8	0.4	9.5
	公務員	47	70.2	61.7	61.7	46.8	42.6	42.6	38.3	29.8	23.4	31.9	34.0	27.7	21.3	21.3	8.5	6.4	10.6	8.5	2.1	0.0	0.0
	商工自営業	63	79.4	58.7	65.1	60.3	34.9	47.6	44.4	49.2	44.4	28.6	33.3	30.2	22.2	14.3	14.3	7.9	4.8	1.6	3.2	0.0	3.2
	農林漁業	4	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	自由業	51	74.5	58.8	66.7	51.0	39.2	49.0	41.2	39.2	27.5	33.3	37.3	25.5	21.6	35.3	17.6	9.8	2.0	3.9	2.0	3.9	3.9
	派遣社員・契約社員	65	60.0	69.2	44.6	36.9	36.9	35.4	24.6	30.8	24.6	24.6	16.9	18.5	20.0	26.2	9.2	7.7	7.7	0.0	3.1	1.5	7.7
	パートタイマー・アルバイト	170	71.2	57.1	50.0	40.0	43.5	40.6	37.6	34.7	33.5	32.9	25.9	20.0	22.9	21.2	11.2	8.2	4.7	1.8	1.2	1.2	5.3
	専業主婦	317	77.3	63.4	54.6	53.9	48.6	43.2	36.0	36.0	42.0	28.7	29.7	22.7	25.9	16.7	14.2	8.8	5.0	0.9	1.3	0.9	4.1
	学生	210	27.1	33.3	28.6	10.0	27.1	14.3	11.0	13.3	3.8	20.0	14.8	6.7	10.0	12.4	7.1	2.4	2.9	3.3	2.9	0.5	29.0
	その他	31	87.1	67.7	51.6	67.7	41.9	29.0	41.9	54.8	48.4	12.9	16.1	16.1	22.6	12.9	6.5	12.9	6.5	3.2	0.0	0.0	0.0
	仕事はしていない (専業主婦は除く)	85	77.6	51.8	67.1	58.8	44.7	45.9	55.3	43.5	38.8	24.7	28.2	18.8	17.6	12.9	9.4	3.5	3.5	3.5	1.2	0.0	8.2
	北陸との関与度別	自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある	65	69.2	72.3	73.8	64.6	70.8	47.7	64.6	46.2	44.6	35.4	50.8	36.9	30.8	21.5	24.6	12.3	18.5	7.7	4.6	0.0
何回か行ったことがある		721	78.2	62.0	61.0	59.2	48.0	44.8	42.7	44.0	36.2	29.3	33.7	24.4	26.2	23.2	14.1	9.2	6.9	3.2	2.8	1.2	2.4
一度行ったことがある		312	62.5	54.5	48.4	35.6	34.9	33.3	27.6	20.2	23.1	20.8	21.2	20.5	14.4	14.1	8.0	7.7	2.9	0.6	1.3	0.6	9.6
北陸向來訪意	行ったことはない	448	43.8	41.5	30.6	15.6	22.3	24.6	16.5	15.4	10.5	23.9	12.5	7.8	9.2	11.6	6.5	2.5	0.4	1.8	0.4	0.0	21.4
	行ってみたい	442	76.2	64.5	66.7	57.7	50.9	49.8	48.4	47.3	38.5	33.5	41.6	30.3	25.6	28.5	15.6	12.2	7.7	3.8	2.5	1.1	4.1
	まあ行ってみたい	705	66.5	56.6	48.9	43.4	39.9	34.9	32.1	28.8	26.2	26.5	23.8	17.7	19.1	16.9	11.2	6.4	4.5	2.7	2.1	0.1	6.1
向來訪意	どちらともいえない	282	53.9	45.4	37.6	24.8	25.9	25.5	20.9	19.5	15.6	20.6	13.8	11.0	13.8	9.2	6.4	3.2	1.4	0.4	1.1	1.8	17.0
	あまり行きたくない	88	39.8	38.6	31.8	21.6	21.6	29.5	12.5	12.5	11.4	13.6	6.8	9.1	9.1	6.8	6.8	1.1	3.4	1.1	0.0	0.0	22.7
	行きたくない	29	24.1	13.8	6.9	0.0	10.3	13.8	0.0	3.4	0.0	3.4	3.4	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.2

【属性別傾向】

性・年代別にみると、認知率は、ほとんどの資源において年齢の上昇に伴って顕著に高くなっている。特に女性の15~19才では、「チューリップ」(24.2%)、「ます寿し」(24.2%)、「ホテルイカ」(23.1%)で2割を超えているほかは、ほとんどが5~10%前後と低い。一方、男女とも50才以上では全資源の半数程度は認知率が概ね5割を超えている。特に若年層との差が大きい資源は、「立山黒部アルペンルート」「宇奈月温泉」「蜃気楼」「五箇山合掌造り」「おわら風の盆」といった観光名所で、いずれも10代と60代では50ポイント前後の差がみられる。一方、若年層から高齢層まで認知率の差があまりみられないのは「海洋深層水」や「名水」のほか、全体での認知率が1割以下のあまり知られていない資源などである。また、性別に着目すると、男性に比べて女性の方が認知率の高い資源は、「チューリップ」(男:33.5%、女:43.7%)や「おわら風の盆」(男:19.9%、女:32.3%)で、女性の方が男性よりも10ポイント以上高くなっている。

北陸との関与度別にみると、ほとんどの資源において、関与度が高い層ほど認知率は高くなっているが、「立山黒部アルペンルート」のみは、「何回か行ったことがある」層の認知率(78.2%)が「自分・家族が北陸出身／住んでいたことがある」層(69.2%)よりも10ポイント近く高い。

Q 2 5 富山県の各種資源に対する認知度 (MA)

	TOTAL	立山黒部アルペンルート	ます寿し	ホタルイカ	宇奈月温泉	チューリップ	くすり	蟹気楼	五箇山合掌造り	おわら風の盆	海洋深層水	ブリ	シロエビ	富山米	名水	昆布メ	国宝瑞龍寺	砺波の散居村	富山ライトレール	ノーベル街道	その他	い この中で知っているものはな
TOTAL	1,546	64.7	55.0	50.2	42.0	38.9	36.7	33.0	31.0	26.5	26.3	25.7	19.3	19.1	17.9	11.1	7.1	4.7	2.5	1.9	0.7	9.4
京浜 計	856	64.3	57.5	50.1	37.5	38.6	38.2	32.8	30.5	26.1	26.5	25.6	19.7	14.5	18.1	12.0	7.8	4.7	2.5	2.1	0.9	10.0
埼玉県	193	60.6	61.1	50.3	36.3	35.8	32.6	32.6	30.6	25.4	29.0	24.9	20.7	18.1	15.5	9.3	9.8	4.1	2.6	1.6	0.5	11.4
千葉県	133	65.4	48.1	44.4	36.1	41.4	36.1	26.3	29.3	24.8	17.3	25.6	21.1	9.8	18.0	9.0	4.5	5.3	3.0	1.5	0.8	10.5
東京都	312	63.8	58.0	51.9	36.9	40.1	41.7	34.6	32.1	27.2	30.1	26.0	19.2	14.7	19.6	14.7	8.3	4.2	1.6	2.6	1.3	9.3
神奈川県	218	67.4	59.2	50.9	40.4	37.2	39.4	34.4	28.9	25.7	24.8	25.7	18.8	13.8	18.3	12.4	7.3	5.5	3.2	2.3	0.9	9.6
東海 計	248	63.3	59.7	53.6	49.6	43.5	34.3	38.7	28.6	31.9	24.6	25.0	21.4	28.6	16.5	9.7	7.7	6.5	2.4	1.2	0.4	8.5
愛知県	198	62.6	57.6	54.0	49.5	41.9	36.4	38.4	29.8	30.8	21.7	25.3	21.2	28.3	17.2	10.1	7.6	6.1	1.5	1.0	0.5	8.6
三重県	50	66.0	68.0	52.0	50.0	50.0	26.0	40.0	24.0	36.0	36.0	24.0	22.0	30.0	14.0	8.0	8.0	8.0	6.0	2.0	0.0	8.0
京阪神 計	442	66.3	47.5	48.4	46.6	36.9	35.3	30.1	33.3	24.2	26.7	26.5	17.4	22.6	18.3	10.2	5.2	3.8	2.5	1.8	0.5	8.6
京都府	82	69.5	45.1	53.7	53.7	35.4	36.6	26.8	36.6	22.0	26.8	34.1	20.7	17.1	22.0	13.4	3.7	3.7	4.9	2.4	0.0	6.1
大阪府	227	64.8	49.8	47.1	43.6	38.3	37.0	31.7	31.7	26.9	26.4	25.6	17.2	25.6	19.4	12.3	6.2	4.4	2.2	2.2	0.9	8.4
兵庫県	133	66.9	45.1	47.4	47.4	35.3	31.6	29.3	33.8	21.1	27.1	23.3	15.8	21.1	14.3	4.5	4.5	3.0	1.5	0.8	0.0	10.5

【地域別傾向】

居住地域別にみると、京浜地区の認知率が他の地区に比べて特に低いのは「宇奈月温泉」と「富山米」で、「宇奈月温泉」は東海地区（49.6%）や京阪神地区（46.6%）では5割近くに上っているのに対し、京浜地区では37.5%と、4割未満にとどまっている。一方、全体で2位の「ます寿し」は、京浜地区では57.5%、東海地区では59.7%と、京阪神地区（47.5%）に比べて高く、その傾向は「ホタルイカ」でも若干みられるなど、知名度の高い地域の味覚の認知率は、京阪神地区よりも東海地区や京浜地区で一層高くなっている。そのほか、東海地区のみで高くなっている資源として「チューリップ」（43.5%）、「蟹気楼」（38.7%）、「おわら風の盆」（31.9%）などがある。

Q 2 6 富山県の認知資源に対する訪問・購買等意向 (MA)

	TOTAL	立山黒部アルペンルート	ます寿し	ホタルイカ	宇奈月温泉	蜃気楼	五箇山合掌造り	おわら風の盆	ブリ	シロエビ	海洋深層水	名水	富山米	昆布	国宝瑞龍寺	くすり	砺波の散居村	富山ライトレール	ノーベル街道	この中には1つもない		
TOTAL	1,383	47.9	34.6	28.1	26.3	21.3	20.0	17.2	16.5	14.2	11.6	9.2	7.8	6.1	4.6	4.0	1.9	1.8	1.1	10.1		
性・年代別	男性計	650	46.5	32.3	29.5	28.3	21.7	18.0	12.9	18.6	12.9	8.6	6.5	7.2	3.2	3.4	1.7	3.4	1.5	12.0		
	男性15~19才	52	30.8	26.9	28.8	15.4	15.4	13.5	1.9	17.3	5.8	7.7	15.4	7.7	9.6	3.8	3.8	3.8	5.8	3.8	23.1	
	男性20~29才	114	36.8	31.6	21.9	7.9	10.5	10.5	2.6	16.7	11.4	7.9	9.6	11.4	5.3	3.5	5.3	1.8	7.9	4.4	23.7	
	男性30~39才	130	45.4	34.6	33.1	18.5	16.2	12.3	4.6	17.7	15.4	13.8	10.0	8.5	6.9	3.8	5.4	0.0	4.6	0.8	15.4	
	男性40~49才	109	55.0	35.8	35.8	30.3	21.1	9.2	6.4	23.9	17.4	8.3	7.3	3.7	6.4	2.8	1.8	0.0	1.8	0.0	9.2	
	男性50~59才	137	49.6	34.3	29.9	40.9	27.0	19.0	23.4	17.5	11.7	6.6	8.0	1.5	10.9	2.2	1.5	3.6	1.5	0.7	5.8	
	男性60~69才	108	52.8	26.9	26.9	50.0	37.0	42.6	32.4	18.5	12.0	6.5	4.6	7.4	4.6	3.7	2.8	1.9	0.0	0.9	0.9	
	女性計	733	49.1	36.7	26.9	24.6	21.0	21.7	21.0	14.6	15.4	14.3	9.7	9.0	5.2	5.9	4.6	2.0	0.4	0.7	8.3	
	女性15~19才	55	10.9	32.7	21.8	1.8	5.5	5.5	1.8	10.9	9.1	9.1	5.5	0.0	3.6	1.8	3.6	1.8	0.0	1.8	27.3	
	女性20~29才	133	42.9	39.1	21.8	11.3	12.0	14.3	3.8	12.8	5.3	24.8	9.8	5.3	3.0	4.5	6.0	0.8	0.0	0.0	12.8	
	女性30~39才	122	54.9	41.8	28.7	23.8	16.4	13.1	8.2	18.0	18.0	15.6	5.7	9.0	7.4	5.7	4.9	0.0	0.8	0.8	5.7	
	女性40~49才	123	55.3	40.7	30.1	26.0	20.3	17.1	16.3	13.0	18.7	9.8	10.6	11.4	3.3	4.1	4.1	2.4	0.0	0.0	9.8	
女性50~59才	165	53.9	35.2	27.9	30.9	26.7	33.9	41.8	15.8	18.8	12.7	11.5	12.1	3.6	8.5	3.6	4.8	1.2	0.6	4.8		
女性60~69才	135	54.1	29.6	28.1	38.5	34.1	32.6	36.3	14.8	18.5	11.1	11.9	10.4	9.6	7.4	5.2	1.5	0.0	1.5	1.5		
職業別	会社役員・経営者	47	38.3	25.5	19.1	17.0	25.5	17.0	21.3	8.5	10.6	10.6	10.6	2.1	4.3	8.5	0.0	0.0	2.1	0.0	10.6	
	会社員・団体職員	408	47.5	35.5	30.9	27.7	19.4	14.5	9.6	18.4	16.2	12.3	9.3	5.6	7.4	4.9	3.4	1.5	2.0	1.2	10.5	
	公務員	47	55.3	36.2	29.8	25.5	19.1	14.9	10.6	23.4	10.6	12.8	8.5	4.3	2.1	0.0	0.0	6.4	6.4	2.1	6.4	
	商工自営業	61	60.7	34.4	36.1	41.0	23.0	34.4	29.5	16.4	23.0	8.2	1.6	8.2	4.9	1.6	3.3	1.6	0.0	1.6	4.9	
	農林漁業	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	
	自由業	48	43.8	37.5	47.9	25.0	39.6	20.8	20.8	22.9	12.5	16.7	18.8	8.3	16.7	4.2	16.7	2.1	2.1	2.1	4.2	
	派遣社員・契約社員	59	47.5	42.4	30.5	32.2	10.2	20.3	16.9	11.9	13.6	16.9	15.3	10.2	5.1	5.1	8.5	3.4	0.0	1.7	15.3	
	パートタイマー・アルバイト	161	53.4	32.9	24.8	20.5	24.2	24.8	19.3	14.9	15.5	15.5	12.4	10.6	5.6	5.0	5.0	2.5	1.2	0.6	8.1	
	専業主婦	301	53.5	35.9	26.6	31.6	23.9	24.3	27.6	16.3	15.0	10.3	8.3	12.3	5.3	5.6	4.0	1.7	0.7	0.3	5.6	
	学生	140	23.6	32.1	21.4	7.9	8.6	8.6	1.4	12.1	5.7	9.3	9.3	3.6	5.0	2.9	3.6	2.1	3.6	2.9	25.7	
	その他	31	61.3	38.7	22.6	29.0	22.6	32.3	29.0	9.7	16.1	6.5	6.5	12.9	6.5	9.7	6.5	0.0	0.0	0.0	9.7	
	北陸との関係	仕事はしていない(専業主婦は除く)	78	48.7	29.5	25.6	34.6	33.3	30.8	26.9	21.8	12.8	7.7	1.3	5.1	5.1	2.6	0.0	1.3	3.8	0.0	5.1
		自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある	63	33.3	38.1	31.7	31.7	36.5	22.2	27.0	31.7	22.2	17.5	12.7	14.3	15.9	1.6	7.9	4.8	6.3	3.2	7.9
何回か行ったことがある		699	56.4	36.1	31.0	34.9	24.0	26.5	21.3	19.7	17.0	12.3	9.7	10.0	8.4	5.3	5.2	2.7	2.0	1.7	5.3	
北陸来訪意向	一度行ったことがある	276	43.5	32.2	26.8	22.8	21.0	12.0	18.1	13.8	15.2	9.4	9.1	6.2	3.3	6.9	1.1	1.1	0.0	0.4	10.5	
	行ったことはない	345	36.8	33.0	22.6	10.7	13.3	12.8	6.4	9.3	6.4	11.0	7.5	3.5	2.0	2.0	3.5	0.3	2.0	0.0	19.7	
	行ってみたい	422	60.7	41.0	39.1	39.3	31.3	33.2	25.4	27.0	22.0	16.8	15.9	12.3	9.2	8.5	7.1	4.3	3.1	2.1	3.1	
	まあ行ってみたい	653	48.4	33.8	25.3	26.0	20.1	16.8	16.7	14.5	11.8	10.3	7.5	6.4	5.7	3.2	3.2	0.6	1.8	0.8	8.3	
	どちらともいえない	230	32.2	29.6	20.9	9.6	12.6	9.6	7.8	7.0	9.6	7.4	3.5	5.7	3.0	2.6	1.3	1.3	0.0	0.4	20.4	
向別	あまり行きたくない	66	22.7	22.7	16.7	9.1	4.5	6.1	6.1	4.5	6.1	9.1	4.5	1.5	3.0	1.5	3.0	1.5	0.0	0.0	25.8	
	行きたくない	12	8.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	

【属性別傾向】

性・年代別にみると、訪問・購買意向4位～7位の「宇奈月温泉」「蜃気楼」「五箇山合掌造り」「おわら風の盆」など観光名所への訪問意向は、男女とも年齢の上昇に伴って高くなっており、50才以上になると「ます寿し」や「ホタルイカ」の購買意向を上回って、これらの資源が2位～3位を占めるようになってきている。いずれも「立山黒部アルペンルート」に次いで、男性の50～59才や女性60～69才では「宇奈月温泉」(40.9%、38.5%)が、男性の60～69才では「宇奈月温泉」(50.0%)、「五箇山合掌造り」(42.6%)が、女性の50～59才では「おわら風の盆」(41.8%)がそれぞれ4～5割前後で続いている。なお、女性の20～29才では「海洋深層水」の利用意向が24.8%にのぼり、他の年代に比べて高いだけでなく、この層で3番目に利用意向の高い資源となっている。

北陸との関与度別にみると、「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層よりも「何回か行ったことがある」層の意向の方が高いのは、「立山黒部アルペンルート」「宇奈月温泉」「五箇山合掌造り」である。一方、「自分・家族が北陸出身/住んでいたことがある」層では、「ます寿し」(38.1%)と並んで「蜃気楼」(36.5%)が高くなっているほか、「ブリ」(31.7%)も3割を超え、「シロエビ」「海洋深層水」「名水」「富山米」「昆布」などの食にかかわる購買意向において、関与度の低い層に比べて高くなっている。

Q26 富山県の認知資源に対する訪問・購買等意向（MA）

	TOTAL	立山黒部アルペンルート	ます寿し	ホタルイカ	宇奈月温泉	蜃気楼	五箇山合掌造り	おわら風の盆	ブリ	シロエビ	海洋深層水	名水	富山米	昆布 <sup>※</sup>	国宝瑞龍寺	くすり	砺波の散居村	富山ライトレール	ノーベル街道	この中には1つもない
TOTAL	1,383	47.9	34.6	28.1	26.3	21.3	20.0	17.2	16.5	14.2	11.6	9.2	7.8	6.1	4.6	4.0	1.9	1.8	1.1	10.1
京浜 計	759	47.2	39.1	30.4	23.8	22.3	20.2	18.3	17.4	15.7	12.4	10.4	5.9	7.6	5.7	4.9	2.0	2.0	1.1	10.3
埼玉県	170	50.0	37.6	28.2	22.9	22.4	21.2	17.1	17.6	17.1	11.2	10.6	5.9	7.1	7.1	4.1	1.8	2.4	1.2	7.6
千葉県	116	49.1	29.3	28.4	27.6	19.8	19.0	13.8	14.7	18.1	6.0	8.6	6.9	4.3	3.4	3.4	0.9	1.7	0.0	11.2
東京都	278	44.2	38.8	32.0	23.0	22.7	20.9	19.8	18.7	15.1	14.0	11.9	5.8	8.3	6.1	6.1	2.2	1.8	1.8	12.2
神奈川県	195	47.7	46.7	31.3	23.6	23.1	19.0	20.0	16.9	13.8	14.9	9.2	5.6	9.2	5.1	4.6	2.6	2.1	0.5	9.2
東海 計	223	42.6	30.9	22.0	28.7	25.6	16.1	19.7	13.9	14.3	9.9	8.1	12.1	3.1	4.0	2.7	1.8	0.4	0.9	10.8
愛知県	178	42.1	29.8	24.2	29.2	26.4	15.7	19.7	13.5	15.2	8.4	7.9	10.1	3.4	4.5	2.8	1.7	0.0	1.1	10.7
三重県	45	44.4	35.6	13.3	26.7	22.2	17.8	20.0	15.6	11.1	15.6	8.9	20.0	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	0.0	11.1
京阪神 計	401	52.1	28.2	27.2	29.7	17.2	21.7	13.7	16.2	11.5	11.2	7.5	9.0	5.0	3.0	3.2	1.7	2.2	1.2	9.2
京都府	76	50.0	30.3	28.9	28.9	14.5	22.4	17.1	22.4	13.2	10.5	7.9	6.6	6.6	1.3	5.3	2.6	3.9	2.6	10.5
大阪府	206	50.5	29.1	25.7	29.1	19.9	20.4	13.6	15.5	10.2	12.6	9.7	9.2	5.8	3.4	3.9	1.5	1.9	1.0	9.7
兵庫県	119	56.3	25.2	28.6	31.1	14.3	23.5	11.8	13.4	12.6	9.2	3.4	10.1	2.5	3.4	0.8	1.7	1.7	0.8	7.6

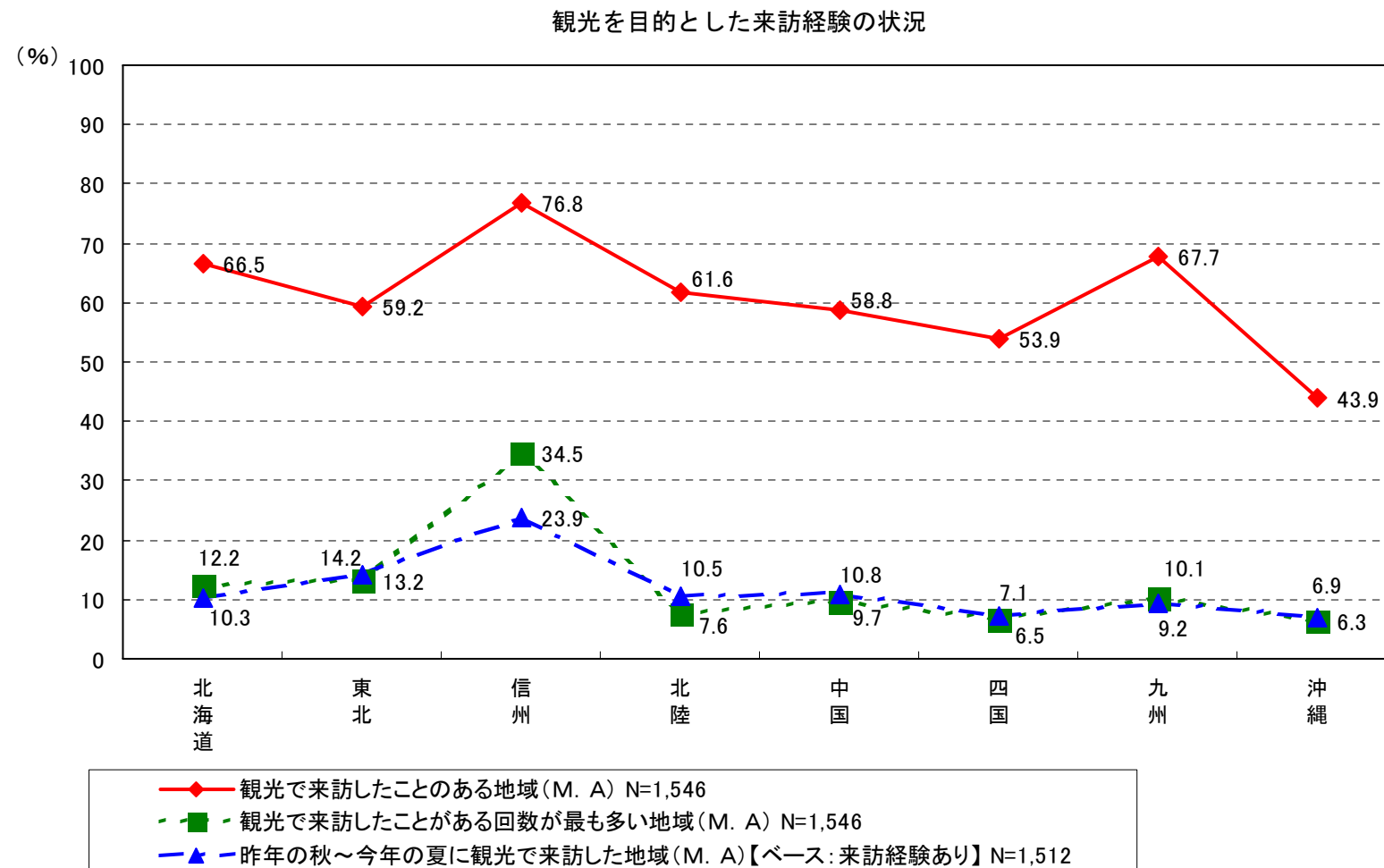
【地域別傾向】

居住地域別にみると、3地区とも、最も高いのは「立山黒部アルペンルート」であるが、次いで、京浜地区では「ます寿し」（39.1%）、「ホタルイカ」（30.4%）となっているのに対し、東海地区では「ます寿し」（30.9%）、「宇奈月温泉」（28.7%）、「蜃気楼」（25.6%）、京阪神地区では「宇奈月温泉」（29.7%）、「ます寿し」（28.2%）、「ホタルイカ」（27.2%）の順となっており、地域の味覚の購買意向は京浜地区の方が高く、観光名所への訪問意向は京阪神地区や東海地区の方が高くなっている。

#### 4. 国内他地域とのイメージ等の比較

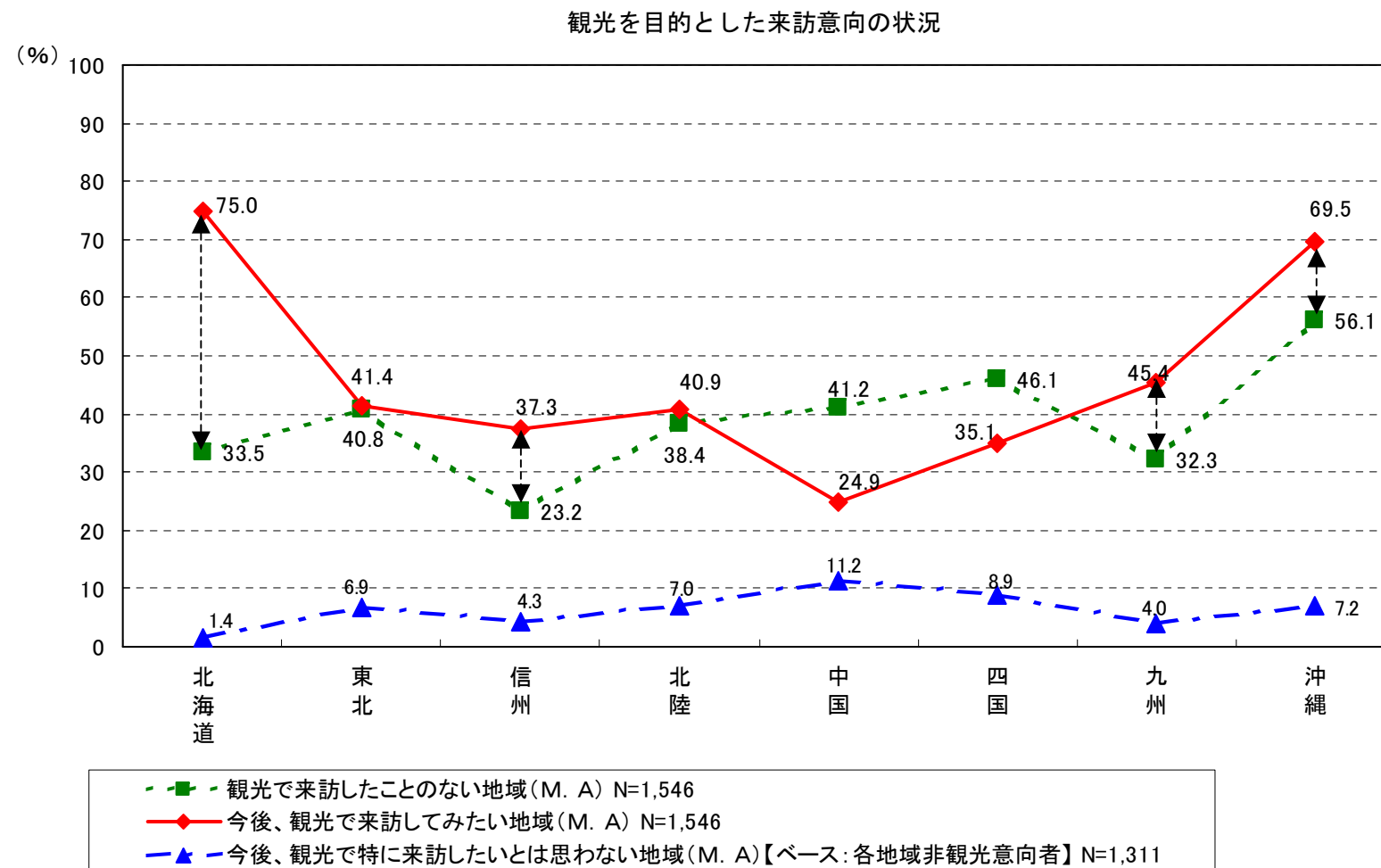
##### Q27～Q29 観光を目的とした来訪経験の状況

観光を目的とした来訪経験の状況をみると、来訪したことのある地域としては「信州」が最も多く76.8%、次いで「九州（67.7%）」、「北海道（66.5%）」となっており、「北陸」は61.6%であった。また、来訪経験の回数が最も多い地域は、「信州」が34.5%と特に多く、「北海道」が12.2%となっており、「北陸」は7.6%にとどまった。直近（昨年秋～今年の夏）の来訪状況については、やはり「信州」が23.9%と最も多く、「東北」が14.2%、「北陸」は10.5%であった。



Q30～31 観光を目的とした来訪意向の状況

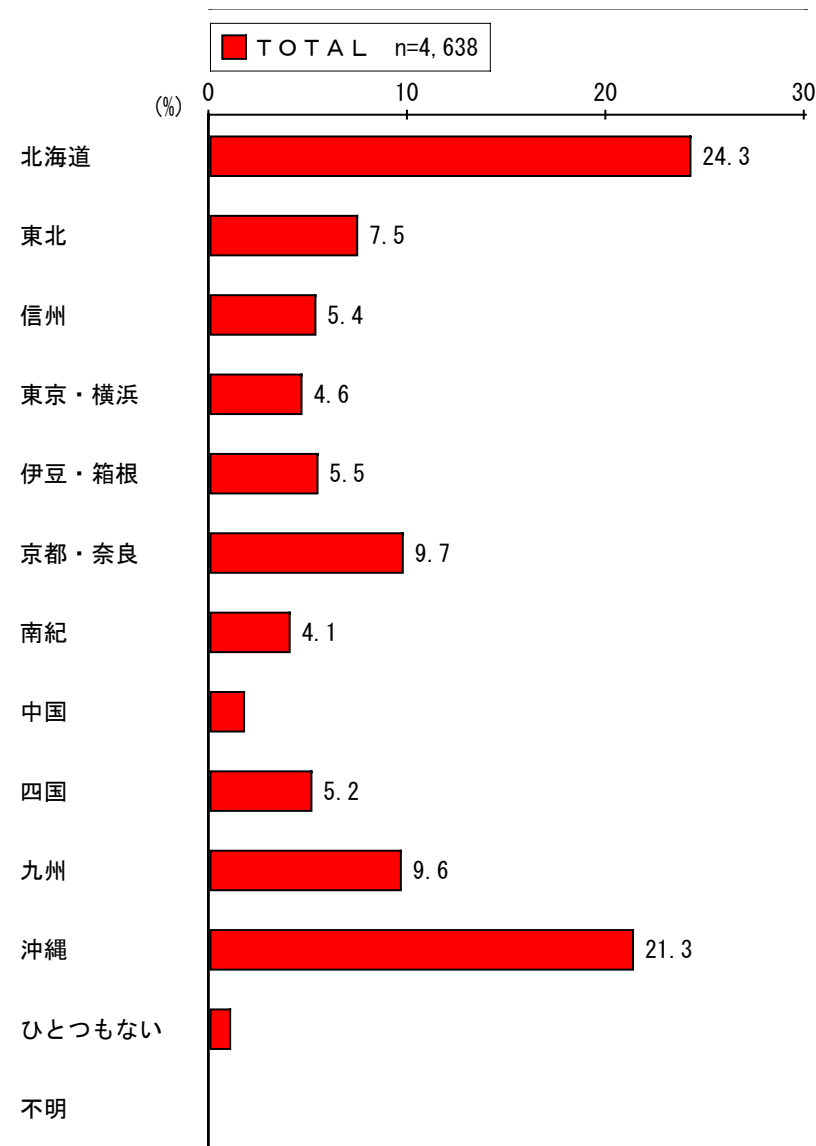
観光を目的とした場合の今後の来訪意向を地域別にみると、「北海道」が最も多く75.0%、次いで「沖縄」が69.5%、「北陸」は40.9%となっている。また、来訪経験はないが、今後來訪してみたいと思う地域の状況（将来的なポテンシャルの大きさ）は、下図矢印（今後の来訪意向と来訪未経験の差）で示される。この差が最も大きいのは「北海道」、次いで「信州」、「九州」、「沖縄」と続き、「北陸」は両者がほぼ同水準となっている。



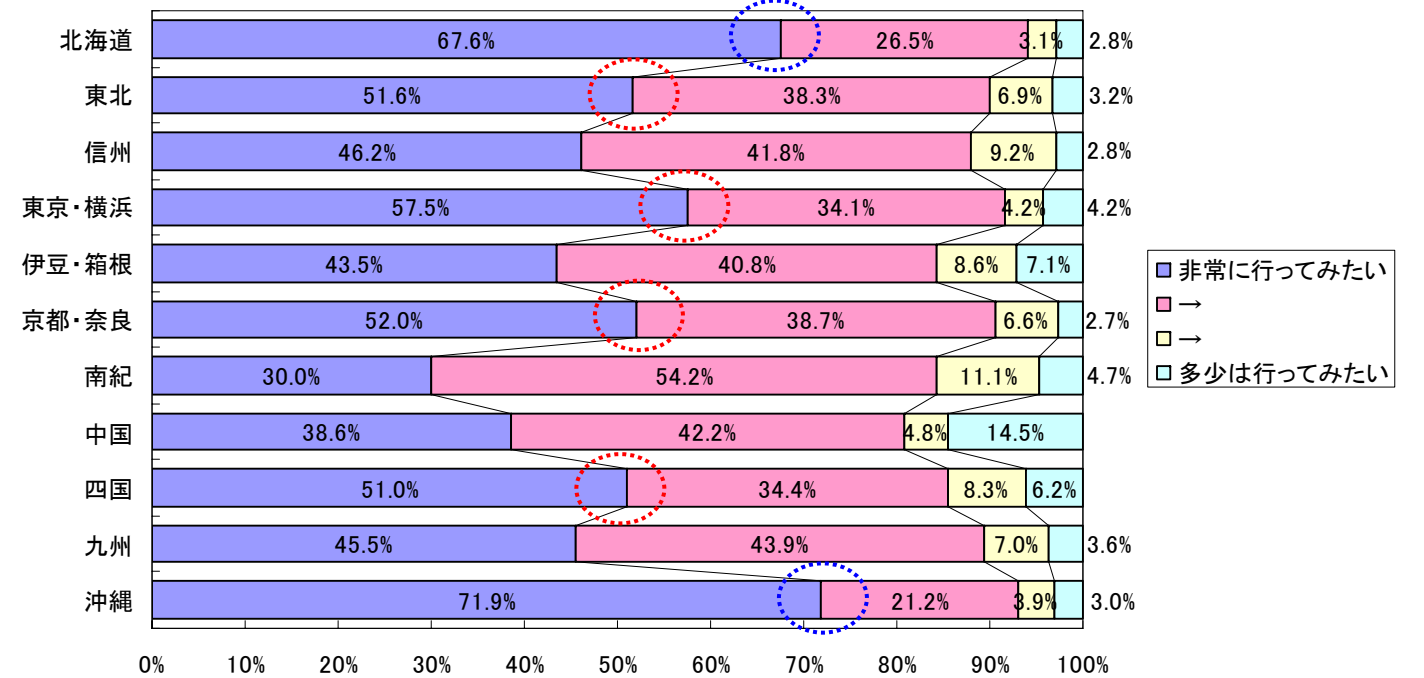
Q32～Q33 北陸以外の地域への来訪意向

北陸以外の地域への来訪意向をみると、「北海道」が最も多く24.3%、次いで「沖縄」が21.3%、「京都・奈良」(9.7%)、「九州」(9.6%)となっている。また、それぞれの地域について、行ってみたい度合いを尋ねたところ、「非常に行ってみたい」とした人が、「北海道」、「沖縄」だけでなく、「東京・横浜」、「京都・奈良」「東北」「四国」も比較的多くなっていることがわかる。

～北陸以外の地域への来訪意向（件数ベース）～



～北陸以外の地域へ行ってみたい程度（件数ベース）～



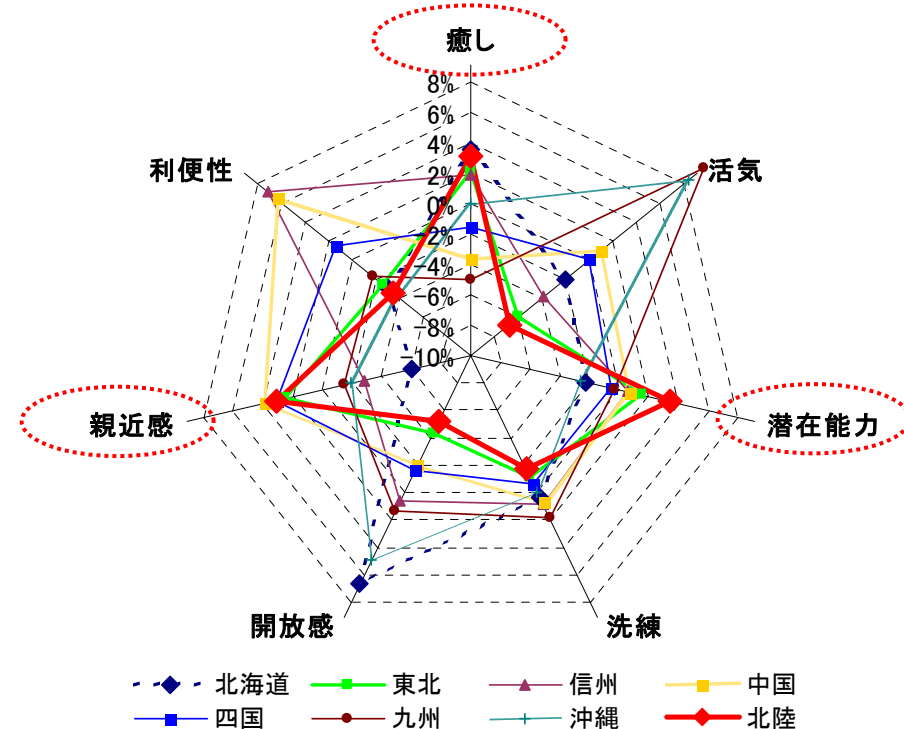


Q3 4 各地域のイメージ比較

～イメージ項目の因子分析結果～

【1軸】癒し		【2軸】活気		【3軸】潜在能力		【4軸】洗練		【5軸】開放感		【6軸】親近感		【7軸】利便性	
癒される	0.800	明るい	0.749	優秀な人材が多い	0.711	センスが良い	0.642	開放的	0.558	庶民的である	0.664	近い	0.734
ゆったりしている	0.769	活気がある	0.745	勤勉である	0.680	先進的	0.518	快適	0.488	気さくである	0.600	便利	0.649
人情豊かである	0.707	あたたかい	0.501	健康的である	0.412	快適	0.426	広い	0.485	人情豊かである	0.360	先進的	0.362
伝統を重んじる	0.706	先進的	0.404	気品がある	0.383	気品がある	0.413	豊か	0.413	素朴である	0.295	明るい	0.271
美しい	0.613	開放的	0.380	素朴である	0.375	豊か	0.381	健康的である	0.373	開放的	0.289	センスが良い	0.208
素朴である	0.545	広い	0.349	美しい	0.289	便利	0.371	美しい	0.255	健康的である	0.286	快適	0.201
気さくである	0.417	センスが良い	0.315	伝統を重んじる	0.256	開放的	0.266	明るい	0.243	ゆったりしている	0.240	活気がある	0.191
気品がある	0.413	快適	0.277	庶民的である	0.245	活気がある	0.235	ゆったりしている	0.198	癒される	0.229	あたたかい	0.131
庶民的である	0.406	便利	0.255	センスが良い	0.216	優秀な人材が多い	0.210	庶民的である	0.183	勤勉である	0.199	気さくである	0.130
豊か	0.400	気さくである	0.249	先進的	0.214	気さくである	0.183	活気がある	0.179	あたたかい	0.143	開放的	0.115
健康的である	0.366	近い	0.210	気さくである	0.204	あたたかい	0.179	あたたかい	0.164	快適	0.129	勤勉である	0.107
勤勉である	0.325	豊か	0.206	豊か	0.142	明るい	0.160	素朴である	0.163	優秀な人材が多い	0.101	癒される	0.091
快適	0.285	気品がある	0.206	人情豊かである	0.140	勤勉である	0.158	便利	0.162	明るい	0.101	庶民的である	0.089
あたたかい	0.254	健康的である	0.184	広い	0.128	癒される	0.158	センスが良い	0.150	便利	0.092	優秀な人材が多い	0.085
優秀な人材が多い	0.248	人情豊かである	0.160	便利	0.119	伝統を重んじる	0.123	先進的	0.149	先進的	0.083	広い	0.074
センスが良い	0.173	美しい	0.160	活気がある	0.117	美しい	0.098	気さくである	0.137	広い	0.081	気品がある	0.072
活気がある	0.158	癒される	0.143	癒される	0.112	人情豊かである	0.084	癒される	0.136	活気がある	0.064	豊か	0.063
広い	0.135	優秀な人材が多い	0.141	快適	0.079	ゆったりしている	0.071	優秀な人材が多い	0.119	近い	0.049	健康的である	0.058
開放的	0.132	庶民的である	0.129	あたたかい	0.073	近い	0.054	人情豊かである	0.084	センスが良い	0.026	人情豊かである	0.050
明るい	0.058	ゆったりしている	0.114	ゆったりしている	0.069	健康的である	0.026	近い	0.039	伝統を重んじる	0.023	美しい	0.046
便利	0.056	伝統を重んじる	0.044	近い	0.053	広い	0.012	勤勉である	0.027	豊か	0.010	ゆったりしている	0.037
近い	0.046	勤勉である	0.021	明るい	0.039	庶民的である	-0.033	気品がある	-0.001	気品がある	-0.008	素朴である	0.001
先進的	-0.063	素朴である	-0.028	開放的	-0.004	素朴である	-0.159	伝統を重んじる	-0.027	美しい	-0.062	伝統を重んじる	-0.009

～各軸上位2項目の平均値の地域間比較（全国平均との差）～



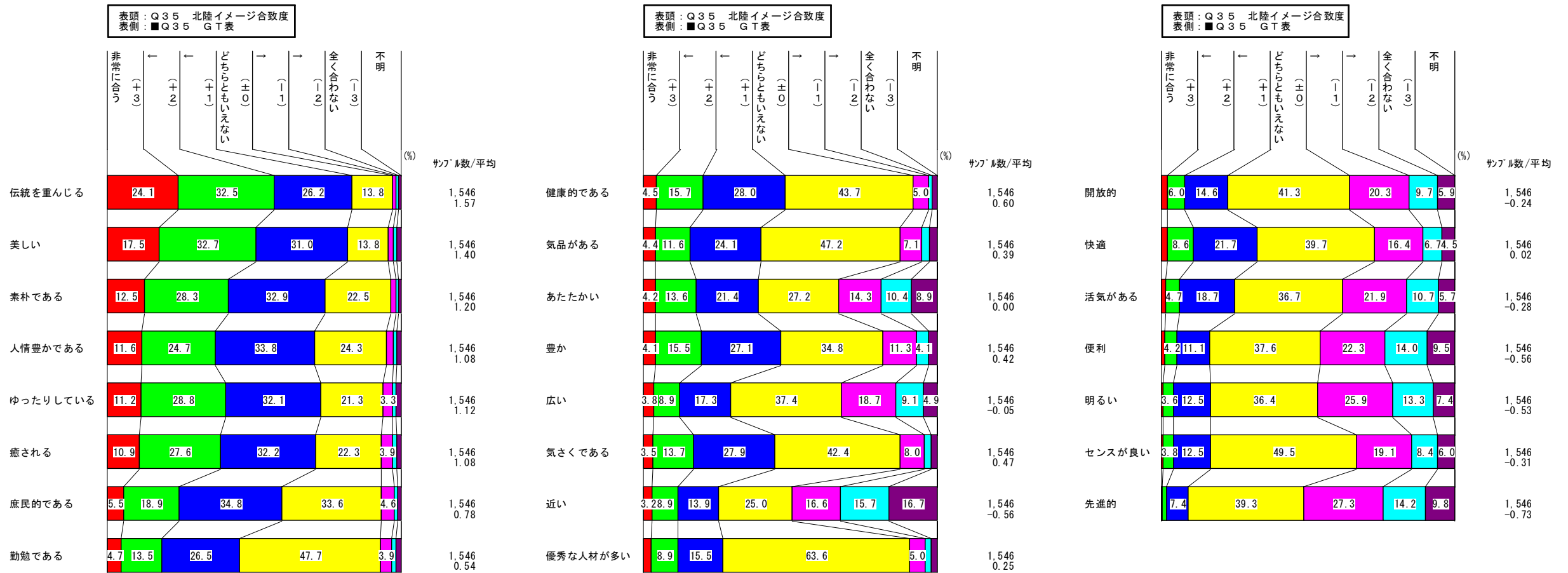
各地域のイメージを比較するにあたり、比較容易性を高めるため、数多くあるイメージ項目の背後に存在する共通因子の抽出を行った（因子分析）。その結果、上の表に示すとおり、7つの因子が抽出された。これに基づき、各地域のイメージを比較したのが左のレーダーチャートである。各軸の数値は、上表において各軸の上位2項目の平均をとり、さらにそれらを全国平均との差で示したものである（標準化）。

北陸の特徴（赤字太線）をみると、「潜在能力」に関して、他地域より強いイメージを持たれていることがわかる。また、「癒し」や「親近感」についても比較的強いイメージがある。反対に、「活気」、「利便性」、「開放感」は、他地域に比べると、あまりイメージがないことがわかる。また、東北と同じような傾向を示していることも特徴的である。

### Q35 北陸のイメージ合致度

各イメージ項目がどの程度北陸に合致しているかを尋ねたところ、最もイメージに合致しているのは「伝統を重んじる」(24.1%)、次いで「美しい」(17.5%)、「素朴である」(12.5%)であることがわかった。反対に、「先進的」、「センスが良い」、「明るい」といったイメージは弱くなっており、いずれも3%未満にとどまった。(※値はいずれも、「(北陸のイメージに) 非常に合う」とした割合)

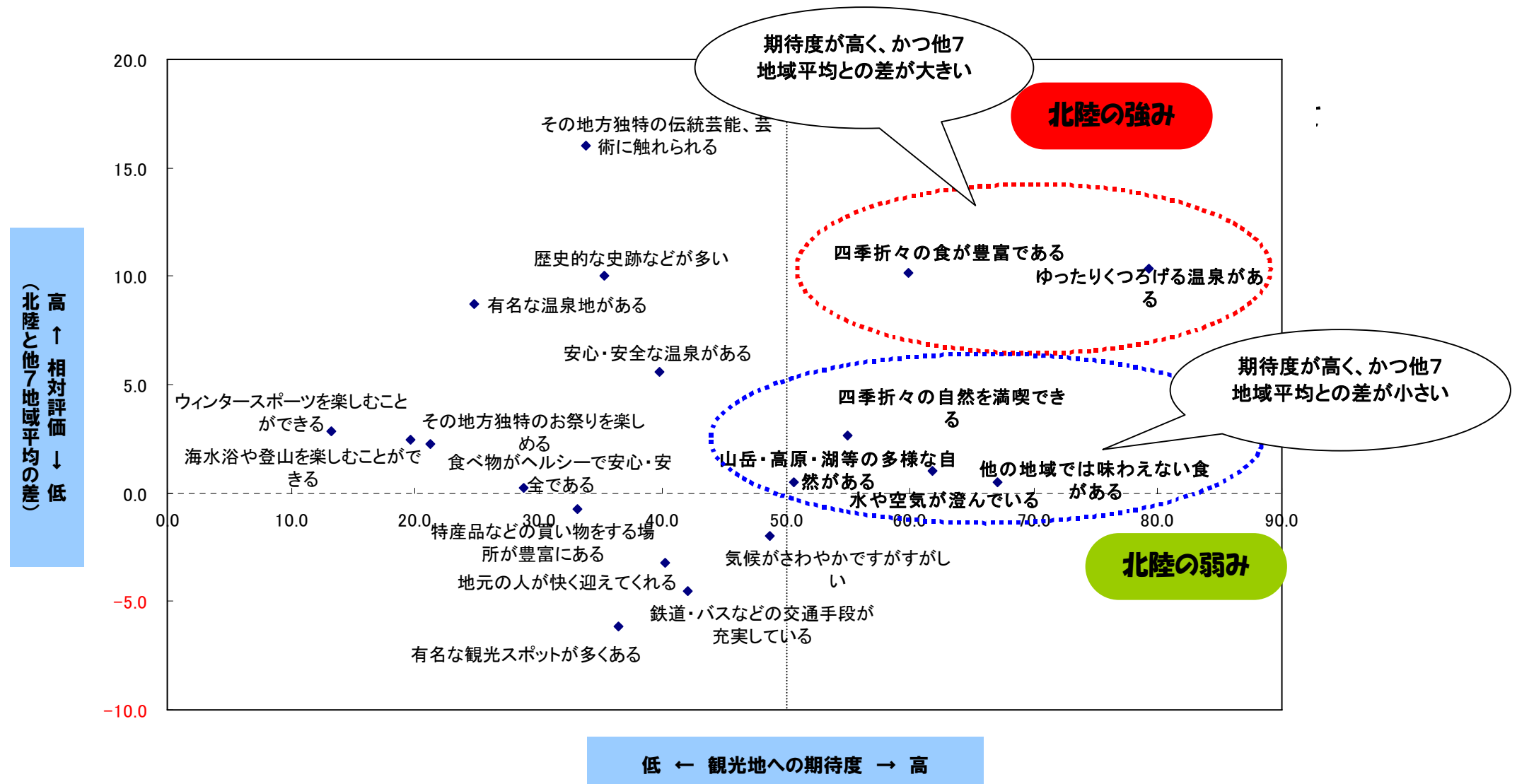
### 北陸のイメージ合致度の状況



Q36～37 観光地としての北陸地域の強み／弱み

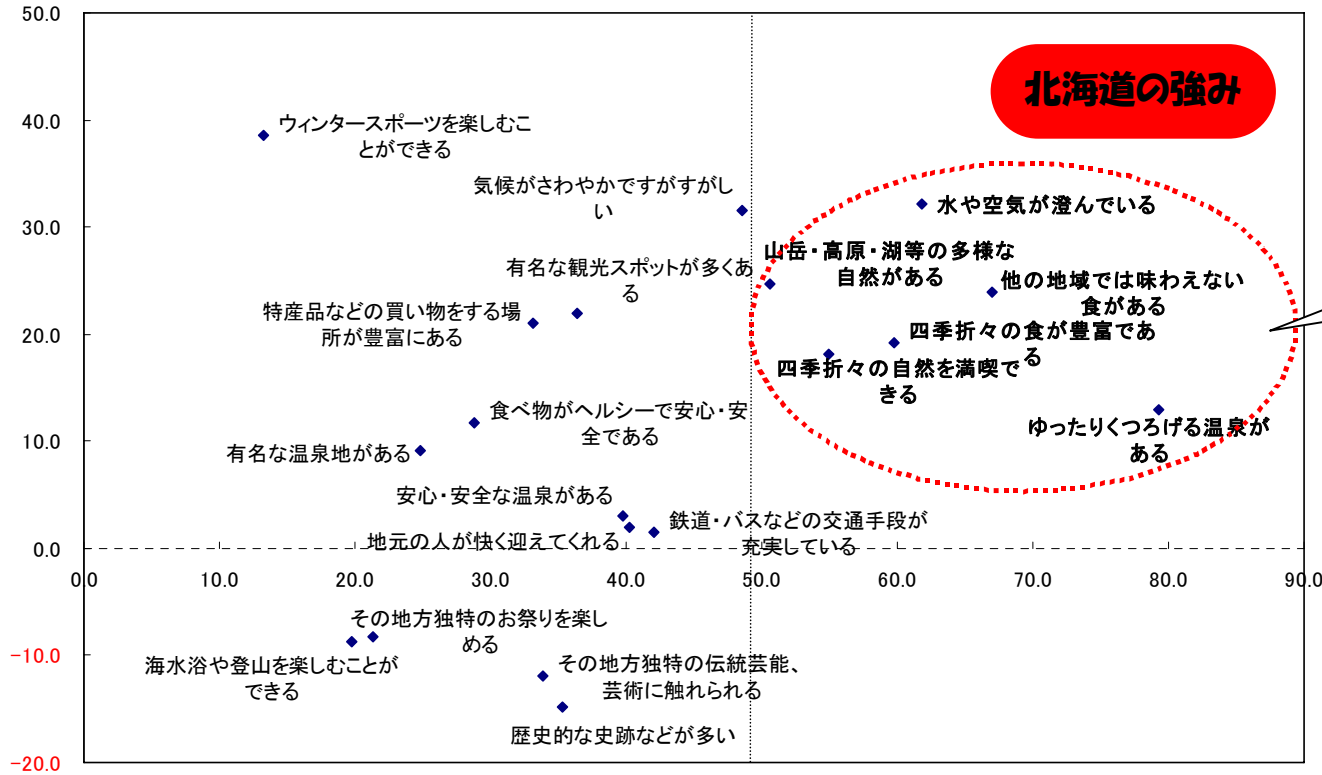
観光地としての北陸の強みおよび弱みについて分析したのが下図である。縦軸は、観光地としての各地域の評価結果を元に、北陸と他7地域の平均の差を示している。値が大きいほど、他地域に比べて北陸の評価が高い項目ということになる。横軸は、観光地というカテゴリに対して一般的に期待される度合いを示している。値が大きいほど、観光地に必要とされる度合いが強い項目であることを示す。これら2軸が交差することによって出現する4象限のうち、右上は「北陸の相対評価が高く」かつ「観光地として期待される度合いが強い」項目、すなわち、“北陸の強み”として捉えることができる。一方、右下は「北陸の相対評価が低い」にもかかわらず「観光地として期待される度合いが強い」項目、すなわち、“北陸の弱み”として捉えられる。

この考え方に基づいて、結果をみると、観光地としての北陸の強みは、「四季折々の食が豊富である」、「ゆったりとくつろげる温泉がある」ということがわかる。また、厳密にみると、右下の象限には項目が1つもないため弱みはないということになるが、敢えて境界線に近い項目を挙げると「山岳・高原・湖等の多様な自然」、「水や空気が澄んでいる」等がある。ただし、本分析は比較対象を北陸以外の7地域平均としているため、比較対象地域をある特定の競合地域に絞り込んだ場合、また別の結果が得られるであろうことに留意しておく必要がある。



【参考】観光地としての北海道の強み／弱み

(北海道と他7地域平均の差)  
高↑ 相対評価 ↓ 低



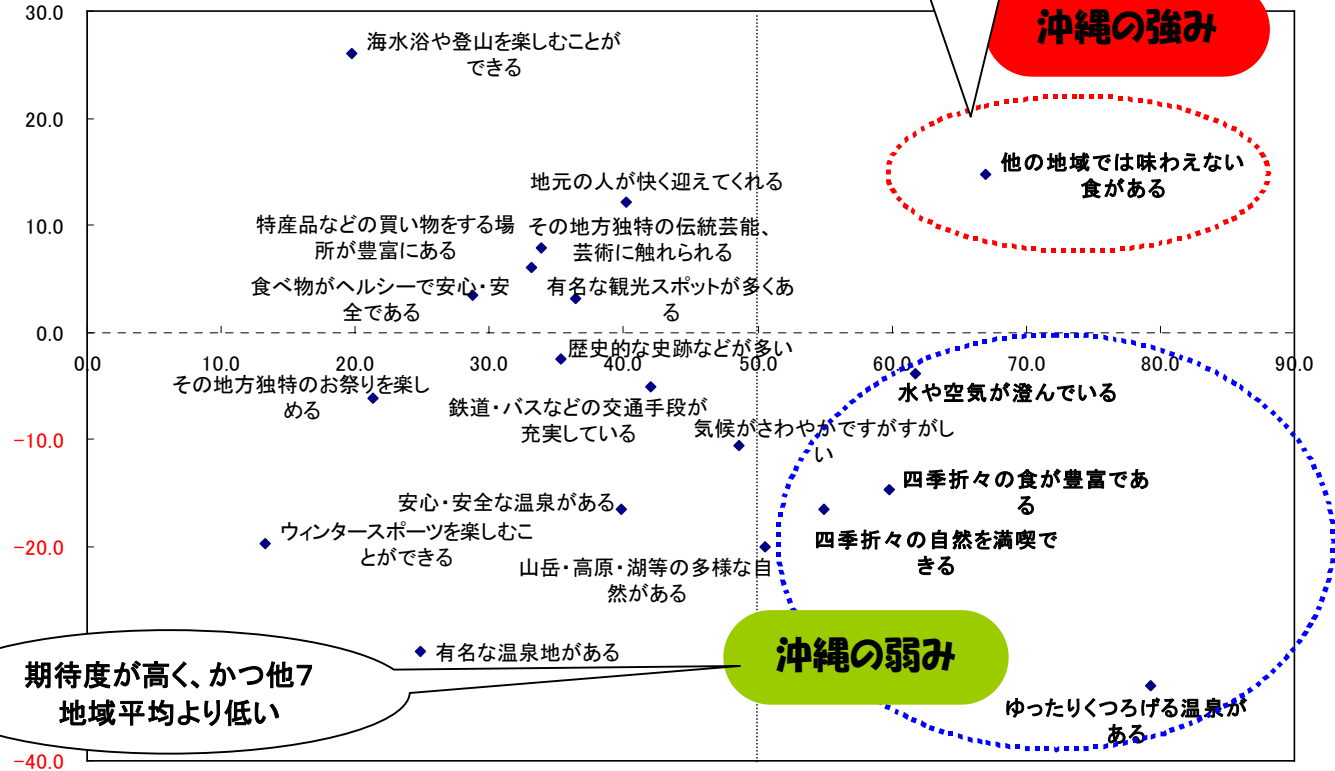
低 ← 観光地への期待度 → 高

※※留意点※※

本分析は、あくまで今回の調査項目の範囲内における結果であることに留意が必要である。たとえば、一般的に、沖縄の特徴としてイメージされやすいと思われる「マリンスポーツを存分に楽しむことができる」といった項目を盛り込めば、分析結果上、それが沖縄の強みとして抽出されるであろうことは想像に難くない。

(沖縄と他7地域平均の差)  
高↑ 相対評価 ↓ 低

【参考】観光地としての沖縄の強み／弱み



期待度が高く、かつ他7地域平均より低い

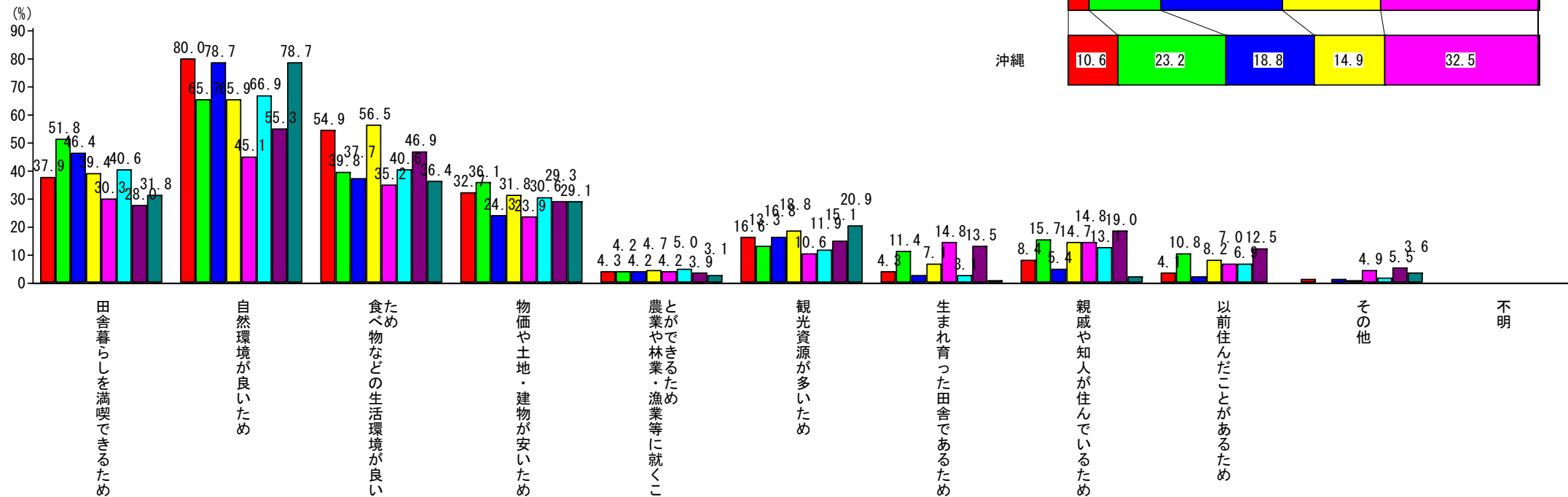
低 ← 観光地への期待度 → 高

Q38～39 地域別居住意向とその理由

各地域への居住意向についてみると、「沖縄」が最も多く10.6%、次いで「北海道」(9.1%)となっている。「北陸」、「まあ住んでみたい」まで合わせると、約1割が今後の居住意向を持っていることがわかる。

また、各地域に住んでみたい理由を尋ねたところ、「北陸」への居住を希望する理由として多いのは、「自然環境が良いため」(65.9%)、「食べ物などの生活環境が良いため」(56.5%)となっている。

～各地域に住んでみたい理由～



～地域別にみた居住意向～

